



鹿児島市のチョウ・トンボの今昔

ーチョウ・トンボから生物多様性を考えるー



平成 27 年 3 月

この冊子は鹿児島市生物多様性地域戦略に基づく
平成 26 年度鹿児島市生物多様性地域戦略推進事業により、
鹿児島昆虫同好会が編集したものです。

目次

<口絵>身近なチョウたち・・・・・・・・・・・・・・ i

<口絵>身近なトンボたち・・・・・・・・・・・・・・ vii

まえがき・・・・・・・・・・・・・・ 1

チョウはどんな生き物か・・・・・・・・・・・・・・ 3

鹿児島市の環境変化とチョウたちの対応・・・・・・・・・・・・・・ 6

鹿児島のチョウを調べた記録・・・・・・・・・・・・・・ 9

鹿児島市にはどんなチョウがいるか？・・・・・・・・・・・・・・ 11

森のチョウたち（城山）・・・・・・・・・・・・・・ 16

草原のチョウたち（千貫平）・・・・・・・・・・・・・・ 20

桜島のチョウたち・・・・・・・・・・・・・・ 24

<コラム>鹿児島市における絶滅危惧種のチョウ・・・・・・・・・・・・・・ 25

<コラム>ウォンテッド！鹿児島市で探して欲しいチョウ・・・・・・・・・・・・・・ 26

人里のチョウたち（新団地：原良団地）・・・・・・・・・・・・・・ 27

人里のチョウたち（新団地：皇徳寺ニュータウン）・・・・・・・・・・・・・・ 32

人里のチョウたち（旧市街地：薬師町）・・・・・・・・・・・・・・ 39

<コラム>武岡のチョウ・・・・・・・・・・・・・・ 41

<コラム>水上坂のチョウ・・・・・・・・・・・・・・ 42

<コラム>鹿児島市のタイワンツバメシジミ・・・・・・・・・・・・・・ 43

<コラム>鹿児島市唐湊のチョウとトンボ・・・・・・・・・・・・・・ 45

鹿児島のチョウの食餌植物・・・・・・・・・・・・・・ 46

鹿児島市のチョウの記録一覧・・・・・・・・・・・・・・ 55

鹿児島市のトンボ・・・・・・・・・・・・・・ 117

気をつけて探して欲しいトンボたち・・・・・・・・・・・・・・ 159

県庁の池のトンボ

ー平成 16～17 年〔市街地のオアシス〕に出現したトンボ類ー・・・・・・・・・・・・・・ 161

〔総括と提案〕

鹿児島市のチョウやトンボと、どのように付き合うか・・・・・・・・・・・・・・ 165

執筆者一覧・・・・・・・・・・・・・・ 175

編集後記・・・・・・・・・・・・・・ 175

<表紙写真の説明>

左上) サツマシジミ（撮影：金井賢一）

右上) ベニトンボ（撮影：松比良邦彦）

左下) キイロサナエの羽化（撮影：江平憲治）

右下) タテハモドキ（撮影：田中章）

鹿児島市のチョウ・トンボの今昔

ーチョウ・トンボから生物多様性を考えるー

発行日：平成 27 年 3 月

発行者：鹿児島市 環境局 環境部 環境保全課

〒892-8677 鹿児島市山下町 11-1
Tel 099-216-1298 / FAX 099-216-1292
e-mail kankyohozen@city.kagoshima.lg.jp

編集者：鹿児島昆虫同好会（郵便振替口座 02030-0-5434）

〒899-4321 霧島市国分広瀬 2-32-21 金井賢一方
Tel 090-4996-4068
e-mail viola-kk@po.synapse.ne.jp

この冊子は鹿児島市生物多様性地域戦略に基づく
平成 26 年度鹿児島市生物多様性地域戦略推進事業により、
鹿児島昆虫同好会が編集したものです。

身近なチョウたち

校庭や通学路，庭や公園などで見られるかもしれません。「チョウ」ではなく，「なんていうチョウ？」という気持ちで，観察してみましょう。（ ）内は撮影者を示します。



チャバネセセリ（田中 章）



イチモンジセセリ（金井賢一）



クロボシセセリ（田中 章）



クロセセリ（金井賢一）



ジャコウアゲハ（田中 章）



アオスジアゲハ（田中 章）



アゲハ (田中 章)



キアゲハ (金井賢一)



モンキアゲハ (田中 章)



カラスアゲハ (田中 章)



モンシロチョウ (金井賢一)



スジグロシロチョウ (田中 章)



モンキチョウ (田中 章)



ツマキチョウ (江平憲治)



ムラサキツバメ (田中 章)



ルリシジミ (田中 章)



ヤクシマルリシジミ (田中 章)



サツマシジミ (金井賢一)



ウラナミシジミ (田中 章)



ツバメシジミ (田中 章)



ヤマトシジミ (金井賢一)



クロマダラソテツシジミ (金井賢一)



ベニシジミ (田中 章)



ウラギンシジミ (田中 章)



アサギマダラ (田中 章)



ツマグロヒョウモン (金井賢一)



コミスジ (田中 章)



キタテハ (田中 章)



タテハモドキ (田中 章)



イシガケチョウ (金井賢一)



ルリタテハ (金井賢一)



アカタテハ (田中 章)



ヒメウラナミジャノメ (金井賢一)



コジャノメ (田中 章)



クロヒカゲ (田中 章)



クロコノマチョウ (金井賢一)

身近なトンボたち

写真解説の（ ）は撮影者を示します。



ウスバキトンボ

冬季を除き，最も普通に見られる。世界で最も広く分布し，移動性が強く南方から飛来し，全国各地でよく見られる。しかし，越冬できないため定着はしていない。(江平憲治)



シオカラトンボ

平地から山地の池沼や湿地，水田などに普通に見られる。オオシオカラトンボに比べて明るい開けた環境を好む。(江平憲治)



ハグロトンボ

植生の多い河川の中流域や用水路，溝川などに生息する。普通種だが，河川改修工事などの影響を受け易い。(江平憲治)



アオモンイトトンボ

イトトンボ類の中で，最も普通に見られる種。水生植物の多い池沼などの水辺の草間に多い。(松比良邦彦)



リュウキュウベニイトンボ

植生の多い池沼などに普通に見られる。(江平憲治)



ハラボソトンボ

南方系のトンボで、近年市内各地の池や溝川でも普通に見られるようになった。(江平憲治)



ベニトンボ

南方からの移入種だが、池沼や河川の淀み、プールなどで普通に見られる。(江平憲治)



ギンヤンマ

明るい池沼や人工池などで普通に見られる。(今村久雄)



チョウトンボ

樹林に囲まれた池沼や溝川などに生息している。成虫は6月～10月に見られる。(江平憲治)



オオシオカラトンボ

周囲に樹林のある水田や湿地、池沼などに普通に見られる。(江平憲治)

まえがき

鹿児島昆虫同好会 福田 晴夫

これは鹿児島市が企画した「生物多様性保全推進事業」（平成 26 年度）に応募し、採用された活動のレポートである。市は同年 3 月に「生物多様性地域戦略」を策定しており、それに基づく新事業としてこれを企画したと理解したい。

近年、自然環境の保護に関する事業や条例は多い。各種の保護活動や採集禁止条例などがその例であるが、そのベースとなるフィールドでの動植物調査への理解、促進は極めて不十分と、かねがね気になっていた。ところが、本事業は対象活動の 1 番目に「野生動植物の調査研究に関する活動」を挙げており、これは「身近な虫たちの記録を残す」という本会のモットーに合致する。ということで、期間も予算も満足すべきものではないが、鹿児島市在住の有志でトライしてみた。

素材はチョウとトンボに限定した。陸生で食植性のチョウ類と、半水生で肉食・雑食性のトンボ類を選べば、陸地と水辺の環境の様子が、ある程度は分かるはずである。両者とも昆虫の中では超大型で、派手な色のものが多く、昼間に飛び回ってよく目につくから、記録が多い。

彼らはヒトよりずっと長く地球上で生き続けてきた。トンボは 3 億年前に、チョウは 1 億年前に出現している。ヒトはわずか 15 万年前に誕生したのだが、すごい勢いで地球表面の攪乱を始め、そのとばっちりを受けて、チョウやトンボたちの様子が変わってきた。ヒ

トの攪乱というのは、何も虫たちを意識し、彼らの生息地を引っかき回して、壊したり消滅させたりするという意味ではなく、私たちが、自分たちの生活のためにごく普通に行っている自然環境への働きかけ-----道や家を造り、水道を引き、野菜を作り、庭掃除をするなど-----のことである。いったい私たちの住む鹿児島市ではどうなっているか。チョウやトンボの生活が変わるほど環境が変化したのなら、ヒトは大丈夫か、というのが、今回鹿児島市から受けた課題であろう。

思えば、約 2 万 9000 年前の始良カルデラの大噴火で生物がいなくなった鹿児島県本土に、再度ヒトが移り住んでから、さまざまなことはあったのだが、鹿児島の自然環境の激変が起こったのは、つい先年、昭和 30～40 年代の経済の高度成長期であった。私たちはいったい何をしでかしたというのか。それも改めて総括したかった。

その結果、科学的に面白い発見もありそうだが、それは別な機会に譲り、本稿では、ヒトと虫たちとの関わり方について、私たちが鹿児島市民にもっとも訴えたいことを平易な言葉でまとめることにした。

このような機会を与えられ鹿児島市の当局に感謝の意を表しつつ、まずは虫たちの言い分を聞き、それに私たちヒトの言い分を書こう。そして今後チョウやトンボたちとどう付き合うか、それとももう付き合わないことにするかを市民の方々に回したい。

チョウの部

チョウはどんな生きものか？

福田 晴 夫

チョウは羽があって、自由にどこでも飛び回れていいな、と思う人が多いかもしれないが、彼らもそれなりに苦労している。食べ物（花蜜、樹液、腐果、動物死体、アブラムシの分泌物、湿地の塩類など）や休む場所（止まり場）も必要だし、子孫を残すために配偶者も探し、交尾を済ませた雌は産卵するための食餌植物（食草、食樹）も探さねばならない。変温動物だから、体温調節のため日向と日陰をうまく飛び分ける工夫もいる。もちろん雨風も気になるが、場合によっては新しい生息地を求めて、遠くまで移動しなくていけない。彼らがどの程度の範囲を飛び回れるかは、ヒトの攪乱で環境が激変する現在、とても大事な能力になっている。

卵は植物の葉、つぼみ、小枝などに産み付けられ、幼虫は毛虫、いも虫で、葉や花などを食う。そして蛹になってから成虫(チョウ)が羽化してくる。

彼らは生活場所で2グループ、森のチョウと草原のチョウとに分けられる。アゲハチョウやツマベニチョウは森のチョウ、キアゲハ

やモンシロチョウは草原のチョウである。

森のチョウ (図1)

幼虫が木の葉や花などを食べ、成虫(チョウ)は森の周辺や中を飛び回る。明るい草原などでは大急ぎで飛んでゆくだけで、ほとんどを森で過ごす。鹿児島県には森が2種類あるので、チョウたちも2グループに分かれる(後記)。

草原のチョウ (図1)

幼虫が草の葉や花などを食ひ、成虫は草原を飛び回り、暗い森に入ることはない。森を越冬場所にするクロコノマチョウなどは少ない例外である。田畑も彼らにとっては、ヒトの都合で様相が激変する草原となっている。大昔、もともとチョウは全て森のチョウだったらしいが、地球環境の寒冷化と乾燥化で草原が出現し、それに伴って森の仲間から別れてしまったらしい。

ところで、森のチョウ、2群は次のようなものである。

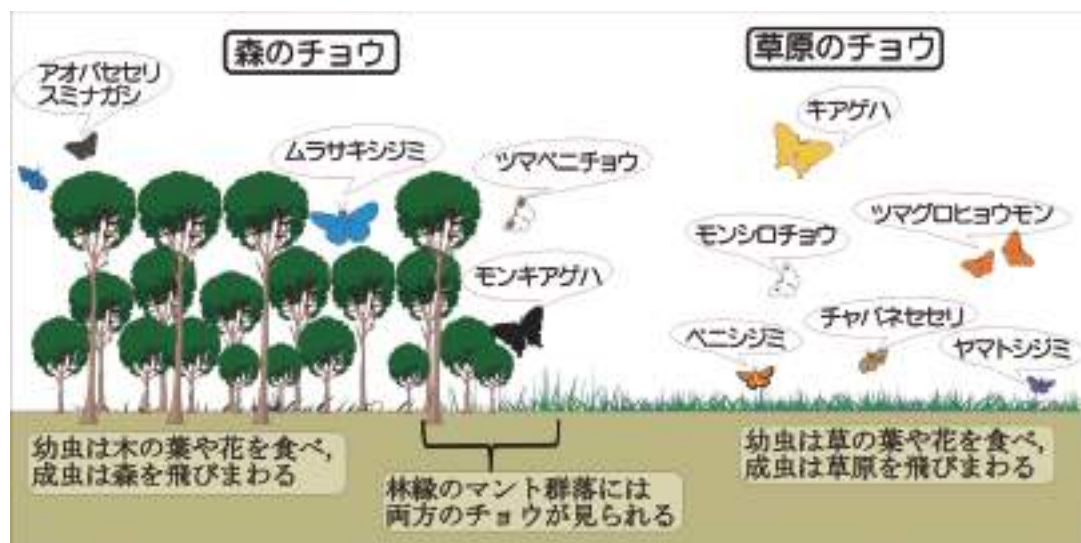


図1. 森のチョウと草原のチョウ



図 2. 落葉樹林のチョウ

落葉樹林（温帯林）のチョウ（図 2）

この樹林にはコナラ、キハダ、ハルニレなどがあって、鹿児島が寒冷だった時期に多く、今でもその生き残りが見られるが、カラスシジミ、ミヤマセセリなど北方系のチョウにとっては重要な生息地である。林床まで光が入って明るく、ミドリシジミ類、ヒョウモンチョウ類など種類が多い。

常緑（照葉）樹林（暖帯林）のチョウ（図 3）

氷河期が去ってから繁茂した樹林で、鹿児島では現在もっとも多い植物群落である。シイ・カシ類が多いから、ヒトにとっては大事な森だが、林内は薄暗く、チョウの生活圏は樹幹と林縁が主となり、種類数はあまり多くない。ただし、これにエノキ、キハダ、カラスザンショウなどの落葉樹が混生すれば、チョウの世界は賑やかになる。

このようなことは県内のチョウをみても分かることであるが、広く世界を見渡すと、もっと面白くなる。鹿児島市に住む森のチョウと草原のチョウは、どちらが、いつごろ、どこからやって来たのだろうか。

まず分かるのは、今、現在、ここに飛来し、定着できないでいるチョウ（迷チョウ）たちである。これらの迷チョウの故郷は南方の熱帯・亜熱帯で、温暖化が進めばもっと増える



図 3. 常緑樹林のチョウ

かもしれない。これらの中から、タテハモドキは 1950 年代に水稻の早期栽培が始まって食草が増えたので、定着してどんどん北上、北九州まで広がってしまった。クロボシセセリは、なんと 2014 年からどうやら住み着いてしまうらしい。

南方系のチョウには氷河時代が去って温暖化が進むにつれ、南西諸島から鹿児島に侵入し、さらに北上し本州まで到達しているものが多い。モンキアゲハ、ミカドアゲハ、ヤマトシジミなどの他、近年はナガサキアゲハ、ムラサキツバメ、ツマグロヒョウモンなどが有名だ。マレー型チョウ群と呼ぶ。

もちろん、氷河時代の寒冷期には北方系のチョウが落葉樹林や草地に住んでいただろう。鹿児島市にもカラスシジミやキアゲハなどがまだ生き残っている。彼らはユーラシア大陸北部に広く分布していてシベリア型チョウ群と呼ばれる。

この寒冷期の間やその前の温暖期にはシイ・カシ類の照葉樹林が優勢で、キシマミドリシジミなどが舞っていただろう。ヒマラヤ型チョウ群といわれるように、彼らの故郷はヒマラヤ地方から中国南部らしく、今も日本列島の本州中部まで広がっている。お茶やミカンの栽培地帯がそれに当たる。

このようなチョウたちの過去を知ることは、

鹿児島県を自然を理解する上でとても重要なことだと思うが、ていねいに1種ずつそれを見ていくと、その解明は簡単ではない。だから面白い。謎解きにトライする人が増えて欲しい。

備考

- * チョウは昆虫類の中の鱗翅目(りんしもく)という分類群で、セセリチョウ科、アゲハチョウ科、シロチョウ科、シジミチョウ科、タテハチョウ科のように類縁関係で分けられる。
- * 本誌で使用する種の和名は「昆虫の図鑑 採集と標本の作り方」(南方新社, 2012)による。
- * 種の配列は、原則として福田・守山(2013) Satsuma150 号による。
- * 食餌植物は 46 ページからを参照

鹿児島市の環境変化とチョウたちの対応

福田 晴 夫

鹿児島市のチョウやトンボたちの歴史は古い。とくにトンボは3億年前(古生代石炭紀)に出現し、チョウはずっと新しく1億年前(中生代白亜紀)に誕生した。その後日本列島が複雑な動きをしてアジア大陸から分離した後も、彼らはここで世代を継いで来たり、海を越えて新しい仲間も加わったであろう。はるかに遅れて3万年前、鹿児島にヒトがやって来て環境を変え始めてから、チョウやトンボもそれへの対応をせざるを得なくなった。しかし、ヒトが彼らの記録を残し始めてからまだ100年余しかたっていないので、その様子は分かりにくい。だが、現在の虫たちの生活や、地史、植生史、気象、考古学などの知見を参考に検討してみよう。

図 1.

3万年前ヒトが来た頃の想像図である。時は最終氷期の寒冷な時代、城山はその基盤となる城山層が12.5万年前、浅海底に堆積し、その後に隆起し始めたというから、もっと高かったかも知れない。東側には後に鹿児島湾となる浅い湖があった。陸上は温帯林(落葉広葉樹林)が優勢し、ミズナラ、ブナ、キハダなどが、水辺にはヤナギやハルニレも生えていたであろう。南薩一帯には暖帯林(照葉樹林)が、寒冷な気候に耐えてがんばっていたという。そのいくらかが鹿児島市に入り込んでいたかも知れない。ヒトはドングリを採り、イノシシやシカを狩って生活していたが、火を使っていたから、転々とする彼らの生活地の周辺には、いくらかの草地が広がっていただろう。火山活動の影響で、草原や低木林も意外に多かったかもしれない。そのような荒れ地には、コナラやエノキなどが生育する余地があったろう。

そしてここには落葉樹林のチョウ、ミドリシジミ類が樹冠を舞い、エノキにはテングチョウ、ゴマダラチョウチョウ、ヒオドシチョウチョウ、そしてオオムラサキもいたに違いない。ハルニレにはカラスシジミ、シータテ

ハなどが発生し、明るい林床や草地にはヒョウモンチョウ類、ジャノメチョウなどが多かったであろう。

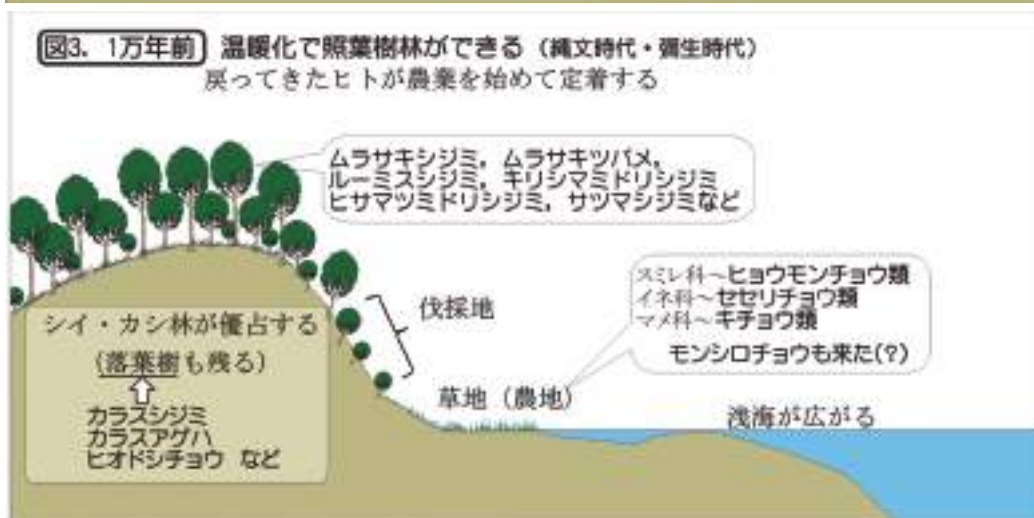
図 2.

ところが2万9千年前の始良カルデラの大噴火で、様相は一変する。噴火はわずか1~2日、長くて1週間程度しかなかったと推定されるが、500℃をこえる膨大な入戸火砕流が堆積して、数十mから最大150mもの現在のシラス台地を形成し、火山灰も降り積もった。樹木は現在の新島付近を中心に放射状になぎ倒され、南九州に住むヒトはもちろん、この地域のすべての動植物が死滅した。ケヤキの化石が8.6万年前の後、小山田の河床に残っていたという。それでもやがて植生が少しずつ回復し、チョウやトンボも戻ってきたが、ヒトが再侵入を果たすまで無人の世界が約1000年間続いたといわれる。

図 3.

約1万年~2000年前、縄文時代から弥生時代の想像図である。温暖化が進行して暖帯林(照葉樹林)が優勢になったこと、そしてヒトが農業を始めたことに特徴がある。城山は7000年以降の温暖期に海岸浸食を受け(縄文海進)、頂上と北部斜面を残して、南部の森林は消滅したという。低地には浅海が広がっていたであろう。桜島は2.6万年前から活動を開始していたのだが、この頃(1.3万年前)に北岳の桜島薩摩という軽石の大噴火があり、南九州全域が軽石に覆われたという。また、7300万年前には鬼界アカホヤ大噴火があり、その幸屋火砕流が南薩、南隅に達し、アカホヤ火山灰は東北地方まで飛んだ。当然鹿児島市の動植物も影響を受けたであろうが、詳細は分からない。桜島起源のテフラ(堆積した火砕物)は17ステージもあるというから、この頃の環境下でのチョウたちの生活は波乱に満ちていたにちがいない。それでも彼らは生き抜いた。

シイ・カシ類の樹冠にはムラサキシジミ、





ムラサキツバメ、ルーミスジミ、キリシマドリシジミ、ヒサマツミドリシジミ、サツマシジミなどが多く、林床にはハナミョウガを食草としてクロセリが、人里にはヤマトシジミなどが生息していた。残存する温帯林や草原には寒冷期時代のチョウたちがまだかなり見られたであろう。

図 4.

鹿児島市のチョウ相がもっとも豊かだった

と思われる時代、昭和の初期、太平洋戦争前から戦中、戦後の昭和 20 年代（1900 年初期～1955 年頃）までの環境風景である。

城山の照葉樹林は西南の役や里山としての伐採、道路開通などで、原生林とはほど遠い状況になっていたが、大木が残っていたし、背後の山並みは連続しており、半島状に市街地に突き出た形になっていた。樹林周辺部はマント植物群落に囲まれ、人里があり、伐採

地、草地、畑地など多様な環境があった。甲突川周辺部には水田、湿地が多かった。市街地は今よりずっと狭く、動物園、鴨池空港などの緑地が多くて、天保山には松林が広がり、海辺は遠浅の砂浜となっていた。これは筆者の小学生から大学生時代の頃の思い出の風景である。このようにいろいろな環境が、チョウの種類や個体数を豊富にしていた。

図 5.

ところが、昭和 30 年代から 50 年（1955 年～1975 年）ごろ、いわゆる日本経済の高度成長期に、これが激変する。ヒトは生活をよりよくするために、自然環境も変えざると得なかった。この変化はあまりにも大きく、速かったので、ヒトは立ち止まってから、愕然と

することになるが、その前の自然の豊かさは、体験なしには分からない面が多いと思う。しかし、その激変の内容をまとめて記述した例は意外に少ない。図 4 と図 5 はそれを説明するものであるが、詳細な解説は最終章【総括と提案】を参照されたい。

謝辞

図は福田の原図をもとに、県立博物館の金井賢一氏を介して、同館の梶井春香さん、齋藤友美さんに作成していただいた。また地史については同館の坂本昌弥氏、武岡台高校の成尾英仁氏から、植生については県立博物館の寺田仁志氏のご教示をえた。ここに改めて深甚の謝意を表したい。

鹿児島県のチョウを調べた記録

福田 晴夫・田中 章

鹿児島県の昆虫についての、いわゆる博物学的な記述は 1802 年（享和 2 年）に出た「薩摩州蟲品」などにもあるが、鹿児島市のチョウについての科学的な記録は、1886～1887 年（明治 19～20 年）のイギリスの昆虫学者リーチ（Leech）や 1886～1889 年のプライヤー（Pryer）によるものが最初である。リーチは 1886 年 5 月 20 日、“鹿児島付近”で日本初記録となるミカドアゲハ 1 ♀を採集し、ツマグロヒョウモンの幼虫を発見し、ムラサキツバメ、サツマジミシジミ、ゴマダラチョウなどの記録を残しており、プライヤーは、鹿児島湾でのモンシロチョウの大群の移動（5 月）やインガケチョウなどを報告している。

【以上の参考文献】

江崎悌三（1953）外国人による九州の昆虫採集．新昆虫 6（3）：2-7.
上野益三（1982）薩摩博物学史，つかさ書房，東京．

鹿児島県文化センター（発行年不明）資料・薩藩自然科学史．

その後は鹿児島高等農林学校（現鹿児島大学理学部・法文学部の前身）の教師や学生、市民アマチュアの愛好者らの活動が盛んで、下記のような文献がある。これらは太平洋戦争で中断され、戦後は県外の研究者、愛好家の来鹿や、地元では鹿児島昆虫同好会を中心とした調査活動が展開されて今日に至っている。

諸問題を検討するときの基本となるデータは、例えば「モンシロチョウが、1960 年 4 月 1 日、鹿児島市城山で 3 頭目撃された」、「これはどの雑誌の何号、何頁にでている」といったもので、大部分は SATSUMA に発表されているが、掲載誌を捜すとかなり多くの雑誌にでていることが分かる。これらのデータの

集積は熊谷と田中章が担当し、8786 件に及ぶ基本データがパソコンに入力された。

〔総括的参考文献〕

白水隆（1958）日本産蝶類分布表．北隆館，東京．（本誌には戦前から 1958 年までの文献とその内容がまとめてある）

福田晴夫（1961）鹿児島県産蝶類文献目録．鹿児島昆虫同好会．

福田晴夫（1962）鹿児島県産蝶類文献目録・補遺（I）．鹿児島昆虫同好会．

福田晴夫・田中洋（1962）鹿児島県の蝶類．鹿児島昆虫同好会．

福田晴夫・田中洋（1967）鹿児島県の蝶の生活．鹿児島昆虫同好会．

〔雑誌〕

戦前・戦中（1800 年代～1945 年）

鹿児島高等農林学校学術報告（同校）

鹿児島高等農林学校博物同志会々報（同会）

学友会雑誌（第七高等学校造士館）

生物研究会々誌（第七高等学校造士館生物研究会）

昆虫世界（名和昆虫研究所）

動物学雑誌（日本動物学会）

鹿児島博物調査第一輯（鹿児島県教育調査会）

Zephyrus（蝶類同好会）：福岡

昆虫界（昆虫趣味の会）：東京

虫と趣味（虫と趣味編集部）：福岡

趣味の博物（鹿商博物アマチュア倶楽部）：鹿児島

Insecta（少年昆虫研究会）：東京

戦後～現在（1946 年～2014 年）

SATSUMA・アルボ（鹿児島昆虫同好会）

LEBEN・月刊生研（鹿児島大学生物研究会）

鹿児島県立博物館研究報告（同館）

鹿児島県立博物館収蔵資料目録（同館）

新昆虫（北隆館）：東京

蝶研フィールド（蝶研出版）：大阪

月刊むし（むし社）：東京

ひゃくとりむし（三重だんごむしの会）

九州の蝶（九州蝶類同好会）

Biology Data（鹿児島高校生物同好会）

ラ・サール生物（ラ・サール学園生物部）

ラ・サール生物部短報（同会）

甲南生物（甲南高校生物研究会）

あこう（鶴丸高校生物部）

まのせ（加世田高校生物部）

しびっちょ（出水高校生物部）

さんごじゅ（鹿児島中央高校生物部）

本稿では、これらに筆者らの未発表データを加えてまとめ上げた。

鹿児島市にはどんなチョウがいるか？

福田 晴夫・熊谷 信晴

鹿児島市のチョウは別項で述べたように、明治時代から調査が始められ、現在までに約100種のチョウが記録されている。しかし、細かな地域ごとの調査データが報告されているのは戦後で、ほとんどは鹿児島昆虫同好会会誌：SATSUMAに掲載されたものである。本稿では、その他の筆者らの未発表記録に、環境省がみどりの国勢調査として桜島で行った1993年と1998～1999年の記録、鹿児島市の委託を受けて農村環境を調査した県土地改良連合会（土改連）による2007年、2008年の記録、も加えて、旧市町ごとに分布表（表）を作成した。これで、どの地域が、どの程度調査され、記録として残されているかが分かる。

これらは、○：現在定着していると見られる種、◎：定着しているか判定困難な種、●：外部から一時的侵入した迷チョウ、？：信頼性が乏しく再確認を要する種に区別してある。

郡山町

総面積 57.9km²。北は八重山（677m）、東は花尾山（540m）と三重岳（486m）、西は上宮岳（551m）と重平山（523m）と山に囲まれ、南に広がるシラス台地を甲突川と神之川がえぐって狭い谷底地形をつくる。

チョウは1936年以降に112件の種別データがある。土改連の調査は2002年4月4日、2007年4月20日、5月3日、5月8日、8月30日に行われたものがある。

記録されたチョウは53種、内訳は定着種47種、見られなくなったもの1種、迷蝶4種、要再確認種1種となる。

これらの定着種に加えて、キマダラセセリ、オオチャバネセセリ、ミヤマカラスアゲハ、ツマグロキチョウ、ムラサキシジミ、ムラサキツバメ、ゴイシシジミ、ヤクシマルリシジミ、テングチョウ、メスグロヒョウモン、スミナガシ、コムラサキ、ヒメジャノメはおそらく生息しているであろう。絶滅危惧Ⅰ類の

タイワンツバメシジミもその可能性がある。

キリシマミドリシジミは、八重山山頂付近に残るアカガシを食樹としており、新鹿児島市では唯一の産地で、薩摩半島側の南限となっている。本種の最初の発見は1978年で越冬卵の採集とその飼育による確認であったが、その後も成虫を野外で採集したという報告例はないようである。なお現在も生息しているという未発表データがある。

クモガタヒョウモンは迷入个体かも知れないが、再発見の可能性はほとんどない。ミドリヒョウモンは丹念に捜せば発見される可能性がある。

吉田町

総面積 54.3km²。始良カルデラの外輪山の山地が多い。平坦地は27%。山地の基盤は四万十層群をシラス、溶結凝灰岩が覆う。思川が東に流れ、沖積層の谷底平野をつくり、水田は54%を占める。高標高地は西の花尾山（540m）、三重岳（486m）、南東の赤崩、牟礼ヶ岡（552m）。

チョウは1954年以降に71件の種別データがある。土改連の調査は2007年4月26日、8月31日。

記録されたチョウは48種、このうち定着種45種、迷チョウ3種となる。

この他、定着種として発見される可能性が高い種は、キマダラセセリ、コチャバネセセリ、オオチャバネセセリ、チャバネセセリ、ミカドアゲハ、ミヤマカラスアゲハ、ゴイシシジミ、ウラナミシジミ、ルリシジミ、ウラギンシジミ、テングチョウ、ミドリヒョウモン、メスグロヒョウモン、スミナガシ、コムラサキ、ゴマダラチョウ、ウラナミジャノメ、コジャノメである。

松元町

総面積は 50.4km²。シラス台地が河川で分断された地形で、畑地が多い。南部に標高

300m 前後の山地がある。

チョウは 1961 年以降に 1012 件の種別データがある。土改連の調査は 2007 年 7 月 22 日。

記録種は 68 種，うち定着種は 57 種，定着性疑問種 1 種，消滅種 2 種，迷チョウ 8 種となる。

この他，定着種と見なせるものは，カラスシジミ，ヤクシマルリシジミがある。

定着性疑問種はミドリヒョウモンで，精査すれば定着の可能性が高い。

消滅種はタイワンツバメシジミ，メスグロヒョウモンで，前者の再発見は厳しいかもしれない。後者は発見の可能性を持つ。

喜入町

総面積は 62.2km²。南北 16km，東西 5-6km で，シラス台地が海岸まで迫る。西の山地は北の烏帽子岳（522m），中部の種子尾山（497m），南の尾巡山（千貫平）（577m），吉見山（524m）。これら山地から鹿児島湾に流入する 10 余りの小河川が狭い沖積平野をつくり，狭い田畑がある。

チョウは 1956 年以降に 890 件の種別データがある。中でも千貫平は別稿（P. 20～）のように比較的良好に調査されている。

記録種は 76 種で，うち定着種は 57 種，定着性疑問種は 1 種，消滅種 6 種，迷チョウ 12 種。

この他，定着種としてツマキチョウ，イチモンジチョウが加わるであろう。

定着性疑問種はオオウラギンヒョウモンで，2014 年 7 月 18 日，千貫平で 1♀が初めて採集された。本種は全国的に 1980 年代から激減し，鹿児島県でも以前は県本土各地に広く見られたが，現在では湧水町に唯一の産地があるだけになっている。

消滅種は，ホソバセセリ，オオチャバネセセリ，ミヤマチャバネセセリ，シルビアシジミ，ウラギンスジヒョウモン，ジャノメチョウであるが，シルビアシジミ以外は千貫平が関わるものである（別頁参照）。

旧鹿児島市

総面積 288km²。ほとんどは海拔 200m 前後のシラス台地で，多くの団地となる。北に牟

礼ヶ岡（552m），三重岳（486m），南に烏帽子岳（521m）がある。甲突川，田上川，脇田川，永田川などの河川が下流域にデルタ地帯をつくり，市街地となっている。北部海岸は始良カルデラの岩礁，甲突川以南は遠浅の浜であったが，与次郎ヶ浜一帯は 1966～1970 年に埋め立てられた。

種別データは 6589 件，記録された種は 101 種，うち定着種は 60 種，定着性疑問種は 5 種，消滅種 12 種，迷蝶 24 種となる。2007～2008 年の土改連の調査は「鹿児島市農村環境計画」にまとめられている。

定着性疑問種は，ギンイチモンジセセリ，クロボシセセリ，オナガアゲハ，ツマベニチョウ，トラフシジミ，ウラギンスジヒョウモン，ミドリヒョウモン，ウラギンヒョウモン，サカハチチョウ，ジャノメチョウであるが，再発見や定着確認が待たれる種も含まれる。

消滅種は，ミヤマセセリ，オオチャバネセセリ，トラフシジミ，シルビアシジミ，ウラギンスジヒョウモン，ウラギンヒョウモン，オオウラギンヒョウモンあたりか。再発見の可能性はゼロではない。

このようにまとめを見ると，旧鹿児島市はよく調査されて最も多くの種類が報告されているが，近年とくに個体数や分布域が減少した種では，調査が不足していて，実態がよく分からなくなっている。他の旧町は調査不十分か報告されない記録が多いと思われる。これらは別項の城山，原良，皇徳寺団地，旧市街地の葉師町などの記録も参照して欲しい。

桜島（別稿 24 ページ参照）

周囲 52km，面積約 77km²，最高地 1117m，始良カルデラの縁にある。チョウの生息環境としては，噴出時代の異なる溶岩上に生育する植物が，多様な群落の遷移段階を示し，耕作地，人里もあって，種類数は多くないが，注目すべき場所である。

チョウは 1925 年以降，112 件の種別データがある。みどりの国政調査は 1993 年 7 月・9 月，1998 年 5・7・9 月，1999 年 3 月，土改連の調査は 2007 年 5 月に実施された。

記録種は 43 種で，定着種 39 種，消滅種 1 種，迷チョウ 2 種，要再確認種 1 種となる。

定着種で追加の可能性ある種は、アオバセセリ、コチャバネセセリ、クロセセリ、ミカドアゲハ、キアゲハ、カラスアゲハ、テングチョウ、ルリタテハ、ゴマダラチョウ、クロヒカゲ、クロコノマチョウが考えられる。

消滅種はウラギンスジヒョウモンで再発見の可能性は低い。再確認を要する種はサカハチチョウで、これは再発見の可能性はない。

＜コラム＞鹿児島市の範囲とその移り変わり

鹿児島市は明治22年に市制が施行されてから、下に示すような編入と埋め立てを行ってきた。本冊子では、2004年（平成16年）11月1日の編入合併前の地域を、それぞれ旧吉田町、旧桜島町、旧喜入町、旧松元町、旧郡山町という表記で用いた。それ以前の編入地域は旧鹿児島市として取り扱っている。



市域の拡張経緯

地 区 号	区 分	年 月 日	編入及び合併区域
1	市 制 施 行	明治 4. 1	鹿児島市
2	第 1 次 編 入	明治 30. 3. 30	草牟田、武
3	第 2 次 編 入	大正 10. 1	永代、津島、玉生
4	第 3 次 編 入	昭和 9. 8. 1	中野寺村、高武村、高野村
5	第 4 次 編 入	昭和 10. 1	伊敷村、東松元村
6	谷山市と合併	昭和 4. 29	鹿児島市、谷山市
7	国 勢 調 査	昭和 10. 1	埋 立
	"	昭和 10. 1	埋 立
	"	昭和 10. 1	埋 立
	"	昭和 10. 1	埋 立
	"	昭和 10. 1	埋 立
	"	昭和 10. 1	埋 立
7	編 入 合 併	昭和 11. 1	吉田町、桜島町、喜入町、松元町、郡山町
8	国 勢 調 査	昭和 11. 1	埋 立
9	編 入	昭和 11. 1	埋 立

図. 鹿児島市の拡張経緯（～平成23年10月1日まで）
鹿児島市の都市計画（2012，鹿児島市作成）より引用

表. 鹿児島市旧市町別チョウ類分布表

桜島町の記録については、地域的な一体性を考慮し、旧桜島町のデータに旧鹿児島市東桜島地区のデータも加え、旧鹿児島市からは東桜島地区のデータは除いた。

○：現在定着と見られるもの、◎：定着か非定着か判断できないもの、年によって変動するもの、●：非定着、迷チョウ，？：信頼性が乏しく再確認したいもの、×印を併記したものは現在は見られないもの ※：福田晴夫 未発表記録

	チョウの種名	郡山町	吉田町	松元町	旧鹿児島市	喜入町	桜島	鹿児島市全域
1	ミヤマセセリ				○×			○×
2	ダイミョウセセリ	○	○	○	○	○		○
3	アオバセセリ	○	※	○	○	○		○
4	オキナワビロードセセリ				●			●
5	タイワンアオバセセリ				●			●
6	ギンイチモンジセセリ	○	○		◎			○
7	ホソバセセリ			○	○	○×		○
8	ヒメキマダラセセリ	※	○	○	○	○		○
9	キマダラセセリ			○	○	○	○	○
10	コチャバナセセリ	※		○	○	○		○
11	オオチャバナセセリ			○	○×	○×		○
12	チャバナセセリ	○		○	○	○	※	○
13	ミヤマチャバナセセリ			○	○	○×		○
14	イチモンジセセリ	※	○	○	○	○	○	○
15	クロボシセセリ				◎	○		○
16	クロセセリ	※	○	○	○	○		○
17	ジャコウアゲハ	○	※	○	○	○	※	○
18	アオスジアゲハ	○	○	○	○	○	○	○
19	ミカドアゲハ	○		○	○	○		○
20	キアゲハ	○	○	○	○	○		○
21	アゲハチョウ	○	○	○	○	○	○	○
22	シロオビアゲハ				●			●
23	オナガアゲハ				◎			◎
24	クロアゲハ	○	○	○	○	○	○	○
25	ナガサキアゲハ	○	※	○	○	○	※	○
26	モンキアゲハ	○	○	○	○	○	○	○
27	カラスアゲハ	○	※	○	○	○		○
28	ミヤマカラスアゲハ			※	○	○		○
29	モンキチョウ	○	※	○	○	○	※	○
30	ウスキシロチョウ			●	●	●	●	●
31	キタキチョウ	○	○	○	○	○	○	○
32	ツマグロキチョウ		○	○	○	○	○	○
33	ホシボシキチョウ				●	●		●
34	モンシロチョウ	○	○	○	○	○	○	○
35	スジグロシロチョウ	○	○	○	○	○	○	○
36	チョウセンシロチョウ				●			●
37	ツマキチョウ		○	○	○		○	○
38	ツマベニチョウ				◎			◎
39	ムラサキシジミ		※	○	○	○	○	○
40	ムラサキツバメ		○	○	○	○	○	○
41	クリシマミドリシジミ	○						○
42	トラフシジミ		○		◎×			○
43	カラスシジミ	○	○		○			○
44	コツバメ				○			○
45	ベニシジミ	○	※	○	○	○	○	○
46	ゴイシジミ			○	○	○	○	○
47	ウラナミシジミ	○		○	○	○	○	○
48	アマミウラナミシジミ				●	●		●
49	ルリウラナミシジミ			●	●	●		●
50	ヤマトシジミ	○	○	○	○	○	○	○
51	シルビアシジミ				○×	○×		○×
52	ルリシジミ	※		○	○	○	○	○
53	タッパンルリシジミ					●		●

	チョウの種名	郡山町	吉田町	松元町	旧鹿児島市	喜入町	桜島	鹿児島市全域
54	サツマジジミ	※	○	○	○	○	○	○
55	ヤクシマルリシジミ		○		○	○	○	○
56	ツバメシジミ	※	○	○	○	○	○	○
57	タイワンツバメシジミ		○	○×	○	○	○	○
58	クロマダラソテツシジミ			●	●	●	●	●
59	ウラギンシジミ	※		○	○	○	○	○
60	テングチョウ			○	○	○		○
61	アサギマダラ	○	○	○	○	○	○	○
62	タイワンアサギマダラ				●			●
63	リュウキュウアサギマダラ				●			●
64	コモンマダラ		●		●			●
65	ウスコモンマダラ				●			●
66	スズグロカバマダラ			●	●			●
67	カバマダラ	●		●	●	●		●
68	オオゴマダラ				●			●
69	ツマムラサキマダラ				●			●
70	ウラギンスジヒョウモン				◎×	○×	◎×	◎×
71	ミドリヒョウモン	?		◎	◎	○		◎
72	クモガタヒョウモン	○×			○×			○×
73	メスグロヒョウモン			○×	○×	○		○
74	ウラギンヒョウモン				◎×			◎×
75	オオウラギンヒョウモン				○×	◎		○×
76	ツマグロヒョウモン	○	○	○	○	○	○	○
77	イチモンジチョウ	○	○	○	○			○
78	コミスジ	○	○	○	○	○	○	○
79	サカハチチョウ				◎×		?	◎×
80	キタテハ	○	○	○	○	○	○	○
81	クジャクチョウ				●			●
82	ヒオドシチョウ				●			●
83	ヒメアカタテハ	○	○	○	○	○	※	○
84	アカタテハ	○	○	○	○	○	○	○
85	ルリタテハ	○	○	○	○	○		○
86	アオタテハモドキ	●	●	●	●	●		●
87	タテハモドキ	※	※	○	○	○		○
88	メスアカムラサキ	●		●	●	●		●
89	リュウキュウムラサキ	●			●	●		●
90	ヤエヤマムラサキ					●		●
91	イシガケチョウ	○	○	○	○	○	※	○
92	スミナガシ			○	○	○	○	○
93	コムラサキ				○×			○×
94	ゴマダラチョウ	○		○	○	○		○
95	ヒメウラナミジャノメ	○	○	○	○	○	○	○
96	ウラナミジャノメ	○		○	○	○	○	○
97	ジャノメチョウ				◎×	○×		○×
98	クロヒカゲ	○	○	○	○	○		○
99	コジャノメ	○		○	○	○	○	○
100	ヒメジャノメ		※	○	○	○	※	○
101	サトキマダラヒカゲ	○	○	○	○	○		○
102	ウスイロコノマチョウ		●	●	●	●		●
103	オビコノマチョウ				●			●
104	クロコノマチョウ	※	○	○	○	○		○
定着種		47	45	57	60	57	39	66
定着種か判断できないもの		0	0	1	5	1	0	3
見られなくなったもの		1	0	2	12	6	1	9
迷チョウ		4	3	8	24	12	2	26
要再確認		1	0	0	0	0	1	0
計		53	48	68	101	76	43	104

森のチョウたち（城山）

田中 洋・田中 章

鹿児島市城山は、標高 107m で、始良カルデラの外輪山の一角とされている。基盤をなす城山層は 12.5 万年前は比較的寒冷な浅い海底に堆積した。その後隆起し、2 万年前、氷期に海水面は低くなり（海底）、降水により浸食を受けることになった。南斜面は 7000 年以降の温暖な時期に海岸浸食されたと思われる。したがって南側の植物群落は失われ、頂上と北斜面の植物群落は残った。城山は、はじめ温帯林があったものが照葉樹林に変わっていると考えられている。

その後、人間の力が加わることになり、南北朝時代にドン広場に城が築かれ、1602 年島津氏が城山城を築いた。

その後、元禄(1696)の大火、明治 10 年(1877)西南の役の戦火、明治 16 年(1883)の大火、昭和 27 年(1952)の大火などで、城や一部の森林も焼けるなど幾多の事件を経た。1931 年登山道路が開設され、史跡・天然記念物に指定された。第二次世界大戦の影響もあったが 1945 年に終戦になった。

1967 年城山の北部が削られ城山団地となり、城山は裏山から切り離されて孤島となった。1980 年代になり、メダケが繁殖し論争の結果伐採された。1986 年 7 月大規模な山崩れが発生し、崖地が裸地となったりして、草が植えられた。これらにより、城山の植物群落は大きな損傷を受けただろうが詳しい状況は調べられていない。

チョウの調査

明治時代には、外国人による昆虫の調査が行われた（前出）。日本人による調査は、七高の学生だった江崎悌三が、1918 年“鹿児島とその付近のチョウ類に就いて”を報告している。昭和の初期(1930 年代)は鹿児島商業高校のアマチュア倶楽部のメンバーや竹村芳夫らにより、鹿児島市付近で盛んに採集されているが、城山のチョウ類の記録は少ない。1945 年までは 9 種が記録されているだけである。

私たちも、小、中学の頃(1950 年後半)、昆虫採集として城山によく行っていた。その頃の記録は“鹿児島県の蝶類”（福田・田中、1962）や、1960 年代になると冬のムラサキシジミやムラサキツバメの集団越冬の調査に行き、その調査の一部は“鹿児島県の蝶の生活”（福田・田中、1967）に書いた。

1946 年から 1970 年の間に急速に記録が増えた。セセリチョウ科 8 種（アオバセセリ、ホソバセセリ、キマダラセセリ、コチャバネセセリ、オオチャバネセセリ、チャバネセセリ、イチモンジセセリ、クロセセリ）、アゲハチョウ科 11 種（ジャコウアゲハ、アオスジアゲハ、ミカドアゲハ、キアゲハ、アゲハチョウ、オナガアゲハ、クロアゲハ、ナガサキアゲハ、モンキアゲハ、カラスアゲハ、ミヤマカラスアゲハ）、シロチョウ科 7 種（モンキチョウ、ウスキシロチョウ、キタキチョウ、ツマグロキチョウ、モンシロチョウ、スジグロシロチョウ、ツマキチョウ）、シジミチョウ科（ムラサキシジミ、ムラサキツバメ、ベニシジミ、ゴイシシジミ、ヤマトシジミ、ルリシジミ、サツマシジミ、ヤクシマルリシジミ、ツバメシジミ、タイワンツバメシジミ、ウラギンシジミ）、テングチョウ科 1 種（テングチョウ）、マダラチョウ科 1 種（アサギマダラ）、タテハチョウ科 15 種（メスグロヒヨウモン、ツマグロヒヨウモン、イチモンジチョウ、コムスジ、キタテハ、ヒメアカタテハ、アカタテハ、ルリタテハ、アオタテハモドキ、タテハモドキ、メスアカムラサキ、インガケチョウ、スミナガシ、コムラサキ、ゴマダラチョウ）、ジャノメチョウ科 8 種（ヒメウラナミジャノメ、ウラナミジャノメ、クロヒカゲ、コジャノメ、ヒメジャノメ、サトキマダダラヒカゲ、ウスイロコノマチョウ、クロコノマチョウ）の合計 62 種類になる。

1970 年代には、セセリチョウ科が急激に減少し 1 種となり、タテハチョウ科もすくなくなり、合計 36 種となった。

表. 鹿児島市城山のチョウ時代変遷

○：現在定着と見られるもの，◎：定着か非定着か判断できないもの，年によって変動するもの，●：非定着，迷チョウ，？：信頼性が乏しく再確認したいもの，※：田中洋未発表，☆：福田晴夫未発表

		1945年 以前	1946年 ～1970年	1971年 ～1979年	1980年 ～1989年	1990年 ～1999年	2000年 ～2014年
1	アオバセセリ		○				
2	ホソバセセリ		○				
3	キマダラセセリ		○				○
4	コチャバネセセリ		○	○			
5	オオチャバネセセリ		○		○		
6	チャバネセセリ		○			※	○
7	イチモンジセセリ		○			○	○
8	クロセセリ		○				
9	クロボシセセリ						
	セセリチョウ科 定着種数	不明	8	1	1	2	3
10	ジャコウアゲハ	○	○	○	○	※	○
11	アオスジアゲハ		○	○	○	○	○
12	ミカドアゲハ		○	○	○	○	○
13	キアゲハ		○	○		○	
14	アゲハチョウ		○	○	○	○	○
15	オナガアゲハ		○				
16	クロアゲハ		○	○	○	○	○
17	ナガサキアゲハ	○	○	○	○	○	○
18	モンキアゲハ	○	○	○	○	○	○
19	カラスアゲハ		○	○	○	○	○
20	ミヤマカラスアゲハ		○		○	※	○
	アゲハチョウ科 定着種数	3	11	9	9	10	9
21	モンキチョウ		○	○			
22	ウスキシロチョウ		●				
23	キタキチョウ		○	○	○	○	○
24	ツマグロキチョウ		○	○		※	
25	モンシロチョウ		○	○	☆	※	○
26	スジグロシロチョウ		○	○		※	○
27	ツマキチョウ		○	○	☆	○	○
28	ツマベニチョウ				●		
	シロチョウ科 定着種数	不明	6	6	3	5	4
29	ムラサキシジミ	○	○	○	○	○	○
30	ムラサキツバメ	○	○	○	○	○	○
31	ベニシジミ		○	○	☆	※	○
32	ゴイシシジミ		○	○		○	
33	ウラナミシジミ			☆	☆		○
34	クロマダラソテツシジミ						
35	ルリウラナミシジミ						●
36	ヤマトシジミ		○	☆	○	○	○
37	シルビアシジミ						
38	ルリシジミ		○	○	○	○	○
39	サツマシジミ		○	○	☆	※	○
40	ヤクシマルリシジミ	○	○	○	☆		○
41	ツバメシジミ		○	○			○
42	タイワンツバメシジミ		○				
43	ウラギンシジミ		○	○	○	○	○
	シジミチョウ科 定着種数	3	11	11	9	8	10
44	テングチョウ		○		○	○	○
	テングチョウ亜科 定着種数	不明	1	0	1	1	1
45	アサギマダラ		○			○	○
46	カバマダラ					●	
	マダラチョウ亜科 定着種数	不明	1	0	0	1	1

		1945年 以前	1946年 ～1970年	1971年 ～1979年	1980年 ～1989年	1990年 ～1999年	2000年 ～2014年
47	ウラギンヒョウモン	◎					
48	メスグロヒョウモン		◎				
49	ツマグロヒョウモン		○	○	○	※	○
50	イチモンジチョウ		○				
51	コムスジ		○	○	○	○	○
52	キタテハ		○	○	○	※	○
53	ヒメアカタテハ		○			※	○
54	アカタテハ		○	○	○	※	○
55	ルリタテハ		○				
56	アオタテハモドキ		●				
57	タテハモドキ		○		○		○
58	メスアカムラサキ		●				
59	リュウキュウムラサキ	●					
60	イシガケチョウ		○		○	○	○
61	スミナガシ		○				
62	コムラサキ		○				
63	ゴマダラチョウ		○			※	○
	タテハチョウ科 定着種数	不明	12	4	6	7	8
64	ヒメウラナミジャノメ		○	○		○	○
65	ウラナミジャノメ		○	○		○	○
66	クロヒカゲ		○	○	○	※	○
67	ゴジャノメ		○	○	○	○	○
68	ヒメジャノメ		○	○	☆	※	
69	サトキマダラヒカゲ		○				
70	ウスイロコノマチョウ		●				
71	クロコノマチョウ	○	○		○	○	○
	ジャノメチョウ亜科 定着種数	1	7	5	4	6	5
	定着種	7	57	36	33	40	41
	定着種か判断できないもの	1	1	0	0	0	0
	迷チョウ	1	4	0	1	1	1
	計	9	62	36	34	41	42

1980年代は、城山に行く機会が少なくなったが、セセリチョウ科はやはり1種と少なく、文献から36種が記録されている。

1990年代は、1950～1970年と比較するため13回（1992～1999年）調査に通った。アゲハチョウ科はほぼ同じ顔ぶれが、ふもとや展望台付近で見られ、シロチョウ科、タテハチョウ科、シジミチョウ科もあまり変わらず、イシガケチョウやサツマシジミなどがいた。ただ、セセリチョウ科が5種と減っており、アオバセセリ、オナガアゲハ、モンキチョウ、ゴイシシジミ、タイワンツバメシジミ、ルリタテハ、スミナガシ、コムラサキ、サトキマダラヒカゲなどが見られなくなっている。オナガアゲハは元来まれであったし、モンキチョウは城山ふもとの草原にいた。ルリタテハは林縁の草原で、クロセセリは林床で見られた。コチャバネセセリとオオチャバネセセリ

は食草のタケ類はあるが、他地域と同様に消滅したらしい。その原因は不詳。ホソバセセリも食草はあるが見られない。これらは、調査不足もあるかもしれないので、これらを目的とした探索が必要である。城山でもそれぞれが減少・消滅した原因は微妙に違うと考えられるので、慎重な調査が必要である。これらの種は、城山だけでなく、他地域でも同様であることは、注目していきたい。

2000年代に入ってから、城山を調査する機会はほとんどない。ただ、2002年は、初めて城山の虫を調べた1952年から50年目になるが、アオスジアゲハ（普通）、アゲハチョウ（1）、クロアゲハ（少）、モンキアゲハ（少）、ナガサキアゲハ（少）、カラスアゲハ（1♂）、コムスジ（普通）、イシガケチョウ（少）、テングチョウ（1）、キタキチョウ（少）、スジグロシロチョウ（1♀）、ムラサキシジミ（少）、

ヤマトシジミ(多), クロヒカゲ(1) がいた。

最近では周辺部の住宅地が増え、城山の森林地帯が狭くなり、樹林が成長し林床が暗くなった。そのため植生は変わり、チョウの生息状況も変わったとも考えられる。

本稿での“城山“というのは、森林地帯を中心に考えるが、森林周辺の植生、林縁やその周囲の草地や緑地、城山町、照国神社、山下町を含めたが、チョウの移動、移入についてさらに調べる必要がある。



図 1. 昭和 28 (1953) 年の地図



図 2. 昭和 59 (1984) 年の地図

城山の北側に住宅地が広がり、城山が孤立した緑地になっていった様子を示している。



図 3. 城山を上空から撮影 (田中洋)

平成 5 (1993) 年 9 月 25 日撮影。左上に見えるのが錦江湾の鹿児島本港。城山の北側(写真の右下方向)には住宅地が広がり、城山の孤立している様子がうかがえる。

草原のチョウたち（千貫平）

福田 晴夫・熊谷 信晴

千貫平（せんがんびら）は、鹿児島市喜入町生見と南九州市頰娃町にまたがる尾巡山の山頂付近、標高 550m～最高地点 577.1m に広がる草原性の自然公園で、植物分布上、北方系の草本---シタキツルウメモドキ、ツクシゼリ、タムラソウ、ショウジョウスゲなど---が残存しているとして注目されていた（初島、1964）。チョウ類では、北方系の草原性チョウ類であるウラギンスジヒョウモンが 1956 年に、同じく草原性のジャノメチョウが 1959 年に、それぞれ多産することが報告された。いずれも寒冷期時代の遺存種的なもので、分布南限地となる。その後、2000 年 7 月にアサギマダラの台湾からの標識チョウが日本で初めて採集されたり、迷チョウのタッパンルリシジミが 2004 年 6 月に 5 頭が採集されたりと、移動性昆虫の調査地としても重視されてきた。

ところが、ここ数十年の間に、草原から樹林に変わっていく植生の自然遷移と、観光地としての開発で、この草原環境は著しく悪化し、上記 2 種の希少種が消滅するなどチョウ相は大きく変わってきた。そこで筆者らは、これまでのチョウ類の記録を総括し、その変遷と保護対策の提言を 2013 年にまとめたばかりである（Satsuma, 150 : 79-94）。本稿ではこれを基に、若干の知見を加えて、草原のチョウ類の現状と課題を解説する。

1. 種類とその出現の年次変化

各種の出現状況を 3 つの時代区分で概観した。古い時代は、初めてチョウ類の記録が報告された 1956 年から、指宿スカイラインが開通した 1969 年の前までの 12 年間、次は 1969 年経済の高度成長期の初期から 2004 年までの 40 年間、最後がその後 2014 年までの 10 年間である。

この期間のチョウたちの顔ぶれ（種類）をまとめると、次のようなことが分かる（表参照）。

1) 草原性チョウ類の減少、消滅

セセリチョウ科、ジャノメチョウ亜科のように、幼虫の食草がおもにイネなどの草本であるグループは種類数が減少傾向にある。

2) 森林性チョウ類の増加

アゲハチョウ科のように食餌植物がおもに樹木である種は、種類数が増加している。

このことは、ここの草原が次第に樹林に遷移していることに伴うもので、いわば自然の成り行きとも言える。それでもこの変化はまだ微弱で、今後の対応の仕方によっては復元の可能性もあるように見える。しかし、前記のジャノメチョウやウラギンスジヒョウモンは戻ってくる可能性はほとんどない。

2. 消滅・激減したチョウ

ジャノメチョウ

成虫は明るい草原を好み、年 1 回、7～8 月に出現、幼虫はススキなどのイネ科植物を食草とする。千貫平が分布南限地となっていた。ここでの最初の発見は、鹿屋農業高校生による 1959 年 7 月 31 日、29 頭（19♂10♀）である。次も 1969 年 8 月 3 日、数頭採種、多数目撃、という加世田高校生の記録である。1970 年代には千貫平のほか、近くの草原にもいたという話はあるが、確実な記録は残っていない。そして筆者らが調査を始めた 1977 年以降にはまったく発見されていない。

とくに 2013 年 7 月には誘因用の腐果トラップなども使って調査したが、なんら手がかりは得られず、消滅したと推定せざるを得なかった。幼虫の食草はススキ、チガヤなどで多く残っているから、消滅の原因は草原環境の減少と草刈による草地の変質と思われる。ただし、鹿児島市吉野では 2005 年 71 年ぶりに 1 頭が採集された例もあるので、かすかな可能性を残している。

ウラギンスジヒョウモン

成虫は 6～7 月に羽化し、しばらく活動してから夏の休眠に入り、9～10 月に再び現れ

て産卵する。幼虫の食草はスミレ類。ここでの最初の記録は、中学生による 1956 年 9 月 23 日、45♀採集というものである。その後はほとんど毎年のように、多数の生息が確認されてきたが、2000 年代に入ってから減少傾向に転じ、2012 年 6 月 30 日の 1♂の記録を最後に、姿を消した。スミレ類が減少した様子は見られず、激滅、消滅の原因は未詳であるが、このころに他の産地（霧島山麓の沢原高原など）でも同様な傾向が見られるので、草原の変化の他、何か共通な要因があるかもしれない。

その他の草原性チョウ類

セセリチョウ科のホソバセセリ、キマダラセセリ、オオチャバネセセリなどが減少した。タテハチョウ科のメスグロヒョウモンは引き続き見られるが、新たに、ミドリヒョウモン、オオウラギンヒョウモンが発見されるなどの異変が見られる。

3. この貴重な草原のこれから

草原の歴史

もしヒトが住み着かなかつたら、薩摩半島のこのあたりは周辺部と同様な照葉樹林に覆われていたはずで、ここにこれだけの草原があるのは、ヒトが森林を伐採して草地を作り、それを維持してきたからである。千貫平草原の歴史はまだ調べていないが、鹿児島県の歴史書をみると、かなり昔（700 年代、奈良時代？）から牛馬の食餌、放牧場、屋根葺きの茅場などとして各地に相当面積の草原が作られ、維持されてきたことが分かる。千貫平もそのひとつで 1950 年代までは草原として残されたのであろう。そしてここが北方系植物や昆虫の隔離された生息地にもなっていた。

それが、1960 年代からのヒトの関わり方の変化で、公園化、放置（森林化）などが進み、生息していた小さな草花やチョウが消滅、激滅した。

これからの対応

その命運は今やヒトの手にある。これまで通り、強度の草刈りで単に草地を維持するか、

あるいは放置して森林への遷移に任せるか、観光地化として整備するか。仮に草原が復元されても、今となつては、はたして消滅したチョウが戻ってくるか、北方系の草花がまだ生きているのか、分からない。

それでも私たちは草原環境復元を試みて欲しいと願う。多様な生物たちと共生する楽しさと大事さを、現代そして未来の多くの市民にも体験して欲しい。その貴重な場がここにもあることを知ってもらいたい。

しかし、草原・草地を維持することは容易ではない。千貫平の場合なら、まず樹木を選択的に伐採し、あと何年間がその生長を押さえなくては行けない。生じた草地と今残っている草地の管理は、昔のように放牧は出来ないし、鎌で刈ることも無理だし、火入れも簡単ではない。動力草刈り機を使うことになるが、その方法は試行錯誤が続くであろう。

どの時期に刈るか、年に何回刈るか、深く根元から刈るか、高く残して刈るか、一斉に広範囲に刈るか、斑刈りをするか。これは草たちの種類や表情を読み、そこに住む動物たちの様子も見ながら、市当局、専門家、作業員の共同作業でなければおそらく成功しないであろう。

そこで復元された広い草地をどのように活用するかも楽しいな課題である。それは復元作業の始まりから、その変化の過程をずっと、訪れるであろう市民にもよく理解してもらい、協力を仰ぐことも大切なことと思う。

[付記]

鹿児島昆虫同好会では、チョウが好むアザミ（種名は未同定）が近年激滅していることから、ここのアザミから採種し、育てた苗を現地に植えもどすという活動を 2013 年から始めている。また希少種タイワンツバメシジミの食草シバハギを植栽して、このチョウが近隣の生息地から侵入し定着するのを待っている。

表. 千貫平のチョウ時代変遷

○：現在定着と見られるもの，◎：定着か非定着か判断できないもの，年によって変動するもの，
●：非定着，迷チョウ，？：信頼性が乏しく再確認したいもの，×：確かな記録はあるが現在は見られないもの

	1968年以前	1969年～2004年	2005年～2014年
1 アオバセセリ	○	○	○
2 ホソバセセリ	○		
3 ダイミョウセセリ	○		
4 ヒメキマダラセセリ	○	○	○
5 キマダラセセリ	○		○
6 コチャバネセセリ	○	○	○
7 オオチャバネセセリ	○	○	
8 チャバネセセリ	○	○	○
9 イチモンジセセリ	○	○	○
10 クロセセリ	○		
セセリチョウ科	10	6	6
11 ジャコウアゲハ	○	○	○
12 アオスジアゲハ	○	○	○
13 ミカドアゲハ		○	
14 キアゲハ	○	○	○
15 アゲハチョウ	○	○	○
16 オナガアゲハ			
17 クロアゲハ	○	○	○
18 ナガサキアゲハ	○		○
19 モンキアゲハ	○	○	○
20 カラスアゲハ		○	○
21 ミヤマカラスアゲハ	○	○	○
アゲハチョウ科	8	9	9
22 モンキチョウ	○	○	○
23 ウスキシロチョウ	●		
24 キタキチョウ	○	○	○
25 ツマグロキチョウ	○	○	
26 モンシロチョウ	○	○	○
27 スジグロシロチョウ	○	○	○
28 ツマキチョウ			
29 ツマベニチョウ			
シロチョウ科	5	5	4
30 ムラサキシジミ	○	○	○
31 ムラサキツバメ	○	○	○
32 ベニシジミ	○	○	○
33 ゴイシシジミ			
34 ウラナミシジミ	○		○
35 ルリウラナミシジミ			
36 クロマダラソテツシジミ			●
37 ヤマトシジミ	○	○	○
38 シルビアシジミ			
39 ルリシジミ	○	○	○
40 サツマシジミ	○	○	○
41 タッパンルリシジミ		●	
42 ヤクシマルリシジミ	○	○	○
43 ツバメシジミ	○	○	
44 タイワンツバメシジミ	○	○	
45 ウラギンシジミ	○		○
シジミチョウ科	11	9	9
46 テングチョウ			○
ダテハチョウ科			
テングチョウ亜科	0	0	1
47 アサギマダラ	○	○	○
48 カバマダラ			
ダテハチョウ科			
マダラチョウ亜科	1	1	1

	1968年以前	1969年～2004年	2005年～2014年
49 メスグロヒョウモン	○	○	○
50 ウラギンスジヒョウモン	○	○	○
51 ミドリヒョウモン			○
52 オオウラギンヒョウモン			○
53 ツマグロヒョウモン	○	○	○
54 イチモンジチョウ			
55 コミスジ	○		○
56 キタテハ		○	○
57 ヒメアカタテハ		○	○
58 アカタテハ	○	○	○
59 ルリタテハ	○	○	○
60 アオタテハモドキ			
61 タテハモドキ			
62 メスアカムラサキ	●		
63 リュウキュウムラサキ			
64 イシガケチョウ		○	○
65 スミナガシ		○	
66 コムラサキ			
67 ゴマダラチョウ		○	
タテハチョウ科	6	10	11
68 ジャノメチョウ	○	○	
69 ヒメウラナミジャノメ	○	○	○
70 ウラナミジャノメ	○	○	○
71 クロヒカゲ	○		
72 コジャノメ	○		
73 ヒメジャノメ	○	○	○
74 サトキマダラヒカゲ	○	○	○
75 ウスイロコノマチョウ	●		
76 クロコノマチョウ			○
タテハチョウ科	7	5	5
ジャノメチョウ亜科			
定着種	48	45	46
定着種か判断できないもの			
迷チョウ	3	1	1
計	51	46	47

(注) 1969 年にスカイラインが開通した。また 2005 年に喜入町と鹿児島市が合併したので、そのことを考慮して時代区分を行った。

桜島のチョウたち

熊谷 信晴・福田 晴夫

旧西桜島町と旧鹿児島市東桜島町を合わせた桜島地区の面積は 76.82km² で、活発な火山活動による溶岩や火山灰などの噴出物にほぼ全域が覆われている。最高峰は御岳で 1117m, 続いて中岳で 1060m, 南岳 1040m となっている。

1955 年の南岳の爆発以降、今日 2015 年まで爆発が続いているが、1973 年ごろから降灰量が増え始め、以後、各地の環境に大きな影響を与えている。

主な溶岩の流出は、1471 年～1476 年の間に 3 回（文明溶岩）、1779 年（安永溶岩）、1914 年（大正溶岩）、1945 年（昭和溶岩）に見られた。

今はそれぞれ風化が進み、それに伴う植物群落の移り変わり（遷移）が見られる。植物相は豊かとはいえない。文明・安永以前の溶岩地区の一部は耕作地となっており、ビワ、ミカンなど果樹、桜島ダイコンなどの野菜類などが栽培されている。新しい火山であることから、雨が降っても直ちに地下に浸透してしまうため、常時水が流れる川はない。

チョウは、1925 年以降 114 件のデータがある。定着種 39 種、見られなくなった種 1 種、迷チョウ 2 種、要再確認 1 種の計 43 種が記録されている。その他、ススキなどイネ科植物が見られることから、クロコノマチョウなども記録される可能性が高い。

再確認を要する種はサカハチチョウで、1944 年 8 月 26 日に採集された 1 頭で、鹿児島大学農学部保存されていたものである。本種は湿潤な環境に生えるコアカソを食草として生息するチョウであるが、桜島にはそのような環境が極めて少ないこと、桜島町郷土史の植物記録に食草のコアカソの分布記録がないことから、再確認されるまで保留するが、再発見の可能性はほとんどない。

消滅種はウラギンスジヒョウモンで、1958 年 6 月 1 日、園山池で 1♂が採集されたものであるが、当時は喜入の千貫平に多産してい

たほか、霧島や北薩方面に普通に分布していたこと、1914 年の大正の大爆発以降、1946 年の昭和溶岩の流出はあったものの、約 55 年間は概ね平穏であったことから、植物群落の遷移の途中で草原が出現した可能性があり、生息に適した標高もあることなどから生息していた可能性を否定できない。その後 1973 年頃からの降灰量の激増も消滅に関わったかもしれない。ただし、本種は県内の各地で激減・消滅しており、2014 年現在、確実な産地はみられないので、他の要因の検討も必要である。

周辺地域のチョウの分布状況等から定着種と判定した種においても、2～3 種のチョウを除いて近年の記録がない。これは調査不足によるものであるが、1973 年以降の降灰量の増加による影響があるかもしれない。

たとえば、袴腰港上の溶岩台地に 1950 年代半ばから 1960 年代初頭まで多かったヤクシマルリシジミや、各地の照葉樹林に生息するムラサキシジミ、ムラサキツバメ、溶岩地帯のイタドリを食草とするルリシジミ、果樹園のミカン類を食するアゲハ、ナガサキアゲハ、クロアゲハなども発生状況も再確認したい。

なお、鹿児島市に生息するチョウで唯一国及び県の絶滅危惧 I 類に指定されているタイワンツバメシジミは、九州大学の白水先生により日本での初記録は 1942 年として発表されたが、それ以前に桜島で採れていた可能性がある。これは鹿児島大学農学部造林科に保管されている、1925 年 9 月 22 日、桜島有村町で採集したシバハギの押し葉標本を著者（福田）が検したところ、そのつばみに本種の卵殻が付着していることからの推定である（福田・田中、1962）。これは偶然とはいえ、当時の桜島の環境を示す貴重な資料である。当地付近では 1958 年に成虫も採集されていることから、生息していたことは確実である。しかし、有村、古里地域は降灰量が特に多く、自然環境が大きく変化したと予想される。シ

バハギの消滅とともに本種も消滅した可能性があるが、再発見を期待したい。

以上のように、桜島は火山活動とそれに関わる植物群落の変遷、そしてヒトの攪乱によ

る環境変化の激しい地域であるが、それにもなうチョウ相の変遷は極めて興味深い課題である。

＜コラム＞鹿児島市における絶滅危惧種のチョウ

鹿児島県および環境省の絶滅危惧種（レッドリスト）に記載されているチョウのうち、鹿児島市に関連するものは次の表のとおりである。

これらのチョウが確認できた際には、ぜひ報告して活字の記録として残して欲しい。難しく感じるのであれば、鹿児島県立博物館まで記録を寄せていただければ、記録にすることをお手伝いするはずである。

鹿児島県立博物館 〒892-0853 鹿児島市城山町 1-1 昆虫担当学芸主事

なお、報告の際にはできれば写真や標本のように、後日記録の確認ができる証拠が有ることが望ましい。ただし、あくまでも貴重な記録として必要ということであり、くれぐれも乱獲して生存を危ぶむ事態は避けて欲しい。

レッドリストに挙げられている種は、本来の自然環境が「安定と攪乱」を定期的に起こしていれば、普通に生存しているであろう種である。本来ならば人が採集できる数の昆虫は、その種の地域的絶滅を引き起こすことはほとんど無いと考えられる。しかし人々が大きく手をつけた環境下で細々と生き残っている状況下では、人による捕獲も絶滅を引き起こしかねない脅威になることを意識しなければならない。

願わくば、これからの鹿児島市でもこれらのチョウが生きていける環境を残していきたい。

表. 県レッドリストにある鹿児島市のチョウ類

	種名・亜種名	鹿児島県	環境省	備考
1	ミヤマセセリ	準絶滅危惧		古いコナラ・クヌギ林で発見の可能性あり。
2	ギンイチモンジセセリ	準絶滅危惧		水田地帯の丈の高い草地で注意。
3	オナガアゲハ	絶滅危惧II類		吉野、吉田町では発見の可能性あり。
4	ウラギンスジヒョウモン	準絶滅危惧	絶滅危惧II類	千貫平で消滅したか？
5	メスグロヒョウモン	準絶滅危惧		林縁の草地などで要注意。
6	ウラギンヒョウモン	準絶滅危惧		明るい草原に生息、ほとんど消滅か？
7	オオウラギンヒョウモン	絶滅危惧I類	絶滅危惧IA類	千貫平で2014年に採れた！
8	サカハチチョウ	準絶滅危惧		近郊のコアカン群落に生息の可能性あり。
9	ヒオドシチョウ	情報不足		行動圏の大きな種で、どこでも可能性あり？
10	ギリシマミドリシジミ本土亜種	準絶滅危惧		八重山山頂部にどれだけ残っているか？
11	トラフシジミ	準絶滅危惧		近郊のウツギ群落で注意したい。
12	カラスシジミ	準絶滅危惧		市内各地のハルニレで発生しているはず。
13	コツバメ	絶滅危惧II類		近郊のアセビ付近を捜すと発見の可能性あり。
14	シルビアシジミ本土亜種	絶滅危惧I類	絶滅危惧IB類	食草ミヤコグサ群落で注意、消滅しているかも。
15	タイワンツバメシジミ本土亜種	絶滅危惧I類	絶滅危惧IB類	食草シバハギ群落で捜す。見つかるかも？
16	ジャノメチョウ	絶滅危惧II類		千貫平は消滅？ 吉野他の草地はどうか？

＜コラム＞ウォンテッド！鹿児島市で探して欲しいチョウ

レッドリストにも挙げられている次のチョウを発見したら、ぜひ鹿児島昆虫同好会または鹿児島県立博物館までお知らせください。そして、ぜひ活字の記録に残しましょう。（ ）内は撮影者を示します。



ミヤマセセリ（福田晴夫）



メスグロヒョウモン（金井賢一）



ウラギンヒョウモン（田中 章）



サカハチチョウ（夏型）（田中 章）



トラフシジミ（田中 章）



ジャノメチョウ（金井賢一）

人里のチョウたち（新団地：原良団地）

福田 晴夫・熊谷 信晴

原良（はらら）団地は鹿児島市街地の北西部にあり、1966 年（S.41）～1978（S.53）年に造成された古い団地のひとつである。標高 50～100m 程度、造成前はシラス台地の丘陵地帯で、チョウの好採集地だった。しかし、記録として残っているものは少ないので、中学生時代にここで過ごした筆者（熊谷）の回想録を記しておきたい。

原良山の思い出（熊谷）

鹿児島市永吉町及び原良町の背後にあった山は、通称：原良山と呼ばれていた。ここが現在の原良団地の位置に当たる。原良山は、永吉の市営墓地から登るルートと原良の掛腰（かけごし）から登るルートがあった。1960 年代後半、市営墓地から登る道は、入り口付近に雑木林があったが、そこを抜けるとルート沿いに畑や原野、時々雑木林が現れるという極めてありふれた風景であった。稜線につくと畑が多くなり、水上坂方面に続いていた。

当時中学生であった筆者の自宅が永吉にあったので、よく採集に出かけていた。当地では特筆すべきチョウは見られなかったが、チョウの数は極めて多かったように思う。シロチョウ科では、モンシロチョウ、スジグロシロチョウ、キタキチョウ、ツマグロキチョウ、そして春はツマキチョウが多かった印象がある。

アゲハチョウ科では、アゲハチョウ、キアゲハ、アオスジアゲハ、モンキアゲハ、ナガサキアゲハ、ジャコウアゲハなどが見られた。カラスアゲハ、ミヤマカラスアゲハがいたかどうかについては、記憶がはっきりしない。きれいなキアゲハの幼虫をはじめて見つけたのもここであった。

タテハチョウ科では、キタテハ、ヒメアカタテハ、アカタテハ、イシガケチョウ、コミスジ、イチモモンジチョウ、ツマグロヒョウモンなどが見られた。コムラサキ、ゴマダラチョウ、スミナガシは見られなかったように

思う。ツマグロヒョウモン以外のヒョウモンについては後述する。

シジミチョウ科では、ベニシジミが多かった印象があるが、その他のシジミ類については記憶がはっきりしない。タイワンツバメシジミがいなかったことは確実である。ジャノメチョウ・マダラチョウ類についても記憶が定かでない。アザミやキクの花に多数群れていたことは記憶にあるが、種名は分からない。

ところが、1966 年か 1967 年になり、当地を団地造成するとのことで、雑木林を伐採し、草原や畑を含め、野焼きをする風景が見られた。1968 年（S.43）6 月下旬、蝶友である木佐貫健二君が原良山でオオウラギンヒョウモンを採集したとの情報を得た。私も早速出かけてみたが、1♂を得たのみだった。オオウラギンヒョウモンが見られた場所は、半分炭化したススキが広がった原野で、アザミがあちこちに咲いていた。多くのツマグロヒョウモンが来ていたが、そのなかに時々オオウラギンヒョウモンが見られた。

健二君はその後も♀を複数個体採集して、記録では 3♂3♀採集となっている。オオウラギンヒョウモンがみられたのはこの年のみで、翌年には造成により、生息地そのものが無くなっていた。

一方、原良の掛腰から登るルートは、谷間を抜けていく場所があり、永吉のルートに比較し、やや湿度が高い印象があった。

見られるチョウは、基本的には永吉ルートと同様であったが、加えてホソバセセリとテングチョウが生息していた。また、永吉ルートに比べ、クロコノマチョウが多く、夏以降はよくウスイロコノマチョウが見られた。永吉ルートで発見されたオオウラギンヒョウモンは発見されていないと思う。

原良山から少し稜線を歩いていくと、水上坂、武岡へと続いていたが、秋口には、タイワンツバメシジミが多かったと記憶している。なお、水上坂で記録のあるミヤマセセリ、メ

スグロヒョウモンは、原良山では見られなかった。

現在の環境

筆者(福田)の家は明和4丁目の5段の段々になった最下段の一角にあり、近くの斜面には照葉樹林が残り、段々の間の斜面は草地、東下には墓地がある。団地内の家には畑はないが、少しずつ庭木が植えてあり、鉢植えの草花もある。照葉樹林はマテバシイ、スダジイが優占種で、ヤマハゼ、アラカシなどが混生する。縁にはクズ群落がある。チョウの食樹はマテバシイ、アラカシのほか、クロキ、クスノキ、タブ、林縁のクズなどはあるが、あまり多くない。土手の草地はチガヤ、ススキ、メリケンカルカヤ、オオキンケイギク、クズなどが繁茂するが、7月と11～12月の年2回の草刈で変動が大きい。

拙宅には食餌植物として次のような種が数ずつ植えてある。ミカン、ハマセンダン、キハダ、コクサギ、オガタマノキ、タイサンボク、クスノキ、アカガシ、アラカシ、ウラジロガシ、イチイガシ、クヌギ、カシワ、コナラ、ナラガシワ、ハルニレ、エノキ、シダレヤナギ、イヌビワ、ガジュマル、ネムノキ、イスノキ、バラ、フジ、サルトリイバラ、モクダチバナ、ギョボク、ウツギ、ゲットウ、ハナミョウガ、キジョラン、ツルモウリンカ、オオバウマノスズクサ、ウマノスズクサ、ハタザオ、キマメ、シバハギ、トウワタ、など。時にこれらで発生するチョウがいる。チョウを呼ぶには食餌植物と並んで訪花植物も重要で、狭い花壇やポットには、ブットレア、ランタナ、シマフジバカマ、スイゼンジナ、アブラナ、ヒャクニチソウなどを植え、派手な色のあまり蜜をだしそうにない花は敬遠している。

調査方法

筆者は1975年夏から今日まで、1992～94年の2年間は志布志に住んだが、ここに40年7ヶ月住んでいる。チョウの記録はほとんどが自宅付近でのもので、観察できる時間帯はごく少ないが(とくに現役勤務中は)、目撃できた種を出来るだけメモして残すように

した。なお、2000年頃から魚干し籠を改作したベイト(腐果)トラップ1個を仕掛けている。得られたデータを年別に表示し、年次変化を読み取ろうとしたが、調査精度のばらつきが大きく、明確な結果は示せそうにない。そこで、鹿児島市で記録されたチョウのリストに、本団地でみられたチョウを併記し、種ごとに簡単なコメントを記してみた(表)。

結 果

1. 鹿児島市で記録された全種104種のうち、63種(61%)がこの団地、おもに明和4丁目で発見された。内訳は定着種41種、定着性疑問種17種、迷蝶5種となる。
2. 迷蝶はアマミウラナミシジミ、ルリウラナミシジミ、カバマダラ、ウスコモンマダラ、ツマムラサキマダラ、ウスイロコノマチョウの5種で、好適な食餌植物や吸蜜植物があれば、ここでも南方からの迷蝶が誘引されることが分かる。
3. 定着種は次のように分けられる。
 - 1) ほぼ毎年発生するチョウ：アオバセセリ、チャバネセセリ、イチモンジセセリ、クロセセリ、ジャコウアゲハ、ミカドアゲハ、アゲハチョウ、ナガサキアゲハ、モンキアゲハ、モンシロチョウ、ツマキチョウ、ムラサキシジミ、ウラナミシジミ、ヤマトシジミ、ルリシジミ、ヤクシマルリシジミ、ツマグロヒョウモンである。ただし、これらも拙宅内だけで世代をつないでいる様子はなく、周辺部のいくらかがその生活圏として必要らしい。しかしその実態は不詳である。
 - 2) これまでに1回しか見られなかったチョウ：オオウラギンヒョウモン、ヒオドシチョウ
 - 3) 2～数年に1回程度しか発見されなかったチョウ：キマダラセセリ、キアゲハ、ミヤマカラサアゲハ、ツマグロキチョウ、ツマベニチョウ、ゴイシシジミ、サツマシジミ、テングチョウ、タテハモドキ、サトキマダラヒカゲなど
 - 4) 2～数年に複数回発生するチョウ：クロアゲハ、コムラサキ、ゴマダラチョウ、スミナガシ、ルリタテハ、ベニシジミなど。

4. 発見されないチョウも多い。鹿児島市内で記録がありながら本団地で未発見の種は、ダイミョウセセリ、ギンイチモンジセセリ、ホソバセセリ、ヒメキマダラセセリ、コチャバネセセリ、オオチャバネセセリ、ミヤマチャバネセセリ、オナガアゲハ、トラフシジミ、タイワンツバメシジミ、ミドリヒョウモン、メスグロヒョウモン、コツバメ、イチモンジチョウ、サカハチチョウなど。これらの大部分はいわゆる希少種で、その生息・分布を規制する要因はよく分からないものが多い。これには、近くに供給源（発生地）がない、成虫の行動圏が狭い、成虫の個体数が少ない、♀の産卵環境が狭いなどの要因も関わっているであろう。幼虫の食餌植物、成虫の好む花蜜や腐果、および止まり場などの条件が満たされているよう

に思えるのに、姿を見せず発生もしない。

まとめ

このような記録から見てくることは、造成以前と環境が大きく変化したことで、姿を消した種があり、これらは前記の希少種群に当たる可能性が大きい。

一方、これほど環境が変わったのに、相当数のチョウが姿をみせていることも注目される。ただし、これらの中には1回あるいは少数回しか出現しないものが多い。要するに、種類数の減少もさることながら、目立つのは各種の個体数の減少であるとも言える。これは少し環境を整備してやると復元できる可能性も示唆する。また、この現象がヒトとの関わりに大きな影響を与えているようにも思える。

表. 原良団地のチョウ

原良：本団地での記録種（○普通、◎少ない、●迷チョウ） 食餌植物：原良に見られる食草

	種名	原良	食餌植物	備 考
1	ミヤマセセリ		○	
2	ダイミョウセセリ		○	
3	アオバセセリ	○	○	ヤマビワでほとんど毎年発生する。
4	ギンイチモンジセセリ		○	
5	ホソバセセリ		○	
6	ヒメキマダラセセリ		○	
7	キマダラセセリ	◎	○	バス路の土手のススキに幼虫発見。 成虫は希にみる。
8	コチャバネセセリ		○	
9	オオチャバネセセリ		○	
10	チャバネセセリ	○	○	とくに秋～冬にチガヤ、ススキに幼虫がいる。
11	ミヤマチャバネセセリ		○	
12	イチモンジセセリ	○	○	チガヤ、ススキ、イネ（ポット栽培）で発生。 2014年に初飛来、シンノウヤシ、 クロツグでも発生。
13	クロボシセセリ	◎	○	
14	クロセセリ	○	○	ハナミョウガ、ゲットウで発生するが多くない。
15	ジャコウアゲハ	○	○	オオバウマノスズクサ、ウマノスズクサでよく発生。
16	アオスジアゲハ	○	○	クスノキはあるが小木で発生未確認。
17	ミカドアゲハ	○	○	オガタマノキ、タイサンボクで毎年発生。

	種名	原良	食餌植物	備 考
18	キアゲハ	◎	○	2014年鉢植えボタンボウフウで発生。 成虫は少ない。
19	アゲハチョウ	○	○	ミカン類, ハマセンダンで毎年発生。
20	シロオビアゲハ		○	
21	オナガアゲハ		○	コクサギはあるが産卵に来ない。
22	クロアゲハ	◎	○	ミカン類で年により発生。
23	ナガサキアゲハ	○	○	ミカン類で毎年発生。
24	モンキアゲハ	○	○	ハマセンダンで毎年発生
25	カラスアゲハ	○	○	ハマセンダンでほぼ毎年発生するが多くない。
26	ミヤマカラスアゲハ	◎	○	まれに成虫を見る。ハマセンダンで発生？
27	モンキチョウ	◎	○	クローバー, レングはあるが発生せず。
28	ウスキシロチョウ	●	○	1982年8月1日, 1♀目撃 (Satsuma89)。
29	キタキチョウ	○	○	クサネム, ネムノキなどで発生。 1976年8月20日, 1♀と幼虫少数 (カワラケツメイ)
30	ツマグロキチョウ	◎	○	
31	ホシボシキチョウ		○	カワラケツメイはあるが来ない。
32	モンシロチョウ	○	○	アブラナ科の各種にやってくる。
33	スジグロシロチョウ	○	○	アブラナ科に来るが少ない。
34	ツマキチョウ	○	○	植栽のハタザオで発生する。
35	ツマベニチョウ	○	○	ギョボクで2008年7月に発生 (Satsuma140)。
36	ムラサキシジミ	○	○	アラカシ, アカガシ, クヌギで発生。 マデバシイが小木で未発生, 近くの森に発生源あり。
37	ムラサキツバメ	○	○	
38	キリシマミドリシジミ		○	
39	トラフシジミ		○	ウツギはあるが来ない。
40	カラスシジミ		○	2000年6月25日, 明和小学校で蛹殻確認。
41	コツバメ		○	近所にアセビはあるが来ない。
42	ベニシジミ	○	○	スイバに時に発生する。
43	ゴイシシジミ	◎	○	1977年6月と8月, 1978年7月に出現したが, その後見ない。
44	ウラナミシジミ	○	○	キマメに多数産卵, 発生。
45	アマミウラナミシジミ		○	2002年7月, 2004年8月に各1頭が来た。
46	ルリウラナミシジミ	●	○	2003年5月31日, 1♂目撃 (Satsuma129)。
47	ヤマトシジミ	○	○	カタバミで発生するが, 近年減少傾向か??
48	シルビアシジミ		○	ミヤコグサ, ヤハズソウがあるが, 来ない。
49	ルリシジミ	○	○	ネムノキ, マルバハギなどで発生。
50	サツマシジミ	◎		数年に一回程度飛来する。
51	ヤクシマルリシジミ	○	○	バラでよく発生。イスノキへの産卵は少ない。
52	ツバメシジミ	◎	○	付近の公園のメドハギ類につく。
53	タイワンツバメシジミ		○	シバハギはあるが来ない。
54	クロマダラソテツシジミ	○	○	2007年以降, 毎年くる。
55	ウラギンシジミ	○	○	付近のクズで発生。
56	テングチョウ	◎	○	2002～2006年3～6月, エノキに飛来, 産卵, 近年も時々見る。
57	アサギマダラ	○	○	毎年, 春と秋に飛来, ツルモウリンカに 産卵したことあり。
58	タイワンアサギマダラ		○	
59	ラ		○	
60	ウスコモンマダラ	●	○	2003年5月10日, 1♂採集→ マークして放チョウ (Satsuma129)
61	カバマダラ	○	○	トウワタに発生するが, 近年は来ない。

	種名	原良	食餌植物	備 考
62	ツマムラサキマダラ	●	○	2004年5月2日と8日に1♂目撃(Satsuma134)。
63	ウラギンスジヒョウモン		○	
64	ミドリヒョウモン		○	
65	クモガタヒョウモン		○	
66	メスグロヒョウモン		○	
67	ウラギンヒョウモン		○	
68	オオウラギンヒョウモン	◎	○	1970年代秋に付近で1♀を目撃した。 その後は見ない。
69	ツマグロヒョウモン	○	○	スマレ類で毎年, 多数発生。
70	イチモンジチョウ		○	
71	コムスジ	○	○	時にフジで発生。
72	サカハチチョウ		○	
73	キタテハ	○		よくトラップに入る。花にも来る。発生地は？
74	ヒオドシチョウ	◎	○	2002年5月27日, 1♀がトラップに入る (Satsuma126)
75	ヒメアカタテハ	○	○	
76	アカタテハ	○	○	トラップには入るが, 庭のヤブマオでは発生せず。
77	ルリタテハ	○	○	庭のサルトリイバラで発生した。 トラップにも時に入る。
78	アオタテハモドキ		○	
79	タテハモドキ	◎	○	2005年8月13日, 1♀ (Satsuma134)ほか, まれに見る。
80	リュウキュウムラサキ		○	
81	イシガケチョウ	○	○	時に花にくるが, 庭のイヌビワには産卵したことなし。
82	スミナガシ	○	○	トラップの腐果に来た♀か, ヤマビワに時に産卵する。
83	コムラサキ	◎	○	トラップに時に入るが, 近年は希少。 シダレヤナギで希に発生。
84	ゴマダラチョウ	○	○	希にトラップに入り, エノキに産卵もする。
85	ヒメウラナミジャノメ	○	○	団地内の発生地が少ないのか, 庭にはあまりこない。
86	ウラナミジャノメ	○	○	少ないがほとんど毎年庭で見る。 一年は発生した可能性もある。
87	ジャノメチョウ		○	
88	クロヒカゲ	○	○	時にトラップに入る。近くにメダケはあるが 発生地は不詳。
89	コジャノメ	◎	○	希にトラップに入る。
90	ヒメジャノメ	○	○	よくトラップに入る。
91	サトキマダラヒカゲ	◎	○	2001年8月と2002年7月トラップに入る (Satsuma125, 128)
92	ウスイロコノマチョウ	●	○	2002年7月, 9月にトラップに入ったが, 近年は来ない。
93	オビコノマチョウ		○	
94	クロコノマチョウ	○	○	時にトラップに入る。庭での発生記録はない。

人里のチョウたち（新団地：皇徳寺ニュータウン）

熊谷 信 晴

皇徳寺ニュータウンは、鹿児島市南西部、旧谷山地区の山間部に位置している。1980年から1990年まで造成工事が行われ、面積は145ヘクタールである。造成前の町名は山田町と五ヶ別府町であったが、造成に伴い新たな町名として皇徳寺台1丁目～5丁目が設定された。標高は約70mから130mである。また、これに隣接する南皇徳寺台は、2000年から2002年に造成が行われ、面積は15ヘクタールで、この外、近接地に小規模な造成が数箇所ある。

環 境

典型的な郊外型団地で、多くの戸建住宅に加え、公園、学校、ショッピングセンターなどが立地している。団地内には多くの都市公園が設置されており、ケヤキ、ツツジ、サクラ、ブルーベリーなどが植栽されている。街路樹としてクスノキ、ヤマモモ、タブノキ、クロガネモチなどが植栽されているが、植物相は豊かとはいえない。団地内及び周辺にはかなり広い草地の法面が広がっているが、ほぼ毎年草刈が行われる関係で、主に背の低いイネ科植物が繁茂しており、昆虫は少ない。団地周辺地区には、山林、水田、畑などが現在でも多く残り、南九州の典型的な里山の風景が広がっている。山林は、いわゆる照葉樹林で、スダジイ、アラカシ、マテバシイ、タブノキなどが多く、所々にコナラ、クヌギ、カラスザンショウなどの落葉樹も見られる。また、スギの植林も広範に見られる。

観察地と観察期間

観察地は鹿児島市皇徳寺台5丁目の熊谷宅及びその周辺である。ここには1985年に転居し、2015年までで約30年経過している。勤務の関係から観察は主に土日及び祝日に限られて、採集は行わず、目視によっている。とくに注意して観察するようになった期間は、次に述べる食餌や蜜源植物の植栽がほぼ完了した2010年頃からのものである。観察のきっかけは、2000年頃、団地周辺の山間部では大

変チョウの数が多いにもかかわらず、観察地の拙宅周辺では、極端にチョウの種類、数が少ないことに気づいたことによる。

そこで、まず、チョウの食餌を植えることとした。アゲハチョウ類用として、各種ミカン、ハマセンダン、キハダ、コクサギ、オガタマノキ、各種ウマノスズクサなどを、シロチョウ類用として、コマツナなど栽培種のアブラナ科植物、イヌガラシ、ジャニンジンなど野生種のアブラナ科植物、ギョボクなどを、タテハチョウ類用として、エノキ、ハルニレ、オギノツメ、各種スミレ、ホトトギス、ガジュマル、ヤナギなどを、シジミチョウ類用として、クララ、ミヤコグサ、シバハギ、キマメ、スイバ、アセビ、ウツギ、各種のカシ・ナラ類などを、ジャノメチョウ類用として、ジュズダマ、チジミザサなどのイネ科植物、クマザサなどのササ類などを、セセリチョウ類用として各種イネ科植物に加え、ミョウガ、ハナミョウガ、ウコン、ヤマビワなど、マダラチョウ類用として、キジョラン、ホウライカモメズル、ソメモノカズラなどを植栽した。また近くには街路樹のヤマモモがある。

蜜源植物としては、ブツレア、サンジャクパーベナ、フジバカマ、シマフジバカマ、ランタナ、ヒャクニチソウなどを栽培している。

方法及び結果

観察地のチョウの時間経過に伴う多様性の移り変わりを評価するには、造成前と現在の状況を比較する必要がある。しかしながら、観察地の造成前のデータはないので、代替的な手法として、時間経過に伴う変化が少ないと思われる、造成前の状況に近いと思われる周辺地区と観察地の記録を比較することで、擬似的に団地造成が生物多様性に与える影響を評価することとした。対照地としては、当該団地の造成前の町である山田町、五ヶ別府町のデータを用いた。

表1. 鹿児島市皇徳寺台チョウ類分布表

皇徳寺台5丁目(熊谷宅)及びその周辺で2010年から2014年に見られたチョウ

○:現在定着と見られるもの, ◎:定着か非定着か判断できないもの, 年によって変動するもの, ●:非定着, 迷蝶, ?:信頼性が乏しく再確認したいもの, ×:確かな記録はあるが現在は見られないもの, ※:記録はないが, 生息していることが確実な種

NO	種 名	皇徳寺台5丁目	五ヶ別府町	山田町
1	ミヤマセセリ			◎×
2	ダイミョウセセリ			○
3	アオバセセリ	○	○	○
4	タイワンアオバセセリ		●	
5	ホソバセセリ		○	
6	ヒメキマダラセセリ		○	○
7	キマダラセセリ		○	○
8	コチャバネセセリ		○	○
9	オオチャバネセセリ		○	
10	チャバネセセリ	○	○	※
11	ミヤマチャバネセセリ		○	
12	イチモンジセセリ		○	○
13	クロボシセセリ	◎		
14	クロセセリ	○	○	○
セセリチョウ科 定着種の数		4	10	8
15	ジャコウアゲハ	○	○	○
16	アオスジアゲハ	○	○	○
17	ミカドアゲハ	○		○
18	キアゲハ	○	○	○
19	アゲハチョウ	○	○	○
20	クロアゲハ	○	○	○
21	ナガサキアゲハ	○	○	○
22	モンキアゲハ	○	○	○
23	カラスアゲハ	○	○	○
24	ミヤマカラスアゲハ	○	○	
アゲハチョウ科 定着種の数		10	9	9
25	モンキチョウ		○	○
26	キタキチョウ	○	○	○
27	ツマグロキチョウ		○	
28	モンシロチョウ	○	○	○
29	スジグロシロチョウ	○	○	○
30	ツマキチョウ	○	○	○
31	ツマベニチョウ	●		●
シロチョウ科 定着種数		4	6	5
32	ムラサキシジミ	○	○	○
33	ムラサキツバメ	○	○	○
34	トラフシジミ		◎	
35	カラスシジミ		○	
36	ベニシジミ	○	○	○
37	ゴイシシジミ	○	○	※
38	ウラナミシジミ	○	※	※
39	ルリウラナミシジミ	●		
40	ヤマトシジミ	○	○	○
41	ルリシジミ	○	○	※
42	サツマシジミ	○	○	○
43	ヤクシマルリシジミ	○	※	○
44	ツバメシジミ	○	○	○
45	タイワンツバメシジミ		○×	○×
46	クロマダラソテツシジミ	●		
47	ウラギンシジミ	○	○	○
シジミチョウ科 定着種数		11	12	11
48	テングチョウ		○	○
テングチョウ亜科 定着種数		0	1	1

NO	種 名	皇徳寺台5丁目	五ヶ別府町	山田町
49	アサギマダラ	○	○	○
50	スジグロカバマダラ			●
51	カバマダラ	●		●
マダラチョウ亜科定着種数		1	1	1
52	ミドリヒョウモン		◎	
53	メスグロヒョウモン		◎	◎
54	ツマグロヒョウモン	○	○	○
55	イチモンジチョウ		○	○
56	コムスジ	○	○	○
57	キタテハ	○	○	○
58	ヒメアカタテハ	○	○	※
59	アカタテハ	○	○	○
60	ルリタテハ		○	○
61	アオタテハモドキ		●	●
62	タテハモドキ	○	○	○
63	リュウキュウムラサキ			●
64	イシガケチョウ	○	○	○
65	スミナガシ		○	○
66	コムラサキ			○×
67	ゴマダラチョウ		○	○
タテハチョウ科 定着種数		7	11	11
68	ヒメウラナミジャノメ	○	○	○
69	ウラナミジャノメ	○	○	※
70	クロヒカゲ	○	○	○
71	コジャノメ		○	
72	ヒメジャノメ	○	○	○
73	サトキマダラヒカゲ		○	○
74	ウスイロコノマチョウ		●	●
75	クロコノマチョウ	○	※	○
ジャノメチョウ亜科定着種数		5	7	6
定着種		42	57	52
定着種か判断できないもの		1	3	1
見られなくなったもの		0	1	3
迷蝶		4	3	6
要再確認		0	0	0
計		47	64	62

観察地でみられるチョウで定着と思われる種は42種で、対照地の五ヶ別府町の57種に比較して15種少なく、割合にして約74%程度に留まる。また、対照地の山田町との比較では、対照地が52種となっており、観察地は10種類少なく、割合で約81%となっている。科、亜科ごとの生息状況を見てみると、セセリチョウ科は観察地で4種類となっているが、比較対照地では10種、8種となっており、生息種の差が最も大きい。次に差が大きいのはタテハチョウ科で、主な観察地で7種、対照地で11種、11種となっている。その他のアゲハチョウ科、シロチョウ科、シジミチョウ

科、およびタテハチョウ科でもテングチョウ亜科、マダラチョウ亜科、ジャノメチョウ亜科では、主な観察地と比較対照地で見られるチョウの種類の差は2種以内に留まっている。

考 察

観察地と対照地で科、亜科別生息種類数の差が最も大きいセセリチョウ科で詳細をみると、観察地で見られる4種のうち、イチモンジセセリとチャバネセセリは全体的に広く分布し、移動性の大きいチョウである。団地造成によって一時的に姿を消しても、他地区からの移動により生息することになったものと思われる。アオバセセリは、毎年梅雨の

時期に蜜源植物であるブットレアの花に吸蜜に現れる。観察地には食樹であるヤマビワが植栽されているが、2014年まで、卵、幼虫の姿は確認されていない。梅雨の時期に見られる個体は、現状では付近の山林で発生したチョウが飛来している可能性が高いが、蜜源植物と食樹を植栽することで安定した発生地となることが期待できる。クロセセリは、ミョウガ科の植物を食草とするやや陰湿な環境に適応したセセリチョウであるが、観察地にはハナミョウガ、ミョウガ、ウコンが植栽されており、そこで毎年発生している。周辺の森林内には広くハナミョウガが生育しており、そこでも発生している。造成にともない一旦は観察地で本種は姿を消したと思われるが、人為的に食草を植えることで発生地となった。

対照地で見られるものの、観察地では見られないダイミョウセセリ、ホソバセセリ、ヒメキマダラセセリ、キマダラセセリ、コチャバネセセリ、オオチャバネセセリは、主に森林近くの古い草原または森林の外縁部に生息するチョウである。団地造成前には生息していたと思われるが、現在まで観察地では発見されていない。食草となるイネ科植物などは観察地周辺を含め、団地内に極めて多く見られるが、動力草刈り機による過度な草刈りにより、生息できる環境が回復していないものと思われる。

次に観察地と比較対照地で差が大きいタテハチョウ科では、ルリタテハ、スミナガシ、ゴマダラチョウ、イチモンジチョウ及びコムラサキが観察地では見られない。ルリタテハ、スミナガシは成虫が樹液や腐果などを食餌としている。観察地には幼虫の食草は植栽しているが、成虫の食餌である樹液などはない。樹液もしくはその代替品を提供することで、観察地で両種が見られるようになるかどうか

は今後の検討課題である。ゴマダラチョウは一般に大きなエノキに生息するチョウである。観察地にはリュウキュウエノキ、エノキの植栽があるが、本種が発生するに足る大きなエノキがないことが見られない理由と思われる。イチモンジチョウは、明るい林縁に繁茂するスイカズラに発生するチョウであるが、観察地にスイカズラが繁茂しているもののその姿は現在までのところ見られない。理由は不明であるが、対照地と環境の差があるものと思われる。コムラサキは河川や湖沼のヤナギに多くみられるチョウである。観察地にはヤナギの植栽はあるが数か少なく、また、対照地においても、極めて稀なチョウとなっていることから、観察地ではみられないものと思われる。

また、テングチョウも観察地では見られない。本種は樹林内のエノキで発生するチョウである。対照地にはそのような環境があることから発生していると思われるが、観察地は樹高が低く、本種に適した環境にないことが発生しない理由と思われる。

その他の科・亜科については、観察地と対照地で生息種類数の差は少ない。このことは、造成等によって地域のチョウが全て消えても、食餌・蜜源植物などを意図的に植栽することで一定の期間が経過すれば、チョウ相が回復することを示している。

なお、正確な記録はとっていないが、食餌の植栽により確かにチョウの増加は見られたものの、思ったほどではなく、蜜源植物を植えることでチョウの個体数が増加したようである。今後、チョウの多い公園などを造るなら、これは当然なことではあるが、幼虫の食餌植物だけでなく、成虫の食餌も確保することが大事である。

表2. 皇徳寺台で注目しているチョウ

○: 現在定着と見られるもの, ◎: 定着か非定着か判断できないもの, 年によって変動するもの, ●: 非定着, 迷蝶,

NO	種 名	皇徳寺台	食餌植物	備 考
1	ミヤマセセリ		○	クスギなどブナ科植物はあるが、全く見ない。
2	ダイヨウセセリ		○	ヤマノイモはあるが、全くみない。
3	アオバセセリ	○	○	毎年、吸蜜に来るが、ヤマビワへの産卵は確認できない。
4	オキナワビロードセセリ		○	クロヨナはあるが、全く見かけない。
5	タイワンアオバセセリ		○	コウジュンカズラはあるが、全くみかけない。
6	ギンイチモンジセセリ		○	ススキなどイネ科植物はあるが、全くみられぬ。
7	ホシマセセリ		○	ススキなどイネ科植物はあるが、全くみられぬ。五ヶ別府町には産地がある。
8	ヒメコマダラセセリ		○	イネ科植物はあるが、全くみられぬ。五ヶ別府町、山田町には産地がある。
9	キマダラセセリ		○	イネ科植物はあるが、全くみられぬ。五ヶ別府町、山田町には産地がある。
10	コチヤバネセセリ		○	ササ類があるが、発生は確認していない。五ヶ別府町、山田町には産地がある。
11	オオチヤバネセセリ		○	ササ類があるが、全くその姿をみない。五ヶ別府町では記録がある。
12	チヤバネセセリ	○	○	チガヤなどに産卵している。
13	ミヤマチヤバネセセリ		○	イネ科植物はあるが、全くみられぬ。五ヶ別府町では記録がある。
14	イチモンジセセリ	○	○	チガヤなどに産卵している。
15	クロボシセセリ	◎	○	2014年に初めて見られたが、ヤシ類での発生は今のところ見られない。
16	クロセセリ	○	○	ミウガ等で毎年発生している。
17	ジャコウアゲハ	○	○	ウマノスズクサ等で毎年発生している。
18	アオスジアゲハ	○	○	タブノキに時々幼虫が見られる。
19	ミコトアゲハ	○	○	オガタマノキで毎年発生している。
20	キアゲハ	○	○	時々、アシタバで発生する。成虫の数は少ない
21	アゲハチョウ	○	○	カラスザンショウなどで毎年発生している。
22	シロオビアゲハ		○	ミカン類はあるが、全く見られぬ。
23	オナガアゲハ		○	コクスギはあるが、発生しない。
24	クロアゲハ	○	○	毎年見かけるが、発生は確認できていない。
25	ナガサキアゲハ	○	○	毎年、栽培種のミカンで発生している。
26	モンキアゲハ	○	○	ハマセンダン、キハダ、ミカンで発生している。
27	カラスアゲハ	○	○	ハマセンダン、コクスギで発生している。
28	ミヤマカラスアゲハ	○	○	キハダに産卵している。
29	モンキチョウ		○	クロバー、ミヤコグサがあるが、見られない。
30	ウスキシロチョウ		○	ナンバンサイカチなどが植えてあるが、発生はみられない。
31	キタキチョウ	○	○	主にメドハギで発生している。
32	ツマグロキチョウ		○	カワラゲツメイはあるが、発生しない。
33	ホシボシキチョウ		○	カワラゲツメイはあるが、発生しない。

NO	種 名	皇徳寺台	食餌植物	備 考
34	モンシロチョウ	○	○	各種アブラナ科植物とギョボクで発生している。
35	スズガロシロチョウ	○	○	主に野生種アブラナ科植物で発生している。ギョボクに産卵する。 見られない。
36	チョウセンシロチョウ			
37	ツマキチョウ	○	○	主にジャコニンゲンで、時々イヌガラシで発生している。
38	ツマベニチョウ	●	○	稀にギョボクで発生する。
39	ムラサキシジミ	○	○	アラカシ、アカガシ、コナラなどで発生する。
40	ムラサキツバメ	○	○	シラバカガシに卵、幼虫が見られる。
41	キリシマミドリシジミ		○	アカガシはあるが、姿はみられない。
42	トラフシジミ		○	ウツギはあるが、見ない。五ヶ別府町で記録がある。
43	カラスシジミ		○	ハルニレはあるが、見ない。五ヶ別府町には発生地がある。
44	コツバメ		○	アゼビはあるが、見ない。錫山には発生地がある。
45	ベニシジミ	○	○	毎年、スイバで発生する。
46	ゴイシシジミ	○		時々、見かける。カイガラムシなどでの発生は確認できない。
47	ウラナシジミ	○	○	毎年、秋から冬にかけて、キマメで大発生する。
48	アマミウラナシジミ		○	モクダチバナはあるが、見かけない。
49	ルリウラナシジミ	●	○	数年に1度、秋から冬にかけて、キマメで発生する。
50	ヤマシジミ	○	○	カタバミでいつも発生している。
51	シルビアシジミ		○	ミヤコグサはあるが、発生はみられない。
52	ルリシジミ	○	○	クララの蕾などで発生している。 見られない。
53	タッパンルリシジミ			
54	サツマシジミ	○	○	春から初夏にかけて時々見られる。ガマズミなどがあるが、発生は確認できない。
55	ヤクシマルシジミ	○	○	毎年、ヤマモモで発生が見られる。バラにもいる。
56	ツバメシジミ	○	○	クロバニーなどマメ科の草本で発生している。
57	タイワンツバメシジミ		○	シバハギはあるが、発生しない。付近に産地がないものと思われる。
58	クロマダラソテツシジミ	●	○	ここ10年、毎年、ソデツの新芽・若葉で発生している。
59	ウラギンシジミ	○	○	フジの蕾、新芽に卵が見られる。
60	テングチョウ		○	エノキ等があるが、見られない。五ヶ別府町、山田町には産地がある。
61	アサギマダラ	○	○	毎年、飛来個体は多い。キジョランなどに卵・幼虫は見られない。
62	タイワンアサギマダラ		○	ソメモノカズラはあるが、見られない。
63	リュウイカモズル		○	ホウライイカモズルなどはあるが、見られない。
64	コモンマダラ		○	ブラウインカズラはあるが、見られない。
65	ウスコモンマダラ		○	タイワンシロカズラはあるが、見られない。
66	スズグロカバマダラ		○	リュウキユガシワはあるが、見られない。
67	カバマダラ	●	○	数年に一回、トウワタで発生が見られる。
68	オオゴマダラ		○	ホウライイカガミはあるが、見られない。
69	ツマラムサギマダラ		○	テイカカズラなどはあるが、見られない。

NO	種 名	皇徳寺台	食餌植物	備 考
70	ウラギンズシヒヨウモン		○	スミレ類は多いが、見られない。
71	ミドリヒヨウモン		○	スミレ類は多いが、見られない。
72	クモガタヒヨウモン		○	スミレ類は多いが、見られない。
73	メスグロヒヨウモン		○	スミレ類は多いが、見られない。五ヶ別府町では、過去記録がある。
74	ウラギンズシヒヨウモン		○	スミレ類は多いが、見られない。
75	オオウラギンズシヒヨウモン		○	スミレ類は多いが、見られない。
76	ツマグラヒヨウモン	○	○	個体数が多い。スミレ類で幼虫などが良く見られる。
77	イチモンジチョウ		○	スライズラはあるが、成虫・幼虫とも見かけない。
78	コムシジ	○	○	成虫は時々見かける。幼虫はブシの若葉で見かけたことがある。
79	サカハチチョウ		○	コアカンはあるが、見られない。
80	キタテハ	○		吸蜜に訪れる個体が多い。
81	クジャクチョウ			見られない。
82	ヒオドリシチョウ		○	ハルニレなどはあるが、見られない。
83	ヒメアカタテハ	○	○	吸蜜に訪れる個体が多い。ヨモギに産卵を目撃したことがある。
84	アカタテハ	○	○	吸蜜に訪れる個体が多い。カラムシなどに幼虫が多い。
85	ルリタテハ		○	ホトギスはあがるが、今のところ見ていない。五ヶ別府町などでは産地がある。
86	アオタテハモドキ		○	キツネノマゴなどがあるが、見かけない。五ヶ別府町などでは時々発生している。
87	タテハモドキ	○	○	オギノツメなどがあるが、極めて少ない。山田町方面では多い。
88	メスアカムラサキ			当地では見たことがない。食草のスベリヒユが近年激減している。
89	リュウキユウムラサキ		○	セイトカスズムシノウなどがあるが、見られない。
90	ヤエヤマムラサキ		○	オオイワガネがあるが、見られない。
91	イシガケチョウ	○	○	よく見られる。ガジュマル、イヌビワで発生する。
92	スミナガシ		○	ヤマビワはあるが、見ない。五ヶ別府町、山田町では産地がある。
93	コムラサキ		○	ヤナギはあるが、見ない。山田町では記録がある。
94	ゴマダラチョウ		○	エノキはあるが、見ない。五ヶ別府町、山田町では産地がある。
95	ヒメウラナミジャノメ	○	○	成虫は多い。イネ科植物で発生しているものと思われる。
96	ウラナミジャノメ	○	○	成虫は多い。イネ科植物で発生しているものと思われる。
97	ジャノメチョウ		○	ススキはあるが、全く見られない。
98	クロヒカゲ	○	○	成虫は普通に現れる。タケ類で発生していると思われる。
99	コジャノメ		○	成虫は確認していないが、次種と混同している可能性がある。
100	ヒメジャノメ	○	○	成虫は多い。イネ科植物で発生しているものと思われる。
101	サトキマダラヒカゲ		○	ササ類はあるが、見られない。五ヶ別府町、山田町では産地がある。
102	ウスイロコノマチョウ		○	イネ科植物はあるが、見かけない。五ヶ別府町などでは時々発生している。
103	オビコノマチョウ			
104	クロコノマチョウ	○	○	ジュズダマで発生している。成虫も時々見かける。

人里のチョウたち（旧市街地：薬師町）

田中 洋・田中 章

私たちは旧薬師町には1957年から1965年の学生時代を過ごしていた。薬師町（現在は薬師）は、鹿児島中央駅から北に1km、西田橋（甲突川）から西へ500m、城山から2km離れ、北は郊外で水田や畑がある市街地の住宅地であった。1945年6月17の第2次世界大戦で、この住宅地を含む市街地は一面焼け野が原になり、私たちの家も焼けた。私たちが戦後に薬師町に住んだのは、家を建てた終戦7年後の1952年夏からで、がれきの多い庭で野菜をつくり、食草・食樹を植えていった。庭に植えたり、自生した食草（下線）、食樹は次のようなものであった。

草本・蔓：ススキ、ジュズダマ、ハナミョウガ、リュウキュウウマノスズクサ、ミヤマハギ、エビスグサ、イヌカラシ、カタバミ、キジョラン、ツルモウリンカ、スミレ類、パンジー、スイカズラ、ユリ、カラムシ、フジ、バラ類。

樹木：オガタマノキ、タイサンボク、タブノキ、サンショウ、ミカン類、キンカン、ハマセンダン、コクサギ、ギョボク、イスノキ、エノキ、イヌビワ、ヤマビワ、ヤナギ。

そのような中で、チョウを観察して本格的に記録を取り始めたのは1957年4月からで、1962年までの記録は、「鹿児島県の蝶類」（福田・田中、1962）に、その後の記録は「鹿児島県の蝶の生活」（福田・田中、1967）にまとめた。その後1994までの記録を含めて、鮫島利尚氏の鹿児島市松原町と共に「庭や街にチョウを呼ぶことが出来るか—鹿児島市街地での経験から」と題して、第5回日本鱗翅学会セミナー・鹿児島昆虫同好会1994年大会、蝶の自然保護セミナー講演要旨・資料集(1994)に報告した。本稿では、薬師町に住んでいなかった1994年から2009年までの新しい種を加えて整理した。

1957年から1965年の時期は、冬の間も暖かい日はアカタテハが窓越しに見られたり、

夏から秋にはメスアカムラサキの累代飼育のための交配用飼育ケージの上に餌として置いたミカンやブドウに、コムラサキやキタテハが飛んできた。秋には、鉢植えのツルモウリンカにアサギマダラが産卵して幼虫も見られ、定方向移動中のムラサキツバメ2〜3頭が軒下でしばらく滞在したり、室内に飛び込んだりしたこともあった。庭のカタバミにはヤマトシジミの幼虫が見られた。以前は、ヤクシマルリシジミは少なかったが、1995年ごろからイスノキで幼虫がよく見られるようになってきた。

1994年までに記録したのは43種（鹿児島市全体104種の41.3%）で、庭と周辺にはチョウの食草、植樹が21種類（前記）あった。周辺の緑地のチョウに比べて、アゲハチョウ科、シロチョウ科は共通するものが多く、タテハチョウ科、ジャノメチョウ科、シジミチョウ科は半数位、セセリチョウ科は極端に少なかった。クロセセリは1回記録されただけである。アゲハチョウ科は移動性が強いのか、分散性が強いのかアオスジアゲハの成虫は良く飛来したが、発生は無かった。ミカドアゲハはタイサンボクに産卵し、特徴のある食痕と幼虫が時々見られたが、毎年ではなかったことが特徴であった。ジャコウアゲハも庭のリュウキュウウマノスズクサに産卵し、幼虫が見られた。庭にハマセンダンを植えてからは、アゲハチョウ、モンキアゲハ、時々カラスアゲハが発生した。ミカン類には、アゲハチョウ、モンキアゲハ、ナガサキアゲハが発生し、食用に植えたサンショウにはアゲハチョウが産卵し、丸坊主になるまで食いつくし枯れてしまい、何回も植え替えた。

シロチョウ科は、初期に記録のあったツマグロキチョウ、スジグロシロチョウ、ツマキチョウ、モンキチョウは、後には見られなくなった。シジミチョウ科では、以前に記録のあったサツマシジミ、ベニシジミは見られず、タテハチョウ科のイシガケチョウ、コムラサ

表. 鹿児島市薬師町、水上坂と武岡のチョウ類分布表

○：今まで記録のある種，●：非定着，迷蝶。薬師町の（ ）内の記号は，1993 年以降に加わった記録

NO	種 名	薬師町	水上坂	武岡
1	ミヤマセセリ		○	
2	ダイミョウセセリ		○	
3	アオバセセリ		○	○
4	ホソバセセリ		○	
5	ヒメキマダラセセリ		○	
6	キマダラセセリ		○	○
7	コチャバネセセリ		○	○
8	オオチャバネセセリ		○	
9	チャバネセセリ	○	○	
10	イチモンジセセリ	○	○	
11	クロセセリ	○	○	○
	セセリチョウ科	3	11	4
12	ジャコウアゲハ	○	○	○
13	アオスジアゲハ	○	○	○
14	ミカドアゲハ	○	○	○
15	キアゲハ	○	○	○
16	アゲハチョウ	○	○	○
17	クロアゲハ	○	○	○
18	ナガサキアゲハ	○	○	○
19	モンキアゲハ	○	○	○
20	カラスアゲハ	(○)		
	アゲハチョウ科	9	8	8
21	モンキチョウ	○		○
22	ウスキシロチョウ	●		●
23	キタキチョウ	○	○	○
24	ツマグロキチョウ	○	○	○
25	モンシロチョウ	○	○	○
26	スジグロシロチョウ	○	○	○
27	ツマキチョウ	○	○	○
	シロチョウ科	7	5	7
28	ムラサキシジミ	(○)	○	○
29	ムラサキツバメ	○	○	○
30	ベニシジミ	○	○	○
31	ゴイシシジミ		○	○
32	ウラナミシジミ	○	○	○
33	ヤマトシジミ	○	○	
34	ルリシジミ	○	○	○
35	サツマシジミ	○	○	○
36	ヤクシマルリシジミ	○		
37	ツバメシジミ	○	○	○
38	タイワンツバメシジミ		○	○
39	ウラギンシジミ	○	○	○
	シジミチョウ科	10	11	10

NO	種 名	薬師町	水上坂	武岡
40	テングチョウ			○
	テングチョウ亜科		0	1
41	アサギマダラ	(○)	○	
42	カバマダラ	(●)		
	マダラチョウ亜科	2	1	0
43	メスグロヒョウモン		○	○
44	ウラギンヒョウモン			○
45	オオウラギンヒョウモン		○	○
46	ツマグロヒョウモン	○	○	○
47	イチモンジチョウ		○	○
48	コムシジ	○	○	○
49	キタテハ	○	○	○
50	ヒメアカタテハ		○	○
51	アカタテハ	○	○	○
52	ルリタテハ		○	○
53	タテハモドキ	(●)		●
54	メスアカムラサキ		●	●
55	リュウキュウムラサキ			●
56	イシガケチョウ	○	○	○
57	スミナガシ			○
58	コムラサキ	○		○
59	ゴマダラチョウ	○	○	○
	タテハチョウ科	8	14	17
60	ヒメウラナミジャノメ	○	○	○
61	ウラナミジャノメ		○	○
62	ジャノメチョウ			○
63	クロヒカゲ	○	○	○
64	コジャノメ		○	○
65	ヒメジャノメ	○	○	
66	サトキマダラヒカゲ	○	○	○
67	ウスイロコノマチョウ	●	●	
68	クロコノマチョウ	○	○	
	ジャノメチョウ亜科	6	7	6

計	45	56	53
---	----	----	----

キ，ジャノメチョウ科のサトキマダラヒカゲは見られなくなった。

1994 年以後，薬師町に住んでいなかったが，2009 年までに時々行ってみかけたチョウの中では，カバマダラとクロマダラソテツシジミの 2 種の迷チョウが追加され，迷チョウはウスキシロチョウ，ウスイロコノマチョウ，タテハモドキの 5 種となった。

2010 年～2013 年は薬師町に行く機会が減

ったことと，2014 年 3 月には薬師町の庭と家は処分されたため，その後のチョウの記録はない。

薬師町のような住宅地にチョウを呼ぶには「近くの緑地」と「緑の回廊」があること，幼虫の餌となる食草や，成虫の餌となる花や樹液があることが必要不可欠と思われる。薬師町に近い緑地としては，城山や水上坂があり，緑の回廊としては庭の木や街路樹や公

園、学校などの花木がつながっていることだと考えられる。今後も市街地の住宅地のチョ

ウとその周辺のチョウの種類・個体数推移を注意する必要がある。

<コラム>

武岡のチョウ

田中 章・田中 洋・若松 茂正

武岡というのは、鹿児島中央駅から西 600 ～700m にある標高 119m の丘である。ここに登るにはいくつかの道があり、登り切った台地は畑と荒地になっていて、カラタチの木が沢山ありアゲハチョウが多かった。

現在、武中学校への通学路である坂道途中にはテニスコートがあるが、1960 年頃この辺りはクヌギ林で、樹液に集まるチョウや甲虫類が多かった。建部神社からの道は、しばらく登り右への道を行くと畑が開けていて、初夏エノキの周りを大型の第 1 化ゴマダラチョウが飛び、ミカドアゲハが次から次に飛んで来て、絶好の採集ポイントだった。武岡荘の横にも少し急な道があり、ヤマビワにスミナガシやアオバセセリが見られた。

このように、市内の近くの採集地として多くの人が気軽に行ける場所で、武岡荘から登るコースは、近くの小学校からのお別れ遠足の場所にもなっていた。

調査記録は古いものは 1933 年～1940 年ごろにあるが、1960 年～1967 年に多く、鹿児島市の蝶 104 種のうち 53 種 (51.0%)、迷蝶を除いた 78 種のうち 49 種が出ている。

アゲハチョウ科、シロチョウ科、タテハチョウ科 (マダラチョウ類含む)、シジミチョウ科はほとんど見られている。特にタテハモドキは 1962 年 3 月に越冬したと思われる秋型個体の記録があり、ウラギンヒョウモン、オオウラギンヒョウモンは 1940 年頃見られたというのがその後の記録はない。また、ジャノメチョウが 1934 年に記録されており、当時は草地が多く、荒地はあまり開けていなかったも

のと思われる。迷チョウのウスキシロチョウ、メスアカムラサキ、リュウキュウムラサキの記録がある。

水上坂と近い距離であるが、中腹の灌木林のほか頂上の草原性の種類が多くみられる。しかし、セセリチョウ科が 4 種類と少ない。

1963 年に武中学校は現在の武小学校の場所から、武岡の現在地に移転、宅地造成により急傾斜地を除く山腹に次々と住宅が建ち、1989 年には武岡の台地に長島美術館が開館された。その後山腹に大型マンションも建設されている。1995 年には武岡一丁目に私立樟南高校が移転開校。そして、鹿児島東西幹線道路武岡トンネルや市道武武岡線の常盤トンネルが開通したことによって、大きな変化を見せている。更に、急傾斜地の崩落危険対応のためのコンクリート吹き付けにより立入り出来ない場所が増えている。

このように武岡の自然環境が大きく変化する中、現在の観察では、中腹の灌木林にはアゲハチョウ科やイシガケチョウやゴマダラチョウ、わずかに残された家庭菜園周辺にはシロチョウ科やシジミチョウ科、墓地周辺には草原性タテハチョウ科の生息が見られる。

なお、長島植物園の四季折々の花には、アゲハチョウ科、モンシロチョウやキチョウ、ツマグロヒョウモンやヒメアカタテハ、ヤクシマルリシジミやクロマダラソテツシジミ、イチモンジセセリやチャバネセセリ等が見られる。

昔と比較した調査が必要な場所である。

<コラム>

水上坂のチョウ

田中 章・田中 洋

水上坂（みっかんざか）は、鹿児島中央駅の西、常磐町から武岡団地へ上る坂道で、むかし薩摩藩が江戸へ参勤交代の時の通路になっていたところで、シラス台地（標高 106m）へ上る急坂である。

常磐町の日枝神社から 1km の坂道は、500m 位上の水神様までは人家が多く、両側の山まで集落が続く、人家の花にチョウ〈タテハチョウ科やセセリチョウ科が主〉がよく来ていた。そこからは急坂になり、道の両脇に下草も茂り、シラスの急な谷間や土手にはタケやササ、ウツギ類、スギ、シイ・カシ類、クスノキ、タブ、ハクサンボク、ネズミモチ、ヤブツバキ、アオキなどが生え、薄暗いところもあって、よい採集地になっていた。

私たちが良く行ったのは 1957～1961 年頃で、中学生から高校生の頃、自宅から身近な採集地として通った場所である。その後、山の上に造成した原良団地（1971～1977 年に造成）が広い住宅地になったため、水上坂はここから西田本通りに結ぶ交通量の多い坂道となった。道路の拡張工事のため採集に適したところは大きく変えられ、環境が変わった。1964 年以降の調査記録がほとんどないので、この環境の変化により昆虫相がどう変化したのか経過はわからないが、これからの調査を期待したい。

水上坂では、鹿児島市の蝶 104 種のうち 56 種（53.8%）、迷蝶を除くと 78 種のうち 54 種という多くのチョウが記録されている（40 ペ

ージの表。鹿児島市薬師町、水上坂と武岡のチョウ類分布表 参照）。

セセリチョウ科は坂の中腹の草地や畑で、ほとんどの種類が見られた。頂上には、畑地と荒地、雑木林があり、クヌギ林の下草で、1958 年 4 月 15 日ミヤマセセリを 1 頭採集したが、これはこの時だけで他には見られなかった。このほかのセセリは、ホソバセセリ、オオチャバネセセリがいた。

アゲハチョウ科はカラスアゲハやオナガアゲハを除く 8 種類。

シロチョウ科ではモンキチョウを除く 5 種類が記録されている。

シジミチョウ科は、タイワンツバメシジミが 9 月から見られ、シバハギの花やさやで 10 月には卵、幼虫がふつうに見られた。時々ゴイシシジミも出現し、11 種類が記録されている。

タテハチョウ科は迷チョウであるメスアカムラサキの記録はあるが、スミナガシは記録がない。オオウラギンヒョウモンは、1959～1961 年 6 月～7 月に、メスグロヒョウモンは 1960～1961 年 9 月と 10 月に記録されているが、その後、調査も記録もされていない。ジャノメチョウ亜科は迷チョウであるウスイロコマチョウまで含めて 8 種類が記録され、坂の中腹のやや薄暗いところでは、ジャノメチョウ類の種類数も個体数も多かった。テングチョウは記録が見られない。

<コラム>

鹿児島市のタイワンツバメシジミ

熊谷 信晴

タイワンツバメシジミは、羽を広げて約1cmの小型のシジミチョウですが、環境省と鹿児島県のレッドデータブックでは、絶滅危惧Ⅰ類に分類、すなわち近い将来、絶滅する恐れのある種になっています。

鹿児島市付近では、成虫が8月下旬から10月初旬頃まで出現し、9月中旬頃から卵がみられます。幼虫はマメ科のシバハギの蕾や実などを食べて大きくなり、10月下旬から11月初旬にかけて、体色が緑色から淡褐色に変わり、越冬幼虫になります。その後、何も食べずに冬、春、夏を過ごし、8月ごろに蛹になり、8月下旬から9月にかけて、チョウとなって羽化すると推定されていました。

でも、秋から翌年の夏まで幼虫がどこにいて、どのように過ごしているのか、長い間分かりませんでした。2006年、喜入地区の発生地で、枯れたススキの枯れた鞘の中に潜む幼虫が発見され、他の各地でこのことが確認されました(図1、図2)。このチョウが生き抜くためには、幼虫が越冬・越夏するための場所、枯れたススキなどの鞘が必要だったのです。

激減及びその要因

1970年代までは、北は紀伊半島南部から四国南部、九州全県さらには南西諸島の多くの島々まで局地的ながら広く分布し、多数の個体が見られました。鹿児島市でも、北は吉田地区から南は喜入地区まで、丘陵地帯に広く生息していました。

ところが、1980年代に入ると、全国的にも、また本市においても、激減しました。現在では、九州本土の極めて限られた地域と種子島・屋久島それにトカラ列島の一部に分布するに過ぎません。

どうして激減したのか、正確な理由は分かりませんが、まず考えられるのは、食草のシバハギがなくなったことです。多産した武岡は、かつては畑や雑木林があり、そこに向か

う農道の脇や所々に残された草原には秋口になるとシバハギの花が咲き乱れ、このチョウが乱舞していました。今では、武岡団地となり、多くの人が住んでいます。公園や道路法面には限られた種類の植物が見られるものの、シバハギは探しても見つりません。また、武岡から北部清掃工場に向かう市道周辺には、いまでも昔の環境に近い印象をもつ場所がみられますが、そこでもシバハギを見つけることは困難です。シバハギは道路脇などの明るい草原に生える植物です。

1980年代以降、現在まで、幹線道路だけではなく、農道、林道まで、道路という道路は殆ど全て、公共事業という名のもとで道路わきの草払いを行ってきました。しかも、お盆前と正月前が多いようです。動力草刈機で生え際まで切られたシバハギは大部分が枯れてしまい、仮に生き残った株があったとしても、お盆前に切られたのではとても9月には花は咲きません。

かつて松元地区にも有名な産地がありました。林道沿いから杉の植林地にかけシバハギが繁茂し、このチョウの姿が多数見られましたが、今では全くその姿がみられません。杉が成長して暗い樹林となってしまう、明るい場所で育つシバハギは消えてしまったからです。このような植物群の遷移により、発生地がなくなった事例は今でもあります。かつては、それでもこのチョウはどこかにシバハギを見つけて生息し続けてきました。山の一部には畑があり、雑木林があり、植林があり、多様な環境のなかで、シバハギがどこかに息づいていて、そこで生息を続けてきました。ところが、山全体を同時期に植林したことで、時間の経過とともに多様性が失われ、シバハギが消えてしまいました。

一方、明るい原野などで、シバハギが大繁茂している場所が時々見られます。年末に草刈をした草原等では、草刈と同時に古い枯れ

たススキ等を除去したことで、このチョウが越冬する環境を奪ってしまったものと思われます。喜入地区の一部にもそのような場所があり、季節になれば、まるでレンゲ畑のようにシバハギの花が咲いていますが、このチョウは見られません。

1970年代までは、大変多かったこのチョウが日本から消える寸前まで行った主な理由は、残念ながら人の活動の結果でした。幸いにも、鹿児島市には2014年現在、吉野地区と喜入地区に確実な産地があります。鹿児島市に確実に生息している唯一の絶滅危惧Ⅰ類のチョウです。是非、これからも生息し続けてほしいと思っています。

保全策

どのようにしたらこのチョウが守れるのでしょうか。それはシバハギとススキが生えて、枯れススキが翌年の夏まで残る草地を守り、作り出すことです。鹿児島昆虫同好会では、市の関係者にも理解してもらって、千貫平や南九州市のアグリランドで、シバハギの植栽を続けています。しかしながら、近くの生息地が消えてしまったからでしょうか、花は咲きますが、今のところこのチョウの発生は見られません。是非、行政や住民の皆さんと協力して郷土の宝であるこのチョウが住み続けていける多様な環境を保全、創出していきたいと思っています。



図1. ススキの枯れた葉鞘で越冬する幼虫

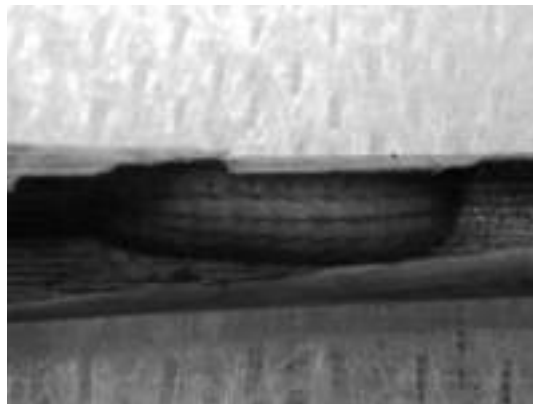


図2. 幼虫は秋に休眠し、餌をとらないまま翌年に蛹化する



図3. タイワンツバメシジミ♀とシバハギの花



図4. 交尾するタイワンツバメシジミ

<コラム>

鹿児島市唐湊のチョウとトンボ

白 尾 裕 子

私の住まいは旧鹿児島市街地の一角、唐湊（とそ）一丁目にある。家のすぐ前には新川が流れている。住み始めて36年が過ぎ、その間、新川の大きな河川改修工事があり、自宅の少しばかりの庭木も何度か植え替えられた。その後15年を経た現在は何故か自宅には似つかわしくないナンキンハゼやアカメガシワがすくすくと育ち、ススキやシダ、ヤブガラシなど繁殖力旺盛な植物が目立ってきた。しかし、このように藪にはなっているが、そこへやってくる昆虫たちがいることに気づいた。

そこで2007年頃から写真やメモで記録を取り始めてみた。するとこれまでに、チョウは約40種、トンボ20種、そして甲虫などと多くの出会いがあった。中にはハグロトンボのように、数十日間住みつくものや、夕方になると戻ってきてねぐらにするアゲハチョウやコミスジ等が見られるようになった。

このように狭い住宅地の空間であっても、生きものたちの生態を見ることが出来、彼らが一生懸命生きていることに気づかされている。

以下に庭でみたチョウとトンボを紹介する。
チョウ類（2013年と2014年の目撃）

セセリチョウ科：アオバセセリ、イチモンジセセリ、チャバネセセリ、クロボシセセリ、キマダラセセリ、クロセセリ

アゲハチョウ科：アオスジアゲハ、ミカドアゲハ、キアゲハ、アゲハチョウ、ナガサキアゲハ、モンキアゲハ、クロアゲハ、カラスアゲハ

シロチョウ科：キタキチョウ、モンシロチョウ、スジグロシロチョウ

シジミチョウ科：ムラサキシジミ、ムラサキツバメ、クロマダラソテツシジミ、ルリシジミ、ヤクシマルリシジミ、ヤマトシジミ、ベニシジミ、ゴイシシジミ、ウラギンシジ

タテハチョウ科：アサギマダラ、カバマダラ；

ツマグロヒョウモン、コミスジ、キタテハ、ルリタテハ、アカタテハ、タテハモドキ、イシガケチョウ；ヒメウラナミジャノメ、ヒメジャノメ、クロヒカゲ、クロコノマチョウ

これらのうち、庭で産卵され、幼虫を経て蛹化あるいは羽化に至ったものは次の通りである。（）内は食餌植物。

クロボシセセリ（シュロに食痕）、アオスジアゲハ（クスノキ）、キアゲハ（アシタバ）、アゲハチョウ・ナガサキアゲハ・モンキアゲハ（以上3種はレモン・ユズ）、キタキチョウ（ネムノキ）、ベニシジミ（スイバ）、クロマダラソテツシジミ（ソテツ）、ツマグロヒョウモン（パンジー）、ルリタテハ（ホトトギス）、クロコノマチョウ（ジュズダマ）。近年は寄生されて羽化しないものが目につく。

庭によく留まっている（泊まる）種類は次のとおりである。

モンシロチョウ、アゲハチョウ、ベニシジミ、ヤマトシジミ、ツマグロヒョウモン、コミスジ、キタテハ、ヒメジャノメ、クロヒカゲ、クロコノマチョウ。

トンボ類

リュウキュウベニイトトンボ（毎年、羽化）、アオモンイトトンボ、ホソミイトトンボ、ハグロトンボ（よく庭に泊まる）、ギンヤンマ（羽化）、オニヤンマ、ヤブヤンマ、ハラビロトンボ、シオヤトンボ、シオカラトンボ、オオシオカラトンボ、ナツアカネ、コノシメトンボ、ウスバキトンボ（毎年、多数。よく庭に泊まる）、コシアキトンボ、チョウトンボ（2013年7月14日、初飛来）、ハネビロトンボ、ハラボソトンボ、ベニトンボ、ネキトンボ、シウジョウトンボ、他種不明数種。

今後は、もっと記録を増やして、市街地という環境での、チョウやトンボたちの生活ぶりを明らかにしたい。

鹿児島県のチョウの食餌植物

熊谷 信晴・福田 晴夫

食餌植物とは、チョウの成虫が卵を産み、孵化した幼虫が食べて育つ植物をいいます。たとえば、モンシロチョウはキャベツに卵を産み、アゲハチョウはミカンに卵を産みます。孵化した幼虫は、それらの葉を食べて育ち、蛹になり、羽化してチョウの成虫になります。このようにして世代をつないでいきます。

モンシロチョウの幼虫は、キャベツだけでなく、アブラナ科のダイコンやコマツナなどの栽培植物のほか、野生のイヌガラシなどを、更にはフウチョウソウ科のギョボクなども食べて成虫になります。このようにいろいろな食餌を食べる性質を多食性といいます。

一方、2007年に九州本土では初めて記録されたクロマダラソテツシジミの幼虫は、日本ではソテツの新芽や若葉だけを食べています。このように1つの食餌しか食べなければ単食性といいます。クロマダラソテツシジミは、外国では、日本のソテツとは違う種類のソテ

ツを食べること分かっていますので、正確には少数の植物を食べる寡食（かしよく）性です。

チョウの種類ごとに、多食性、寡食性、単食性かの違いはありますが、幼虫が食べる食餌は決まっています。モンシロチョウの幼虫にミカンの葉を与えても決して食べずに、餓死してしまいます。また、逆も同様です。

このことから、多くの種類のチョウが生息している場所には、多様な植物（食餌）が生えていることが推測されます。つまり、チョウを調べることで地域環境の多様性を推測できることとなります。

鹿児島市で記録されたチョウの食餌（植物）（表1）及び樹木・草花で発生するチョウ（表2）について、まとめました。チョウの食餌を調べたい場合やチョウが集まる庭や公園（バタフライガーデン）をつくる際にご活用ください。



上）コムラサキ幼虫（撮影：福田晴夫）

ヤナギ類の葉を食べる

右）アオスジアゲハ幼虫（撮影：福田晴夫）

クスノキの葉を食べる



表1. 鹿児島県本土で確認されたチョウの食餌植物(食草,食樹)

種の()は,鹿児島市には定着していないと思われるチョウ(迷チョウ)

食餌植物の欄で()は, 鹿児島県本土には分布していないもの
(一部, 市内で栽培されているものもある)

	種 名	食餌植物(食草・食樹など)	食餌植物の科
1	ミヤマセセリ	コナラ,クヌギ,カシワ	ブナ科
2	ダイミョウセセリ	ヤマノイモ,オニドコロほか	ヤマイモ科
3	アオバセセリ	ヤマビワ,アワブキ	アワブキ科
4	(オキナワビロードセセリ)	(クロヨナ)	マメ科
5	(タイワンアオバセセリ)	(コウシュンカズラ)	キントラオノ科
6	ギンイチモンジセセリ	ススキ,チガヤ	イネ科
7	ホソバセセリ	ススキ,チガヤ	イネ科
8	ヒメキマダラセセリ	ヤマカモジグサ	イネ科
9	キマダラセセリ	ススキ,ゴキダケ,メヒシバ	イネ科
10	コチャバネセセリ	ゴキダケ,メダケ	イネ科
11	オオチャバネセセリ	ゴキダケ,ススキ	イネ科
12	チャバネセセリ	チガヤ,ススキ,メヒシバ,ネズミノオほか	イネ科
13	ミヤマチャバネセセリ	ススキ	イネ科
14	イチモンジセセリ	イネ,チガヤ,オヒシバ,メヒシバ,ススキ, ササキビ,タチスズメノヒエほか	イネ科
15	クロボシセセリ	シンノウヤシ,カナリーヤシ,カンノンチク, シュロチク,クロツグ	ヤシ科
16	クロセセリ	ハナミョウガ,ミョウガ,アオノクマタケラン	ショウガ科
17	ジャコウアゲハ	ウマノスズクサ,オオバウマノスズクサ	ウマノスズクサ科
18	アオスジアゲハ	タブ,クスノキ,ヤブニッケイ	クスノキ科
19	ミカドアゲハ	オガタマノキ,タイサンボク	モクレン科
20	キアゲハ	ニンジン,パセリ,アシタバ,ミツバ, ハマウド,ボタンボウフウ	セリ科
21	アゲハチョウ	ミカン類,カラスザンショウ,サンショウ, カラタチ,イヌザンショウ,キハダ	ミカン科
22	(シロオビアゲハ)	(サルカケミカン),ミカン類	ミカン科
23	オナガアゲハ	コクサギ,カラタチ	ミカン科
24	クロアゲハ	ミカン類,イヌザンショウ,カラタチ,ミヤマシキミ	ミカン科
25	ナガサキアゲハ	ミカン類,カラタチ	ミカン科
26	モンキアゲハ	カラスザンショウ,ハマセンダン,ミカン類	ミカン科
27	カラスアゲハ	カラスザンショウ,ハマセンダン,コクサギ	ミカン科
28	ミヤマカラスアゲハ	ハマセンダン,キハダ,カラスザンショウ	ミカン科
29	モンキチョウ	シロツメグサ,レンゲソウ,ミヤコグサ, スズメノエンドウ	マメ科
30	(ウスキシロチョウ)	(ナンバンサイカチ),(ハネセンナ)	マメ科
31	キタキチョウ	メドハギ,クサネム,ネムノキ,エビスグサ, ヤマハギ,ネコハギ,イタチハギ,コマツナギ, ヤハズソウ,ニセアカシア,ハマエンジュ	マメ科
32	ツマグロキチョウ	カワラケツメイ	マメ科
33	(ホシボシキチョウ)	カワラケツメイ	マメ科
34	モンシロチョウ	キャベツ,ダイコン,イヌガラシ,ゲンバインズナ, オランダガラシ,キョボク	アブラナ科, フウチョウソウ科
35	スジグロシロチョウ	イヌガラシ,ダイコン,スカシタゴボウ, タネツケバナ,キャベツ	アブラナ科
36	(チョウセンシロチョウ)	スカシタゴボウ	アブラナ科

	種 名	食餌植物(食草・食樹など)	食餌植物の科
37	ツマキチョウ	ジャニンジン, イヌガラシ, タネツケバナ, ハタザオ	アブラナ科
38	(ツマベニチョウ)	ギョボク	フウチョウソウ科
39	ムラサキシジミ	アラカシ, コナラ, クヌギ, アカガシ, カシワ, ウバメガシ, イチイガシ	ブナ科
40	ムラサキツバメ	マデバシイ, シリブカガシ	ブナ科
41	キリシマミドリシジミ	アカガシ, ウラジログシ	ブナ
42	トラフシジミ	ウツギ, マルバウツギ, フジ, ミズキ, リョウブ	アジサイ科, マメ科など
43	カラスシジミ	ハルニレ	ニレ科
44	コツバメ	アセビ, ツツジ	ツツジ科
45	ベニシジミ	スイバ, ギシギシ	タデ科
46	ゴイシシジミ	笹につくササコナフキツノアブラムシ, タケオオツノアブラムシ	
47	ウラナミシジミ	エンドウ, ミヤコグサ, インゲンマメ, マルバハギ, クズ, ハマナタマメなど	マメ科
48	(アマミウラナミシジミ)	モクダチバナ, シマイズセンリョウ	ヤブコウジ科
49	(ルリウラナミシジミ)	クズ, ハマナタマメ, (キマメ), (クロヨナ)	マメ科
50	ヤマトシジミ	カタバミ, オッタチカタバミ	カタバミ科
51	シルビアシジミ	ミヤコグサ, ヤハズソウ	マメ科
52	ルリシジミ	フジ, ニセアカシア, イタチハギなどマメ科, イタドリ, スダジイほか	マメ科, タデ科, ブナ科など
53	(タッパンルリシジミ)	(タカサゴジイ)	ブナ科
54	サツマシジミ	クロキ, サンゴジュ, ハクサンボク, ガマズミ, ミズバイ, バクチノキ, ナナメノキ, イヌツゲ, シヤンパン	スイカズラ科, モチノキ科, バラ科, ツツジ科
55	ヤクシマルリシジミ	イスノキ, バラ, ヤマモモ, バクチノキ, ウバメガシ, アカメガシワほか	マンサク科, バラ科, ヤマモモ科, ブナ科, トウダイグサ科など
56	ツバメシジミ	コマツナギ, ヤハズソウ, コメツブウマゴヤシ, ミヤコグサ, レンゲソウ, シロツメグサ, カラスノエンドウ, メドハギほか	マメ科
57	タイワンツバメシジミ	シバハギ	マメ科
58	(クロマダラソテツシジミ)	ソテツ	ソテツ科
59	ウラギンシジミ	フジ, ナツフジ, クズ, ハマエンジュなどマメ科	マメ科
60	テングチョウ	エノキ	ニレ科
61	アサギマダラ	キジョラン, ツルモウリンカ, トキワカモメズル, イヨカズラ, ツクシガシワ	ガガイモ科
62	(タイワンアサギマダラ)	(ソメモノカズラ)	ガガイモ科
63	(リュウキュウアサギマダラ)	ツルモウリンカ	ガガイモ科
64	(コモンマダラ)	(ブラオンカズラ)	ガガイモ科
65	(ウスコモンマダラ)	(タイワンタシロカズラ)	ガガイモ科
66	(スジグロカバマダラ)	(リュウキュウガシワ)	ガガイモ科
67	(カバマダラ)	トウワタ, フウセントウワタ	ガガイモ科
68	(オオゴマダラ)	(ホウライカガミ)	キョウチクトウ科
69	(ツمامラサキマダラ)	ガジュマル, オオイタビ, キョウチクトウ, テイカズラ	クワ科, キョウチクトウ科
70	ウラギンスジヒョウモン	フモトスミレ, スミレ	スミレ科
71	ミドリヒョウモン	ツボスミレ	スミレ科
72	クモガタヒョウモン	不明(スミレ科植物を食べられる。)	スミレ科
73	メスグロヒョウモン	スミレ, ツボスミレ	スミレ科

	種 名	食餌植物(食草・食樹など)	食餌植物の科
74	ウラギンヒョウモン	不明(スミレ科植物を食べられると思われる。)	スミレ科
75	オオウラギンヒョウモン	フモトスミレ, ツボスミレ	スミレ科
76	ツマグロヒョウモン	パンジー, スミレ, ツボスミレ, タチツボスミレ	スミレ科
77	イチモンジチョウ	スイカズラ	スイカズラ科
78	コムシジ	フジ, ニセアカシア, クズなど	マメ科
79	サカハチチョウ	コアカソ	イラクサ科
80	キタテハ	カナムグラ	アサ科
81	(クジャクチョウ)	(ホソバイラクサ), (カラハラソウ), ハルニレ	イラクサ科, ニレ科
82	ヒオドシチョウ	エノキ, ハルニレ, ヤナギ(未同定)	ニレ科, ヤナギ科
83	ヒメアカタテハ	ヨモギ, ハハコグサ, チチコグサモドキ	キク科
84	アカタテハ	カラムシ, イラクサ, ヤブマオ, ハルニレ	イラクサ科, ニレ科
85	ルリタテハ	サルトリイバラ, ホトギス	ユリ科
86	(アオタテハモドキ)	キツネノマゴ, オオバコ	キツネノマゴ科, オオバコ科
87	タテハモドキ	オギノツメ, スズメノトウガラシ, イワダレソウ, ヒメイワダレソウ	キツネノマゴ科, ゴマノハグサ科, クマツヅラ科
88	(メスアカムラサキ)	スベリヒユ	スベリヒユ科
89	(リュウキュウムラサキ)	サツマイモ, イノコヅチ, ツルノゲイトウ	ヒルガオ科, ヒユ科
90	(ヤエヤマムラサキ)	(オオイワガネ)	イラクサ科
91	イシガケチョウ	イヌビワ, ガジュマル, アコウ, イチジク, オオイタビ	クワ科
92	スミナガシ	ヤマビワ, アワブキ	アワブキ科
93	コムラサキ	シダレヤナギ, ジャヤナギ	ヤナギ科
94	ゴマダラチョウ	エノキ	ニレ科
95	ヒメウラナミジャノメ	ススキ, チガヤ, ササクサ, ネズミガヤ	イネ科
96	ウラナミジャノメ	ササクサ	イネ科
97	ジャノメチョウ	不明(イネ科植物を食べていると思われる。)	イネ科
98	クロヒカゲ	マダケ, ゴキダケ, メダケ, スズタケ	イネ科
99	コジャノメ	ススキ, ササキビ, チヂミザサ, ミヅイチゴツナギ	イネ科
100	ヒメジャノメ	ススキ, チガヤ, オヒシバ, メヒシバ, チヂミザサ, ササキビ, ニワホコリ	イネ科
101	サトキマダラヒカゲ	不明(ササ, タケ類を食べるものと思われる。)	イネ科
102	(ウスイロコマチョウ)	ジュズダマ, ススキ, イネ, チガヤ	イネ科
103	(オビコマチョウ)	(クロミノシンジュガヤ)	カヤツリグサ科
104	クロコマチョウ	ジュズダマ, ススキ, メヒシバ, チヂミザサ	イネ科

※食餌は主なものを記載している。近縁の植物は食餌となる場合が多い。

※参考とした資料: 鹿児島県のチョウ(福田晴夫著 春苑堂出版刊),

昆虫の図鑑 採集と標本の作り方(福田晴夫他著 南方新社刊),

日本産蝶類幼虫食草一覧(仁平勲著 自費出版)

表2. 樹木、草花で発生するチョウの一覧

*印は鹿児島県本土にはない植物 () は鹿児島市には定着していないチョウ

樹木、草花		野生○ 栽培◎	発生するチョウの種名	樹木等の植栽適地	チョウがよく来るお勤めの植物
科名	種名				
ソテツ科	ソテツ	○○	(クロマダラソテツシジミ)	学校・公園	○
ヤナギ科	シダレヤナギ	◎	コムラサキ	河川敷・公園	○
	ジャヤナギ	○		河川敷・公園	
ヤマモモ科	ヤマモモ	○○	ヤクシマルリシジミ	街路	○
ブナ科	アカガシ	○	ムラサキシジミ	学校・公園	
	ウラジログシ	○	キリシマミドリシジミ	学校・公園	
	アラカシ	○○	ムラサキシジミ	家庭・公園 (生垣)	○
	スダジイ	○	ルリシジミ	公園	
	イチイガシ	○	ムラサキシジミ	家庭・公園	○
	ウバメガシ	○○	ムラサキシジミ、 ヤクシマルリシジミ	家庭・公園 (生垣)	○
	カシワ	○	ムラサキシジミ、 ミヤマセセリ	学校・公園	
	クヌギ	○○			○
	コナラ	○			
	シリブカガシ	○	ムラサキツバメ	街路・公園	
	マテバシイ	○		街路・公園	○
	*タカサゴジイ	○	(タッパナルリシジミ)		
ニレ科	エノキ	○	ゴマダラチョウ、テングチョウ ヒオドシチョウ	公園	◎
	ハルニレ	○	カラスシジミ、ヒオドシチョウ、 アカタテハ、(クジャクチョウ)	学校・公園	○
クワ科	アコウ	○	イシガケチョウ	公園(海岸)	
	イチジク	◎		家庭(果樹)	
	イヌビワ	○		公園(低木)	
	ガジュマル	◎	イシガケチョウ	家庭(観葉)	
	オオイタビ	○	(ツマムラサキマダラ)	家庭(緑化)	
アサ科	カナムグラ	○	キタテハ		
	*カラハラソウ	○	(クジャクチョウ)		
イラクサ科	*オオイワガネ	○	(ヤエヤマムラサキ)		
	カラムシ	○	アカタテハ		
	ヤブマオ	○			
	コアカソ	○	アカタテハ、サカハチチョウ		
	イラクサ	○	アカタテハ		
	*ホソバイラクサ	○	(クジャクチョウ)		
ウマノスズクサ科	ウマノスズクサ	○	ジャコウアゲハ	河川敷(緑化)	
	オオバウマノスズクサ	○		公園(下草)	○
タデ科	イタドリ	○	ルリシジミ	荒地・法面 (緑化)	
	スイバ	○	ベニシジミ	河川敷(緑化)	
	ギンギン	○		河川敷(緑化)	
ヒユ科	イノコズチ(フナタ、ヒカゲ)	○	(リュウキュウムラサキ)		
	ツルノゲイトウ	○			
スベリヒユ科	スベリヒユ	○	(メスアカムラサキ)		
モクレン科	オガタモノキ	○○	ミカドアゲハ	神社・学校	○
	タイサンボク	◎		庭木・学校	

樹木、草花		野生○ 栽培◎	発生するチョウの種名	樹木等の植栽適地	チョウがよく 来るお飾りの 植物
科名	種名				
クスノキ科	クスノキ	○	アオスジアゲハ	街路・公園	○
	タブノキ	○		街路・公園	
	ヤブニツケイ	○		街路・公園	
フウチョウソウ科	ギョボク	○	(ツマベニチョウ)	公園(低木)	○
アブラナ科	イヌガラシ	○	モンシロチョウ,スジグロシロチョウ,		
	オランダガラシ(クレソン)	○◎	モンシロチョウ		
	キャベツ	◎	モンシロチョウ,スジグロシロチョウ	家庭(野菜)	○
	グンバイナズナ	○	モンシロチョウ		
	ジャニンジン	○	ツマキチョウ	家庭	○
	スカシタゴボウ	○	(チョウセンシロチョウ), スジグロシロチョウ,モンシロチョウ		
	ダイコン	◎	モンシロチョウ,スジグロシロチョウ	家庭(野菜)	
	タネツケバナ	○	ツマキチョウ,スジグロシロチョウ		
	ハタザオ	○	ツマキチョウ	家庭	○
ユキノシタ科	ウツギ	○	トラフシジミ	家庭・学校	○
	マルバウツギ	○		家庭・学校	
マンサク科	イスノキ	○◎	ヤクシマルリシジミ	家庭(生垣)	○
バラ科	バラ	◎	ヤクシマルリシジミ	家庭(花木)	○
	バクチノキ	○	ヤクシマルリシジミ,サツマジミ	公園	○
マメ科	イタチハギ	○	キタキチョウ,ルリシジミ	法面緑化	
	インゲンマメ	◎	ウラナミシジミ	家庭(野菜)	
	エビスグサ	◎	キタキチョウ,ルリシジミ	家庭(薬草)	
	エンドウ	◎	ウラナミシジミ	家庭(野菜)	
	カラスノエンドウ	○	モンキチョウ,ツバメシジミ		
	カワラケツメイ	○	ツマグロキチョウ,(ホシボシキチョウ)	法面(緑化)	
	* キマメ	◎	ウラナミシジミ,(ルリウラナミシジミ)	家庭(野菜)	
	クサネム	○	キタキチョウ	家庭	○
	クズ	○	ウラギンシジミ,ウラナミシジミ, ルリシジミ,(ルリウラナミシジミ), コムスジ	法面(緑化)	
	クララ	○	ルリシジミ		
	* クロヨナ	○	(オキナワビロードセセリ) (ルリウラナミシジミ)		
	コマツナギ	○	ツバメシジミ,キタキチョウ	法面(緑化)	
	コメツブウマゴヤシ	○	モンキチョウ,ツバメシジミ	公園 (グランドカバー)	
	シバハギ	○	タイワンツバメシジミ	法面緑化	
	シロツメクサ	○	モンキチョウ,ツバメシジミ	公園 (グランドカバー)	
	スズメノエンドウ	○			
	ナツフジ	○	ウラギンシジミ	法面(緑化)	
	* ナンバンサイカチ	◎	ウスキシロチョウ	公園樹	
	ニセアカシア	◎	ルリシジミ,コムスジ,キタキチョウ	学校樹 公園樹	
	ネコハギ	○	キタキチョウ	法面緑化	
	ネムノキ	○		学校・公園	○

樹木、草花		野生○ 栽培◎	発生するチョウの種名	樹木等の植栽適地	チョウがよく来るお勤めの植物
科名	種名				
マメ科	*ハネセンナ	◎	(ウスキシロチョウ)	家庭用(薬用)	
	ハマエンジュ	○	キタキチョウ,ウラギンシジミ		
	ハマナタマメ	○	ウラナミシジミ,(ルリウラナミシジミ)		
	フジ	◎	ルリシジミ,ウラギンシジミ,ヤクシマルリシジミ,コムスジトラフシジミ	庭木(蔓)	○
	マルバハギ	○	ウラナミシジミ,ルリシジミ	法面(緑化)	
	ミヤコグサ	○	シルビアシジミ,ウラナミシジミ,ツバメシジミ,モンキチョウ	公園 (グラウンドカバー)	○
	ムラサキナツフジ	◎	ウラギンシジミ,ルリシジミ	家庭(花木)	
	メドハギ	○	キタキチョウ,ツバメシジミ	法面(緑化)	
	ヤハズソウ	○	ツバメシジミ,シルビアシジミ,キタキチョウ	グラウンドカバー	
	ヤマハギ	○	キタキチョウ	法面(緑化)	
	ヤマフジ	○	ルリシジミ,ウラギンシジミ,コムスジ	法面(緑化)	
	レンゲソウ	◎	モンキチョウ,ツバメシジミ	公園 (グラウンドカバー)	
カタバミ科	カタバミ	○	ヤマトシジミ		
	オッタチカタバミ	○			
ミカン科	イヌザンショウ	○	アゲハ,クロアゲハ		
	カラスザンショウ	○	アゲハ,モンキアゲハ,カラスアゲハ,		
	カラタチ	◎	モンキアゲハ,オナガアゲハ,カラスアゲハ,アゲハ,クロアゲハ,ナガサキアゲハ	家庭(生垣)	○
	キハダ	○	モンキアゲハ,カラスアゲハ,ミヤマカラスアゲハ,アゲハ	学校・公園	○
	コクサギ	○	オナガアゲハ,カラスアゲハ	家庭(低木)	
	*サルカケミカン		(シロオビアゲハ)		
	サンショウ	◎	アゲハ,クロアゲハ,オナガアゲハ	家庭(食用)	○
	ハマセンダン	○	モンキアゲハ,カラスアゲハ,ミヤマカラスアゲハ	学校・公園	○
	ミカン類	◎	ナガサキアゲハ,カラスアゲハ,アゲハ,シロオビアゲハ,クロアゲハ,モンキアゲハ	家庭(果樹)	○
	ミヤマシキミ	○	クロアゲハ	家庭(低木)	
トウダイグサ科	カンコノキ	○	ヤクシマルリシジミ		
	アカメガシワ	○			
モチノキ科	イヌツゲ	○	サツマシジミ	家庭(低木)	
	ナナメノキ			学校・公園	
アワブキ科	ヤマビワ	○	アオバセセリ,スミナガシ	学校・公園	○
	アワブキ	○			
アオイ科	キンゴジカ	○	(リュウキュウムラサキ)		
スミレ科	フモトスミレ	○	ウラギンズジヒョウモン,オオウラギンヒョウモン		
	スミレ	○	ウラギンズジヒョウモン,メスグロヒョウモン,ツマグロヒョウモン		
	ツボスミレ	○	ミドリヒョウモン,メスグロヒョウモン,オオウラギンヒョウモン,		
	タチツボスミレ	○	ツマグロヒョウモン		
	パンジー		ツマグロヒョウモン	家庭(花)	

樹木、草花		野生○ 栽培◎	発生するチョウの種名	樹木等の植栽適地	チョウがよく 来るお馴染みの 植物
科名	種名				
セリ科	ハマウド	○	キアゲハ		
	パセリ	◎		家庭(食用)	
	ミツバ	◎		家庭(食用)	○
	ニンジン	◎		家庭(食用)	
	アシタバ	◎		家庭(食用)	
	ボタンボウフウ	○			
ミズキ科	ミズキ	○	ルリシジミ	学校・公園	
	クマノミズキ	○			
ツツジ科	アセビ	○◎	コツバメ	庭木	
	ツツジ	○◎		庭木	
	シャシャンボ	○	サツマシジミ	家庭(果樹)	
ヤブコウジ科	モクタチバナ	○	(アマミウラナミシジミ)	家庭(低木)	
	シマイズセンリョウ	○		家庭(低木)	
ハイノキ科	ミミズバイ	○	サツマシジミ	公園	
	クロキ	○		公園・家庭	
キョウチクトウ科	キョウチクトウ	◎	(ツمامラサキマダラ)	公園樹	
	*ホウライカガミ	○	(オオゴマダラ)		
	テイカカズラ	○	(ツمامラサキマダラ)	家庭(緑化用)	
ガガイモ科	キジョラン	○	アサギマダラ	公園(蔓)	○
	*ソメモノカズラ	○	(タイワンアサギマダラ)		
	*タイワンタシロカズラ	○	(ウスコモンマダラ)		
	ツルモウリンカ	○	アサギマダラ, (リュウキュウアサギマダラ)		
	トウワタ	◎	(カバマダラ)	家庭(花)	○
	フウセントウワタ	◎		家庭(花)	○
	*ブラオンカズラ	○	(コモンマダラ)		
	*リュウキュウガシワ	○	(スジグロカバマダラ)		
キントラオノ科	*コウシュンカズラ	○◎	(タイワンアオバセセリ)		
ヒルガオ科	サツマイモ	◎	(リュウキュウムラサキ)	家庭ほか (農作物)	
ゴマノハグサ科	スズメノトウガラシ	○	タテハモドキ		
キツネノマゴ科	オギノツメ	○	タテハモドキ, (リュウキュウムラサキ)	水辺	○
	キツネノマゴ	○	(アオタテハモドキ)		
クマツヅラ科	イワダレソウ	○	タテハモドキ		
	ヒメイワダレソウ	◎		公園 (グランドカバー)	○
オオバコ科	オオバコ	○	タテハモドキ,(アオタテハモドキ)		
スイカズラ科	スイカズラ	○	イチモンジチョウ	家庭ほか (緑化)	
	ガマズミ	○	サツマシジミ	公園等(低木)	
	ハクサンボク	○		公園等(低木)	○
	サンゴジュ	○◎		家庭(生垣)	
キク科	ヨモギ	○	ヒメアカタテハ		
	チチコグサモドキ	○			
	ハハコグサ	○			

樹木、草花		野生○ 栽培◎	発生するチョウの種名	樹木等の植栽適地	チョウがよく来るお薦めの植物
科名	種名				
イネ科	アワ	◎	クロコノマチョウ	家庭ほか (農作物)	
	イネ	◎	(ウスイロコノマチョウ), イチモンジセセリ	家庭ほか (農作物)	
	オヒシバ	○	ヒメジャノメ、イチモンジセセリ		
	ゴキダケ	○	クロヒカゲ、コチャバネセセリ、キマ ダラセセリ、オオチャバネセセリ		
	ササキビ	○	コジャノメ、ヒメジャノメ、クロコノマ チョウ、イチモンジセセリ		
	ササクサ	○	ヒメウラナミジャノメ、ウラナミジャノメ		
	* サトウキビ		(ウスイロコノマチョウ)	家庭ほか (農作物)	
	ジュズダマ	○	(ウスイロコノマチョウ), クロコノマチョウ		
	ススキ	○	ヒメウラナミジャノメ、コジャノメ、ヒメ ジャノメ、(ウスイロコノマチョウ)、ク ロコノマチョウ、ギンイチモンジセ セリ、ホソバセセリ、キマダラセセリ、 オオチャバネセセリ、ミヤマチャバ ネセセリ、チャバネセセリ、イチモン		
	スズタケ	○	クロヒカゲ		
	チガヤ	○	ヒメウラナミジャノメ、ヒメジャノメ、ウ スイロコノマチョウ、ギンイチモンジ セセリ、ホソバセセリ、チャバネセセ リ、イチモンジセセリ		
	チヂミザサ	○	コジャノメ、ヒメジャノメ、クロコノマ チョウ、ヒメキマダラセセリ		
	ニワホコリ	○	ヒメジャノメ		
	ネズミガヤ	○	ヒメウラナミジャノメ		
	ネズミノオ	○	チャバネセセリ		
	マダケ	○	クロヒカゲ		
	ミゾイチゴツナギ	○	コジャノメ		
	メダケ	○	クロヒカゲ、コチャバネセセリ		
	メヒシバ	○	ヒメジャノメ、クロコノマチョウ、 キマダラセセリ、チャバネセセリ、 イチモンジセセリ		
	ヤマカモジグサ	○	ヒメキマダラセセリ		
	タチスズメノヒエ	○	イチモンジセセリ		
カヤツリグサ科	* クロミノシンジュガヤ	○	(オビコオマチョウ)		
ヤシ科	カンノンチク	◎	クロボシセセリ(鹿児島市に定着 しつつあるチョウ)	家庭	
	シュロチク	◎		家庭	
	シンノウヤシ	◎		公園	○
	カナリーヤシ	◎		公園	
	* クロツグ	○			
ユリ科	サルトリイバラ	○	ルリタテハ		○
	ホトトギス	○		公園(下草)	
ヤマノイモ科	ヤマノイモ	○	ダイミョウセセリ	公園(下草)	○
	オニドコロ	○			
ショウガ科	アオノクマタケラン	◎	クロセセリ	公園(下草)	
	ハナミョウガ	○		公園(下草)	○
	ミョウガ	◎		家庭ほか (農作物)	

鹿児島市のチョウの記録一覧

過去に記録されたチョウの記録を、種ごとに記録年順にまとめる。

なお、種名は50音順とする。また、以前から現在まで普通種については、各年の記録が4件以上の場合、1件表記し残りは件数のみ表に示す。

省略のない完全なデータは、鹿児島昆虫同好会のホームページ上で、エクセルファイルにて公開している。
検索や統計処理に役立てて欲しい。

アカタテハ (以前から現在まで普通種なので、各年の記録が4件以上の場合、1件表記し残りは件数のみ表に示す)

記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1952	4	19	玉里		1頭	福田晴夫	鹿児島蝶類
1954	5	30	上荒田町	鹿児島大		福田晴夫	鹿博目録
1954	11	28	桜島	袴腰	普通	福田晴夫	鹿児島蝶類
1955	2	16	郡元町		1頭目撃	福田晴夫	SAT11
1955年7件省略							
1956	5	6	上荒田町		7	福田晴夫	鹿博目録
1956	5	8	上荒田町		4	福田晴夫	鹿博目録
1957	4	29		水上坂	1頭	田中章	鹿児島蝶類
1957年3件省略							
1958	1	12		朝日通り	1頭	田中収	鹿児島蝶類
1958年7件省略							
1959	1	19	平之町		若齢2頭	田中洋	SAT22
1959年11件省略							
1960	1	24	西桜島村	湯元	幼虫多数	田中洋	鹿児島蝶類
1960年14件省略							
1961	2	12	常磐町		卵幼虫多し	田中洋	鹿児島蝶類
1961年6件省略							
1962	1	30	加治屋町		飛翔中目	田中洋	月刊生研8
1962年9件省略							
1963	1	17	上荒田町	農学部	1♂	橋元敏爾	SAT35
1963年17件省略							
1964	1	23	田上町		1頭目撃	嶋洪	SAT42
1964年16件省略							
1965	2	12	平之町		1頭目撃	田中洋	SAT45
1965年7件省略							
1966	2	9	上荒田町		1頭目撃	若松茂正	BioD3
1966年6件省略							
1967	2	2	上荒田町		1目梅の花吸蜜	若松茂正	BioD3
1967	4	21	城山町	城山	1(勝田政秀)	若松茂正	BioD3
1967	6	4	吉野町	寺山	1♀	中山圭一	BioD3
1970	4	15		城山	1頭	巢瀬司	SAT111
1970年12件省略							
1971	4	18		城山	5頭	巢瀬司	SAT111
1977	6	26	喜入町	千貫平	少数	神園香鈴子,福田晴夫	SAT150
1978	8	9		寺山		春田弘昭	鹿博目録
1983	7	3	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫	SAT150
1985	5	23	原良町		卵少し	田中昭子	SAT96
1985	6	11	原良町		幼虫多数	田中昭子	SAT96
1986	4	21	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫	SAT150
1986	7	22		城山	少ない	秋田勝巳,西田信夫	HYAKUTORIMUSHI(25)
1988	8	1	宇宿町		1♂	西見和博	SAT102
1988	8	27	宇宿町		1♀	川俣奈美	SAT102
1992	5		上荒田町	鹿大郡元キャンパス	幼虫目撃	中峯敦子	SAT114
1992	6		上荒田町	鹿大郡元キャンパス	頭数不詳目撃	中峯敦子	SAT114
1992	11		上荒田町	鹿大郡元キャンパス	頭数不詳目撃	中峯敦子	SAT114
1993	8		小松原1丁目		頭数不詳目撃	鮫島利尚	SAT110
1993	10	10	吉田町	東佐多浦		成見和総	未発表
1995	5	3	松元町	春山公園	幼虫多数	高橋英樹	SAT113
1995	10	8	五ヶ別府町	三重野	数頭目撃	青木卓也	SAT131
1996	3	10	五ヶ別府町	三重野	1頭目撃	青木卓也	SAT131
1996	4	21	五ヶ別府町	三重野	1頭目撃	青木卓也	SAT131
1997	4	17	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1997年4件省略							
1998	4	1	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998年6件省略							
1999	6	10	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1999年7件省略							
2000	7	15	喜入町	千貫平	1頭	熊谷信晴	SAT150
2001	9	9	中山町	山之園	1頭目撃	青木卓也	SAT131
2002	5	29	下伊敷町	小野		成見和総	未発表
2002年4件省略							
2003	7	12	玉里団地2丁目	自宅庭	1♀目撃	中峯浩郎	SAT129
2003年7件省略							
2004	4	9		城山	2頭目撃	中峯浩司	鹿博研報25
2004年11件省略							
2005	3	21	原良町		1頭目撃	田中洋	SAT136
2005年4件省略							
2007	7	1	喜入町	千貫平	普通	福田晴夫,マーキング会	SAT150
2008	7	13	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫,マーキング会	SAT150
2009	7	8	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫	SAT150
2009	11	12	山下町	黎明館庭	頭数不明目撃	熊谷信晴	SAT144
2011	7	2	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫,マーキング会	SAT150
2012	6	30	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫,マーキング会	SAT150

2015, March

2014	7	18	吉野町	大宮	成見和総	未発表
2014年4件省略						
アゲハ (以前から現在まで普通種なので、各年の記録が4件以上の場合、1件表記し残りは件数のみ表に示す)						
記録年	記録月	記録日	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1955	3	29	町名	城山→農学部	普通 目撃	福田晴夫 SAT11
1955年5件省略						
1956	10	21	牟礼ヶ丘	少数	福田晴夫	鹿県蝶類
1956	11	13	鴨池町	1頭羽化	福田晴夫	鹿県蝶類
1957	4	29	水上坂	1頭	田中章	鹿県蝶類
1957年9件省略						
1958	4	25	薬師町	少数幼虫	田中洋	鹿県蝶類
1958年5件省略						
1959	3	26	薬師町	1♀産卵	田中洋	鹿県蝶類
1959年15件省略						
1960	3	28	谷山市	鳥帽子岳	3♂普通	橋下町鉦敏 SAT26
1960年9件省略						
1961	3	14	加治屋町		1頭目撃	田中章 鹿県蝶類
1961年15件省略						
1962	3	18	喜入町	千貫平	2, 3頭目撃	田中収 SAT31
1962年8件省略						
1963	1	27	伊敷町	その1	蛹1頭	中尾健一郎, 田中洋 SAT37
1963年6件省略						
1964	3	26	城山		1頭	田中洋 SAT42
1964年4件省略						
1965	3	18	武岡		2目	若松茂正 BioD1
1965年6件省略						
1966	3	8	薬師町		1目	若松茂正 BioD3
1966	3	12	郡元町		多い	若松茂正 BioD3
1966	3	17	武岡		数頭目	若松茂正 BioD3
1967	4	3	鴨池町	唐湊	1♂(勝田政秀)	若松茂正 BioD3
1967年6件省略						
1969	4	23	城山		2頭	飯田逸博 SAT59
1969	5	28	千貫平		生物部	まのせ9
1970	4	15	城山		4頭	巢瀬司 SAT111
1970年21件省略						
1971	4	18	城山		5♂	巢瀬司 SAT111
1971年3件省略						
1977	6	26	喜入町	千貫平	少数	神園香玲子, 福田晴夫 SAT150
1977	7	19	寺山		成見和総	未発表
1980	5	11	喜入町	千貫平	少数	神園香, 福田晴夫 SAT150
1980	6	1	喜入町	千貫平	1♂	田中洋 SAT89
1981	4	27	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫 SAT150
1981	5	18	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫 SAT150
1983	4	25	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫 SAT150
1983	7	3	喜入町	千貫平	普通	福田晴夫 SAT150
1984	4	20	松元町	石谷	♂	福田晴夫 鹿博目録
1984	7	7	喜入町	千貫平	少数	熊谷信晴 SAT150
1984	8	12	五ヶ別府		♀	高木理夫 鹿博目録
1985	4	21	薬師町		少し	田中昭子 SAT96
1985年19件省略						
1986	4	21	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫 SAT150
1986年8件省略						
1987	6	22	喜入町	千貫平	1頭	福田晴夫 SAT150
1987	7	13	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫, 若松茂正 SAT150
1987	7	29	伊敷町		少数	大坪修一 SAT102
1988	7	25	紫原		1♂1♀	宮脇洋輔 SAT102
1988年5件省略						
1990	7	9	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫 SAT150
1990	8	15	城山			畑田健治 鹿博目録
1991	4	20	草牟田町		1♂目撃	田中洋 SAT104
1991年3件省略						
1992	6		上荒田町	鹿大郡元キャンパス	頭数不詳目撃	中峯敦子 SAT114
1992	7		上荒田町	鹿大郡元キャンパス	頭数不詳目撃	中峯敦子 SAT114
1993	4		上荒田町	鹿大郡元キャンパス	頭数不詳目撃	中峯敦子 SAT114
1993年4件省略						
1995	6	10	喜入町	生見吉見	2頭目撃	高橋英樹 SAT114
1995	10	8	五ヶ別府町	三重野	数頭目撃	青木卓也 SAT131
1996	5	25	五ヶ別府町	三重野	1頭目撃	青木卓也 SAT131
1996	6	2	中山町	山之園	2頭目撃	青木卓也 SAT131
1997	4		田上町	田上小付近	34頭目撃	藤崎優太 SAT116
1997年9件省略						
1998	4	1	松元町	寺脇	2頭目撃	池田和吉 永田川調査
1998年9件省略						
1999	4	29	松元町	寺脇	5頭目撃	池田和吉 永田川調査
1999年7件省略						
2001	8	5	五ヶ別府町	三重野	1頭目撃	青木卓也 SAT131
2001年3件省略						
2002	5	29	下伊敷町	小野		成見和総 未発表
2002	7	7	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫, マーキング会 SAT150
2002			玉里団地2丁目	自宅庭	毎年目撃	中峯芳郎 SAT128
2004	3	31	鴨池新町		1頭目撃	田中洋 SAT136
2004年6件省略						
2006	4	24		東谷山小	1♂	竹之内司 平野初音 鹿博研報28
2006年3件省略						
2007	7	1	喜入町	千貫平	普通	福田晴夫, マーキング会 SAT150

2009	7	8	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫	SAT150
2011	7	2	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫,マーキング会	SAT150
2013	7	21	喜入町	千貫平	少数	福田,熊谷,中峯芳郎	SAT150
2014	3	23	皇徳寺台5丁目		1♀産卵目撃	熊谷信晴	SAT151
2014	7	18	直木町			成見和総	未発表
2014年13件省略							
アサギマダラ (以前から現在まで普通種なので、各年の記録が4件以上の場合、1件表記し残りは件数のみ表に示す)							
記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1934	5	13	冷水町	尾根筋		竹村芳夫	SAT125
1954	11	28	桜島	袴腰	少数	福田晴夫	鹿児島県
1955	4	20		磯	2頭目撃	福田晴夫	鹿児島県
1955	5	1	下伊敷町		1頭	仙波春樹	SAT11
1957	4	27		水上坂	少数	田中洋	鹿児島県
1957	8	8		城山	2♀	田中章	鹿児島県
1958	10	31		寺山	少数	田中章	鹿児島県
1958	10	11,12	吉野	寺山		小坂宗継	LEBEN1
1959	5	10	谷山市	鳥帽子岳中腹	卵	田中洋	鹿児島県
1959	7	31	願娃町	千貫平	少数目撃	橋下町鉦敏	SAT26
1959	10	13	願娃町	千貫平	1♂8♀普通	橋下町鉦敏	SAT26
1960	4	29	願娃町	千貫平	1♀少数	橋下町鉦敏	SAT26
1960	4	29	喜入町	千貫平-前之浜	1頭目撃	田中洋	鹿児島県
1960	10	10	喜入町	千貫平	2♀	橋下町鉦敏	鹿児島県
1960	10	19	願娃町	千貫平	2♀普通	橋下町鉦敏	SAT26
1961	10	29		城山	2♂	田中章	鹿児島県
1961	10	27		水上坂	1♀	津之地浪徳	鹿児島県
1962	5	12	武町	駅前広場	1目(春田政義) 昼頃東から西上空を飛ぶ	田中洋	月刊生研8
1962	10	23		竜ヶ水坂之上	普通目撃	田中章	SAT38
1963	5	16	上荒田町		1♂(若松茂正)	田中洋	月刊生研8
1963年4件省略							
1965	5	4		鳥帽子岳	1♂	橋口	ラサ生短5
1965	10	18	上荒田町	荒田公園	1頭 3頭目撃	横小路喜代信	SAT45
1967	5	2		千貫平	目撃	出来和法	まのせ5
1969	8	3		千貫平		生物部	まのせ9
1970	5	14		城山	1頭	巢瀬司	SAT111
1970	6	30		城山	1頭	巢瀬司	SAT111
1970	10	19		城山	2頭	巢瀬司	SAT111
1973	10	20	薬師町		1頭	田中洋	SAT85
1977	2	28	薬師1丁目	田中小児科	幼虫1頭	福田晴夫	SAT76
1977年3件省略							
1979	9	23	伊敷町		1♀	田中洋	SAT85
1979	11	11		花倉	1頭	田中洋	SAT85
1980	5	11	喜入町	千貫平	1♀	神園香,福田晴夫	SAT150
1980	5	14	願娃町	千貫平		福田晴夫	鹿博目録
1980	7	6	五ヶ別府町		1♀	蒲池勝美	SAT88
1981	3	10	喜入町	荒平林道	幼虫1頭	福田晴夫ほか	SAT88
1981年11件省略							
1983	4	12	吉野町	寺山	1頭目撃	熊谷信晴	SAT90
1983年4件省略							
1984	7	1	喜入町	千貫平	3, 4頭	熊谷信晴	SAT150
1984	7	7	喜入町	千貫平	普通	熊谷信晴	SAT150
1985	4	15		荒平林道	未発見	福田晴夫	SAT94
1985年4件省略							
1986	11	7	山田町	西さん自宅付近	頭数不詳目撃	西旨義	SAT104
1987	7	13	喜入町	千貫平	1♂2♀	福田晴夫,若松茂正	SAT150
1987	7	13	喜入町	千貫平	2頭♀	福田晴夫	SAT98
1988	8	2	喜入町	千貫平	1♀	宮脇洋輔	SAT102
1988	8	2	喜入町	千貫平	1♂	川俣奈美	SAT102
1990	7	9	願娃町	千貫平	14	福田晴夫	鹿博目録
1990	7	9	喜入町	千貫平	普通	福田晴夫	SAT150
1991	5	5	下福元町	錦江ゴルフ	3頭目撃	田中章	SAT104
1991年7件省略							
1992	6		上荒田町	鹿太郎元キャンパス	頭数不詳目撃	中峯敦子	SAT114
1992	10		上荒田町	鹿太郎元キャンパス	頭数不詳目撃	中峯敦子	SAT114
1992	11		上荒田町	鹿太郎元キャンパス	頭数不詳目撃	中峯敦子	SAT114
1993	5		上荒田町	鹿太郎元キャンパス	頭数不詳目撃	中峯敦子	SAT114
1995	7	16	荒田2丁目	騎射場公園	1♀	前畑俊郎	SAT113
1997	10	12	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1997	10	29	松元町	寺脇	3頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	6	17	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	10	11	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1999	4	29	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1999年3件省略							
2000	7	15	喜入町	千貫平	多数	熊谷信晴	SAT150
2000	7	5	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫, 山根正気ほか	SAT150
2002	7	7	喜入町	千貫平	502頭マーク	中峰浩司ほか	SAT129
2002年4件省略							
2003	7	6	喜入町	千貫平	19頭マーク	中峰浩司ほか	SAT129
2004	4	23		城山	2頭目撃	中峯浩司	鹿博研報25
2004	5	23		城山	1頭目撃	中峯浩司	鹿博研報25
2005	7	2	喜入町	千貫平	いない	中峯敦子ほか	SAT133
2007	7	1	喜入町	千貫平	117頭	福田晴夫,マーキング会	SAT150
2008	7	13	喜入町	千貫平	11頭	福田晴夫,マーキング会	SAT150

2008	7	10		東谷山小	1	竹之内司	鹿博研報28
2009	7	8	喜入町	千貫平	約20頭	福田晴夫	SAT150
2011	7	2	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫、マーキング会	SAT150
2011	10	8	吉野町	牟礼ヶ丘	1頭	池亀一喜	SAT149
2011	10	16		マシボート	1頭目撃	中峯浩司他3人	SAT150
2013	4	19	明和4丁目		1頭目撃	福田晴夫	SAT150
2013年65件省略							
アマミウラナミシジミ							
記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1960	10	11	谷山市	水喰	1♀		鹿鼎蝶類
2002	7	24	錦江台		1♂目撃	中峯浩司	SAT127
2002	7	20	明和4丁目		1頭目撃	福田晴夫	SAT127
2002	8	17	錦江台		1♀	中峯浩司	SAT127
2002	8	19	錦江台		1♂	中峯浩司	SAT127
2002	10	5	平川町	錦江湾公園	1♂	熊谷正弘	未発表
2002	10	12	喜入町	生見	3♀	中峯浩司	SAT127
2003	4	29		錦江湾公園	1♂	谷俊文	SAT130
2004	8	4	明和4丁目		1♂目撃	福田晴夫	SAT134
インガケチョウ (以前から現在まで普通種なので、各年の記録が4件以上の場合、1件表記し残りは件数のみ表に示す)							
記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1955	3	23	薬師町		1頭目撃	田中洋	鹿鼎蝶類
1955年3件省略							
1957	11	15	平之町		1頭目撃	田中洋	鹿鼎蝶類
1958	10	11,12	吉野	寺山	非常に多し	小坂宗継	LEBEN1
1959	5	24		水上坂	2頭	田中章	鹿鼎蝶類
1960	10	19	喜入町	生見-開拓部落	1頭目撃	櫛下町鉦敏	SAT26
1960	11	21		天文館	1♂	川元允子	鹿鼎蝶類
1961	4	16	谷山市	水喰	2頭目撃	田中洋	鹿鼎蝶類
1961年5件省略							
1962	2	23	谷山市	小松原海岸	1♀	久木野和暁	SAT33
1962年5件省略							
1963	11	15	高麗町	甲南中学校	1♀♀目撃	若松茂正	SAT39
1963	12	6	上荒田町		1♂目撃	若松茂正	SAT42
1964	1	6		武岡山頂	1頭目撃	若松茂正	SAT42
1964年6件省略							
1965	8	20	吉田村		1頭	横小路喜代美	SAT45
1966	3	21		磯東郷墓地	1♀	若松茂正	BioD3
1966	11	2	鴨池町	唐湊	1♀(勝田政秀)	若松茂正	BioD3
1970	4	18		城山	1頭	奥瀬司	SAT111
1970年10件省略							
1971	7	11	郡山町	八重山	2目	大木洋一	甲南生物6
1973	4	25		慈眼寺公園遊歩道	1頭目撃	若松茂正、川辺裕樹、 富恒広平	SAT66
1977	6	26	喜入町	千貫平	少数	神園香鈴子、福田晴夫	SAT150
1977	7	19	吉野町	寺山		成見和総	未発表
1978	8	9		寺山	2	春田弘昭	鹿博目録
1980	5	11	喜入町	千貫平	1頭	神園香、福田晴夫	SAT150
1984	5	?	五ヶ別府町			高木理夫	鹿博目録
1985	6	24	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫、守山泰司	SAT150
1985	8	26	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫、守山泰司	SAT150
1986	8	10	松元町	横見谷	1頭目撃	田中洋昭子慶子 大坪修一	SAT104
1988	7	30	伊敷町		1♂	宮脇洋輔	SAT102
1988年4件省略							
1990	7	9	喜入町	千貫平	普通	福田晴夫	SAT150
1991	6	9	松元町	八之久保	1頭目撃	田中洋、洋海	SAT104
1991	6	30	松元町	仁田尾	少数目撃	田中洋拓章	SAT104
1991	9月8,16,23 10月6,19			城山公園	1頭目撃	津田清	SAT105
1994	5	14	五ヶ別府町	三重野	1♂目撃	青木卓也	SAT131
1994	5	14	五ヶ別府町	三重野	1♂	青木卓也	SAT131
1995	10	8	五ヶ別府町	三重野	1♀目撃	青木卓也	SAT131
1996	5	25	五ヶ別府町	三重野	2♂目撃	青木卓也	SAT131
1996	10	20	五ヶ別府町	三重野	1♂目撃	青木卓也	SAT131
1997	5	5	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1997年7件省略							
1998	5	17	松元町	寺脇	3頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998年14件省略							
1999	5	31	松元町	寺脇	5頭目撃	池田和吉	永田川調査
1999年10件省略							
2000	7	5	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫、 山根正気ほか	SAT150
2000	8	3	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫、福田輝彦	SAT150
2001	7	8	下福元町	錫山		成見和総	未発表
2001年3件省略							
2002	7	7	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫、マーキング会	SAT150
2004	3	23	桜ヶ丘		1頭目撃	田中洋	SAT136
2004年10件省略							
2007	7	1	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫、マーキング会	SAT150
2008	7	13	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫、マーキング会	SAT150
2009	7	8	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫	SAT150
2009	11	12	山下町	黎明館庭	頭数不明目撃	熊谷信晴	SAT144
2011	7	2	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫、マーキング会	SAT150
2013	10	12		城山遊歩道	1頭	松元留理子	SAT151

2014	7	18	直木町			成見和総	未発表
2014年3件省略							
イテモンジセリ (以前から現在まで普通種なので、各年の記録が4件以上の場合、1件表記し残りは件数のみ表に示す)							
記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1955	8	13		武岡	1頭	田中洋	鹿県蝶類
1956	5	11	上荒田町			福田晴夫	鹿博目録
1957	5	19	薬師町		1頭	田中章	鹿県蝶類
1957年3件省略							
1958	8	26	薬師町		2頭	田中章	鹿県蝶類
1958年7件省略							
1959	5	10	谷山市	烏帽子岳登山口	1頭	田中洋	鹿県蝶類
1959年9件省略							
1960	4	29	顔娃町	千貴平	1頭少数	田中洋	SAT26
1960年5件省略							
1961	5	14		城山	1頭	櫛下町鉦敏	鹿県蝶類
1961年4件省略							
1962	1	15	山下町		幼虫2頭	田中洋	鹿県蝶類
1963	5	13	伊敷町		1♂	橋元紘爾	SAT38
1964	5	6	上荒田町	農学部	1♂目撃	橋元紘爾	SAT43
1966	11	2	鴨池町	唐湊	1(勝田政秀)	若松茂正	BioD3
1970	5	14		城山	2♂	巢瀬司	SAT111
1970年10件省略							
1971	9	15		向原	3♂	巢瀬司	SAT147
1971	10	14		坂之上	多数	巢瀬司	SAT147
1976	9	18	鴨池町	法文学部交差点	幼虫1頭	中川耕人	SAT78
1977	7	19	吉野町	寺山		成見和総	未発表
1980	8	20	加治屋町	中央高校		福田晴夫	鹿博目録
1981	5	18	喜入町	千貴平	1♂	福田晴夫	SAT150
1983	7	3	顔娃町	千貴平	10頭	福田晴夫	鹿博目録
1983	7	3	喜入町	千貴平	普通	福田晴夫	SAT150
1983	10	11	桜島町	赤水		福田晴夫	鹿博目録
1984	7	1	喜入町	千貴平	普通	熊谷信晴	SAT150
1984	10	17	城山町	県博物館		福田晴夫	鹿博目録
1986	12	6		荒田八幡前	1頭	勝田政秀	SAT97
1987	6	22	喜入町	千貴平	1頭	福田晴夫	SAT150
1987	7	13	喜入町	千貴平	少数	福田晴夫,若松茂正	SAT150
1988	8	19	宇宿町		2♂	西見恵	SAT102
1988	8	19	宇宿町		2♂	西見和博	SAT102
1991	6	26		桜ヶ丘	1頭目撃	田中洋	SAT104
1991	9月8,16,23 10月6,19			甲突川緑地	2頭目撃	津田清	SAT106
1991	9月8,16,23 10月6,19			城山公園	1頭目撃	津田清	SAT106
1992	9		上荒田町	鹿大郡元キャンパス	頭数不詳目撃	中峯敦子	SAT114
1995	7	10	吉田町	宮之浦	1頭目撃	高橋英樹	SAT115
1995	7	18	五ヶ別府町		1♂ 多数目撃	白谷敏宏	SAT112
1995	10	8	五ヶ別府町	三重野	多数目撃	青木卓也	SAT131
1996	10	20	中山町	山之田	1頭目撃	青木卓也	SAT131
1998	4	27	松元町	寺脇	4頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998年7件省略							
1999	9	30	松元町	寺脇	8頭目撃	池田和吉	永田川調査
1999	10	11	松元町	寺脇	9頭目撃	池田和吉	永田川調査
2001	9	4	五ヶ別府町	三重野	2頭目撃	青木卓也	SAT131
2001年5件省略							
2002	3	31	城西		幼虫2頭	田中洋	SAT127
2002	7	7	喜入町	千貴平	少数	福田晴夫,マーキング会	SAT150
2002			玉里団地2丁目	自宅庭	毎年目撃	中峯芳郎	SAT128
2003	7	6	喜入町	千貴平	1頭	福田晴夫,マーキング会	SAT150
2004	6	23	喜入町	千貴平	普通	福田晴夫,神園香,政行	SAT150
2004年3件省略							
2006	8	11		東谷山小	1	竹之内司 南直,菜子	鹿博研報28
2006	10	5		東谷山小	1	竹之内司 田中大也	鹿博研報28
2006	10	3	喜入町	千貴平	多数	福田晴夫,徳永氏他	SAT150
2007	7	1	喜入町	千貴平	普通	福田晴夫,マーキング会	SAT150
2008	7	13	喜入町	千貴平	少数	福田晴夫,マーキング会	SAT150
2008	10	4	喜入町	千貴平	普通	熊谷信晴	SAT150
2009	7	8	喜入町	千貴平	1頭	福田晴夫	SAT150
2011	2	23		甲突川河畔 (環境未来館)	幼虫6頭	田中章	SAT148
2011年13件省略							
2012	2	26	喜入	生見	幼虫101頭目撃	福田晴夫ほか10人	SAT147
2012年13件省略							
2013	6	23	喜入町	千貴平	普通	熊谷信晴,中峯夫妻	SAT150
2013	7	6	喜入町	千貴平	3頭	福田晴夫,マーキング会	SAT150
2014	9	12	皇徳寺台5丁目		普通目撃	熊谷信晴	SAT151
2014	10	31	五ヶ別府町	笠木東	少数目撃	熊谷信晴	未発表
1985-1987							
			山田町	西さん自宅付近	例年目撃	西首義	SAT104
2011	9	29		ドルフィンボート	83頭目撃	中峯浩司ほか4人	SAT147
2011年13件省略							
イテモンジチョウ							
記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1932	5	15	伊敷村	小野		竹村芳夫	SAT125
1955	4	25	平川町	烏帽子岳	少数	長野和夫	SAT11
1955	4	25	谷山町	烏帽子岳	1♂	福田晴夫	SAT14
1955	4	25		烏帽子岳		福田晴夫	鹿博目録

1955	5	上旬	下伊敷町		少数目撃	仙波春樹	SAT11
1955	7	5		慈眼寺	普通	福田晴夫	鹿県蝶類
1957	8	1	谷山市	光山	1頭	田中章	鹿県蝶類
1957	8	27		城山	1頭目撃	田中洋	鹿県蝶類
1958	4	10		水上坂	1頭	田中洋	鹿県蝶類
1958	8	28		寺山	1頭	田中章	鹿県蝶類
1958	9	7		牟礼ヶ丘	1頭	田中洋	鹿県蝶類
1958	10	11,12	吉野	寺山		小坂宗継	LEBEN1
1959	5	24		水上坂	1頭	田中洋	鹿県蝶類
1959	5	3	郡山町	上ノ丸小浦	普通	田中洋・章	鹿県蝶類
1959	5	3	郡山町	小浦-常盤	普通	田中洋・章	鹿県蝶類
1960	4	29	喜入町	生見	1♂少数	櫛下町鉦敏	SAT26
1961	11	3	谷山市	平川駅付近	幼虫1	田中章	SAT31
1967	5	3	平川町	烏帽子岳	1♂2♀	岩元重喜	BioD3
1967	6	4	吉野町	寺山	1♂	中山圭一	BioD3
1971	7	11	郡山町	八重山	1目	大木洋一	甲南生物6
1977	7	19	吉野町	寺山		成見和総	未発表
1978	8	9		寺山		春田弘昭	鹿博目録
1986	8	10	松元町	横見谷	幼虫1頭目撃	田中洋昭子慶子 大坪修一	SAT104
1994	5	15	五ヶ別府町	三重野	多数目撃	青木卓也	SAT131
1994	5	19	五ヶ別府町	三重野	1♀ 数頭目撃	青木卓也	SAT131
1995	10	8	五ヶ別府町	三重野	1頭目撃	青木卓也	SAT131
1996	11	1	草牟田町	草牟田バス停	1♀	田中洋	SAT115
1997	5	5	松元町	寺脇	2頭目撃	池田和吉	永田川調査
1997	5	18	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1997	6	26	松元町	寺脇	2頭目撃	池田和吉	永田川調査
1997	7	6	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1997	7	28	松元町	寺脇	2頭目撃	池田和吉	永田川調査
1997	9	30	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1997	10	29	松元町	寺脇	2頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	4	27	松元町	寺脇	3頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	5	3	松元町	寺脇	3頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	5	17	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	5	21	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	7	8	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	7	22	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	8	8	松元町	寺脇	2頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	9	13	松元町	寺脇	3頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	9	28	松元町	寺脇	2頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	10	11	松元町	寺脇	3頭目撃	池田和吉	永田川調査
1999	5	9	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1999	5	31	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1999	7	4	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1999	7	16	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1999	9	12	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
2001	9	7	五ヶ別府町	三重野	1頭目撃	青木卓也	SAT131
2001	9	9	五ヶ別府町	三重野	数頭目撃	青木卓也	SAT131
2014	7	18	吉野町	大宮		成見和総	未発表
2014	7	18	吉野町	竜ヶ水		成見和総	未発表
1981-1991年			山田町	西さん自宅付近	例年目撃	西旨義	SAT104

ウスイロコマチョウ

記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1952	8	21	山之口町		1♀	中内千鶴子	鹿県蝶類
1957	6	15		紫原	1頭	徳清康雄	SAT25
1958	10	21	薬師町		1♀	田中洋	SAT25
1959	7			天保山	1♂	坂元久米雄	SAT25
1959	9	22	薬師町		1♂	竹之内朗	SAT25
1959	10	13	喜入村	千貫平	1♂	櫛下町鉦敏	SAT23
1959	10	2		城山	1♀	田中洋	鹿県蝶類
1959	10	2		城山	1♀	田中章	SAT25
1959	10	5	鷹師町		1♀目撃	田中洋	SAT25
1959	10	7	薬師町		1♀？目撃	田中洋	SAT25
1959	10	9	鴨池町		1♀？目撃	田中洋	SAT25
1959	10	31		水上坂	秋型1♀	田中洋	SAT25
1960	9	18		水上坂	1♀	田中洋	鹿県蝶類
1960	11	3		水上坂	1♂	田中章	鹿県蝶類
1960	11	2	谷山市	水喰	1頭	橋元純爾	SAT29
1961	9	21	薬師町	城西公園	1♂	櫛下町鉦敏	SAT29
1961	10	19	山下町	運道具店	1♂	坂口邦彦	SAT29
1961	10	27		水上坂	2♂	田中章	SAT29
1961	12	16	松元町	上谷口	1♂	津之地浪穂	鹿県蝶類
1962	10	23		竜ヶ水	1♀目撃	今村豊重	SAT43
1964	8	29	宇宿町		1♂	住吉政裕	SAT44
1965	10	5	鴨池町		♂	中田一章	LEBEN8
1965	11	2	喜入町	中名		上之園隆志	ラサ生物7
1966	10	8	原良町		1♀	熊谷信晴	SAT48
1966	11			城山	1♂	今村克志	SAT48
1966			原良町		2頭	大山直幸	SAT48
1966				城山	1♀	中村文あき	SAT48
1966				城山	1♀	山口真人	SAT48
1968	9	6	喜入町	瀬々串	2頭 5,6頭目撃	木佐貴健二	SAT52
1969	7	14	喜入町	瀬々串	1♂	木佐貴健二,正明	SAT58
1969	7	17	喜入町	瀬々串	1♂	木佐貴健二,正明	SAT58

1969	9	10	喜入町	瀬々串	1頭	木佐貴健二,正明	SAT58
1969	9	30	喜入町	瀬々串	2頭	木佐貴健二,正明	SAT58
1969	10	1	喜入町	瀬々串	2頭	木佐貴健二,正明	SAT58
1969	10	4	喜入町	瀬々串	1♂2♀	木佐貴健二,正明	SAT58
1969	10	6	喜入町	瀬々串	1頭	木佐貴健二,正明	SAT58
1969	10	12	喜入町	瀬々串	1頭	木佐貴健二,正明	SAT58
1973	9	8	下福元町		7-8頭目撃	内藤孝道	SAT81
1975	9	28	下荒田町		1♂目撃	内藤孝道	SAT81
1977	8	19	下福元町		1頭目撃	内藤孝道	SAT81
1977	9	5	西別府町	刈敷	1♂	岩崎郁雄	SAT81
1981	9	26	鴨池町	唐湊	1♀	守山泰司	SAT87
1983	9	27		唐湊	1頭	福留謙二	SAT92
1983	9	11	田上町	一心橋	幼虫1頭	熊谷信晴	SAT100
1983	9	25	田上町	一心橋	1頭目撃	熊谷信晴	SAT100
1983	10	1	田上町	一心橋	1頭目撃	熊谷信晴	SAT100
1985	7	27	西別府町			福田晴夫	鹿博目録
1986	8	14	下福元町	県農業試験場	幼虫1頭	田中寛ほか	SAT102
1986	9	19	鴨池町	唐湊	1♀	小林ヨ	SAT96
1987	11	13	都元町		1頭	吉鶴澤則	SAT98
1988	8	24	五ヶ別府町		1頭目撃	熊谷信晴	SAT100
1988	8	24	宇宿町		2♂	西見恵	SAT102
1990	8	10	上福元町	県農業試験場	少数目撃	田中寛	SAT103
1990	10	7	原良町		1♂	田中洋	SAT103
1990	10	30	上荒田町	鹿児島大		米沢俊彦	LEBEN21 29
1991	8	5	伊敷町	飯山	1♂	大坪修一	SAT107
1993	8	2	山田町		1♂	西旨義	SAT117
1993	8	4	山田町		1♂	西旨義	SAT117
1993	10	3	山田町		2♂	西旨義	SAT117
1993	10	9	山田町		1♂1♀	西旨義	SAT117
1993	10	10	吉田町	東佐多浦		成見和総	未発表
1994	8	1	山田町		頭数不明目撃	西旨義	SAT117
1994	8	2	山田町		2♂	西旨義	SAT117
1994	8	9	山田町		頭数不明 常時目撃	西旨義	SAT117
1995	6	27	山田町		1♂目撃	西旨義	SAT117
1995	7	2	山田町		2頭目撃	西旨義	SAT117
1995	8	2	山田町		1♂ 3頭目撃	西旨義	SAT117
1995	9	上旬 まで	山田町		頭数不明目撃	西旨義	SAT117
1995	9	9	五ヶ別府町		1♀	白谷敏宏	SAT112
1995	9	17	宇宿2丁目		1♀	白谷敏宏	SAT112
1995	9	15	宇宿2丁目		1♂	白谷侑一郎	SAT112
1995	9	20		脇田	1♂死体	白谷侑一郎	SAT112
1995	10	18	宇宿2丁目		1♂	白谷敏宏	SAT112
1996	7	9	山田町		1♂目撃	西旨義	SAT117
1996	7	27	山田町		1♂目撃	西旨義	SAT117
1996	8	2	山田町		2頭目撃	西旨義	SAT117
1996	8	3	山田町		3頭目撃	西旨義	SAT117
1996	8	22	山田町		1♂目撃	西旨義	SAT117
1996	9	5	山田町		2♂目撃	西旨義	SAT117
1996	10	24	山田町		1♀	西旨義	SAT117
1996	10	30	山田町		1♀	西旨義	SAT117
1997	6	20	山田町		1♂目撃	西旨義	SAT117
1997	6	30	山田町		1♂目撃	西旨義	SAT117
1997	8	27	山田町		2頭目撃	西旨義	SAT117
1997	9	30	松元町	寺脇	頭目撃	池田和吉	永田川調査
1997	9	11	山田町		3頭目撃	西旨義	SAT117
1998	6	17	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	8	8	松元町	寺脇	2頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	8	30	松元町	寺脇	2頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	9	13	松元町	寺脇	2頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	9	28	松元町	寺脇	2頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	9	10	宇宿2丁目		1頭	白谷侑一郎	SAT120
1998	9	8	宇宿2丁目		1頭	白谷亮裕	SAT120
1999	9	12	松元町	寺脇	2頭目撃	池田和吉	永田川調査
1999	9	30	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
2001	5	1	山田町	自宅庭	以後1-3頭初見	西旨義	SAT128
2001	9	12	易居町		1♂	池田敏郎	SAT125
2001	9	8	宇宿2丁目		1♂	白谷敏宏	SAT125
2001	9	29	宇宿2丁目		1♂	白谷敏宏	SAT125
2001	10	3	桜ヶ丘		1♀	白谷敏宏	SAT125
2001	11	8	山田町	自宅庭	以前1-3頭終見	西旨義	SAT128
2002	6	28	山田町	自宅庭	1-2頭目撃	西旨義	SAT128
2002	7	10	明和4丁目		1♂	福田晴夫	SAT127
2002	7	10	明和4丁目	自宅庭	1♂	福田晴夫	SAT128
2002	9	27	東千石町		1♂目撃	谷俊文	SAT130
2002	9	20	明和4丁目		1♀	福田晴夫	SAT127
2002	9	20	明和4丁目	自宅庭	1♀	福田晴夫	SAT128
2002	10	4	山田町	自宅庭	6月から常時目撃	西旨義	SAT128
2003	7	7	皇徳寺台	自宅庭	1頭目撃	熊谷信晴	SAT129
2003	7	8	皇徳寺台	自宅庭	1♂	熊谷信晴	SAT129
2003	9	16	宇宿町		1頭	中村京平	SAT129
2003	10	13	五ヶ別府町	皇徳寺台裏山	1♀	熊谷信晴	SAT129
2003	10	30	玉里団地2丁目	自宅庭	1♂	中峯芳郎	SAT129
2007	6	24	中山町		2♂目撃	松元大昂	SAT137

2007	9	12		東谷山小	1	竹之内司	鹿博研報28
ウスキシロチョウ							
記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1952	7	23	山下町		1♀産卵	福田晴夫	鹿県蝶類
1954	5	2	武岡-田上		少数	福田晴夫	鹿県蝶類
1954	11	23	桜島	袴腰	少数	福田晴夫	鹿県蝶類
1955	3	29		城山	少数	福田晴夫	鹿県蝶類
1958	8	20	薬師町		幼虫2頭	田中洋	鹿県蝶類
1959	7	13	天保山		1♂	田中章	鹿県蝶類
1959	7	31	薬師町		1♂目撃	田中洋、章	SAT22
1959	8	25		紫原	1♀	榮正孝	SAT22
1959	9	11	上荒田町		1♀	田中洋	鹿県蝶類
1959	12	23	鴨池町		1♂目撃	田中洋	鹿県蝶類
1960	3	29	桜島	袴腰	1♂	櫛下町鉦敏	鹿県蝶類
1960	3	28	谷山市	五位野	1頭目撃	田中洋	鹿県蝶類
1960	4	29	喜入町	千貫平	1♂	田中洋	鹿県蝶類
1960	6	25	鷹師町		1♂?目撃	坂口邦彦	SAT26
1960	6	25	鷹師町		1♂目撃	文獻目録660	鹿県蝶類
1960	7	25		城山	1♀	寿福勝典	SAT27
1960	7	15	武町		1♂?目撃	肥後昌幸	SAT27
1960	7	23		高島屋屋上	1♂?目撃	肥後昌幸	SAT27
1960	7	23		城山	1♀	文獻目録606	鹿県蝶類
1960	7	26		武岡	1♂?目撃	前村義巳	SAT27
1960	8	1	鴨池町		1♀産卵	田中洋	鹿県蝶類
1960	8	25		磯	1♀目撃	田中章	SAT27
1960	8	6	喜入町	前之浜川中	2♀	堂園正雄	SAT35
1960	8	9	喜入町	前之浜川中	1♂	堂園正雄	SAT35
1960	8	13	喜入町	前之浜川中	1♂	堂園正雄	SAT35
1960	8	初旬	草牟田町		1♀	真辺美保子	SAT27
1961	7	10	上荒田町		卵	田中洋	鹿県蝶類
1961	7	21	下荒田町		1♂	千早正光	SAT39
1963	7	10	田上町		1頭	今村哲夫	SAT47
1963	7	10	下荒田町		1♀	千早正光	SAT39
1963	7	31	山下町	大学病院横	1♂目撃	中村博	SAT39
1963	8	16	谷山市	慈眼寺	1♀	沼田先生	SAT39
1963	8	19	喜入町	生見	1♀目撃	前田茂美	SAT39
1963	8	11	谷山市	中塩屋	1♀目撃	宮之原栄蔵	SAT39
1963	8	12	谷山市	影原	3♂目撃	宮之原栄蔵	SAT39
1963	8	12	谷山市	向原	1♂目撃	宮之原栄蔵	SAT39
1963	8	12	谷山市	向原付近	1♂1♀目撃	宮之原栄蔵	SAT39
1963	8	12	谷山市	平川-五位野	1♀目撃	宮之原栄蔵	SAT39
1963	9	15	松元町	松元小学校	1♂	池田清	SAT39
1963	9	18	喜入町	千貫平3合目	1♂目撃	中村博	SAT39
1963	9	7	高麗町	高麗橋上	1♂目撃	肥後昌幸	SAT39
1963	9	10	高麗町	甲南中学校	1♀目撃	若松茂正	SAT39
1963	9	18	伊敷町	梅ヶ淵部落	1♂目撃	若松茂正	SAT39
1963	9	28	谷山市	電停	1♂目撃	久木野和晴	SAT39
1963	9	18	喜入町	千貫平4合目	1♂目撃	中村博	SAT39
1963	10	27	新屋敷町		1♀目撃	大木洋一	SAT39
1963	10	23		城山夏陰城付近	1♀	前田二三人	SAT39
1963	10	4	谷山市	マール高校	1♀目撃	久木野和晴	SAT39
1964	6	30	上荒田町	鹿児島大学	1♀目撃	田中洋	SAT43
1965	7	7	上荒田町	鹿児島大学	1♀目撃	田中章	SAT44
1969	7	9		小松原	1♀目撃	鯨島拓人	SAT58
1969	7	16		小松原	1♂?目撃	鯨島拓人	SAT58
1969	7	15		西鹿児島駅前	2頭目撃	出来和法ほか	SAT58
1969	7	16		西鹿児島駅前	1頭目撃	出来和法ほか	SAT58
1969	8	18		城山	1♀目撃	坂元幸一	SAT58
1969	9	10		城山	1♀目撃	坂元幸一	SAT58
1970	7	17	鴨池町	陸上競技場	1♂目撃	大木洋一	SAT60
1970	7	2	上荒田町	鹿児島大学	3♀	大原賢二	SAT60
1970	7	3	上荒田町	鹿児島大学	1♂2♀	大原賢二	SAT60
1970	7	4	上荒田町	鹿児島大学	1♂	大原賢二	SAT60
1970	7	9	上荒田町	鹿児島大学	1♂	大原賢二	SAT60
1970	7	20	上荒田町	鹿児島大学	1♂	大原賢二	SAT60
1970	7	11	谷山塩屋町		1♂	鯨島拓人	SAT60
1970	7	3	上荒田町	鹿児島大学	1♀	果瀬司	SAT60
1970	7	23	上福元町	県農業試験場	1♂	内藤孝道	SAT60
1970	7	23	上福元町	県農業試験場	1♂	内藤孝道	SAT61
1970	7	2	上荒田町	鹿児島大学	1♀	湯川淳一	SAT60
1970	8	3	小野町		1♀	鬼丸常弥	SAT60
1970	8	25	城山町	城山	1♂	塚元洋二	SAT60
1970	10	12		慈眼寺	1♂	大藪信一	SAT60
1973	7	6		唐湊	1♀目撃	出来和法	SAT66
1979	7	28		鹿児島大学農学部	1頭目撃	津田勝男	SAT80
1982	8	1		原良団地	1♀目撃	福田晴夫	SAT89
1983	8	12		多賀山	1♂	前村義巳	SAT92
1986	7	20		皇徳寺団地	1♀目撃	熊谷信晴	SAT100
1990	7	5	谷山	陸橋	1♀目撃	田中章	SAT103
2001	6	30		武岡トンネル付近	1♀目撃	田中貴大、直邦	SAT123
2002	7	20	皇徳寺台		1♀	熊谷信晴	SAT127
2002	8	4	喜入町	生見小前	1♀	熊谷信晴	SAT127
2002	10	5	喜入町	生見小付近	1♀目撃	谷俊文	SAT130
2005	7	17	錦江台		1頭目撃	中峯浩司	SAT134
2010	7	24	東谷山7丁目		1♀産卵中目撃	木佐貴章	SAT144

2010	7	29	東谷山7丁目		幼虫多数確認	木佐貴章	SAT144
2010	8	6	東谷山7丁目		2頭目撃	木佐貴章	SAT144
2013	7	9		南警察署付近	1♀目撃	中峯浩司	SAT150
2014	6	28	平川町	錦江湾公園	1♀目撃	熊谷晴晴	SAT152

ウスコモンマダラ

記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1955	6	23	上荒田町	鹿大農学部植物園	1♀	箱崎勝也	SAT11
1960	5	18	上荒田町	農学部林園	1♀	栄富昭	SAT26
2003	5	10	明和4丁目	自宅庭	1♂放蝶	福田晴夫	SAT129

ウラギンシジミ

(以前から現在まで普通種なので、各年の記録が4件以上の場合、1件表記し残りは件数のみ表に示す)

記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1955	6	20	上荒田町		幼虫1頭	福田晴夫	鹿県蝶類
1957	4	7	薬師町		1♀目撃	田中洋	鹿県蝶類
1957	6	3	薬師町		1♀卵多し	田中洋	鹿県蝶類
1958	6	10		水上坂	1♀	田中洋	鹿県蝶類
1958	10	11,12	吉野	寺山	c	小坂宗継	LEBEN1
1958	12	4		水上坂	1♀	田中洋	鹿県蝶類
1959	10	13	願娃町	千貫平	1♀普通	櫛下町鉦敏	SAT26
1960	3	15	下伊敷町	梅ヶ淵	1♂	奥江慧	SAT25
1960	3	28	谷山市	烏帽子岳	2頭目撃	櫛下町鉦敏	SAT26
1960年8件省略							
1961	3	13	加治屋町		1♂目撃	田中章	鹿県蝶類
1961年6件省略							
1962	11	25	上荒田町	鹿児島大	越冬観察	吉川正一	LEBEN3
1962年5件省略							
1963	1	4	松元町	上谷口	1♀	津之地浪穂	SAT37
1963年8件省略							
1964	1	11	上荒田町		数頭目撃	田中章	SAT42
1964年15件省略							
1965	3	27	上荒田町		1♀目	若松茂正	BioD1
1965	3	28	上荒田町		1♀	若松茂正	BioD1
1966	3	24		武岡	1♀	若松茂正	BioD3
1966	11	2	鴨池町	唐湊	1♂(勝田政秀)	若松茂正	BioD3
1966	11	24		城山	1目	若松茂正	BioD3
1970	10	6		城山	1♂	黒瀬司	SAT111
1970	10	8		城山	6♂	黒瀬司	SAT111
1970	10	19		城山	1♂	黒瀬司	SAT111
1971	7	2		城山	1♂	黒瀬司	SAT111
1986	8	10	松元町	横見谷	1頭目撃	田中洋昭子慶子 大坪修一	SAT104
1987	7	29	伊敷町		1頭	大坪修一	SAT102
1988	8	20		城山	♂	畑田健治	鹿博目録
1991	9月8,16,23 10月6,19			城山公園	1頭目撃	津田清	SAT105
1992	11		上荒田町	鹿大部元キャバス	頭数不詳目撃	中峯敦子	SAT114
1995	10	8	五ヶ別府町	三重野	2♂目撃	青木卓也	SAT131
1996	5	25	五ヶ別府町	三重野	1♂目撃	青木卓也	SAT131
1997	8	31	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1997年3件省略							
1998	5	17	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998年9件省略							
1999	6	20	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1999年5件省略							
2001	9	4	五ヶ別府町	三重野	2♂目撃	青木卓也	SAT131
2001年5件省略							
2003	11	26	下田町			成見和総	未発表
2003	11	26	田上町			成見和総	未発表
2003	11	26	田上町			成見和総	未発表
2004	3	18		城山	1頭目撃	中峯浩司	鹿博研報25
2004年13件省略							
2005	3	29		城山	1頭頭撃	中峯浩司	鹿博研報25
2006	5	25		東谷山小	1♀目撃	竹之内司	鹿博研報28
2006	10	3	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫,徳永氏他	SAT150
2014	7	18	吉野町	大宮		成見和総	未発表
2014年7件省略							

ウラギンシジモウモン

記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1956	9	28	喜入町	千貫平	45♀	納,田中(甲南中)	SAT15
1958	6	1	東桜島	園山池	1♂	緒方良弘	鹿県蝶類
1958	11	3	喜入町	千貫平	7頭	田中収	鹿県蝶類
1959	7	31	願娃町	千貫平	2♂普通 目撃	櫛下町鉦敏	SAT26
1959	10	13	願娃町	千貫平	6♀多数	櫛下町鉦敏	SAT26
1960	7	30	願娃町	千貫平	1♂1♀多数	櫛下町鉦敏	SAT26
1960	10	19	喜入町	生見-開拓部落	2♂普通	櫛下町鉦敏	SAT26
1960	10	19	願娃町	千貫平	8♀多数	櫛下町鉦敏	SAT26
1963	9	24	喜入町	生見-千貫平	2♂3♀	若松茂正	SAT39
1964	9	26	喜入町	千貫平	5頭	川崎史郎	SAT43
1966	6	5	田上町		1♂	今村哲夫	SAT48
1966	10	2	喜入町	中名	1頭	郡山立身	SAT48
1967	6	11	喜入町	千貫平	20頭	今村哲夫	SAT51
1970	7	22	喜入町	千貫平	1♀	勝田政秀	SAT97
1972	9	25	願娃町	千貫平		馬場義章	鹿博目録
1977	6	26	喜入町	千貫平	普通	神園香玲子,福田晴夫	SAT150
1977	6	26	願娃町	千貫平	3	福田晴夫	鹿博目録

1977	6	26	喜入町	千貫平		福田晴夫	鹿博目録
1978	8	25	願娃町	千貫平		春田弘昭	鹿博目録
1979	6	24	願娃町	千貫平	2	福田晴夫	鹿博目録
1981	6	8	喜入町	千貫平	2, 3回	福田晴夫	SAT150
1981	6	20	喜入町	千貫平	10♂	大坪修一	SAT96
1981	7	4	喜入町	千貫平	4♂8♀	大坪修一	SAT96
1981	7	11	喜入町	千貫平	1♂33♀	大坪修一	SAT96
1981	7	18	喜入町	千貫平	10♂	大坪修一	SAT96
1982	10	8	喜入町	千貫平	1♀	田中章	SAT89
1983	6	22		千貫平	1♀	幾留秀一	SAT96
1983	6	下旬	喜入	千貫平	ハエのように飛んでいた	里中正紀	SAT146
1983	6	18	喜入町	千貫平		二町一成	鹿博目録
1983	7	3	喜入町	千貫平	多数(交尾3)	福田晴夫	SAT150
1984	6	17		千貫平	1♂	守山泰司	SAT96
1984	7	1	喜入町	千貫平	普通	熊谷信晴	SAT150
1984	7	7	喜入町	千貫平	普通(2ペア)	熊谷信晴	SAT150
1985	6	30	喜入町	千貫平	普通	熊谷信晴	SAT150
1985	6	24	喜入町	千貫平	普通	福田晴夫, 守山泰司	SAT150
1987	6	22	喜入町	千貫平	普通	福田晴夫	SAT150
1987	7	13	喜入町	千貫平	普通	福田晴夫, 若松茂正	SAT150
1988	8	2	喜入町	千貫平	1♀	川俣奈美	SAT102
1990	7	9	喜入町	千貫平	普通	福田晴夫	SAT150
1996	7	21	喜入町	千貫平	2♀	中村富夫	SAT115
1996	7	21	喜入町	千貫平	2♂1♀	白谷敏宏	SAT114
1999	7	6	喜入町	千貫平	交尾個体目撃	中峯浩司	SAT147
2000	7	15	喜入町	千貫平	2♀(激減)	熊谷信晴	SAT150
2000	7	16	喜入町	千貫平	1♀目撃	中峯浩司	SAT147
2000	7	5	喜入町	千貫平	数頭	福田晴夫, 山根正気(ほか)	SAT150
2001	6	24	喜入町	千貫平	2♂目撃	中峯浩司	SAT147
2001	6	30	喜入町	千貫平	1♀目撃	中峯浩司	SAT147
2001	7	1	喜入町	千貫平	1♀, ♂♀とも 4-5頭目撃	中峯浩司	SAT147
2001	7	8	喜入町	千貫平	1♂目撃	中峯浩司	SAT147
2002	7	7	喜入町	千貫平	普通(1ペア)	福田晴夫, マーキング会	SAT150
2003	7	6	喜入町	千貫平	少数, 1♀撮影	福田晴夫, マーキング会	SAT150
2004	6	23	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫, 神園香, 政行	SAT150
2004	7	1	喜入町	千貫平の南丘	1♀目撃	中峯浩司	SAT147
2005	7	2	喜入町	千貫平	2♀	熊谷信晴	SAT150
2005	7	2	喜入町	千貫平	不詳目撃	中峯敦子(ほか)	SAT133
2006	7	9	喜入町	千貫平	2♂1♀目撃	中峯浩司	SAT147
2007	6	27	喜入町	千貫平	1♂	熊谷信晴	SAT150
2007	7	1	喜入町	千貫平	1♀目撃	中峯浩司	SAT147
2007	7	1	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫, マーキング会	SAT150
2008	7	13	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫, マーキング会	SAT150
2009	7	8	喜入町	千貫平	1♀	福田晴夫	SAT150
2011	7	2	喜入町	千貫平	1♂目撃	中峯浩司	SAT147
2011	7	2	喜入町	千貫平	数頭	福田晴夫, マーキング会	SAT150
2012	6	30	喜入町	千貫平	1♂のみ	福田晴夫, マーキング会	SAT150

ウラギンヒョウモン

記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1939			原良			二宮裕	鹿県蝶類
1939			城山			二宮裕	鹿県蝶類
1939			武岡			二宮裕	鹿県蝶類
1940				武岡	不詳	竹村芳夫	SAT89
1958	10	11, 12	吉野	寺山		小坂宗継	LEBEN1

ウラナシジミ

(以前から現在まで普通種なので、各年の記録が4件以上の場合、1件表記し残りは件数のみ表に示す)

記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1952	9	9	下伊敷町		1♀	福田晴夫	鹿県蝶類
1954	5	23	桜島	袴腰	1♂	福田晴夫	鹿県蝶類
1954	6	16	桜島	袴腰	普通	福田晴夫	鹿県蝶類
1954	11	28	桜島	袴腰	極めて多数	福田晴夫	鹿県蝶類
1956	7	26		甲突橋-高麗橋	1♀	納光弘(甲南中)	SAT15
1956	7	29	吉野町		1♀	納光弘(甲南中)	SAT15
1956	7	30	城山		2♂	納光弘(甲南中)	SAT15
1957	8	1	谷山市	光山	1♂	田中章	鹿県蝶類
1957	8	28	吉野町		1♂	田中章	鹿県蝶類
1957	11	17	薬師町		1頭	田中洋	鹿県蝶類
1957	11	18	薬師町		1♀	田中洋	鹿県蝶類
1958	5	17	薬師町		2頭目撃	田中洋	SAT24
1958年17件省略							
1959	5	17		城山	1♂1頭目撃	田中洋	SAT24
1959年7件省略							
1960	1	24	西桜島村	赤水	卵目撃	田中洋	SAT24
1960年14件省略							
1961							
紫原-田上					頭数不明目撃	橋元紘爾	SAT43
1962	3	13	城山夏陰城跡		1♂	中尾健一郎	SAT31
1962年8件省略							
1963	7	1	上荒田町		1♂1♀目撃	若松茂正	SAT37
1963年5件省略							
1964	1	6		武岡山頂	7頭目撃	久木野和暁	SAT42

1964年6件省略							
1966	4	1		上荒田町	1♀目	若松茂正	BioD3
1967	11	28	田上町	唐湊	1(若松昭伸)	若松茂正	BioD3
1970	9	19		城山	1♀	巢瀬司	SAT111
1970	10	6		城山	1♂1♀	巢瀬司	SAT111
1970	10	19		城山	2♂1♀	巢瀬司	SAT111
1971	7	11	郡山町	八重山	目少し	大木洋一	甲南生物6
1973	4	25		慈眼寺公園遊歩道	2♂	若松茂正,川辺裕樹, 富宿広平	SAT66
1978	8	9		寺山		?	鹿博目録
1984	11	25	薬師町		1頭	田中昭子	SAT96
1992	11		上荒田町	鹿大郡元キャンパス	頭数不詳目撃	中峯敦子	SAT114
1995	10	8	五ヶ別府町	三重野	多数目撃	青木卓也	SAT131
1996	10	20	五ヶ別府町	三重野	1頭目撃	青木卓也	SAT131
1997	11	9	松元町	寺脇	2頭目撃	池田和吉	永田川調査
1997	12	14	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	11	26	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1999	9	30	松元町	寺脇	3頭目撃	池田和吉	永田川調査
1999	10	30	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
2001	10	7	五ヶ別府町	三重野	1頭目撃	青木卓也	SAT131
2001	10	8	五ヶ別府町	三重野	1♂1♀確認	青木卓也	SAT131
2003	11	26	田上町			成見和総	未発表
2004	10	6		城山	5頭目撃	中峯浩司	鹿博研報25
2004年11件省略							
2013	7	21	喜入町	千貫平	交尾1ペア	福田,熊谷,中峯芳郎	SAT150
2014	6	28	平川町	錦江湾公園	普通目撃	熊谷信晴	SAT152
2014	9	14	吉野町	寺山		成見和総	未発表
2014	10	31	五ヶ別府町	笠木東	普通目撃	熊谷信晴	未発表
ウラナミジャノメ							
記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1954	6	16	西桜島村	袴腰	1♂1♀	福田晴夫	SAT14
1954	11	17	桜島	袴腰	1♀	福田晴夫	鹿県蝶類
1955	6	12	紫原		1♀	福田晴夫	鹿県蝶類
1958	6	15		城山	1頭	田中洋	鹿県蝶類
1958	7	23	武町		1♀	田中洋	鹿県蝶類
1958	8	22		武岡	1頭	田中洋	鹿県蝶類
1958	9	17		寺山	1頭目撃	田中洋	鹿県蝶類
1959	7	31	願娃町	千貫平	1♀少数	橋下町鉦敏	SAT26
1959	9	29		水上坂	1♂	田中洋	鹿県蝶類
1960	9	18		水上坂	2頭	田中洋	鹿県蝶類
1960	9	18		水上坂	1♀	田中洋	鹿県蝶類
1960	10	19	喜入町	生見-千貫平	1♀少数	橋下町鉦敏	SAT26
1960	10	19	喜入町	生見-千貫平	1♀	福田晴夫	鹿県蝶類
1961	6	14		紫原		?	鹿博目録
1961	6	18		城山	1♂	田中洋	鹿県蝶類
1961	6	24		水上坂	1♀	田中洋	鹿県蝶類
1961	6	18	城山町			橋下町鉦敏	鹿博目録
1963	5	30	草牟田町	護国神社裏	幼虫1頭	田中洋	SAT36
1963	5	5		城山	1♀?目撃	橋元敏爾	SAT43
1970	6	30		城山	1♂	巢瀬司	SAT111
1970	7	5		城山	10頭	巢瀬司	SAT111
1970	9	19		城山	2♂	巢瀬司	SAT111
1970	10	6		城山	6頭	巢瀬司	SAT111
1970	10	8		城山	1♀	巢瀬司	SAT111
1971	7	2		城山	1♂	巢瀬司	SAT111
1971	7	11	郡山町	八重山	目少し	大木洋一	甲南生物6
1973	6	10		鳥帽子岳	1♂	中須恒孝	LEBEN12
1976	6	23	松元町	春山林道	多数目撃	岩崎郁雄	SAT76
1984	7	1	喜入町	千貫平	普通	熊谷信晴	SAT150
1984	7	7	喜入町	千貫平	普通	熊谷信晴	SAT150
1991	9月8,16,23 10月6,19			城山公園	2頭目撃	津田清	SAT106
1997	6	26	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	6	17	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	6	27	松元町	寺脇	8頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	7	1	松元町	寺脇	10頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	7	8	松元町	寺脇	11頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	7	22	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1999	10	30	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
2000	7	5	喜入町	千貫平	普通	福田晴夫, 山根正気ほか	SAT150
2001	9	22	五ヶ別府町	三重野	1頭目撃	青木卓也	SAT131
2001	10	8	五ヶ別府町	三重野	1頭目撃	青木卓也	SAT131
2002	5	29	明和4丁目	自宅庭	1頭目撃	福田晴夫	SAT128
2002	7	7	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫,マーキング会	SAT150
2002	9	16	喜入町	千貫平付近	多数目撃	熊谷信晴	SAT127
2003	7	6	喜入町	千貫平	1頭	福田晴夫,マーキング会	SAT150
2004	6	15	城山		1頭目撃	中峯浩司	鹿博研報25
2004	6	22	城山		1頭目撃	中峯浩司	鹿博研報25
2004	6	23	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫,神園香,政行	SAT150
2006	10	3	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫,徳永氏他	SAT150
2007	7	1	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫,マーキング会	SAT150
2008	7	13	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫,マーキング会	SAT150
2009	7	8	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫	SAT150
2010	6	18	吉野町		普通	畑田健治	SAT148

2011	7	2	喜入町	千貫平	普通	福田晴夫,マーキング会	SAT150
2012	6	30	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫,マーキング会	SAT150
2014	9	16	喜入生見町	千貫平下	普通目撃	熊谷信晴	未発表
2014	9	16	喜入生見町	千貫平	少数目撃	熊谷信晴	未発表

オオウラギンヒョウモン

記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1932	7	3		田上・唐湊		竹村芳夫	SAT125
1932	7	3		農事試験場園芸部	1♀	竹村芳夫	SAT89
1940	頃			武岡	不詳	竹村芳夫	SAT89
1955	6	24	吉野町		1♀	福田晴夫	SAT14
1959	6	7		水上坂	少数	田中章	鹿県蝶類
1960	7	19		水上坂	1♀目撃	田中洋	鹿県蝶類
1961	6	24		水上坂	1♂	田中洋	鹿県蝶類
1968	6	30		原良山	3♂1♀	木佐貴健二	SAT52
1968	7	3		原良山	1♀	木佐貴健二	SAT52
1968	7	6		原良山	1♀	木佐貴健二	SAT52
1979	9	23	小野町		1♀	大坪修一	SAT97
2014	7	18		千貫平	1♀	浜田孝子	SAT152

オオゴマダラ

記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1975	6	17	上荒田町	鹿兒島大		?	鹿博目録
1976	6	17	郡元町	鹿兒島大学構内	1♀	大郷光則	SAT74

オオチャバネセセリ

記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1955	8	17		磯	1頭	福田晴夫	鹿県蝶類
1956	8	19	吉野		少数	田中洋	鹿県蝶類
1957	7	29		城山	1頭	田中章	鹿県蝶類
1958	8	8		磯	1頭	田中章	鹿県蝶類
1958	8	4		水上坂	1頭	田中洋	鹿県蝶類
1958	11	2	9.2の廻り?	千貫平	1頭	田中収	鹿県蝶類
1959	6	7		水上坂	2頭	田中洋	鹿県蝶類
1959	7	31	願娃町	千貫平	2♂1♀普通	櫛下町鉦敏	SAT26
1959	10	13	願娃町	千貫平	2♀普通	櫛下町鉦敏	SAT26
1960	7	30	願娃町	千貫平	1♂普通	櫛下町鉦敏	SAT26
1960	7	19		水上坂	1頭	田中洋	鹿県蝶類
1960	10	19	願娃町	千貫平	1♂1♀多数	櫛下町鉦敏	SAT26
1960	10	19	喜入町	生見-千貫平	多数2♂3♀	櫛下町鉦敏	SAT26
1960	10	14	田上		1頭目撃	田中洋	鹿県蝶類
1960	11	3		水上坂	1頭	田中洋	鹿県蝶類
1961	4	24		水上坂	幼虫1頭	田中洋	鹿県蝶類
1961	6	13		城山	幼虫1頭	田中洋	鹿県蝶類
1961	10	15		水上坂	1頭目撃	田中洋	鹿県蝶類
1961	11	3	谷山市	平川	1頭目撃	田中章	鹿県蝶類
1967	6	11	喜入町	千貫平	10頭 多数目撃	今村哲夫	SAT51
1984	7	1	喜入町	千貫平	普通	熊谷信晴	SAT150
1988	8	20		城山	2頭2	畑田健治	鹿博目録
1995	7	19	五ヶ別府町		1♀	白谷敏宏	SAT112
1995	9	5	五ヶ別府町		1♂	白谷敏宏	SAT112
1997	7	6	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1999	9	12	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査

オキナフビロードセセリ

記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1995	7	18	五ヶ別府町		1頭	白谷敏宏	SAT112

オナガアゲハ

記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1938	7	3		天神ヶ瀬戸	1♂1♀	竹村芳夫	SAT89
1954	6	15		農学部	1♂目撃	福田晴夫	鹿県蝶類
1963	9	中旬	吉野町	吉野中	1♀	若松茂正 徳永誠治	BioD1
1965	7	6	上荒田町		1♂目(赤い花で吸蜜)	若松茂正	BioD2
1969	4	22		城山	1♂	島崎隆	SAT56
1969	5	10		城山	1♂	内村光夫	SAT61
2000	7	9	吉野町		詳細不詳	安山泰	SAT129
2001	7	1	吉野町		詳細不詳	安山泰	SAT129
2002	6	22	吉野町		詳細不詳	安山泰	SAT129
2003	7	20	吉野町	自宅庭	1♂	安山泰	SAT129

カバマダラ

(以前から現在まで普通種なので、各年の記録が4件以上の場合、1件表記し残りは件数のみ表に示す)

記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1966	8	30	郡元町	真砂公園	1頭	大我俊輔ほか	SAT47
1972	5	15		天保山工芸 研究所付近	1♂	前田初彦	SAT65
1979	4	14		宇宿小学校横	1頭目撃	神園香	SAT80
1979年6件省略							
1981	5	23		水産学部グラウンド	1頭目撃	田窪利朗	SAT85
1991	8	5	伊敷町	飯山	2♂5♀ 多数目撃	大坪修一	SAT107
1991	8	16	上福元町	県農業試験場	1頭目撃	田中章	SAT107
1991	9	7	伊敷町	飯山	2♂5♀ 多数目撃	大坪修一	SAT107
1995	7	29	喜入町	喜入	1♀他幼虫1,卵2	高橋英樹,郁子	SAT113
1995	8	27	喜入町	喜入	1♀目撃	高橋英樹,郁子	SAT113
1995	9	16	喜入町	喜入	1♂3♀目撃	高橋英樹ほか	SAT113
1995	10	7	喜入町	喜入	2♂1♀目撃	高橋英樹,郁子	SAT113
1998	8		宇宿町	宇宿墓地	詳細不詳	白谷敏宏	SAT120
1998年28件省略							

1999	1		真砂町		幼虫目撃	勝田政秀	SAT130
1999年40件省略							
2000	1		皇徳寺台		幼虫目撃	熊谷信晴	SAT123
2000年17件省略							
2001	3	20	紫原		黒い卵1個目撃	金井賢一	SAT123
2001年26件省略							
2002	1	4	明和		1頭死骸	野田裕介	SAT127
2002年17件省略							
2003	1		真砂町		幼虫目撃	勝田政秀	SAT130
2003年13件省略							
2004	1		真砂町		幼虫目撃	勝田政秀	SAT130
2004年4件省略							
2008	12	9	明和4丁目		1♀確認	福田晴夫	SAT142
2009	1	4	明和4丁目		幼虫,蛹など少し確認	福田晴夫	SAT142
2009年9件省略							
2010	2	6	玉里団地3丁目		幼虫2頭確認	中峯芳郎	SAT143
2010年3件省略							
2013	9	15	皇徳寺台5丁目		1♀目撃	熊谷信晴	SAT150
2013年10件省略							

カラスアゲハ

記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1932	5	15	伊敷村	小野	1♀	竹村芳夫	SAT125
1955	4	25	平川町	烏帽子岳	少数	長野和夫	SAT11
1955	5	2	上荒田町		1♀	福田晴夫	鹿児島県
1955	5	2	上荒田町		1♀	福田晴夫	鹿児島県
1955	8	14	平川町	烏帽子岳神社付近	少数目撃	箱崎勝也	SAT12
1956	5	17		城山	1♀	福田晴夫	鹿児島県
1956	8	19	吉野町		1♂	福田晴夫	鹿児島県
1959	7	8	山下町		1♂	上村道子	鹿児島県
1961	5	14		城山	1♂	櫛下町純敏	鹿児島県
1961	6			城山	幼虫1	坂口邦彦	SAT35
1962	5	9		照国神社	1♀	橋元敏賢	SAT31
1962	5	21		城山	1♂	橋元敏賢	SAT31
1962	6	28	武町	駅前広場	1♀(上村千賀)	橋元敏賢, 南野しげる	月刊生研9
1962	7	4		城山	1♀(南野しげる)	橋元敏賢, 南野しげる	月刊生研9
1963	9	24	喜入町	生見-千貫平	1♀	若松昭三郎ほか	SAT39
1964	8	5	薬師町		1♂目撃	田中章	SAT40
1965	4	25	吉野町	雀ヶ宮	1♂	若松茂正	SAT43
1965	4	25	吉野町	竜ヶ水	1♂	若松茂正	BioD1
1969	4	23		城山	1♂	飯田逸博	SAT59
1970	7	25		城山	1♀	巢瀬司	SAT111
1971	7	2		城山	5♂	巢瀬司	SAT111
1971	7	11	郡山町	八重山	目少し	大木洋一	甲南生物6
1978	8	9		寺山		?	鹿博目録
1981	5	18	喜入町	千貫平	2頭	福田晴夫	SAT150
1983	4	25	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫	SAT150
1983	7	3	願娃町	千貫平	2頭	福田晴夫	鹿博目録
1983	7	3	喜入町	千貫平	普通	福田晴夫	SAT150
1984	7	7	喜入町	千貫平	1♂	熊谷信晴	SAT150
1984	8	19	薬師町		1頭	田中昭子	SAT96
1985	6	8	薬師町		幼虫1頭	田中昭子	SAT96
1985	7	6	薬師町		幼虫4頭	田中昭子	SAT96
1985	7	14	薬師町		1頭	田中昭子	SAT96
1986	7	22		城山	普通	秋田勝巳, 西田信夫	HYAKUTORIMUSHI(25)
1987	6	22	喜入町	千貫平	1頭	福田晴夫	SAT150
1987	7	13	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫, 若松茂正	SAT150
1987	7	29	伊敷町		少数	大坪修一	SAT102
1990	7	9	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫	SAT150
1990	7	9	願娃町	千貫平		畑田健二	鹿博目録
1991	9月8,16,23 10月6,19			城山公園	目撃	津田清	SAT104
1997	5	5	松元町	寺脇	3頭目撃	池田和吉	永田川調査
1997	7	6	松元町	寺脇	4頭目撃	池田和吉	永田川調査
1997	8	10	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	6	17	松元町	寺脇	3頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	8	8	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1999	6	10	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1999	6	20	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1999	7	4	松元町	寺脇	2頭目撃	池田和吉	永田川調査
2000	7	15	喜入町	千貫平	1頭	熊谷信晴	SAT150
2001	9	7	五ヶ別府町	三重野	1頭目撃	青木卓也	SAT131
2002	7	7	喜入町	千貫平	普通	福田晴夫, マーキング会	SAT150
2003	7	6	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫, マーキング会	SAT150
2004	4	15	城山		1頭目撃	中峯浩司	鹿博研報25
2004	4	20	城山		1頭目撃	中峯浩司	鹿博研報25
2004	4	23	城山		3頭目撃	中峯浩司	鹿博研報25
2004	5	25	城山		1頭目撃	中峯浩司	鹿博研報25
2004	6	1	城山		1頭目撃	中峯浩司	鹿博研報25
2004	6	3	城山		1頭目撃	中峯浩司	鹿博研報25
2004	6	12	城山		2頭目撃	中峯浩司	鹿博研報25
2004	7	2	城山		1頭目撃	中峯浩司	鹿博研報25
2004	7	18	城山		1頭目撃	中峯浩司	鹿博研報25
2004	8	19	城山		1頭目撃	中峯浩司	鹿博研報25
2005	7	12	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫, 台湾の人達	SAT150

2006	7	7		東谷山小	1♂	竹之内司 山中仁	鹿博研報28
2007	7	1	喜入町	千貫平	普通	福田晴夫,マーキング会	SAT150
2008	7	13	喜入町	千貫平	普通	福田晴夫,マーキング会	SAT150
2009	4	9		城山遊歩道	1♂目撃	熊谷信晴	SAT142
2009	7	8	喜入町	千貫平	1♂	福田晴夫	SAT150
2011	7	2	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫,マーキング会	SAT150
2012	6	30	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫,マーキング会	SAT150
2013	6	23	喜入町	千貫平	1♀	熊谷信晴,中峯夫妻	SAT150
2013	7	21	喜入町	千貫平	少数	福田,熊谷,中峯芳郎	SAT150
2014	6	28	平川町	錦江湾公園	1♂1♀	熊谷信晴	SAT152
2014	7	18	直木町			成見和総	未発表
2014	7	18	吉野町	竜ヶ水		成見和総	未発表

カラスシジミ

記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1974	2	3	小野町		4卵	神園香,政行ほか	SAT68
1974	2	10	小野町		8卵	神園香,政行ほか	SAT68
1974	2	10	小野町		7幼虫	神園香,政行ほか	SAT68
1974	3	21	小野町		2幼虫	神園香,政行ほか	SAT68
1974	4	7	小野町		2幼虫	神園香,政行ほか	SAT68
1974	4	29	小野町		8蛹	神園香,政行ほか	SAT68
1974	5	6	小野町		2蛹	神園香,政行ほか	SAT68
1974	5	12	小野町		1蛹	神園香,政行ほか	SAT68
1974	5	19	小野町		1♂1♀他に 2, 3頭目撃	神園香,政行ほか	SAT68
1974	5	23	小野町		1♂他に 2, 3頭目撃	神園香,政行ほか	SAT68
1974	5	26	小野町		5♂1♀	神園香,政行ほか	SAT68
1974	5	27	小野町		10数頭目撃	神園香,政行ほか	SAT68
1974	5	29	小野町		2♂3♀多数目撃	神園香,政行ほか	SAT68
1974	6	2	小野町		3♂ 6-8頭目撃	神園香,政行ほか	SAT68
1975	1	5	小野町	西之谷入り口	5卵	神園香	SAT80
1975	5	25		新村(梅ヶ淵)	数頭目撃	神園香	SAT80
1975	6	1	小野町	西之谷	3♂1♀	神園香ほか	SAT80
1976	4	18	小野町			福田晴夫	鹿博目録
1976	5	17	小野町			福田晴夫	鹿博目録
1977	1	22		滝之神発電所付近	卵殻1個	神園香ほか	SAT80
1977	4	8	犬迫町	横井	幼虫3頭	神園香	SAT80
1977	5	16		滝之神発電所付近	蛹2頭	神園香	SAT80
1978	5	5	犬迫町	池之迫	蛹5頭	神園香	SAT80
1978	5	17	小野町		2	福田晴夫	鹿博目録
1978	5	21	犬迫町		2	福田晴夫	鹿博目録
1979	1	8		寺山	3卵	神園香	SAT80
1979	2	19-	伊敷町	飯山	幼虫14頭	大坪修一	SAT80
1979	2	27-	伊敷町	名突	幼虫6頭	大坪修一	SAT80
1979	4	30		石井手	蛹4頭	神園香	SAT80
1979	4	30		下永吉	蛹2頭	神園香	SAT80
1979	5	10	犬迫町	下永吉	蛹3頭	大坪修一	SAT80
1979	5	10	犬迫町	上永吉	蛹1頭	大坪修一	SAT80
1979	6	5	吉田町	早馬	3-4頭目撃	大坪修一	SAT80
1979	6	9	郡山町	花尾	1♀	大坪修一	SAT80
1979	6	10	吉田町	早馬	3-4頭目撃	大坪修一	SAT80
2000	5	14	五ヶ別府町	品戸	蛹3個	熊谷信晴	SAT124
2000	5	20	五ヶ別府町	品戸	1頭目撃	熊谷信晴	SAT124
2000	6	25		明和小学校	蛹殻1個	福田晴夫	SAT122
2001	6	2	五ヶ別府町	品戸	蛹殻3個	熊谷信晴	SAT124
2003	5	19		慈眼寺付近	蛹殻1個	中峯浩司	SAT129
2007	5	13	錦江台3丁目		1♀	中峯浩司	SAT145
2014	5	11	錦江台3丁目		1頭目撃	中峯浩司	SAT152

キアゲハ

記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1934				武岡	普通	竹村芳夫	SAT125
1940				武岡	多数	竹村芳夫	SAT89
1954	4	25		牟礼ヶ丘入り口	1頭	福田晴夫	鹿県蝶類
1954	5	2		武岡	1頭	福田晴夫	鹿県蝶類
1955	4	6		唐湊	普通	福田晴夫	鹿県蝶類
1955	4	13		武岡	少数	福田晴夫	鹿県蝶類
1955	4	20		磯	普通	福田晴夫	鹿県蝶類
1955	4	下旬	下伊敷町		1頭目撃	仙波春樹	SAT11
1957	8	7		水上坂	1♀目撃	田中洋	鹿県蝶類
1957	9	25	薬師町		1頭目撃	田中洋	鹿県蝶類
1957	10	9	薬師町		1頭目撃	田中洋	鹿県蝶類
1958	5	4		城山	幼虫1頭	田中洋	鹿県蝶類
1958	10	11,12	吉野	寺山		小坂宗継	LEBEN1
1959	5	17	冷水		幼虫	田中洋	鹿県蝶類
1959	5	17	冷水		幼虫2頭	田中洋	鹿県蝶類
1959	5	24		水上坂	幼虫1頭	田中洋	鹿県蝶類
1959	6	4		唐湊	1頭目撃	田中洋	鹿県蝶類
1959	6	12	鴨池町		1頭目撃	田中洋	鹿県蝶類
1959	7	31	願娃町	千貫平	4♂普通	櫛下町鉦敏	SAT26
1959	7	31		武岡	多数	田中洋	鹿県蝶類
1959	10	13	願娃町	千貫平	1♀少数	櫛下町鉦敏	SAT26
1959	10	19	薬師町		1頭目撃	田中洋	鹿県蝶類
1960	3	24		水上坂	1頭目撃	田中洋	鹿県蝶類

1960	4	3		寺山	1頭	田中洋	鹿県蝶類
1960	4	30	喜入町	スルギ林	4頭幼虫	櫛下町鉦敏	SAT26
1960	5			城山	幼虫	田中洋	鹿県蝶類
1961	4	16	谷山市	水喰	少数	田中洋	鹿県蝶類
1961	10	15		水上坂	幼虫15頭	田中章	鹿県蝶類
1963	4	14		紫原	1♂	坂元政寛	SAT38
1963	9	10	山下町	旧七高グラウンド	1頭目撃	田中洋	SAT39
1965	4	25	吉野町	竜ヶ水	1♂	若松茂正	BioD1
1965	4	25	城山町	城山	1♂	若松茂正 徳永誠治	BioD1
1967	5	2		千貫平	目	出来和法	まのせ5
1970	9	7		城山	1♂	巢瀬司	SAT111
1971	4	18		城山	1♂	巢瀬司	SAT111
1971	7	11	郡山町	八重山	1目	大木洋一	甲南生物6
1977	6	26	喜入町	千貫平	少数	神園香玲子, 福田晴夫	SAT150
1977	7	19	吉野町	寺山		成見和総	未発表
1980	5	11	喜入町	千貫平	普通	神園香, 福田晴夫	SAT150
1981	6	8	喜入町	千貫平	1頭	福田晴夫	SAT150
1983	4	25	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫	SAT150
1983	7	3	喜入町	千貫平	1頭	福田晴夫	SAT150
1984	7	7	喜入町	千貫平	少数	熊谷信晴	SAT150
1991	9月8,16,23 10月6,19			城山公園	0頭 目撃	津田清	SAT106
1992	6		上荒田町	鹿大郡元キャンパス	頭数不詳目撃	中峯敦子	SAT114
1992	7		上荒田町	鹿大郡元キャンパス	頭数不詳目撃	中峯敦子	SAT114
1993	4		上荒田町	鹿大郡元キャンパス	頭数不詳目撃	中峯敦子	SAT114
1993	10	10		東佐多浦		成見和総	未発表
1994	6	1	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫, 神園香	SAT150
1995	10	8	五ヶ別府町	三重野	1頭目撃	青木卓也	SAT131
1996	6	29	原良町		幼虫1頭	田中洋	SAT115
1996	6		桜ヶ丘		幼虫1頭	松田由美子	SAT115
1997	4	6	松元町	寺脇	2頭目撃	池田和吉	永田川調査
1997	5	5	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1997	5	18	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1997	5		田上町	田上小付近	37頭目撃	藤崎優太	SAT116
1997	6	12	松元町	寺脇	3頭目撃	池田和吉	永田川調査
1997	6	15	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1997	6	26	松元町	寺脇	2頭目撃	池田和吉	永田川調査
1997	6		田上町	田上小付近	24頭目撃	藤崎優太	SAT116
1997	7	6	松元町	寺脇	2頭目撃	池田和吉	永田川調査
1997	7	28	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1997	7		田上町	田上小付近	4頭目撃	藤崎優太	SAT116
1997	8		田上町	田上小付近	2頭目撃	藤崎優太	SAT116
1997	9	21	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1997	10	12	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	5	3	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	10	11	松元町	寺脇	5頭目撃	池田和吉	永田川調査
1999	4	29	松元町	寺脇	2頭目撃	池田和吉	永田川調査
1999	7	16	松元町	寺脇	4頭目撃	池田和吉	永田川調査
1999	秋		玉里団地3丁目		幼虫	中峯芳郎	SAT122
2000	6	3	玉里団地3丁目		幼虫	中峯芳郎	SAT122
2000	7	5	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫, 山根正気ほか	SAT150
2000	7	15	喜入町	千貫平	1頭	熊谷信晴	SAT150
2001	10	3	中山町	山之田	1頭目撃	青木卓也	SAT131
2002	4	5	喜入町	千貫平	1頭	福田晴夫, 深町三郎	SAT150
2002	7	7	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫, マーキング会	SAT150
2004	6	23	喜入町	千貫平	1頭	福田晴夫, 神園香, 政行	SAT150
2005	8	22		牟礼ヶ丘山頂	不詳目撃	中峯芳郎	SAT133
2006	6	24	上福元町		1♂	竹之内司 藤田明社	鹿博研報28
2006	10	3	喜入町	千貫平	1頭	福田晴夫, 徳永氏他	SAT150
2008	7	13	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫, マーキング会	SAT150
2011	7	2	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫, マーキング会	SAT150
2013	7	21	喜入町	千貫平	少数	福田, 龍谷, 中峯芳郎	SAT150
キタキチョウ (以前から現在まで普通種なので、各年の記録が4件以上の場合、1件表記し残りは件数のみ表に示す)							
記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1954	11	23	桜島		普通	福田晴夫	鹿県蝶類
1955	2	24	上荒田町	鹿大農学部植物園	1頭目撃	福田晴夫	SAT11
1955年12件省略							
1957	7	14	薬師町		1♀産卵	田中洋	鹿県蝶類
1957年4件省略							
1958	3	14	薬師町		卵3個	田中洋	鹿県蝶類
1958年10件省略							
1959	4	17	薬師町		卵	田中洋	鹿県蝶類
1959年13件省略							
1960	3	28	谷山市	烏帽子岳	5♂2♀普通	櫛下町鉦敏	SAT26
1960年15件省略							
1961	3	18	西田町		1頭目撃	田中洋	鹿県蝶類
1961年6件省略							
1962	4	10	宇宿町			成見和総	未発表
1963	2	7	山下町	平田ゆきえ墓地	1♀目撃	田中洋	SAT37
1963年10件省略							
1964	1	6	喜入町	生見	1頭目撃	田中洋	SAT42
1964年11件省略							
1965	4	25	吉野町	竜ヶ水	1♀	若松茂正	BioD1
1965	12	23	上荒田町		1目	若松茂正	BioD3

1965	12	23		武岡	1目	若松茂正	BioD3
1966	3	5	上荒田町		1目	若松茂正	BioD3
1966年4件省略							
1967	3	12	鴨池町	唐湊	2♀(勝田政秀)	若松茂正	BioD3
1967年5件省略							
1970	4	15		城山	3♂1♀	奥瀬司	SAT111
1970年16件省略							
1971	3	2		城山	1♂	奥瀬司	SAT111
1971年4件省略							
1973	6	10		烏帽子岳	♂	中須恒孝	LEBEN12
1973	6	10		烏帽子岳	2♂	能間紀夫	LEBEN12
1977	6	26	喜入町	千貫平	少数	神園香鈴子,福田晴夫	SAT150
1977	7	19	吉野町	寺山		成見和総	未発表
1983	7	3	喜入町	千貫平	普通	福田晴夫	SAT150
1984	5	・	五ヶ別府町			高木理夫	鹿博目録
1986	4	21	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫	SAT150
1986	7	22		城山	1	秋田勝巳 西田信夫	HYAKUTORIMUSHI(25)
1986	8	10	松元町	横見谷	普通目撃	田中洋昭子慶子 大坪修一	SAT104
1987	7	13	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫,若松茂正	SAT150
1988	7	28	紫原		1♀	宮脇洋輔	SAT102
1988	7	29	伊敷町		1♂	宮脇洋輔	SAT102
1988	8	2	喜入町	千貫平	2♀	川俣奈美	SAT102
1988	8	20		城山		畑田健治	鹿博目録
1989	1	17		城山		福田晴夫&畑田健治	鹿博目録
1990	7	9	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫	SAT150
1991	3	6	長田町	南風病院	1頭目撃	古賀友子	SAT104
1991	6	9	松元町	横見谷	少数目撃	田中洋,洋海	SAT104
1991年4件省略							
1992	7		上荒田町	鹿大郡元キャンパス	頭数不詳目撃	中峯敦子	SAT114
1993	3		上荒田町	鹿大郡元キャンパス	頭数不詳目撃	中峯敦子	SAT114
1993	10	10	吉田町	東佐多浦		成見和総	未発表
1994	5	28	顔娃町	千貫平	1頭目撃	高橋英樹	SAT111
1995	6	10	喜入町	生見吉見	少数目撃	高橋英樹	SAT114
1995	7	10	吉田町	宮之浦	少数	高橋英樹	SAT115
1995	10	8	五ヶ別府町	三重野	数頭目撃	青木卓也	SAT131
1996	5	25	五ヶ別府町	三重野	数頭目撃	青木卓也	SAT131
1996	10	20	五ヶ別府町	三重野	数頭目撃	青木卓也	SAT131
1996	10	20	中山町	山之田	2頭目撃	青木卓也	SAT131
1997	3	31	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1997年10件省略							
1998	4	1	松元町	寺脇	2頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998年13件省略							
1999	4	29	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1999年13件省略							
2001	8	5	五ヶ別府町	三重野	2頭目撃	青木卓也	SAT131
2001年5件省略							
2002	7	7	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫,マーキング会	SAT150
2002年3件省略							
2003	2	23	西坂元町		1頭目撃	中峯芳郎	SAT131
2003年4件省略							
2004	3	16		城山	1頭目撃	中峯浩司	鹿博研報25
2004年37件省略							
2005	2	23		城山	2頭頭撃	中峯浩司	鹿博研報25
2005年5件省略							
2006	8	2	上福元町		1♂	竹之内司	鹿博研報28
2006	10	3	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫,徳永氏他	SAT150
2007	7	1	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫,マーキング会	SAT150
2008	7	13	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫,マーキング会	SAT150
2008	7	10	皇徳寺台		卵多数目撃	熊谷信晴	SAT140
2009	3	10		黎明館裏	1頭目撃	熊谷信晴	SAT142
2009	4	6		城山遊歩道	1頭目撃	熊谷信晴	SAT142
2009	7	8	喜入町	千貫平	普通	福田晴夫	SAT150
2011	7	2	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫,マーキング会	SAT150
2013	6	23	喜入町	千貫平	3頭	熊谷信晴,中峯夫妻	SAT150
2013	7	21	喜入町	千貫平	少数	福田,熊谷,中峯芳郎	SAT150
2014	6	28	平川町	錦江湾公園	少数目撃	熊谷信晴	SAT152
(以前から現在まで普通種なので、各年の記録が4件以上の場合、1件表記し残りは件数のみ表に示す)							
キタハハ							
記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
2014	10	31	五ヶ別府町	笠木東	少数目撃	熊谷信晴	未発表
1932			上荒田町	高等農林付近		竹村芳夫	SAT125
1955	2	24	上荒田町	鹿大農学部植物園	1頭目撃	福田晴夫	SAT11
1955年4件省略							
1956	7	26		甲突橋-高麗橋	8頭	納光弘(甲南中)	SAT15
1957	4	14	薬師町		1頭	田中章	鹿県蝶類
1957年9件省略							
1958	5	17	鷹師町		幼虫2頭	田中洋	鹿県蝶類
1958年4件省略							
1959	5	3	郡山町	常盤	少数	田中洋	鹿県蝶類
1959年4件省略							
1960	4	5		城山	幼虫1頭	田中洋	鹿県蝶類
1960年3件省略							
1961	3	30	谷山市	烏帽子岳裏	3頭目撃	田中章	鹿県蝶類
1961年10件省略							

1962	4	10	宇宿町			成見和総	未発表
1962	11	25	上荒田町	鹿児島大	越冬観察	吉川正一	LEBEN3
1963	3	2	上荒田町	中州通り	1頭目撃	田中章	SAT38
1963年10件省略							
1964	2	7	上荒田町	農学部	1頭目撃	櫛下町鉦敏	SAT42
1964年9件省略							
1965	3	1	山下町		1頭目撃	田中洋	SAT45
1965年7件省略							
1966	2	14	田上町	唐湊	数頭目	若松茂正	BioD3
1966	2	26	薬師町		1目	若松茂正	BioD3
1966	3	24		武岡	多い	若松茂正	BioD3
1967	3	22	鴨池町	唐湊	2目(勝田政秀)	若松茂正	BioD3
1967	4	18	城山町	城山	普通(勝田政秀)	若松茂正	BioD3
1969	5	28		千貫平		生物部	まのせ9
1970	4	18		城山	1頭	巢瀬司	SAT111
1970年10件省略							
1971	4	18		城山	2頭	巢瀬司	SAT111
1971	4	30		城山	3頭	巢瀬司	SAT111
1971	7	2		城山	2頭	巢瀬司	SAT111
1973	4	25		慈眼寺公園遊歩道	1頭	若松茂正,川辺裕樹, 富宿広平	SAT66
1977	2	12	西別府町	刈敷	1頭	岩崎郁雄	SAT81
1978	8	9		寺山		春田弘昭	鹿博目録
1984	10	10	五ヶ別府町			高木繁	鹿博目録
1984	10	15	五ヶ別府町			高木繁	鹿博目録
1984	10	28	五ヶ別府町			高木繁	鹿博目録
1985	5	12	原良町		1頭	田中昭子	SAT96
1985年4件省略							
1988	7	29	伊敷町		2♂	富脇洋輔	SAT102
1988年4件省略							
1991	6	9	松元町	八之久保	1頭	田中洋,洋海	SAT104
1992	5		上荒田町	鹿大郡元キャンパス	頭数不詳目撃	中峯敦子	SAT114
1992	9		上荒田町	鹿大郡元キャンパス	頭数不詳目撃	中峯敦子	SAT114
1992	11		上荒田町	鹿大郡元キャンパス	頭数不詳目撃	中峯敦子	SAT114
1993	2		上荒田町	鹿大郡元キャンパス	頭数不詳目撃	中峯敦子	SAT114
1993	7		上荒田町	鹿大郡元キャンパス	頭数不詳目撃	中峯敦子	SAT114
1993	8		小松原1丁目		頭数不明目撃	鮫島利尚	SAT110
1995	10	8	五ヶ別府町	三重野	1頭目撃	青木卓也	SAT131
1996	3	10	五ヶ別府町	三重野	1頭目撃	青木卓也	SAT131
1996	6	2	中山町	山之園	数頭目撃	青木卓也	SAT131
1996	10	20	中山町	山之田	2頭目撃	青木卓也	SAT131
1997	4		田上町	田上小付近	4頭目撃	藤崎優太	SAT116
1997年8件省略							
1998	7	1	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998年7件省略							
1999	3	6	松元町	寺脇	3頭目撃	池田和吉	永田川調査
1999年8件省略							
2001	8	5	五ヶ別府町	三重野	1頭目撃	青木卓也	SAT131
2001	9	9	中山町	山之園	1頭目撃	青木卓也	SAT131
2002	6	15	桜島町	湯ノ平	1♀	田中洋	SAT128
2002年11件省略							
2003	7	7	玉里団地2丁目	自宅庭	1♀目撃	中峯芳郎	SAT129
2003年18件省略							
2004	3	16		城山	1頭目撃	中峯浩司	鹿博研報25
2004年20件省略							
2006	7	7		東谷山小	1♀	竹之内司 田中・増森	鹿博研報28
2007	7	1	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫,マージク会	SAT150
2012	3	3	犬迫町	都市農業センター	1頭	山下和彦,千尋	SAT147
2014	7	18	直木町			成見和総	未発表
2014年7件省略							

キマダセセリ

記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1986	8	10	松元町	横見谷	幼虫1頭	田中洋,昭子,慶子 大坪修一	SAT104
1954	6	16	西桜島村	袴腰	不明	福田晴夫	SAT14
1955	6	13		城山	普通目撃	福田晴夫	鹿児島蝶類
1955	6	14	上荒田町			福田晴夫	SAT14
1956	9	2	吉野		少数	福田晴夫	鹿児島蝶類
1958	5	4		城山	幼虫5頭	田中洋	鹿児島蝶類
1958	6	14		磯	1頭	田中章	鹿児島蝶類
1958	8	6		磯	幼虫2頭	田中洋	鹿児島蝶類
1958	9	7		寺山	1頭	田中収	鹿児島蝶類
1959	4	16		城山	幼虫1頭	田中洋	鹿児島蝶類
1959	5	24		水上坂	幼虫1頭	田中洋	鹿児島蝶類
1959	6	7		水上坂	1頭	田中章	鹿児島蝶類
1959	6	4		唐湊	2頭目撃	田中洋	鹿児島蝶類
1959	9	6		武岡	1頭	田中章	鹿児島蝶類
1960	4	24	西桜島村	袴腰	幼虫2頭	田中洋	鹿児島蝶類
1961	3	28		城山	幼虫1頭	田中洋	鹿児島蝶類
1961	4	10		城山	幼虫1頭死体	田中洋	鹿児島蝶類
1961	5	5		城山	幼虫3頭	田中洋	鹿児島蝶類
1961	5	7		水上坂	幼虫4頭	田中洋	鹿児島蝶類
1961	5	14		城山	幼虫1頭	田中洋	鹿児島蝶類
1961	6	18		城山	多数目撃	田中洋	鹿児島蝶類

1961	6	18	城山町	城山		櫛下町鉦敏	鹿博目録
1961	10	15		水上坂	1頭	田中章	鹿県蝶類
1961	11	中旬	城山		幼虫1頭	田中洋	鹿県蝶類
1967	6	11	喜入町	千貫平	2頭	今村哲夫	SAT51
1970	6	7		城山	2♂	巢瀬司	SAT111
1970	7	5		城山	2頭	巢瀬司	SAT111
1970	10	6		城山	3頭	巢瀬司	SAT111
1970	10	8		城山	1頭	巢瀬司	SAT111
1986	6	20	中山町			畑田健治	鹿博目録
1995	7	5	五ヶ別府町		1♂	白谷敏宏	SAT112
1995	8	30	五ヶ別府町		1頭目撃	白谷敏宏	SAT112
1997	8	31	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1997	9	21	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	6	17	松元町	寺脇	2頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	7	22	松元町	寺脇	2頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	8	8	松元町	寺脇	2頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	9	13	松元町	寺脇	2頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	9	28	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1999	5	31	松元町	寺脇	3頭目撃	池田和吉	永田川調査
1999	7	4	松元町	寺脇	3頭目撃	池田和吉	永田川調査
1999	7	16	松元町	寺脇	12頭目撃	池田和吉	永田川調査
1999	8	6	松元町	寺脇	2頭目撃	池田和吉	永田川調査
2004	6	27	城山		1頭目撃	中峯浩司	鹿博研報25
2011	7	2	喜入町	千貫平	少数目撃	福田晴夫, 中峯芳郎	SAT147
キリシマミドリシジミ							
記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1978	2	5	郡山町	八重岳	卵12, 死卵3	福田, 神園, 大坪	SAT79
1978	2	12	郡山町	八重岳	22卵	鮫島利尚, 神園香	SAT79
1978	3	27	郡山町	八重岳	6卵, 卵殻2	安武博隆, 岩崎郁夫	SAT79
2000	3	10	郡山町	八重岳	全くいない	福田晴夫, 神園香	SAT122
ギンイチモンジセセリ							
記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1943	4	25	郡山町	茄子田部落		竹村芳夫	SAT126
1980	7	14		磯海水浴場	2♂	村岡宏章	SAT83
1980	7	15		磯海水浴場	1♀1卵	村岡宏章	SAT83
1982	4	11	吉野町	花倉	1♂	村岡宏章	SAT89
2007	4	26	吉田町	本吉田	2♂目撃	福田晴夫, 塚田拓	SAT137
2007	8	30	郡山町	上之丸	1♀目撃	福田晴夫, 塚田拓	SAT137
2007	8	31	吉田町	本吉田	1♂1♀目撃	福田晴夫, 塚田拓	SAT137
クジャクチョウ							
記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
2004	9	17	谷山中央1丁目		1頭	松元正行	SAT131
クモガタヒョウモン							
記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1936			郡山町	八重山付近		竹村芳夫	SAT126
1932	5	29	上伊集院町	饅頭石	1♀	新貝八洲男	鹿県蝶類
1937				鹿児島市付近	ややまれ	竹村三郎	趣味の博物
クロアゲハ							
記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1934	年頃			城山	多数	竹村芳夫	SAT125
1954	5	2		唐湊	1頭	福田晴夫	鹿県蝶類
1954	5	23	西桜島村	袴腰	少数	福田晴夫	鹿県蝶類
1955	4	20		磯	普通	福田晴夫	鹿県蝶類
1955	4	25	平川町	鳥帽子岳	普通	長野和夫	SAT11
1955	4	25		鳥帽子岳	1♂	福田晴夫	鹿博目録
1955	4	下旬	下伊敷町		普通目撃	仙波春樹	SAT11
1955	4	中旬	下伊敷町		少数目撃	仙波春樹	SAT11
1955	5	上旬	下伊敷町		大型あり目撃	仙波春樹	SAT11
1955	6	24		吉野	1♀	福田晴夫	鹿博目録
1955	6	24		実方-寺山	普通	福田晴夫	鹿県蝶類
1955	7	5		慈眼寺	1♂	福田晴夫	鹿博目録
1955	7	5	谷山市	慈眼寺	普通	福田晴夫	鹿県蝶類
1955	8	14	平川町	鳥帽子岳	少数目撃	箱崎勝也	SAT12
1957	6	19		水上坂	幼虫2頭	田中洋	鹿県蝶類
1957	6	28		水上坂	1♀産卵	田中章	鹿県蝶類
1957	8	1	谷山市	光山	少数	田中章	鹿県蝶類
1958	4	15		水上坂	1頭	田中章	鹿県蝶類
1958	10	13		城山	1♂目撃	田中洋	鹿県蝶類
1959	5	10	谷山市	鳥帽子岳頂上	少数	田中洋	鹿県蝶類
1959	6	7		水上坂	少数	田中洋	鹿県蝶類
1959	7	1	平之町		1♂目撃	田中洋	鹿県蝶類
1959	8	14	桜島	袴腰	少数	田中洋	鹿県蝶類
1960	4	24	桜島	袴腰	1頭目撃	田中洋	鹿県蝶類
1960	4	29	願娃町	千貫平	2♂普通	櫛下町鉦敏	SAT26
1960	7	3	薬師町		1♂	田中章	鹿県蝶類
1960	7	3	薬師町		1♂目撃	田中洋	鹿県蝶類
1960	7	3		水上坂	1♂	田中洋	鹿県蝶類
1960	7	3		水上坂	幼虫1頭	田中洋	鹿県蝶類
1960	7	21		水上坂	1♂目撃	田中洋	鹿県蝶類
1960	7	30	願娃町	千貫平	1♂1♀普通	櫛下町鉦敏	SAT26
1960	8	13		城山	1♀	田中洋	鹿県蝶類
1961	5	5		城山	1♀目撃	田中洋	鹿県蝶類
1961	5	9	山下町		1♀目撃	田中洋	鹿県蝶類
1961	5	14		城山	少数	田中洋	鹿県蝶類
1961	6	24		水上坂	2♂目撃	田中洋	鹿県蝶類

1963	1	27	伊敷町	その2	蛹7頭	中尾健一郎,田中洋	SAT37
1963	1	27	伊敷町	その2	蛹1頭	中尾健一郎,田中洋	SAT37
1963	1	27	山下町	山下小学校	蛹0頭	中尾健一郎,田中洋	SAT37
1963	4	13	鴨池町		1♀	橋元紘賢	SAT38
1963	9	24	松元町		1♀目撃	津之池浪徳	SAT39
1964	4	2	武町	武岡台地	1♀	若松茂正	SAT42
1964	4	5	武町	武岡台地	2♂	若松茂正	SAT42
1964	6	14	鴨池町		1頭	橋元紘賢	SAT40
1964	7	4	鴨池町		1♀目撃	橋元紘賢	SAT43
1964	10	中旬	鴨池町		1♂目撃	橋元紘賢	SAT43
1965	4	20		武岡	1♂	若松茂正	BioD1
1965	5	4		烏帽子岳	1♀	橋口	ラサ生短5
1967	4	3	鴨池町	唐湊	1♀(勝田政秀)	若松茂正	BioD3
1967	4	29	武岡	武岡	1♂(勝田政秀)	若松茂正	BioD3
1967	5	3	平川町	烏帽子岳	2♂1♀	岩元重喜	BioD3
1967	6	4	吉野町	寺山	2♀	中山圭一	BioD3
1968	4	14		武岡	1♂目撃	田中章	SAT51
1969	4	23		城山	5頭	飯田逸博	SAT59
1970	4	18		城山	1♂	巢瀬司	SAT111
1970	4	29		城山	3♂	巢瀬司	SAT111
1970	5	4		城山	2♂1♀	巢瀬司	SAT111
1970	5	12		城山	2♂	巢瀬司	SAT111
1970	5	14		城山	1♀	巢瀬司	SAT111
1970	5	24		城山	1♀	巢瀬司	SAT111
1970	5	27		城山	1♂	巢瀬司	SAT111
1970	6	2		城山	1頭	巢瀬司	SAT111
1970	6	7		城山	2♂	巢瀬司	SAT111
1970	6	10		城山	1頭	巢瀬司	SAT111
1970	6	16		城山	1♂1♀	巢瀬司	SAT111
1970	7	5		城山	2♂	巢瀬司	SAT111
1970	7	25		城山	1♀	巢瀬司	SAT111
1971	4	18		城山	1♂	巢瀬司	SAT111
1971	5	28		城山	1♂	巢瀬司	SAT111
1971	7	2		城山	1♂	巢瀬司	SAT111
1971	7	11	郡山町	八重山	目少し	大木洋一	甲南生物6
1977	6	26	喜入町	千貫平	少数	神園香玲子,福田晴夫	SAT150
1977	7	19	吉野町	寺山		成見和総	未発表
1978	8	9		寺山	1♂	?	鹿博目録
1981	4	27	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫	SAT150
1981	6	8	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫	SAT150
1983	7	3	喜入町	千貫平	普通	福田晴夫	SAT150
1985	7	中旬	原良町		1頭	田中昭子	SAT96
1986	7	22		城山		秋田勝巳 西田信夫	HYAKUTORIMUSHI(25)
1986	8	10	松元町	横見谷	少数目撃	田中洋昭子慶子 大坪修一	SAT104
1987	7	13	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫,若松茂正	SAT150
1987	7	29	伊敷町		少数	大坪修一	SAT102
1988	8	7	皆与志町		1♂1♀	川俣奈美	SAT102
1990	7	9	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫	SAT150
1991	9月8,16,23 10月5,20			甲突川緑地	0頭目撃	津田清	SAT104
1991	9月8,16,23 10月5,21			城山公園	2頭目撃	津田清	SAT104
1992	7		上荒田町	鹿大郡元キャンパス	頭数不詳目撃	中峯敦子	SAT114
1994	5	28	顔娃町	千貫平	1♂目撃	高橋英樹	SAT111
1995	6	10	喜入町	生見吉見	2♀目撃	高橋英樹	SAT114
1995	7	10	吉田町	宮之浦	1♀目撃	高橋英樹	SAT115
1995	10	8	五ヶ別府町	三重野	2頭目撃	青木卓也	SAT131
1996	6	2	中山町	山之園	1頭目撃	青木卓也	SAT131
1996	7	17	喜入町	千貫平	1♂	中村富夫	SAT115
1997	6	26	松元町	寺脇	4頭目撃	池田和吉	永田川調査
1997	7	6	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1997	8	31	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	6	27	松元町	寺脇	2頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	7	1	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	7	8	松元町	寺脇	2頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	7	22	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	8	8	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	8	30	松元町	寺脇	2頭目撃	池田和吉	永田川調査
1999	7	16	松元町	寺脇	2頭目撃	池田和吉	永田川調査
2000	7	15	喜入町	千貫平	少数	熊谷信晴	SAT150
2001	9	7	五ヶ別府町	三重野	1♂確認	青木卓也	SAT131
2002	7	7	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫,マーキング会	SAT150
2002			玉里団地2丁目	自宅庭	毎年目撃	中峯芳郎	SAT128
2003	7	6	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫,マーキング会	SAT150
2004	6	4		城山	2頭目撃	中峯浩司	鹿博研報25
2004	6	29		城山	1頭目撃	中峯浩司	鹿博研報25
2004	7	13		城山	1頭目撃	中峯浩司	鹿博研報25
2005	7	2	喜入町	千貫平	少数	熊谷信晴	SAT150
2005	7	2	喜入町	千貫平	不詳目撃	中峯敦子ほか	SAT133
2006	6	24		東谷山小	1♂	竹之内司	鹿博研報28
2006	6	30		東谷山小	1♀	竹之内司 藤田明社	鹿博研報28
2007	7	1	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫,マーキング会	SAT150
2009	7	8	喜入町	千貫平	1♀	福田晴夫	SAT150

2014	7	18	吉野町	大宮		成見和総	未発表
クロコノマチョウ (以前から現在まで普通種なので、各年の記録が4件以上の場合、1件表記し残りは件数のみ表に示す)							
記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1933	35			城山		菊池立身	生研會誌2号
1955	4	25	下伊敷町		1頭目撃	仙波春樹	SAT11
1957	4	29		水上坂	1♀	田中章	鹿県蝶類
1957年5件省略							
1958	6	15		水上坂	幼虫1頭	田中章	鹿県蝶類
1958年5件省略							
1959	6	7		水上坂	幼虫1頭	田中洋	鹿県蝶類
1960	7	3		水上坂	幼虫1頭	田中洋	鹿県蝶類
1960年15件省略							
1961	5	25		城山	4頭	田中章	鹿県蝶類
1961年15件省略							
1962	11	25	上荒田町	鹿児島大	越冬観察	吉川正一	LEBEN3
1962	12	2		水上坂	1頭目撃	田中章ほか	SAT38
1962	12	25		水上坂	1♂1♀	宮之原栄蔵	SAT37
1964	1	11	池上町	玉龍高校裏山	1♀目撃	田中洋	SAT42
1964年6件省略							
1965	8	21	下伊敷町		1♀	今村誠ほか	SAT44
1966	3	20	吉野町	花倉	1頭目撃	中尾健一郎	SAT45
1986	8	10	松元町	横見谷	1頭目撃	田中洋昭子慶子 大坪修一	SAT104
1986	11	28	松原町			酒井寿樹	鹿博目録
1987	10	21		唐湊		ヤマモトハジメ	鹿博目録
1988	8	24	五ヶ別府町		頭数不詳目撃	熊谷信晴	SAT100
1988	9	28		城山		畑田健治	鹿博目録
1988	11	25	城山町			前野慶蔵	鹿博目録
1991	9月8,16,23 10月6,19			城山公園	1頭目撃	津田清	SAT106
1991	冬		上荒田町	鹿大郡元キャンパス	1頭目撃	中峯敦子	SAT114
1995	10	8	五ヶ別府町	三重野	1頭目撃	青木卓也	SAT131
1996	9	28	下荒田4丁目		幼虫1頭	高橋英樹・郁子	SAT115
1997	4	6	松元町	寺脇	2頭目撃	池田和吉	永田川調査
1997年5件省略							
1998	4	1	松元町	寺脇	2頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998年7件省略							
1999	5	9	松元町	寺脇	2頭目撃	池田和吉	永田川調査
1999年6件省略							
2001	9	7	五ヶ別府町	三重野	1♀目撃	青木卓也	SAT131
2003	7	28	玉里団地2丁目	自宅庭	1♂	中峯芳郎	SAT129
2003年3件省略							
2004	4	17		城山	1頭目撃	中峯浩司	鹿博研報25
2004	6	12		城山	1頭目撃	中峯浩司	鹿博研報25
2004	6	27		城山	1頭目撃	中峯浩司	鹿博研報25
2005	8	21		牟礼ヶ丘	1頭目撃	中峯芳郎	SAT133
2006	8	11		東谷山小	1♂	竹之内司	鹿博研報28
2006	8	?		東谷山小	1♀	竹之内司 末満綾果	鹿博研報28
2008	7	13	喜入町	千貫平	幼虫1頭	福田晴夫、マキング会	SAT150
2014	10	1	田上台			成見和総	未発表
クロセセリ							
記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1955	5	1	下伊敷町		2頭目撃	仙波春樹	SAT11
1955	5	5	下伊敷町		3頭	仙波春樹	SAT11
1955	10	2	吉野		幼虫	福田晴夫	鹿県蝶類
1957	4	29		水上坂	1頭	田中章	鹿県蝶類
1957	7	29		磯	1頭	田中章	鹿県蝶類
1958	8	8		磯	1頭	田中章	鹿県蝶類
1959	5	24		水上坂	2頭	田中章	鹿県蝶類
1959	5	3	郡山町	常盤	少数	田中洋	鹿県蝶類
1959	5	10		烏帽子岳山麓	1頭	田中洋	鹿県蝶類
1959	7	31	願娃町	千貫平	2♂1♀普通	楠下町純敏	SAT26
1959	9	24	薬師町		1頭	田中章	鹿県蝶類
1959	9	3		水上坂	1頭	田中洋	鹿県蝶類
1959	10	25	原良町		卵幼虫	田中章	鹿県蝶類
1959	11	29		水上坂	幼虫1頭	田中洋	鹿県蝶類
1960	7	30	願娃町	千貫平	1♀普通	楠下町純敏	SAT26
1960	9	18		水上坂	1頭	田中洋	鹿県蝶類
1960	11			水上坂	幼虫1頭	田中洋	鹿県蝶類
1961	3	28		水上坂	蛹1頭	田中洋	鹿県蝶類
1961	9	5		水上坂	1頭	田中章	鹿県蝶類
1961	10	15		水上坂	幼虫1頭	田中洋	鹿県蝶類
1963	5	13	伊敷町		3頭	橋元絃爾ほか	SAT38
1963	9	19		城山	1♂目撃	塚田一義	SAT37
1964	4	18	上荒田町		1♀目撃	若松茂正	SAT42
1965	4	25		竜ヶ水-上ノ原	1頭	若松茂正	SAT43
1965	4	25	吉野町	竜ヶ水	1♂	若松茂正 成見孝信	BioD1
1969	4	23		城山	1♂	飯田逸博	SAT59
1970	5	12		城山	2♂	黒瀬司	SAT111
1970	5	14		城山	4♂	黒瀬司	SAT111
1973	6	10		烏帽子岳	♂	古部伸一郎	LEBEN12
1974	5	26		烏帽子岳	5	南雄二	LEBEN13
1974	5	26		烏帽子岳		南雄二	鹿博目録
1977	7	19	吉野町	寺山		成見和総	未発表

1986	8	10	松元町	横見谷	幼虫1頭	田中洋昭子慶子 大坪修一	SAT104
1994	5	19	五ヶ別府町	三重野	1頭	青木卓也	SAT131
1995	6	10	喜入町	生見吉見	少数目撃	高橋英樹	SAT114
1995	7	22	五ヶ別府町		2♀普通	白谷敏宏	SAT112
1995	7	25	五ヶ別府町		1♂普通	白谷敏宏	SAT112
1997	5	5	松元町	寺脇	3頭目撃	池田和吉	永田川調査
1997	7		田上町	田上小付近	2頭目撃	藤崎優太	SAT116
1997	8	10	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1997	8	31	松元町	寺脇	2頭目撃	池田和吉	永田川調査
1997	8		田上町	田上小付近	1頭目撃	藤崎優太	SAT116
1997	9	21	松元町	寺脇	3頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	5	21	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	6	27	松元町	寺脇	2頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	7	1	松元町	寺脇	8頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	7	8	松元町	寺脇	18頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	7	22	松元町	寺脇	2頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	8	8	松元町	寺脇	2頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	8	30	松元町	寺脇	2頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	9	13	松元町	寺脇	7頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	9	28	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	10	11	松元町	寺脇	2頭目撃	池田和吉	永田川調査
1999	5	9	松元町	寺脇	11頭目撃	池田和吉	永田川調査
1999	5	31	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1999	7	16	松元町	寺脇	17頭目撃	池田和吉	永田川調査
1999	8	14	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1999	9	12	松元町	寺脇	2頭目撃	池田和吉	永田川調査
1999	9	30	松元町	寺脇	2頭目撃	池田和吉	永田川調査
2001	7	8	下福元町	錫山		成見和総	未発表
2003	8	4	桜ヶ丘	大学病院内	1頭	田中洋	SAT131
2005	8	23		牟礼ヶ丘登山道	不詳目撃	中峯芳郎	SAT133
2014	9	27	田上台			成見和総	未発表
2014	10	1	田上台			成見和総	未発表
1981-1991年			山田町	西さん自宅付近	例年目撃	西旨義	SAT104
クロヒカゲ (以前から現在まで普通種なので、各年の記録が4件以上の場合、1件表記し残りは件数のみ表に示す)							
記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1932			上荒田町	高等農林付近		竹村芳夫	SAT125
1954	5	2		唐湊	1♀	福田晴夫	鹿県蝶類
1955	3	29		城山	少数	福田晴夫	鹿県蝶類
1955	3	29		城山→農学部	1頭目撃	福田晴夫	SAT11
1955	6	13		城山	1♀	福田晴夫	鹿県蝶類
1955	7	5		慈眼寺	普通	福田晴夫	鹿県蝶類
1956	8	19	吉野町		普通	福田晴夫	鹿県蝶類
1957	5	3		城山	1頭	田中章	鹿県蝶類
1957	6	19		水上坂	1頭	田中章	鹿県蝶類
1957	8	8		城山	1頭	田中収	鹿県蝶類
1958	4	15		水上坂	1頭	田中章	鹿県蝶類
1958年6件省略							
1959	5	3	郡山町	常盤→大浦→入来峠	少数	田中洋	鹿県蝶類
1959	5	10	谷山市	烏帽子岳麓→中腹	1頭目撃	田中洋	鹿県蝶類
1959	10	31		水上坂	1頭目撃	田中洋	鹿県蝶類
1960	4	29	伊敷町		1♂	田中章	鹿県蝶類
1961	3	30		城山	1♀	静谷英夫	鹿県蝶類
1961年16件省略							
1964	3	22	武町	武岡台地	1♀	若松茂正	SAT42
1965	4	26		武岡	1♀	若松茂正	BioD1
1965	4	29		武岡	1♂	若松茂正	BioD1
1966	3	17		武岡	1♀目	若松茂正	BioD3
1967	6	11	喜入町	千貫平	1頭	今村哲夫	SAT51
1970	4	29		城山	11頭	梶瀬司	SAT111
1970年13件省略							
1971	4	18		城山	1♂	梶瀬司	SAT111
1971	4	30		城山	1♀	梶瀬司	SAT111
1971	7	2		城山	1♂	梶瀬司	SAT111
1977	7	19	吉野町	寺山		成見和総	未発表
1986	7	21		城山	少ない	秋田勝巳, 西田信夫	HYAKUTORIMUSHI(25)
1986年3件省略							
1988	7	9	伊敷町		1♂	川俣奈美	SAT102
1988	8	24	五ヶ別府町		頭数不詳目撃	熊谷信晴	SAT100
1988	8	20		城山		畑田健治	鹿博目録
1989	4	16		上西之谷		福田晴夫	鹿博目録
1990	7	3	吉田町	牟礼ヶ岡		立久井昭雄	鹿博目録
1991	9月8,16,23 10月6,19			城山公園	7頭目撃	津田清	SAT106
1995	6	10	喜入町	生見吉見	2頭目撃	高橋英樹	SAT114
1995	10	8	五ヶ別府町	三重野	1頭目撃	青木卓也	SAT131
1997	5		田上町	田上小付近	1頭目撃	藤崎優太	SAT116
1997年9件省略							
1998	5	3	松元町	寺脇	4頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998年12件省略							
1999	4	29	松元町	寺脇	2頭目撃	池田和吉	永田川調査
1999年7件省略							
2001	10	3	五ヶ別府町	三重野	1頭目撃	青木卓也	SAT131
2001	10	7	五ヶ別府町	三重野	3頭目撃	青木卓也	SAT131

2002	7	4	玉里団地2丁目	自宅庭	1頭目撃	中峯芳郎	SAT128
2002年5件省略							
2003	6	26	玉里団地2丁目	自宅庭	1♂目撃	中峯芳郎	SAT129
2003年12件省略							
2004	4	17		城山	1頭目撃	中峯浩司	鹿博研報25
2004年13件省略							
2009	7	8	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫	SAT150
2014	9	27	田上台			成見和総	未発表
2014年3件省略							
1940				高農裏手林学苗圃	不詳	竹村芳夫	SAT89
1981-1991年			山田町	西さん自宅付近	例年目撃	西旨義	SAT104
クロボシセセリ							
記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
2008	9	13		前之浜鈴	幼虫1頭確認	福田,中峯浩司	SAT142
2008	11	6		喜入	卵2個確認	中峯浩司	SAT142
2010	11	21	南栄1丁目		幼虫1頭	中西元男	SAT149
2010	11	21	平川町		2卵	中西元男	SAT149
2010	11	21	南栄1丁目	奄美の里	幼虫3確認	中西元男,福田ほか	SAT146
2010	11	21	平川町	平川動物公園	蛹2幼虫 少数卵10確認	中西元男,福田ほか	SAT146
2011	10	7	錦江台3丁目		1頭目撃	中峯浩司	SAT147
2011	10	8	錦江台3丁目		1頭目撃	中峯浩司	SAT147
2011	11	6	錦江台3丁目		1頭目撃	中峯浩司	SAT147
2013	8	17	錦江台3丁目		1頭目撃	中峯浩司	SAT152
2013	9	14	唐湊		1頭目撃	白尾裕子	SAT150
2013	10	3	錦江台3丁目		1頭目撃	中峯浩司	SAT152
2013	11	5	伊敷台6丁目		1頭	山下秋厚	SAT151
2014	2	7	山下町	県立図書館	幼虫1頭観察	熊谷信晴	SAT151
2014	2	15	谷山中央	支所近く	巣3個観察	熊谷信晴	SAT151
2014	2	15	平川町	動物公園内	幼虫1頭観察	熊谷信晴	SAT151
2014	3	19	城山町	図書館	1幼虫目撃	熊谷信晴	未発表
2014	9	7	郡元3丁目	3丁目1	1頭目撃	熊谷正弘	SAT152
2014	9	9	鴨池2丁目	2丁目24	1頭目撃	熊谷正弘	SAT152
2014	9	15	郡元3丁目	郡元公園	1頭目撃	熊谷正弘	SAT152
2014	9	23	郡元3丁目	郡元公園	1頭目撃	熊谷正弘	SAT152
クロマダソテツジミ							
記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
2007	9	7		県立博物館	1♀目撃	中峯浩司	SAT138
2007	9	8		鴨池運動公園	1頭目撃	熊谷信晴	SAT138
2007	9	8		福平保育園	卵20個位目撃	中峯浩司	SAT138
2007	9	9		中央公民館	幼虫少し目撃	熊谷信晴	SAT138
2007	9	10	吉野町	吉野東中	卵10個目撃	中峯芳郎	SAT138
2007	9	13		鴨池野球場	幼虫10頭目撃	二町一成	SAT138
2007	9	14	小原町		幼虫20頭目撃	ササヒラ	SAT138
2007	9	14		有村溶岩展望所	幼虫10数頭目撃	肥後昌幸	SAT138
2007	9	15		錦江湾高校	幼虫多数目撃	高崎浩幸	SAT138
2007	9	15	吉野町	気象台上高層 観測室近く	卵幼虫多数目撃	中峯芳郎	SAT138
2007	9	16		水産学部	幼虫発見目撃	高崎浩幸	SAT138
2007	9	16	東坂元		大量食跡目撃	マエノ	SAT138
2007	9	17	平川町	福平保育園	幼虫いない目撃	中峯浩司	SAT138
2007	9	17	桜島町	藤野	2頭目撃	ニシタタケシ	SAT138
2007	9	18		県庁	幼虫目撃	佐藤喜一	SAT138
2007	9	18	桜島藤野町	カマツ親水公園	成虫3幼虫等多し目撃	福田晴夫,塚田拓	SAT138
2007	9	18	古里町	林芙美子記念公園	成虫,幼虫多い目撃	福田晴夫,塚田拓	SAT138
2007	9	19	紫原3丁目		新芽が食べられる。目撃	カワバタ	SAT138
2007	9	19	平川町	錦江湾高校	卵幼虫多数目撃	小澤先生	SAT138
2007	9	19		伊敷ニュータウン	1頭目撃	山下秋厚	SAT138
2007	9	20	伊敷台		成虫目撃	山下秋厚	SAT138
2007	9	20		伊敷ニュータウン	1頭目撃	山下秋厚	SAT138
2007	9	20	喜入町	生見バールキ近く	8♂4♀目撃	福田輝彦	SAT138
2007	9	21	下橋元町		成虫2目撃	不明	SAT138
2007	9	24	松元町	松元インター	卵目撃	中峯敦子	SAT138
2007	9	25	七ツ島	パチンコ屋前	1♂1♀目撃	宇野誠一	SAT138
2007	9	25		水産学部	乱舞目撃	宇野誠一	SAT138
2007	9	25	喜入町	生見小	100頭位目撃	学校事務職員	SAT138
2007	9	26	玉里団地3丁目		1♂目撃	中峯芳郎	SAT138
2007	9	28	山下町	県民交流センター	10頭幼虫多い目撃	熊谷信晴	SAT138
2007	9	30	東坂元2丁目		幼虫目撃	中峯芳郎	SAT138
2007	9			旧産業会館	成虫3幼虫多し目撃	熊谷信晴	SAT138
2007	9			県庁	卵幼虫多い成虫いる目撃	中峯浩司	SAT138
2007	9			谷山葬祭	1♀目撃	中峯浩司	SAT138
2007	9		吉野町	中ノ町	卵あり目撃	中峯芳郎	SAT138
2007	9		吉野町中ノ町	山之内農園	幼虫卵目撃	中峯芳郎	SAT138
2007	9			旧改新小	卵目撃	肥後昌幸	SAT138
2007	9			旧博物館前	1♀産卵中目撃	福田輝彦	SAT138
2007	9			中央公民館	2♀目撃	福田輝彦	SAT138
2007	10	1		県庁	幼虫少し目撃	熊谷信晴	SAT138
2007	10	1		県立博物館裏	食跡のみ目撃	熊谷信晴	SAT138
2007	10	1		県民交流センター	5, 6頭, 幼虫多い目撃	熊谷信晴	SAT138
2007	10	1		県立野球場	1♂卵少し目撃	熊谷信晴	SAT138
2007	10	4		鴨池新町	幼虫多数目撃	不明	SAT138
2007	10	4	伊敷台6丁目		1頭目撃	山下秋厚	SAT138
2007	10	6	皇徳寺台5丁目		1♀産卵中目撃	熊谷信晴	SAT138
2007	10	8	玉里団地3-8		1♂目撃	中村京平	SAT138

2007	10	8	池之上町		1♀	来館者	SAT138
2007	10	8	池之上町		2頭目撃	福田輝彦	SAT138
2007	10	10	城山町	探勝園	数頭	妹尾	SAT138
2007	10	10		十島村フェリーターミナル	幼虫多数目撃	福田輝彦	SAT138
2007	10	11	吉野町雀ヶ宮	水之浦緑樹園	卵幼虫多い目撃	中峯芳郎	SAT138
2007	10	11	吉野町中ノ町		3頭幼虫目撃	中峯芳郎	SAT138
2007	10	11	吉野町中ノ町	山之内農園	幼虫1目撃	中峯芳郎	SAT138
2007	10	11		吉野東中	2頭目撃	中峯芳郎	SAT138
2007	10	14	魚見町		幼虫多数目撃	イマサト	SAT138
2007	10	14		人工島	100頭以上目撃	大山直幸	SAT138
2007	10	14	喜入町	千貫平	普通目撃	熊谷信晴	SAT138
2007	10	14		県庁	4, 5頭目撃	熊谷信晴	SAT138
2007	10	14	桜ヶ丘	鹿大病院	卵確認	田中洋	SAT140
2007	10	14	与次郎1丁目	グラハン	卵幼虫多数目撃	中峯芳郎	SAT138
2007	10	16	鴨池町	青少年研修会館	成虫多数目撃	田中洋	SAT140
2007	10	16	浜町	JR鹿兒島駅	成虫1頭目撃	田中洋	SAT140
2007	10	16	吉野町	塚田宅	1♂目撃	塚田拓	SAT138
2007	10	16		県民交流センター	10♂飛翔目撃	塚田拓	SAT138
2007	10	17			成虫多数目撃	イマサト	SAT138
2007	10	17		マリンボート	多数目撃	マツモト	SAT138
2007	10	19		谷山小	幼虫, 成虫目撃	中峯敦子	SAT138
2007	10	20	伊敷台6丁目		1頭	山下秋厚	SAT138
2007	10	21	喜入町	千貫平	普通目撃	熊谷信晴	SAT138
2007	10	21		錦江高原ホテル	成虫少し, 卵幼虫目撃	熊谷信晴	SAT138
2007	10	21	伊敷台6丁目		1頭目撃	山下秋厚	SAT138
2007	10	22		県庁	約20頭目撃	熊谷信晴	SAT138
2007	10	22	吉野町	吉野東中	5, 6頭, 卵多し目撃	中峯芳郎	SAT138
2007	10	25		県民交流センター	5, 6頭目撃	熊谷信晴	SAT138
2007	10	29	伊敷台6丁目		1頭目撃	山下秋厚	SAT138
2007	10	30	谷山		最近見る目撃	松元	SAT138
2007	10	31	喜入瀬々串	瀬々串小	3♂1♀他多数確認	田中洋	SAT140
2007	10			集成館前	数頭目撃	熊谷信晴	SAT138
2007	10			県立野球場	卵多数目撃	熊谷信晴	SAT138
2007	10			県立鴨池野球場	10♀卵幼虫多数目撃	塚田拓	SAT138
2007	11	3	真砂町		1♂1♀目撃	勝田政秀	SAT138
2007	11	4	吉野町中ノ町		卵目撃	中峯芳郎	SAT138
2007	11	4		五位野駅	5頭目撃	中村京平	SAT138
2007	11	7		県民交流センター	撮影目撃	熊谷信晴	SAT138
2007	11	7		鹿兒島大学	1頭目撃	中村京平	SAT138
2007	11	7		人工島	成虫少し, 卵幼虫多数目撃	福田晴夫	SAT138
2007	11	10	薬師町	島津住宅	3♂他目撃目撃	田中洋	SAT140
2007	11	10	伊敷台6丁目		1頭目撃	山下秋厚	SAT138
2007	11	14		吉野東中	2♀目撃	中峯芳郎	SAT138
2007	11	15		県民交流センター	2, 3頭目撃	熊谷信晴	SAT138
2007	11	15		吉野東中	5♀目撃	中峯芳郎	SAT139
2007	11	18		溶岩道路	幼虫多数目撃	中峯芳郎	SAT138
2007	11	22	桜島町袴腰		成虫目撃	石田幸生	SAT138
2007	11	23		溶岩道路	幼虫多数目撃	中村京平ほか	SAT138
2007	12	2		県立博物館	1♂	高盛衛士	SAT138
2007	12	8	下福元町	錦江高原ホテル	幼虫多数蛹確認	中峯浩司	SAT138
2007	12	8		吉野東中	卵目撃	中峯芳郎	SAT138
2007	12	8		吉野東中	卵幼虫観察	中峯芳郎	SAT139
2007	12	14		吉野東中	幼虫目撃	中峯芳郎	SAT138
2007	12	14		吉野東中	幼虫1頭確認	中峯芳郎	SAT139
2007	12	23		谷山の病院	卵幼虫蛹目撃	熊谷信晴	SAT138
2007	12	24		吉野東中	幼虫2頭目撃	中峯芳郎	SAT138
2007	12	24		吉野東中	幼虫2頭確認	中峯芳郎	SAT139
2007	12	初旬		県民交流センター	成虫(終見)目撃	熊谷信晴	SAT138
2008	1	3	下福元町	錦江高原ホテル	幼虫3ほか蛹確認	中峯浩司	SAT138
2008	1	4		吉野東中	幼虫2頭目撃	中峯芳郎	SAT138
2008	1	4		吉野東中	幼虫2頭確認	中峯芳郎	SAT139
2008	1	6		谷山の病院	幼虫26頭目撃	熊谷信晴	SAT138
2008	1	6		人工島	幼虫2頭目撃	熊谷信晴	SAT138
2008	1	13	下福元町	錦江高原ホテル	幼虫3弱る前蛹死亡	中峯浩司	SAT138
2008	1			錦江高原ホテル	幼虫目撃	中峯浩司	SAT138
2008	2	1		吉野東中	幼虫2頭確認	中峯芳郎	SAT139
2008	2	4		吉野東中	幼虫1, 蛹1目撃	中峯芳郎	SAT138
2008	2	4		吉野東中	蛹1幼虫1確認	中峯芳郎	SAT139
2008	2	13		吉野東中	蛹1死蛹1確認	中峯芳郎	SAT139
2008	2	28		吉野東中	蛹1頭確認	中峯芳郎	SAT139
2008	2			錦江高原ホテル	蛹目撃	中峯浩司	SAT138
2008	3	2		錦江高原ホテル	全て死亡目撃	中峯浩司	SAT138
2008	3	4		吉野東中	蛹1羽化の模様目撃	中峯芳郎	SAT138
2008	3	4		吉野東中	蛹殻1確認	中峯芳郎	SAT139
2008	3	5		溶岩道路	生きた蛹発見できず目撃	中峯芳郎	SAT138
2008	8	3	平川町	浜平川	1頭卵3個確認	中峯浩司	SAT144
2008	8	3	喜入	リュウキュウコガイ	20頭卵幼虫多数確認	中峯浩司	SAT144
2008	8	3	喜入	前之浜	5頭卵1個確認	中峯浩司	SAT144
2008	8	10	鴨池新町	県庁	前蛹2頭確認	中峯浩司	SAT144
2008	8	10	南栄	交通安全教育センター裏	卵多数幼虫少し確認	中峯浩司	SAT144
2008	8	10	平川町	五位野駅	幼虫5頭確認	中峯浩司	SAT144
2008	8	10		マリンボート	幼虫20卵少し確認	中峯浩司	SAT144
2008	8	12		錦江高原ホテル	幼虫2頭確認	中峯浩司	SAT144
2008	9	5	城山町	博物館	1頭	中峯浩司	SAT144

2008	9	6		錦江高原ホテル	幼虫5頭確認	中峯浩司	SAT144
2008	9	9	城山町	博物館	1♀卵多数確認	中峯浩司	SAT144
2008	9	13	喜入	道の駅	卵-成虫確認	福田,中峯敦子	SAT144
2008	9	13	平川町	浜平川	成虫確認	福田,中峯敦子	SAT144
2008	9	13	喜入	リュウキウツカガイ	成虫乱舞確認	福田,中峯敦子	SAT144
2008	9	25	城山町	博物館	1頭確認	中峯浩司	SAT144
2008	10	1	城山町	博物館	1♀1♂確認	中峯浩司	SAT144
2008	10	6	与次郎	旧鹿兒島熱帯植物園	成虫,卵,幼虫多数確認	中峯敦子	SAT140
2008	10	13	鴨池新町	県庁	2♀	熊谷正弘	未発表
2008	11	1	鴨池新町	県庁	9♀	熊谷正弘	未発表
2008	11	6	南栄	交通安全教育センター	1♀幼虫1頭確認	中峯浩司	SAT144
2008	11	14	城山町	博物館	1♂確認	中峯浩司	SAT144
2008	11	25		マリンボート	2頭確認	中峯浩司	SAT144
2008	11	26	鴨池新町	県庁	1ペア10数頭確認	中峯浩司	SAT144
2008	11	26	城山町	中央公民館	1♂確認	中峯浩司	SAT144
2009	7	5		人工島	幼虫10頭目撃	熊谷信晴	SAT142
2009	7	7	星ヶ峯	法面	幼虫1頭目撃	熊谷信晴	SAT142
2009	7	9		本港区交番裏	1♀,卵1個目撃	熊谷信晴	SAT142
2009	7	13		県庁	1♀幼虫多数目撃	熊谷信晴	SAT142
2009	7	22		県民交流センター	成虫普通目撃	熊谷信晴	SAT142
2009	7	27	名山市		1頭目撃	秋葉佳伸	SAT141
2009	10	17	真砂町		1♂2♀	勝田政秀	SAT145
2009	8	11		テツの新芽	至るところで普通目撃	熊谷信晴	SAT142
2010	11	21	谷山中央		1♀1幼虫	中西元男	SAT149
2010	11	21		マリンボート	1♀蛹	中西元男	SAT149
2010	11	30	与次郎1丁目	県立野球場	幼虫蛹多数確認	三原良行	SAT145
2010	12	5	与次郎1丁目	県立野球場	幼虫多数(増加)確認	三原良行	SAT145
2010	12	18	与次郎1丁目	県立野球場	数頭♂飛翔確認	三原良行	SAT145
2010	12	22	与次郎1丁目	県立野球場	数頭♂飛翔確認	三原良行	SAT145
2011	1	11	与次郎1丁目	県立野球場	幼虫,蛹確認	三原良行	SAT145
2011	2	4	与次郎1丁目	県立野球場	死亡蛹,健全蛹確認	三原良行	SAT145
2011	3	4	与次郎1丁目	県立野球場	健全蛹10数個のみ確認	三原良行	SAT145
2011	3	17	与次郎1丁目	県立野球場	全ての蛹死亡確認	三原良行	SAT145
2011	8	17	喜入	千貫平手前	卵多数幼虫少し	福田晴夫・中峯芳郎	SAT147
2012	7	26	伊敷台		1頭目撃	山下秋厚	SAT149
2012	7	29	伊敷台		1頭幼虫多数目撃	山下秋厚	SAT149
2012	7	30	鴨池新町	県庁	幼虫2頭目撃	福田晴夫	SAT149
2012	8	15		甲突川河畔	1♂目撃	福田晴夫	SAT149
2012	8	27	明和4丁目		1♀目撃	福田晴夫	SAT149
2012	9	5	鴨池新町	県庁	成虫卵多い目撃	福田晴夫	SAT149
2012	9	6	山下町	県民交流センター	卵-成虫普通目撃	福田晴夫	SAT149
2012	9	10	明和4丁目		頭数不明目撃	福田晴夫	SAT149
2012	9	11	明和4丁目		頭数不明目撃	福田晴夫	SAT149
2012	9	13	本港新町	交番裏	成虫10,卵幼虫多い目撃	福田晴夫	SAT149
2012	9	13		県立博物館裏	成虫少数目撃	福田晴夫	SAT149
2012	9	25	明和4丁目		頭数不明目撃	福田晴夫	SAT149
2012	9	30	明和4丁目		頭数不明目撃	福田晴夫	SAT149
2012	10	2	明和4丁目		頭数不明目撃	福田晴夫	SAT149
2012	10	3	明和4丁目		頭数不明目撃	福田晴夫	SAT149
2012	10	5	明和4丁目		頭数不明目撃	福田晴夫	SAT149
2012	10	8	明和4丁目		頭数不明目撃	福田晴夫	SAT149
2012	10	19	明和4丁目		頭数不明目撃	福田晴夫	SAT149
2012	10	25	明和4丁目		頭数不明目撃	福田晴夫	SAT149
2012	11	2	荒田	鹿児島大学農学部	成虫1頭目撃	福田晴夫	SAT149
2012	11	3	明和4丁目		頭数不明目撃	福田晴夫	SAT149
2012	11	4	明和4丁目		頭数不明目撃	福田晴夫	SAT149
2012	11	5	明和4丁目		頭数不明目撃	福田晴夫	SAT149
2012	11	6	明和4丁目		頭数不明目撃	福田晴夫	SAT149
2012	11	7	明和4丁目		頭数不明目撃	福田晴夫	SAT149
2012	11	11	明和4丁目		頭数不明目撃	福田晴夫	SAT149
2012	11	12	明和4丁目		頭数不明目撃	福田晴夫	SAT149
2012	11	19	明和4丁目		頭数不明目撃	福田晴夫	SAT149
2012	11	27	鴨池新町	県庁	成虫数頭卵幼虫多数目撃	福田晴夫	SAT149
2013	7	12	錦江台3丁目		1♂観察	中峯浩司	SAT151
2013	10	22	清水町	多賀山公園	1頭	松元留理子	SAT151

ゴイシジミ

記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1954	4	25	吉野町	菖蒲谷	1頭	吉留節	鹿児島蝶類
1954	11	17	西桜島村	袴腰	1頭	福田晴夫	SAT14
1955	8	13		武岡	1頭	田中洋	鹿児島蝶類
1955	8	16		水上坂	2頭	田中洋	鹿児島蝶類
1957	6	19		水上坂	1頭	田中章	鹿児島蝶類
1958	6	15		水上坂	9頭	田中章	鹿児島蝶類
1958	7	22		武岡	1頭	田中洋	鹿児島蝶類
1958	8	22		水上坂	1頭	田中洋	鹿児島蝶類
1959	11	23		城山	1頭	田中章	鹿児島蝶類
1960	7	21		水上坂	1頭	田中洋	鹿児島蝶類
1960	8	23		水上坂	1頭	田中洋	鹿児島蝶類
1960	9	18		水上坂	1頭	田中洋	鹿児島蝶類
1960	9	18		水上坂	卵少数	田中洋	鹿児島蝶類
1960	11	3		水上坂	3頭	田中章	鹿児島蝶類
1960	11	3		水上坂・田上	普通	田中洋・章	鹿児島蝶類
1961	4	28	谷山市	慈眼寺	1頭	坂口邦彦	鹿児島蝶類
1961	5	14		城山	1頭目撃	田中洋	鹿児島蝶類

1961	5	5		城山	1頭	肥後昌幸	鹿県蝶類
1961	6	24		水上坂	1頭	田中洋	鹿県蝶類
1961	9	5		水上坂	1♂	田中章	鹿県蝶類
1961	10	27		水上坂	1頭	田中洋	鹿県蝶類
1961	10	29		城山	1頭	田中洋	鹿県蝶類
1961	11	8		城山	1頭目撃	田中洋	鹿県蝶類
1962	12	25		紫原	1♀	鮎本秀夫	SAT34
1966	11	1	鴨池町	唐湊	1(勝田政秀)	若松茂正	BioD3
1971	11	21	小野町		2♀	神園政行	SAT63
1972	5	6	小野町		1♂	神園政行	SAT63
1974	6	30		城山	1頭目撃	島崎隆	SAT68
1975	10	27	喜入町	生見		福田晴夫	鹿博目録
1991	9月8,16,23 10月6,19			城山公園	0頭目撃	津田清	SAT104
1997	3	31	松元町	寺脇	2頭目撃	池田和吉	永田川調査
1997	6	26	松元町	寺脇	2頭目撃	池田和吉	永田川調査
1997	7	28	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1997	8	10	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1997	8	31	松元町	寺脇	2頭目撃	池田和吉	永田川調査
1997	9	21	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1999	5	31	松元町	寺脇	2頭目撃	池田和吉	永田川調査
1999	8	6	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
2001	9	4	五ヶ別府町	三重野	1♂確認1頭目撃	青木卓也	SAT131
2001	10	3	五ヶ別府町	三重野	2頭確認2頭目撃	青木卓也	SAT131
2001	10	7	五ヶ別府町	三重野	数頭目撃	青木卓也	SAT131
2002	9	7	喜入町	前之浜鈴川河口	1頭目撃(撮影)	広森俊昭	SAT127
2003	11	3	草牟田町		1頭	田中洋	SAT131
2013	11	14	唐湊1丁目		1頭目撃	白尾裕子	SAT151

コジャノメ

記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1932			上荒田町	高等農林付近		竹村芳夫	SAT125
1955	4	25	平川町	鳥帽子岳	普通	長野和夫	SAT11
1955	4	20		磯	1♂2♀	福田晴夫	鹿県蝶類
1957	4	29		水上坂	2頭	田中章	鹿県蝶類
1957	9	12		城山	少数	田中洋	鹿県蝶類
1958	4	15		水上坂	2頭	田中章	鹿県蝶類
1958	8	22		武岡	3頭	田中洋	鹿県蝶類
1958	8	28		竜ヶ水-上ノ原	1頭	田中洋	鹿県蝶類
1958	9	7		上ノ原	1頭	田中洋	鹿県蝶類
1959	5	10	谷山市	鳥帽子岳頂上	少数	田中洋	鹿県蝶類
1959	5	3	郡山町	大浦	普通	田中洋・章	鹿県蝶類
1959	5	3	郡山町	常盤	普通	田中洋・章	鹿県蝶類
1959	6	7		水上坂	幼虫1頭	田中洋	鹿県蝶類
1959	7	31	額娃町	千貫平	1♂少数	櫛下町鉦敏	SAT26
1959	9	3		原良町	1頭目撃	田中洋	鹿県蝶類
1960	4	29		伊敷町	1頭	田中章	鹿県蝶類
1960	4	24	松島	袴腰	2頭	田中洋・章	鹿県蝶類
1960	4	29	額娃町	千貫平	1♂少数	田中洋	SAT26
1960	7	30	額娃町	千貫平	1♂少数	櫛下町鉦敏	SAT26
1960	11	19		水上坂	幼虫1頭	田中洋	鹿県蝶類
1961	4	29		慈眼寺	2頭	田中章	鹿県蝶類
1961	4	16		水喰	1♀	田中洋	鹿県蝶類
1961	5	7		唐湊	1♀	櫛下町鉦敏	鹿県蝶類
1961	5	5		城山	多数	田中洋	鹿県蝶類
1961	5	5		草牟田町	多数	田中洋	鹿県蝶類
1961	5	13		広木	幼虫1頭	田中洋	鹿県蝶類
1961	6	18		城山		櫛下町鉦敏	鹿博目録
1961	6	17		唐湊		田中洋	鹿博目録
1963	4	21		水上坂	1頭	田中洋	SAT38
1963	4	9		紫原	1頭目撃	吉川正一	SAT39
1963	5	5		城山	1♀目撃	田中洋	SAT39
1964	4	5	武町	武岡台地	1頭	若松茂正	SAT42
1965	4	11		武岡	1♂	若松茂正	BioD1
1967	4	3	鴨池町	唐湊	1(勝田政秀)	若松茂正	BioD3
1970	4	29		城山	5頭	巢瀬司	SAT111
1970	5	4		城山	7頭	巢瀬司	SAT111
1970	5	8		城山	5頭	巢瀬司	SAT111
1970	5	12		城山	4♂	巢瀬司	SAT111
1970	5	14		城山	2頭	巢瀬司	SAT111
1970	5	18		城山	5頭	巢瀬司	SAT111
1970	5	24		城山	7頭	巢瀬司	SAT111
1970	5	27		城山	3頭	巢瀬司	SAT111
1970	5	28		城山	4頭	巢瀬司	SAT111
1970	6	30		城山	1♂	巢瀬司	SAT111
1970	7	5		城山	5頭	巢瀬司	SAT111
1970	7	25		城山	1♂	巢瀬司	SAT111
1970	10	8		城山	1♂	巢瀬司	SAT111
1970	10	19		城山	1♂	巢瀬司	SAT111
1971	4	18		城山	1♂	巢瀬司	SAT111
1971	4	30		城山	1♂	巢瀬司	SAT111
1971	7	2		城山	2頭	巢瀬司	SAT111
1973	4	25		慈眼寺公園遊歩道	1頭	若松茂正,川辺裕樹, 富宿広平	SAT66
1977	7	19	吉野町	寺山		成見和総	未発表

1986	7	21		城山	普通	秋田勝巳,西田信夫	HYAKUTORIMUSHI(25)
1986	7	22		城山	少ない	秋田勝巳,西田信夫	HYAKUTORIMUSHI(25)
1991	9月8,16,23 10月6,19			城山公園	1頭目撃	津田清	SAT106
1995	10	8	五ヶ別府町	三重野	1頭目撃	青木卓也	SAT131
1997	10	12	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	5	3	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	5	17	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	6	27	松元町	寺脇	3頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	7	1	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	7	22	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	8	8	松元町	寺脇	2頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	8	30	松元町	寺脇	8頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	9	13	松元町	寺脇	3頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	9	28	松元町	寺脇	3頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	10	28	松元町	寺脇	2頭目撃	池田和吉	永田川調査
1999	5	9	松元町	寺脇	3頭目撃	池田和吉	永田川調査
1999	8	6	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1999	9	12	松元町	寺脇	2頭目撃	池田和吉	永田川調査
1999	9	30	松元町	寺脇	2頭目撃	池田和吉	永田川調査
2003	10	17	玉里団地2丁目	自宅庭	1♂目撃	中峯芳郎	SAT129
2003	10	16	玉里団地2丁目	自宅庭	1♂目撃	中峯芳郎	SAT129
2004	5	25	城山		1頭目撃	中峯浩司	鹿博研報25
2004	8	6	城山		1頭目撃	中峯浩司	鹿博研報25
2006	6	30	東谷山小		1♀	竹之内司	鹿博研報28
2006	6	28	東谷山小		1♂	竹之内司 山中仁	鹿博研報28
2009	4	21		照国神社裏	2頭目撃	熊谷信晴	SAT142
2014	9	16	喜入生見町	千貫平下	1頭目撃	熊谷信晴	未発表

コチャハネセリ

記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1955	4	18	上荒田町		1頭	福田晴夫	SAT14
1957	4	29		水上坂	1頭	田中章	鹿県蝶類
1958	4	15		水上坂	1頭	田中章	鹿県蝶類
1958	6	15		城山	幼虫1頭	田中洋	鹿県蝶類
1958	8	22		水上坂	1頭	田中章	鹿県蝶類
1959	7	31	願娃町	千貫平	1♀少数	櫛下町鉦敏	SAT26
1959	8	10		城山	1頭	田中洋	鹿県蝶類
1960	4	29	願娃町	千貫平	1♀少数	櫛下町鉦敏	SAT26
1960	4	29		伊敷町	3頭	田中章	鹿県蝶類
1960	4	29	喜入町	生見-千貫平	2頭	田中洋	鹿県蝶類
1960	5	28		水上坂	幼虫4頭	田中洋	鹿県蝶類
1960	7	30	願娃町	千貫平	1♂1♀普通	櫛下町鉦敏	SAT26
1960	7	19		水上坂	幼虫多数	田中洋	鹿県蝶類
1960	7	21		水上坂	幼虫多数	田中洋	鹿県蝶類
1960	8	23		水上坂	1頭	田中洋	鹿県蝶類
1960	11	19		水上坂	幼虫多数	田中洋	鹿県蝶類
1961	2	18		水上坂	幼虫1頭	田中洋	鹿県蝶類
1964	4	15	武町		1頭 3頭目撃	若松茂正	SAT42
1965	4	20		武岡	1♀	若松茂正	BioD1
1971	7	2		城山	1♀	巢瀬司	SAT111
1973	4	25		慈眼寺公園遊歩道	1頭	若松茂正,川辺裕樹, 富宿広平	SAT66
1995	7	21	五ヶ別府町		1♂	白谷敏宏	SAT112
1997	5		田上町	田上小付近	10頭目撃	藤崎優太	SAT116
1997	6	26	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1997	6		田上町	田上小付近	1頭目撃	藤崎優太	SAT116
1997	7	28	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1997	8		田上町	田上小付近	2頭目撃	藤崎優太	SAT116
1998	11	8	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1999	7	16	松元町	寺脇	5頭目撃	池田和吉	永田川調査
1999	8	6	松元町	寺脇	4頭目撃	池田和吉	永田川調査
1999	8	14	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
2000	7	5	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫,山根正気ほか	SAT150
2006	8	29	上福元町		1	竹之内司	鹿博研報28
2011	7	2	喜入町	千貫平	少数目撃	福田晴夫,中峯芳郎	SAT147
2011	7	2	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫,マキシグ会	SAT150
2013	7	6	喜入町	千貫平	1頭	福田晴夫,マキシグ会	SAT150
1981-1991年			山田町	西さん自宅付近	例年目撃	西盲義	SAT104

コツバメ

記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1960	3	15	下伊敷町	梅ヶ淵	1♀	奥江慧	SAT25
2001	3	30		錫山西谷	1♂1♀	中峯浩司	SAT123
2001	4	4		錫山北松ヶ野	1♀	中峯浩司	SAT123
2002	3	19	下福元町	錫山西谷-	1♂	福田晴夫	SAT126
2002	3	19	下福元町	錫山岩尾	1頭	福田晴夫	SAT126

コマダラチョウ

記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1932			上荒田町	高等農林付近		竹村芳夫	SAT125
1953	2	13	山下町		枝上に幼虫	福田晴夫	鹿県蝶類
1953	2		山下町		幼虫20頭	福田晴夫	鹿県蝶類
1955	4	下旬	下伊敷町		普通目撃	仙波春樹	SAT11
1955	5	上旬	下伊敷町		普通目撃	仙波春樹	SAT11

1955	6	22	上荒田町		1頭目撃	福田晴夫	鹿県蝶類
1955	6	24	吉野町		幼虫	福田晴夫	鹿県蝶類
1955	7	15	上荒田町	鹿児島大	3	福田晴夫	鹿博目録
1955	7	15	上荒田町			竹村芳夫	鹿博目録
1955	11	上旬	山下町		幼虫	福田晴夫	鹿県蝶類
1957	8	4		水上坂	少数	田中洋	鹿県蝶類
1958	9	7		寺山公園	1♀?目撃	田中洋	鹿県蝶類
1959	4	28	上荒田町		1頭目撃	田中洋	鹿県蝶類
1959	5	3	郡山町	中福良	1頭目撃	田中洋	鹿県蝶類
1959	5	3		入来峠	1頭目撃	田中洋	鹿県蝶類
1959	5	10	谷山市	烏帽子岳頂上	1頭目撃	田中洋	鹿県蝶類
1959	5	10	谷山市	烏帽子岳中腹	1頭目撃	田中洋	鹿県蝶類
1960	5	12	薬師町		1♀	田中収	鹿県蝶類
1960	6	30	鴨池町		1頭目撃	田中洋	鹿県蝶類
1960	7	1	上荒田町		1頭目撃	田中洋	鹿県蝶類
1960	7	17	薬師町		1♀	田中洋	鹿県蝶類
1960	8	18	薬師町		1♀	田中洋	鹿県蝶類
1960	9	18		水上坂	少数	田中洋	鹿県蝶類
1960	10	8	薬師町		幼虫1頭	田中洋	鹿県蝶類
1960	10	5	武町		1♀目撃	肥後昌幸	鹿県蝶類
1961	7	27	山下町		2♀産卵	田中洋	鹿県蝶類
1961	10	15		水上坂	3頭目撃	田中章	鹿県蝶類
1961	12	16	加治屋町		2越冬幼虫 1962, 3, 27起る 4, 8蛹につける	津之地浪穂	あこう1
1961	12	29	松元町	上石谷	1越冬幼虫 5, 3P化, 5, 15羽化。 5, 10P化, 5, 21羽化	津之地浪穂	あこう1
1962	12	中旬	薬師町		幼虫1頭	田中洋	SAT37
1963	1	21	山下町	旧七高外堤の外	幼虫3頭	田中洋	SAT37
1963	1	23	薬師町		幼虫数頭	田中洋	SAT37
1963	1	26	薬師町		幼虫4頭	田中洋	SAT37
1963	2	17	山下町	旧七高外堤の外	幼虫45頭	田中洋	SAT37
1966	1	9	武岡		越冬3齢幼虫10	若松茂正	BioD3
1966	1	22	武岡		越冬3齢幼虫1	若松茂正	BioD3
1970	5	4	城山		1頭	巢瀬司	SAT111
1970	5	8	城山		1頭	巢瀬司	SAT111
1970	5	14	城山		1♀	巢瀬司	SAT111
1970	5	18	城山		3頭	巢瀬司	SAT111
1970	5	27	城山		1♀	巢瀬司	SAT111
1970	6	10	城山		1頭	巢瀬司	SAT111
1970	7	25	城山		1頭	巢瀬司	SAT111
1987	6	12	中山町			高木繁	鹿博目録
1991	4	25		桜ヶ丘北口	1頭目撃	田中洋	SAT104
1993	8		小松原1丁目		頭数不明目撃	鯨島利尚	SAT110
1998	6			明和中央公園	幼虫1頭	中峯芳郎	SAT122
1998	7	8	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	9	13	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1999-2001年			明和4丁目		トラップ	福田晴夫	SAT125
2000	7	5	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫, 山根正気ほか	SAT150
2001	10	7	五ヶ別府町	三重野	1頭目撃	青木卓也	SAT131
2003	5	28	武2丁目	武岡トンネル入り口	1頭目撃	勝田政秀	SAT130
2004	4	23	城山		4頭目撃	中峯浩司	鹿博研報25
2004	4	25	城山		2頭目撃	中峯浩司	鹿博研報25
2004	4	30	城山		1頭目撃	中峯浩司	鹿博研報25
2004	6	22	城山		1頭目撃	中峯浩司	鹿博研報25
2004	7	2	城山		1頭目撃	中峯浩司	鹿博研報25
2014	7	18	吉野町	大宮		成見和総	未発表
1981-1991年			山田町	西さん自宅付近	稀2例のみ	西旨義	SAT104
コミスジ (以前から現在まで普通種なので、各年の記録が4件以上の場合、1件表記し残りは件数のみ表に示す)							
記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1954	4	25	吉野		1♂	福田晴夫	鹿県蝶類
1954年4件省略							
1955	3	27	武町		1頭目撃	田中洋	鹿県蝶類
1955年11件省略							
1957	4	19		水上坂	1頭	田中章	鹿県蝶類
1957年3件省略							
1958	4	15		水上坂	1頭	田中章	鹿県蝶類
1958年4件省略							
1959	5	3	郡山町	上の丸	1頭	田中洋	鹿県蝶類
1959年3件省略							
1960	3	29	桜島	袴腰	2頭	田中洋・章	鹿県蝶類
1960	4	24	桜島	袴腰	1頭	田中章	鹿県蝶類
1960	4	5		城山	1頭	田中収	鹿県蝶類
1961	4	16		水喰	少数	田中洋	鹿県蝶類
1961年6件省略							
1963	4	21		水上坂	1頭目撃	田中洋	SAT38
1963	10	31	山下町		1頭目撃	目撃	SAT39
1963	11	6	山下町		1頭目撃	田中洋	SAT39
1965	4	11		武岡	1	若松茂正 成見孝信	BioD1
1965	5	4		烏帽子岳	2♂, 1♀	橋口	ラサ生短5
1966	3	6	谷山市	小松原	1♂	嘉本裕行	SAT45
1966	11	2	鴨池町	唐湊	1(勝田政秀)	若松茂正	BioD3
1967	4	22	城山町	城山	1(中山圭一)	若松茂正	BioD3
1967年3件省略							

1968	4	14		武岡	1頭目撃	田中章	SAT51
1969	4	23		城山	1頭	飯田逸博	SAT59
1970	4	18		城山	2♂1♀	黒瀬司	SAT111
1970年17件省略							
1971	5	14		城山	2♂	黒瀬司	SAT111
1971年3件省略							
1973	4	25		慈眼寺公園遊歩道	1頭	若松茂正,川辺裕樹, 富宿広平	SAT66
1973	6	10		烏帽子岳	1♀	中須恒孝	LEBEN12
1978	7	30		寺山		春田弘昭	鹿博目録
1980	5	11	喜入町	千貫平	少数	神園香,福田晴夫	SAT150
1981	4	27	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫	SAT150
1986	6	28	中山町			高木繁	鹿博目録
1986年3件省略							
1988	8	2	喜入町	千貫平	1♂	川俣奈美	SAT102
1988	8	21	皆与志町		1♂	川俣奈美	SAT102
1990	5	28	松元町	アサマ温泉		福田晴夫	鹿博目録
1991	9月8,16,23 10月6,19			城山公園	6頭目撃	津田清	SAT105
1995	6	10	喜入町	生見吉見	少数目撃	高橋英樹	SAT114
1995	7	10	吉田町	宮之浦	1頭目撃	高橋英樹	SAT115
1995	10	8	五ヶ別府町	三重野	1頭目撃	青木卓也	SAT131
1996	5	25	五ヶ別府町	三重野	2頭目撃	青木卓也	SAT131
1996	10	20	五ヶ別府町	三重野	1頭目撃	青木卓也	SAT131
1997	4	6	松元町	寺脇	2頭目撃	池田和吉	永田川調査
1997年13件省略							
1998	5	3	松元町	寺脇	2頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998年15件省略							
1999	4	29	松元町	寺脇	4頭目撃	池田和吉	永田川調査
1999年7件省略							
2000	7	5	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫,山根正気ほか	SAT150
2001	9	5	五ヶ別府町	三重野	1頭目撃	青木卓也	SAT131
2001年5件省略							
2002	7	7	玉里団地2丁目	自宅庭	1♀	中峯芳郎	SAT128
2002	7	7	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫,マキシク会	SAT150
2003	7	6	玉里団地2丁目	自宅庭	1♀目撃	中峯芳郎	SAT129
2003	7	7	玉里団地2丁目	自宅庭	1♀目撃	中峯芳郎	SAT129
2003	7	8	玉里団地2丁目	自宅庭	1♀目撃	中峯芳郎	SAT129
2004	4	6	城山		1頭目撃	中峯浩司	鹿博研報25
2004年24件省略							
2006	7	11		東谷山小	1♀	竹之内司	鹿博研報28
2008	7	13	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫,マキシク会	SAT150
2014	6	28	平川町	錦江湾公園	1頭目撃	熊谷信晴	SAT152
2014	7	18	直木町			成見和総	未発表
2014	10	15	田上台			成見和総	未発表
コムラサキ							
記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1932			上荒田町	高等農林付近		竹村芳夫	SAT125
1940	年頃			高農裏手林学苗圃	不詳	竹村芳夫	SAT89
1953	6			鹿大農学部植物園	多数 不詳	福田晴夫	SAT6
1954	7	?	原良町		♂	竹村芳夫	鹿博目録
1955	7	15	上荒田町		2♂	福田晴夫	SAT14
1955	7	15	上荒田町	鹿児島大		福田晴夫	鹿博目録
1955	7	10	上荒田町			山下征人	鹿博目録
1955	7	15	上荒田町			竹村芳夫	鹿博目録
1956	1年間		薬師町		80-90目撃	田中洋	SAT106
1958	5	13	薬師町		s1♀生熊観察	田中洋	LEBEN3
1958年81件省略							
1959	2	26	薬師町		幼虫動き始め	田中洋	LEBEN3
1959年24件省略							
1960	4	25	鴨池町			櫛下町鉦敏	鹿博目録
1960年14件省略							
1961	1	22	薬師町		幼虫71頭	田中章	鹿県蝶類
1961年6件省略							
1962	7		谷山市	塩屋町	1♀羽化	久木野和暁	SAT33
1962	9	8	薬師町		1♂1♀	田中章	SAT32
1964	8	3		武岡	頭数不明	若松茂正	SAT44
1966	1	19	鴨池町	中村公園	越冬幼虫5	若松茂正	BioD3
1977	7	19	吉野町	寺山		成見和総	未発表
1982	7	24	山田町	西さん自宅付近	4♂2♀目撃	西旨義	SAT104
1985	5	中旬	原良町		1頭	田中昭子	SAT96
1985	5	中旬	原良町		1頭目撃	田中昭子	SAT106
1985	8	18	原良町		蛹1頭	田中昭子	SAT96
1985	8	18	原良町	原良小	蛹1個	田中昭子	SAT106
1986	7	22	申突川			福田晴夫	鹿博目録
1989	8	2	武1丁目	武公園	1♂	青木卓也	SAT130
1989	9	15	城西		幼虫2頭	田中拓洋	SAT106
1992	7		上荒田町	鹿大郡元キャンパス	2頭目撃	中峯敦子	SAT114
1993	8	30	小松原1丁目		1♂	鮫島利尚	SAT110
1999-2001年							
			明和4丁目		トラップ	福田晴夫	SAT125
2000	9	6	山下町	黎明館	1♀目撃	熊谷信晴	SAT124
2000	9	21	山下町	黎明館	1♀目撃	熊谷信晴	SAT124
2000	10	3	山下町	黎明館	1頭目撃	熊谷信晴	SAT124
2000	10	2,3	山下町	黎明館	幼虫1頭目撃	熊谷信晴	SAT124
2001	5	11	山下町	黎明館	1♂目撃	熊谷信晴	SAT124

2001	5	24-28	山下町	黎明館	幼虫多数目撃	熊谷信晴	SAT124
2001	5	13	大迫町	大迫小	1♂	熊谷正弘	未発表
2001	6	11	永吉橋	玉江橋	幼虫1頭	熊谷信晴	SAT124
2001	9	22	中山町	山之園	2♂目撃	青木卓也	SAT130
2001	9	27	薬師2丁目	鶴丸高校	1♀	中村京平	SAT145
2001	夏		薬師2丁目	鶴丸高校	2度目撃	中村京平	SAT145
2008	8	13	上荒田町	鹿児島大学玉利池	1♀	中村京平	SAT144
2009	8	29	浜町	石橋記念公園	2頭目撃	秋葉佳伸	SAT141

コモンマダラ

記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1916			上荒田町		1頭	岩田牧二	SAT11
1917			上荒田町	高農	(岩田収二)	江崎梯三	生研會誌2
2005	7	1	宮之浦町	上之丸	1♀	楠田完二	SAT135

サカハチチョウ

記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1944	8	26		桜島	1頭	鹿児島大学農学部所蔵	SAT14
1956	7	22	上荒田町		1頭	福満(甲南中)	SAT15
1988	8	21	皆与志町		1♂	川俣奈美	SAT102

サツマシジミ

記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1933-35年			吉野町			菊池立身	生研會誌2
1933-35年				武岡裏		菊池立身	生研會誌2
1933-35年				城山裏		菊池立身	生研會誌2
1933-35年				磯		菊池立身	生研會誌2
1951	5	27		城山		福田晴夫	鹿博目録
1951	5	28		城山		福田晴夫	鹿博目録
1952	4	29	西桜島村		1♂	福田晴夫	鹿児島蝶類
1952	5	15		城山	卵1個幼虫数頭	福田晴夫	鹿児島蝶類
1952	5	27		城山	幼虫1頭	福田晴夫	鹿児島蝶類
1952	6	10	上荒田町			福田晴夫	鹿博目録
1952	6	29	西桜島		1♂	福田晴夫	鹿児島蝶類
1953	3	21		城山	卵1個	福田晴夫	鹿児島蝶類
1953	4	17	上荒田町		卵1個	福田晴夫	鹿児島蝶類
1953	4	25	上荒田町		卵5個幼虫4頭	福田晴夫	鹿児島蝶類
1953	5	11		城山	卵1個幼虫2頭	福田晴夫	鹿児島蝶類
1953	6	4	上荒田町			福田晴夫	鹿博目録
1953	6	24	上荒田町		2♂	福田晴夫	鹿児島蝶類
1954	5	14	上荒田町		1♂1♀	福田晴夫	鹿児島蝶類
1955	3	29		城山→農学部	普通♂のみ目撃	福田晴夫	SAT11
1955	4	29	下伊敷町		1頭目撃	仙波春樹	SAT11
1955	4	25	平川町	烏帽子岳	普通	長野和夫	SAT11
1955	4	6		唐湊	2♀	福田晴夫	鹿児島蝶類
1955	4	20		磯	1♂	福田晴夫	鹿児島蝶類
1955	4	20		磯		福田晴夫	鹿博目録
1955	4	25		烏帽子岳		福田晴夫	鹿博目録
1955	5	13		城山	♀	福田晴夫	鹿児島蝶類
1955	5	20	上荒田町	鹿児島大	3頭	福田晴夫	鹿博目録
1955	5	29	上荒田町			福田晴夫	鹿博目録
1955	5	8	上荒田町		♀	竹村芳夫	鹿博目録
1955	6	13		城山		福田晴夫	鹿博目録
1955	7	5	谷山町	慈願寺	1♀	福田晴夫	SAT14
1955	8	12		城山	1♂	納光弘	SAT12
1955	11	29		城山		竹村芳夫	鹿博目録
1956	5	6	上荒田町		3頭	福田晴夫	鹿博目録
1956	5	26	上荒田町			福田晴夫	鹿博目録
1956	6	2	上荒田町			福田晴夫	鹿博目録
1956	6	6	上荒田町		5頭	福田晴夫	鹿博目録
1956	7	29	吉野町		3頭	納光弘(甲南中)	SAT15
1957	4	29		水上坂	2♀	田中洋・章	鹿児島蝶類
1957	6	10		水上坂	1♂	田中章	鹿児島蝶類
1957	7	29		城山	1♀	田中章	鹿児島蝶類
1958	5	24		水上坂	1♂	田中章	鹿児島蝶類
1958	6	7		水上坂	1♂	田中章	鹿児島蝶類
1959	3	28	薬師町		1♂	田中収	鹿児島蝶類
1959	4	23	上荒田町		卵の殻	田中洋	鹿児島蝶類
1959	4	28	上荒田町		幼虫1頭	田中洋	鹿児島蝶類
1959	7	31	顔娃町	千貫平	7♂6♀少数	櫛下町鉦敏	SAT26
1959	9	23		水上坂	卵殻幼虫1頭	田中洋	鹿児島蝶類
1960	3	27		天神ヶ瀬戸	1♂	田中洋	鹿児島蝶類
1960	3	28	谷山市	烏帽子岳	1♀	田中洋	鹿児島蝶類
1960	3	15	下伊敷町	梅ヶ瀬	1頭	浜勇	SAT25
1960	4	28, 30	上荒田町		卵幼虫多数	田中洋	鹿児島蝶類
1960	4	29	伊敷町		卵	田中洋	SAT25
1960	4	28, 30	上荒田町	農学部植物園	卵幼虫多数	田中洋	SAT25
1960	4	29	喜入町	千貫平(尾巡山)	卵幼虫		鹿児島蝶類
1960	7	30	顔娃町	千貫平	4♂1♀普通	櫛下町鉦敏	SAT26
1960	11	20	谷山市	水喰	1♀	田中洋	鹿児島蝶類
1961	4	16	谷山市	水喰	5♀	田中洋	鹿児島蝶類
1961	4	16		永飯	1♀目撃	田中洋	鹿児島蝶類
1961	4	16		城山		田中章	鹿博目録
1961	5	16	山下町		1♂目撃	田中洋	鹿児島蝶類
1961	6	18		城山		田中洋	鹿博目録

1961	7	29		武岡	1♂	久木野和曉	SAT32
1961	8	3		常盤の山	1♂	岩崎道郎	鹿鼎蝶類
1962	5	20	稲荷町		1♀目撃	田中章	SAT33
1962	11	25		城山	1♀	中村博	SAT35
1964	3	14		城山	1♀	田中洋	SAT42
1964	3	26		城山	1♀目撃	田中洋	SAT42
1964	4	5	武町	武岡台地	2♂	若松茂正	SAT42
1965	3	11	池之上町		1♂吸水	若松茂正	BioD1
1965	4	25	吉野町	竜ヶ水	2♂1♀	若松茂正	BioD1
1965	4	11		武岡	1♂	若松茂正,徳永誠治	BioD1
1965	4	25	城山町		2♂	若松茂正,徳永誠治	BioD1
1965	5	4		烏帽子岳	1♀	橋口	ラサ生短5
1965	5	4		烏帽子岳	1♂	中尾健一郎	ラサ生短5
1965	5	4		烏帽子岳	1♂,1♀	中尾照男	ラサ生短5
1966	3	28	上荒田町		1♂	岩瀬守	SAT45
1966	3	24		武岡	1♂	若松茂正	BioD3
1966	4	2		唐湊	1♂	岩瀬守	SAT45
1967	4	16	城山町	城山	多数(中山圭一)	若松茂正	BioD3
1967	4	18	城山町	城山	3♂2♀(勝田政秀)	若松茂正	BioD3
1967	4	21	城山町	城山	3♂2♀(勝田政秀)	若松茂正	BioD3
1967	4	22	城山町	城山	5♂2♀(中山圭一)	若松茂正	BioD3
1967	4	29		武岡	1♂	若松茂正	BioD3
1967	5	3	平川町	烏帽子岳	7♂(吸水中)	岩元重喜	BioD3
1967	6	11	喜入町	千貫平	7頭	今村哲夫	SAT51
1967	6	4	吉野町	寺山	1♂	中山圭一	BioD3
1967	7	13	喜入町	千貫平	2	二町一成	鹿博目録
1968	6	8		城山	1♂	鮫島利尚	SAT51
1968	7	22		城山	1♀	春田哲郎	SAT52
1969	4	27	上荒田町	鹿野島大	卵2個	稲村芳美	月刊生研21
1969	4	27		城山	卵8個幼虫2	稲村芳美	月刊生研21
1969	6	2	吉野町			福田晴夫	鹿博目録
1970	4	15		城山	2♂	巢瀬司	SAT111
1970	4	18		城山	1♂	巢瀬司	SAT111
1970	4	29		城山	5♂	巢瀬司	SAT111
1970	5	4		城山	1♀	巢瀬司	SAT111
1970	5	8		城山	1♂	巢瀬司	SAT111
1970	5	12		城山	1♂3♀	巢瀬司	SAT111
1970	5	14		城山	2頭	巢瀬司	SAT111
1970	5	18		城山	5♀	巢瀬司	SAT111
1970	5	24		城山	1♀	巢瀬司	SAT111
1970	5	27		城山	1♀	巢瀬司	SAT111
1970	5	28		城山	1♂	巢瀬司	SAT111
1970	6	16		城山	4♂	巢瀬司	SAT111
1970	7	5		城山	1♀	巢瀬司	SAT111
1970	10	6		城山	1♀	巢瀬司	SAT111
1972	11	3		寺山	20♂3♀	神園政行	SAT65
1973	6	10		烏帽子岳	1♂	中須恒孝	LEBEN12
1973	6	10		烏帽子岳	5♂	能間紀夫	LEBEN12
1973	10	3		城山	幼虫5頭	神園政行ほか	SAT68
1974	4	29		烏帽子岳	3♂ 2♀	河口貴文	LEBEN13
1974	4	29		烏帽子岳	4♂ 2♀	出水英治	LEBEN13
1976	3	13	松元町	春山林道	1♀	岩崎郁雄	SAT76
1977	6	6		城山	1♂	湯川淳一	SAT74
1977	7	19	吉野町	寺山		成見和総	未発表
1979	6	16		城山	2	守山泰司	鹿博目録
1982	8	8	吉野町	寺山	3♂1♀他に多数目撃	熊谷信晴	SAT90
1983	7	3	喜入町	千貫平	1頭	福田晴夫	SAT150
1984	6	18	喜入町	千貫平		二町一成	鹿博目録
1984	7	1	喜入町	千貫平	1♂	熊谷信晴	SAT150
1985	4	21	薬師町		1頭	田中昭子	SAT96
1985	6	24	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫,守山泰司	SAT150
1985	8	19	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫,守山泰司	SAT150
1985	8	26	喜入町	千貫平	1頭	福田晴夫,守山泰司	SAT150
1987	6	22	喜入町	千貫平	1頭	福田晴夫	SAT150
1987	7	13	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫,若松茂正	SAT150
1990	7	9	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫	SAT150
1991	5	28	上荒田町	鹿大郡元キャンパス	1頭目撃	中峯敦子	SAT114
1995	6	10		生見吉見	15♂1♀目撃	高橋英樹	SAT114
1995	7	3	下荒田町		1♂	坂元久米雄	SAT116
1996	5	25	五ヶ別府町	三重野	1♂目撃	青木卓也	SAT131
1996	6	6	桜ヶ丘6丁目	桜ヶ丘東小	2頭目撃	田中洋	SAT116
1996	6	10	桜ヶ丘6丁目	桜ヶ丘東小	2頭目撃	田中洋	SAT116
1997	4	6	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1997	5	9	桜ヶ丘6丁目		幼虫1頭目撃	田中洋	SAT116
1998	4	1	松元町	寺脇	6頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	5	21	松元町	寺脇	4頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	5	31	松元町	寺脇	2頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	6	27	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	7	22	松元町	寺脇	2頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	8	30	松元町	寺脇	15頭目撃	池田和吉	永田川調査
1999	6	10	松元町	寺脇	4頭目撃	池田和吉	永田川調査
1999	7	4	松元町	寺脇	2頭目撃	池田和吉	永田川調査
1999	7	16	松元町	寺脇	3頭目撃	池田和吉	永田川調査
1999	8	6	松元町	寺脇	4頭目撃	池田和吉	永田川調査
2001	6	16	吉田町	東佐多浦		成見和総	未発表

2001	8	5	五ヶ別府町	三重野	1♂目撃	青木卓也	SAT131
2002	7	7	喜入町	千貫平	普通	福田晴夫,マーキング会	SAT150
2003	4	29	平川町	錦江湾公園	7♂3♀	谷俊文	SAT130
2004	4	15	城山	城山	1頭目撃	中峯浩司	鹿博研報25
2004	4	20	城山	城山	1頭目撃	中峯浩司	鹿博研報25
2004	4	25	城山	城山	1頭目撃	中峯浩司	鹿博研報25
2004	4	28	城山	城山	1頭目撃	中峯浩司	鹿博研報25
2004	4	30	城山	城山	2頭目撃	中峯浩司	鹿博研報25
2004	5	23	城山	城山	2頭目撃	中峯浩司	鹿博研報25
2004	6	4	城山	城山	1頭目撃	中峯浩司	鹿博研報25
2004	6	12	城山	城山	1頭目撃	中峯浩司	鹿博研報25
2004	6	23	喜入町	千貫平	数頭	福田晴夫,神園香,政行	SAT150
2006	3	20	明和4丁目		1♂目撃	福田晴夫	SAT134
2007	6	27	喜入町	千貫平	少数	熊谷信晴	SAT150
2007	7	1	喜入町	千貫平	普通	福田晴夫,マーキング会	SAT150
2008	7	13	喜入町	千貫平	普通	福田晴夫,マーキング会	SAT150
2012	6	30	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫,マーキング会	SAT150
2013	7	6	喜入町	千貫平	1頭	福田晴夫,マーキング会	SAT150
1981-1991年			山田町	西さん自宅付近	稀1例のみ	西旨義	SAT104

サトキマダラヒカゲ

記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1932			上荒田町	高等農林付近		竹村芳夫	SAT125
1940	年頃			高農裏手林学苗圃	不詳	竹村芳夫	SAT89
1955	8	14	平川町	烏帽子岳	少数目撃	箱崎勝也	SAT12
1956	8	19	吉野町		普通	福田晴夫	鹿県蝶類
1958	8	10		雀ヶ宮	1♂	田中洋	SAT62
1958	8	22		水上坂	1頭	田中洋	鹿県蝶類
1958	8	22		武岡	1♂	田中洋	SAT62
1958	9	7		牟礼ヶ丘	1頭目撃	田中洋	鹿県蝶類
1959	5	3	郡山町	常盤	1頭	田中洋	鹿県蝶類
1959	5	3	郡山町	常盤	1♂	田中洋	SAT62
1959	5	13	上荒田町		1頭目撃	田中洋	鹿県蝶類
1959	5	17	冷水		多数	田中洋	鹿県蝶類
1959	5	17		城山	多数	田中洋	鹿県蝶類
1959	5	17		水上坂	2頭	田中洋	鹿県蝶類
1959	7	31	頼娃町	千貫平	3♂普通	櫛下町鉦敏	SAT26
1959	8	17		上ノ原	1頭目撃	田中洋	鹿県蝶類
1960	4	29	頼娃町	千貫平	2♂多数	櫛下町鉦敏	SAT26
1960	4	29	喜入町	千貫平	3♂	田中洋	SAT62
1960	7	30	頼娃町	千貫平	1♂多数	櫛下町鉦敏	SAT26
1962	9	9		武岡	2♀	田中洋	SAT62
1963	5	18		武岡	1♂	若松茂正	SAT62
1963	5	18		唐湊墓地	1♂	若松茂正	SAT62
1963	5	19	草牟田町		1♀	米丸和幸	SAT62
1963	8	1	薬師町		1♂	田中洋	SAT62
1964	5	10		武岡	1♂	若松茂正	SAT62
1965	5	10	城山町	大学病院	1♂	田中洋	SAT62
1965	8	14	薬師町		1♀	田中洋	SAT62
1967	5	2	喜入町	千貫平	1♂	大原賢二	SAT62
1967	5	2		千貫平	多数	出来和法	まのせ5
1967	7	20	城山		2♂	川辺裕樹	SAT62
1968	5	2		千貫平		生物部	まのせ9
1968	8	10	薬師町		1♂	上村千賀	SAT62
1969	5	28		千貫平		生物部	まのせ9
1970	5	4	城山		1♂	黒瀬司	SAT111
1970	5	28	城山		1♀	黒瀬司	SAT111
1970	9	7	城山		5頭	黒瀬司	SAT111
1977	7	19	吉野町	寺山		成見和総	未発表
1980	5	11	喜入町	千貫平	1♂2♀	神園香,福田晴夫	SAT150
1980	5	11	頼娃町	千貫平	♀	福田晴夫	鹿博目録
1980	5	11		千貫平		福田晴夫	鹿博目録
1980	5	11	頼娃町	千貫平	♀	神園香	鹿博目録
1980	7	23		千貫平	7頭	福田晴夫	鹿博目録
1980	7	24		千貫平	2頭	福田晴夫	鹿博目録
1980	7	28		千貫平	3頭	福田晴夫	鹿博目録
1980	7	29		千貫平	3頭	福田晴夫	鹿博目録
1980	7	30		千貫平		福田晴夫	鹿博目録
1980	7	31		千貫平	3頭	福田晴夫	鹿博目録
1980	8	1		千貫平	2頭	福田晴夫	鹿博目録
1981	4	27	喜入町	千貫平	2頭	福田晴夫	SAT150
1981	5	18		千貫平	6(うち1♀)	福田晴夫	鹿博目録
1981	5	18	喜入町	千貫平	普通	福田晴夫	SAT150
1981	6	8		千貫平		福田晴夫	鹿博目録
1981	6	8	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫	SAT150
1983	4	25		千貫平	♂	福田晴夫	鹿博目録
1983	4	25	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫	SAT150
1985	5	20	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫,守山泰司	SAT150
1985	8	19	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫,守山泰司	SAT150
1985	8	26	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫,守山泰司	SAT150
1988	8	2	喜入町	千貫平	2♂	川俣奈美	SAT102
1988	8	14	喜入町	千貫平	1♂1♀	宮脇洋輔	SAT102
1988	8	21	喜入町	千貫平	2♀	西見和博	SAT102
1988	8	27	西紫原町		1♂	西見和博	SAT102
1994	5	28	頼娃町	千貫平	1♂1♀	高橋英樹	SAT111
1994	6	1	喜入町	千貫平	1♀	福田晴夫,神園香	SAT150

1995	6	10	喜入町	生見吉見	1♀目撃	高橋英樹	SAT114
1998	6	17	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	7	22	松元町	寺脇	2頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	8	30	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1999	8	6	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
2000	8	3	喜入町	千貫平	1頭	福田晴夫, 福田輝彦	SAT150
2001	8	5	明和4丁目		1♀	福田晴夫	SAT125
2001	9	5	五ヶ別府町	三重野	1♀確認	青木卓也	SAT131
2002	7	22	明和4丁目	自宅庭	1頭	福田晴夫	SAT128
2003	8	1	玉里団地2丁目	自宅庭	1♀目撃	中峯芳郎	SAT129
2003	8	2	玉里団地2丁目	自宅庭	1♀目撃	中峯芳郎	SAT129
2004	7	30	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫	SAT150
2006	8	21		東谷山小	1♂	竹之内司	鹿博研報28
2011	8	17	喜入町	千貫平	1頭目撃	福田晴夫, 中峯芳郎	SAT147
2013	7	21	喜入町	千貫平	1頭	福田, 熊谷, 中峯芳郎	SAT150
1981-1991年			山田町	西さん自宅付近	西首義		SAT104
(以前から現在まで普通種なので、各年の記録が4件以上の場合、1件表記し残りは件数のみ表に示す)							
記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1932	5	15	伊敷村	小野	多数	竹村芳夫	SAT125
1934				城山	多数	竹村芳夫	SAT125
1955	3	29		城山	2♂目撃	福田晴夫	鹿具蝶類
1955年8件省略							
1958	5	4		谷山	1♀	竹村芳夫	鹿博目録
1958	6	2		水上坂	1♀	田中章	鹿具蝶類
1958	6	29		水上坂	1♀	田中洋	鹿具蝶類
1959	5	3	郡山町	入来峠付近	幼虫普通	田中洋	鹿具蝶類
1959年8件省略							
1960	3	28	谷山市	鳥帽子岳	2♂普通	橋下町鉦敏	SAT26
1960年3件省略							
1961	4	28		慈眼寺	普通	田中章	鹿具蝶類
1961	4	16		水喰	1♂	田中洋	鹿具蝶類
1962	4	29	谷山市	鳥帽子岳麓	多数目撃	田中章	SAT31
1963	6	15	冷水町		1頭目撃	宮之原栄蔵	SAT37
1964	3	31	冷水町		1♂目撃	田中洋	SAT42
1964	4	5	武町	武岡台地	1♂	若松茂正	SAT42
1965	4	25	吉野町	竜ヶ水	1♂	若松茂正	BioD1
1965	5	4		鳥帽子岳	4♂2♀	橋口	ラサ生短5
1965	5	4		鳥帽子岳	1♂, 1♀	中尾照男	ラサ生短5
1967	5	3	平川町	鳥帽子岳	2♀	岩元重喜	BioD3
1970	4	18		城山	1♂	果瀬司	SAT111
1970年8件省略							
1971	4	18		城山	8♂	果瀬司	SAT111
1971	7	2		城山	2♂	果瀬司	SAT111
1974	4	29		鳥帽子岳	2♂	河口貴文	LEBEN13
1976	3	22	松元町	春山林道	1♂	岩崎郁雄	SAT76
1977	7	19	吉野町	寺山	成見和総	未発表	
1978	8	9		寺山	1♂	?	鹿博目録
1980	5	11	喜入町	千貫平	少数	神園香, 福田晴夫	SAT150
1980	7	5	加治屋町		1♀	桃園幸三郎	鹿博目録
1981	4	27	喜入町	千貫平	普通	福田晴夫	SAT150
1981	5	18	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫	SAT150
1983	4	25	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫	SAT150
1983	7	3	願娃町	千貫平	♂ 1不明	福田晴夫	鹿博目録
1983	7	3	喜入町	千貫平	普通	福田晴夫	SAT150
1984	7	1	喜入町	千貫平	多数	熊谷信晴	SAT150
1984	7	7	喜入町	千貫平	多数	熊谷信晴	SAT150
1985	4	15	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫	SAT150
1986	6	28	中山町		♀	高木繁	鹿博目録
1986	8	10	松元町	横見谷	少数目撃	田中洋昭子, 慶子 大坪修一	SAT104
1988	8	24	宇宿町		1♀	西見和博	SAT102
1988	8	20		城山	♀	畑田健治	鹿博目録
1990	7	9	喜入町	千貫平	普通	福田晴夫	SAT150
1991	6	30	松元町	仁田尾	1♂1♀	田中洋祐寛	SAT104
1995	6	10	喜入町	生見吉見	1♀目撃	高橋英樹	SAT114
1996	4	21	五ヶ別府町	三重野	数頭目撃	青木卓也	SAT131
1996	5	25	五ヶ別府町	三重野	1♀確認	青木卓也	SAT131
1996	6	2	中山町	山之園	数頭目撃	青木卓也	SAT131
1997	4	6	松元町	寺脇	7頭目撃	池田和吉	永田川調査
1997年11件省略							
1998	4	1	松元町	寺脇	3頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998年9件省略							
1999	4	29	松元町	寺脇	12頭目撃	池田和吉	永田川調査
1999年6件省略							
2000	7	15	喜入町	千貫平	多数	熊谷信晴	SAT150
2000	7	5	喜入町	千貫平	普通	福田晴夫, 山根正気(ほか)	SAT150
2002	3	23	大迫町	都市農業センター	1♂	果瀬司	SAT127
2002年4件省略							
2003	7	6	喜入町	千貫平	1頭	福田晴夫, マーキング会	SAT150
2003	7	20	吉野町	自宅庭	訪花多数目撃	安山泰	SAT129
2004	4	6		城山	3頭目撃	中峯浩司	鹿博研報25
2004年6件省略							
2006	6	29		東谷山小	1♂	竹之内司	鹿博研報28
2007	7	1	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫, マーキング会	SAT150
2008	7	13	喜入町	千貫平	多数	福田晴夫, マーキング会	SAT150

2009	7	8	喜入町	千貫平	普通	福田晴夫	SAT150
2011	7	2	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫, マーキング会	SAT150
2013	7	21	喜入町	千貫平	少数	福田, 熊谷, 中峯芳郎	SAT150
2013	7	6	喜入町	千貫平	1頭	福田晴夫, マーキング会	SAT150
2014	6	28	平川町	錦江湾公園	1♀目撃	熊谷信晴	SAT152

ジャノメチョウ

記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1934	7			武岡	1♂	新貝八洲男	SAT14
1959	7	31	願娃町	千貫平	19♂10♀多数	榎下町鉦敏	SAT26
1959	7	31	喜入村	千貫平	19♂10♀	榎下町鉦敏	SAT22
1960	7	30	願娃町	千貫平	14♂11♀多数	榎下町鉦敏	SAT26
1960	7	30	願娃町	千貫平	2	榎下町鉦敏	鹿博目録
1969	8	3		千貫平頂上		生物部(本坊, 浜川他)	まのせ9
1969	8	9	喜入町	千貫平	5, 6頭 多数目撃	鯨島拓人	SAT56
1971	7	19		千貫平頂上		生物部	まのせ9
2005	8	25		牟礼ヶ丘	1♂	中峯芳郎	SAT133
2005	8	18		牟礼ヶ丘	1頭目撃	中峯芳郎	SAT133

シルビアシジミ

記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1962	10	20	鴨池町	飛行場	2♂2♀	久木野和暁	SAT34
1962	10	27	鴨池町	飛行場	多数, 卵多し目撃	久木野和暁	SAT34
1962	10	30	鴨池町	飛行場	多い目撃	久木野和暁	SAT34
1962	11	23	鴨池町	飛行場	1♀	近間英明	SAT34
1962	11	3	鴨池町	飛行場	成虫幼虫多い目撃	久木野和暁	SAT34
1962	11	22	鴨池町	飛行場	2卵	久木野和暁	SAT34
1962	12	22	鴨池町	飛行場	いない	久木野和暁	SAT34
1962	12	29	鴨池町	飛行場	いない	久木野和暁	SAT34
1963	9	18	喜入町	生見-千貫平	1頭	宮之原栄蔵	SAT39
1964	6	18	上荒田町	農学部	1♀	橋元紘爾	SAT43
1966	10	10	郡元町	蓼原	1♀(勝田政秀)	若松茂正	BioD3
1967	10	28	谷山市	和田海岸	1♀	A..KAWAHARA	SAT48
1967	10	29	谷山市	和田海岸	1♂2♀	A..KAWAHARA	SAT48
1967	10	29	谷山市	和田海岸	1♂	T.SATO	SAT48
1967	10	10	谷山市	和田海岸	1♀	佐藤憲司	SAT48
1967	10	21-22	谷山市	和田海岸	多数	佐藤知継	SAT48
1967	11	3	谷山市	和田海岸	1♂3頭目撃	T.SATO	SAT48
1968	4	27	谷山市	和田海岸	10頭多数目撃	佐藤憲司, 川原章	SAT51
1968	5	2	谷山市	和田海岸	5♂3♀多数目撃	今村哲夫	SAT51
1968	5	3	谷山市	和田海岸	多数目撃	佐藤憲司	SAT51
1968	5	4	谷山市	和田海岸	2♀	佐藤憲司	SAT51
1968	5	15	谷山市	和田海岸	1頭	佐藤憲司	SAT51
1968	5	16	谷山市	和田海岸	幼虫1頭	佐藤憲司	SAT51

シロオビアゲハ

記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1983	10	17		郡元	1頭目撃	福岡謙二	SAT92

スジグロカバマダラ

記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1967	10	2	谷山中町	中農協前	1♀	川原章	SAT48
1967	10	2	山田町	滝ノ下	1♀	川原章	SAT48
1977	10	19		鹿児島大学 教育グラウンド	1頭目撃	大坪博文	SAT79
1977	10	1		鹿児島大学 教育グラウンド	1頭目撃	村上貴文ほか	SAT79
1983	10	18		谷山	1頭目撃	有住俊昭	SAT92
1983	10	30		谷山2号用地	1♀	米村信治	SAT92
1983	10	25	下荒田町		1頭目撃	福田晴夫	SAT92
1991	10	6	松元町	森園付近	1頭目撃	蒲地勝美	SAT105
1998	9	13	宇宿町		1♂	林	SAT118
1998	10	18	宇宿町		2♂	林	SAT118

スジグロシロチョウ

(以前から現在まで普通種なので、各年の記録が4件以上の場合、1件表記し残りは件数のみ表に示す)

記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1954	4	25	吉野町		普通	福田晴夫	鹿児島県
1954	11	23	桜島	袴腰	1♂	福田晴夫	鹿児島県
1955	3	29		城山		福田晴夫	鹿博目録
1955年9件省略							
1957	8	1	谷山市	光山	1頭目撃	田中章	鹿児島県
1957	8	28	吉野町		1♂	田中章	鹿児島県
1958	8	28		牟礼ヶ丘	2♂	田中洋・章	鹿児島県
1959	3	19	裏師町		1♀目撃	田中章	鹿児島県
1959	5	24		水上坂	1♂	田中章	鹿児島県
1960	3	28	谷山市	鳥帽子岳	少数目撃	榎下町鉦敏	SAT26
1960年3件省略							
1961	3	28		水上坂	1♂目撃	田中洋	鹿児島県
1961年4件省略							
1963	2	27		城山	1頭目撃	中尾健一郎	SAT37
1963	3	23		城山	1♂目撃	米丸和幸	SAT38
1963	6	1	山下町		幼虫1目撃	田中洋	SAT37
1964	3	26		城山	1♂	田中洋	SAT42
1964	3	31	冷水町		1♀	田中洋	SAT42
1964	3	4	上荒田町		1頭	田中章	SAT42
1965	4	11		武岡	1♂	若松茂正	BioD1
1965年3件省略							
1967	3	12	鴨池町	唐湊	1頭	若松茂正, 勝田政秀	BioD3

1967	6	11	喜入町	千貫平	1♂	今村哲夫	SAT51
1967	6	4	吉野町	寺山	6♂♀3	中山圭一	BioD3
1970	4	15		城山	2♂	梶瀬司	SAT111
1970年12件省略							
1971	7	2		城山	1♂	梶瀬司	SAT111
1971	7	11	郡山町	八重山	普通 目撃	大木洋一	甲南生物6
1973	6	10		烏帽子岳	♀	占部伸一郎	LEBEN12
1977	3	26		原良団地貯水タンク	2頭目撃	岩崎郁雄	SAT81
1977	7	19	吉野町	寺山	成見和総	未発表	
1978	5	9		城山	春田弘昭	鹿博目録	
1984	4	20	松元町	石谷	2♂ 12	福田晴夫	鹿博目録
1985	4	中旬	原良町		1頭	田中昭子	SAT96
1985	4	13		慈眼寺		福田晴夫	鹿博目録
1986	4	21	願娃町	千貫平	♀	福田晴夫	鹿博目録
1986	4	21	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫	SAT150
1986	5	25	中山町			前野慶蔵	鹿博目録
1987	6	12	中山町			高木繁	鹿博目録
1988	7	29	伊敷町		2♂	宮脇洋輔	SAT102
1988年4件省略							
1990	7	3	吉田町	牟礼岡		立久井昭雄	鹿博目録
1995	6	10	喜入町	生見吉見	1♂目撃	高橋英樹	SAT114
1995	10	8	五ヶ別府町	三重野	2頭目撃	青木卓也	SAT131
1996	6	2	中山町	山之園	2頭目撃	青木卓也	SAT131
1997	3	31	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1997年5件省略							
1998	5	17	松元町	寺脇	3頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998年7件省略							
1999	5	31	松元町	寺脇	2頭目撃	池田和吉	永田川調査
1999年3件省略							
2001	9	7	五ヶ別府町	三重野	1頭目撃	青木卓也	SAT131
2001	9	9	五ヶ別府町	三重野	1頭目撃	青木卓也	SAT131
2001	9	22	五ヶ別府町	三重野	1♂確認	青木卓也	SAT131
2002	7	7	喜入町	千貫平	普通	福田晴夫、マーキング会	SAT150
2002			玉里団地2丁目	自宅庭	毎年目撃	中峯芳郎	SAT128
2004	3	23		城山	1頭目撃	中峯浩司	鹿博研報25
2004年3件省略							
2005	4	1	松元町	石谷	1♂目撃	福田晴夫	SAT132
2008	4	17		東谷山小	1♂	竹之内司	鹿博研報28
2011	7	2	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫、マーキング会	SAT150
2012	6	30	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫、マーキング会	SAT150
2014	7	18	吉野町	大宮		成見和総	未発表
2014年4件省略							

スミナガシ

記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1954	5	2		唐湊	1頭目撃	福田晴夫	鹿県蝶類
1955	4	下旬	下伊敷町		特定・普通目撃	仙波春樹	SAT11
1955	4	中旬	下伊敷町		特定・普通目撃	仙波春樹	SAT11
1955	4	25	平川町	鳥帽子岳	少数	長野和夫	SAT11
1955	5	上旬	下伊敷町		特定・いない目撃	仙波春樹	SAT11
1955	6	13		城山	少数	福田晴夫	鹿県蝶類
1955	8	14	平川町	鳥帽子岳	多数目撃	箱崎勝也	SAT12
1959	8	2	桜島		1頭	橋口幸祐	鹿県蝶類
1962	9	9		武岡(建部神社)	幼虫1	久木野和暁	SAT34
1962	10	6		武岡	1♂	久木野和暁	SAT32
1973	4	25		慈眼寺公園遊歩道	1♀目撃	若松茂正、川辺裕樹、富宿広平	SAT66
1973	6	10		鳥帽子岳	1♀	占部伸一郎	LEBEN12
1974	5	26		鳥帽子岳	1♂	南雄二	LEBEN13
1994	5	19	五ヶ別府町	三重野	数頭目撃	青木卓也	SAT131
1995	6	10	喜入町	生見吉見	幼虫2頭目撃	高橋英樹	SAT114
1995	6	7	五ヶ別府町		1頭目撃	白谷敏宏	SAT112
1995	7	25	五ヶ別府町		1♂	白谷敏宏	SAT112
1995	8	5	五ヶ別府町		1♂	白谷敏宏	SAT112
1998	9	13	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1999	5	9	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1999-2001年							
明和4丁目							
2001	7	8	下福元町	錦山		成見和総	未発表
2001	9	4	五ヶ別府町	三重野	1♀確認	青木卓也	SAT131
2003	4	23	平川町	錦江湾公園	7♂	谷俊文	SAT130
2004	6	23	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫、神園香、政行	SAT150
1981-1991年							
山田町							
西さん自宅付近							
稀1例のみ							
西旨義							
SAT104							

ダイミョウセリ

記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1955	4	下旬	下伊敷町		少数目撃	仙波春樹	SAT11
1955	4	25	平川町	鳥帽子岳	少数	長野和夫	SAT11
1955	4	25		鳥帽子岳		福田晴夫	鹿博目録
1955	5	上旬	下伊敷町		普通目撃	仙波春樹	SAT11
1955	8	13		水上坂	1頭	田中洋	鹿県蝶類
1955	8	14	平川町	鳥帽子岳	普通目撃	箱崎勝也	SAT12
1956	8	19		牟礼ヶ丘	多数	福田晴夫	鹿県蝶類
1956	9	2		牟礼ヶ丘	1頭	福田晴夫	鹿県蝶類
1958	8	8		磯	1頭	田中章	鹿県蝶類
1958	8	22		水上坂	1頭	田中洋	鹿県蝶類
1958	9	7		寺山	1頭	田中洋	鹿県蝶類

1960	4	29	願娃町	千貫平	1♂少数	櫛下町鉦敏	SAT26
1967	5	3	平川町	烏帽子岳	1頭	岩元重喜	BioD3
1971	7	11	郡山町	八重山	少し目撃	大木洋一	甲南生物6
1973	4	25		慈眼寺公園遊歩道	1頭目撃	若松茂正, 川辺裕樹, 富宿広平	SAT66
1998	6	17	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1999	7	4	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1999	7	16	松元町	寺脇	3頭目撃	池田和吉	永田川調査
1981-1991			山田町	西さん自宅付近	例年目撃	西旨義	SAT104

タイワンアオバセリ

記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1995	7	15	五ヶ別府町		1♂	白谷敏宏	SAT112
1995	7	19	五ヶ別府町		1♀	白谷敏宏	SAT112

タイワンサギマダラ

記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1983	4	12	吉野町	寺山-牟礼ヶ丘	1♂	熊谷信晴	SAT90

タイワンツバメシジミ

記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1925	9	22	有村		卵殻1個	鹿大農造林科	鹿県蝶類
1926	9	4	谷山市	鶴山	卵殻1個	鹿大農造林科	鹿県蝶類
1955	9	18	吉野山頂		2頭	?	鹿博目録
1955	9	18	吉野町	牟礼ヶ丘	2♂	納光弘	SAT12
1955	10	2	吉野町		幼虫多数	箱崎勝也	SAT12
1955	10	2	吉野町	牟礼ヶ丘	成虫少数幼虫多し	福田晴夫	鹿県蝶類
1956	8	19	吉野町		1♂	納光弘(甲南中)	SAT15
1956	8	31	吉野町		22頭	納光弘(甲南中)	SAT15
1956	8	31	吉野町		22頭	田中(甲南中)	SAT15
1956	8	19	吉野町	牟礼ヶ丘	2♂	福田晴夫	鹿県蝶類
1956	9	2	吉野町	牟礼ヶ丘	45♂4♀	福田晴夫	鹿県蝶類
1956	9	2	吉野町	緑ヶ丘		福田晴夫	鹿博目録
1956	9	2	吉野町	牟礼岡	2頭	福田晴夫	鹿博目録
1956	10	21	吉野町	牟礼ヶ丘	幼虫66頭	福田晴夫	鹿県蝶類
1958	8	28	吉野町	牟礼ヶ丘	2♂1♀	田中洋・章	鹿県蝶類
1958	9	5	谷山市	谷山高校付近	1♂多数	桑原一広	鹿県蝶類
1958	9	7	吉野町	牟礼ヶ丘	22♂6♀卵9	田中洋	鹿県蝶類
1958	9	7	吉野町	寺山公園	3♂	田中収	鹿県蝶類
1958	9	14	古里		2♂2♀	福田晴夫	鹿県蝶類
1958	9	14	桜島町	古里	3頭	福田晴夫	鹿博目録
1958	11	16	吉野町	牟礼ヶ丘	幼虫3頭	納光弘	鹿県蝶類
1959	9	6	吉野町	水上坂	2♂卵普通	田中章	鹿県蝶類
1959	9	29	吉野町	水上坂	1♀幼虫普通	田中章	鹿県蝶類
1959	9	3	吉野町	水上坂	5♂	田中洋	鹿県蝶類
1959	10	31	吉野町	水上坂	幼虫6頭	田中洋	鹿県蝶類
1960	9	18	常盤町		1♂	田中洋	鹿県蝶類
1960	9	18	常盤町	水上坂	3♂3♀多数, 卵普通	田中洋	鹿県蝶類
1960	10	19	喜入町	生見-開拓部落	幼虫50頭	櫛下町鉦敏	SAT26
1961	9	9	城山		2♂1♀	櫛下町鉦敏	鹿県蝶類
1961	9	19	城山	水上坂	10♂12♀	櫛下町鉦敏	鹿県蝶類
1961	9	21	唐湊農学部果樹園		2♂12♀卵3	櫛下町鉦敏	鹿県蝶類
1961	9	5	城山	水上坂	11♂1♀普通	田中洋	鹿県蝶類
1961	9	11	武岡		2♂	久木野和暁	SAT32
1961	9	9	谷山市	水喰	1♂	橋元紘爾	鹿県蝶類
1961	9	13	城山		2♂	橋元紘爾	鹿県蝶類
1961	9	5	城山	水上坂		田中章	鹿博目録
1961	10	15	城山	水上坂	幼虫多し	田中洋	鹿県蝶類
1962	9		吉野町	上ノ原	数頭不明	中村博	SAT35
1962	10	21	谷山市	烏帽子岳南麓	1幼虫	池田豪憲	SAT33
1963	9	18	喜入町	生見-千貫平	7♂2♀	宮之原栄蔵	SAT39
1963	9	24	喜入町	生見-千貫平	1♂1♀	若松茂正	SAT39
1964	9	23	喜入町	千貫平	80♀40♂	若松昭二郎ほか	SAT44
1974	9	16	喜入町			福田勝則	鹿博目録
1975	9	14	松元町	春山林道	1♂2♀	岩崎郁雄	SAT76
1975	9	20	上福元町	大久保	1♂ 2, 3目撃	岩崎郁雄	SAT76
1975	9	20	山田町	安之草	1♀	岩崎郁雄	SAT76
1975	9	20	山田町	安之草-谷	1♂	岩崎郁雄	SAT76
1975	9	23	五ヶ別府町	笠木	1♂	岩崎郁雄	SAT76
1975	9/8-9/20		松元町	松元林道横見谷線	49頭目撃	岩崎郁雄	SAT76
1976	8/19-10/9		松元町	松元林道横見谷線	173頭目撃	岩崎郁雄	SAT76
1976	9	7	松元町	四元-平谷	幼虫1頭	岩崎郁雄	SAT76
1976	9	25	松元町	春山林道	卵少ない	岩崎郁雄	SAT76
1976	10	18	五ヶ別府町	笠木	卵少数	岩崎郁雄	SAT76
1977	9	10	五ヶ別府町	笠木	未発見	岩崎郁雄	SAT76
1977	9	11	松元町	春山林道	2♂	岩崎郁雄	SAT76
1977	9	13	松元町	四元-平谷	1♀	岩崎郁雄	SAT76
1977	9	18	松元町	春山林道	1♂	岩崎郁雄	SAT76
1977	9/4から10/7		松元町	松元林道横見谷線	128頭目撃	岩崎郁雄	SAT76
1977	10	7	上福元町	大久保	幼虫3頭	岩崎郁雄	SAT76
1994	9	24		動物園付近 自然遊歩道	1♂	田中洋, 昭子	SAT112
2000	9	8	喜入町	千貫平付近	10♂程度目撃	熊谷信晴	SAT126
2000	9	24	喜入町	千貫平付近	2♀多数目撃	熊谷信晴	SAT126
2002	9	16	喜入町	千貫平付近	20頭程度目撃	熊谷信晴	SAT127
2006	12	16	喜入	生見町	幼虫2頭うち1頭採取	熊谷信晴	SAT136
2007	10	14	喜入	生見町	幼虫多数目撃	熊谷信晴	SAT137
2007	10	21	喜入	生見町	越冬幼虫3頭目撃	熊谷信晴	SAT137

2014	9	16	喜入生見町	千貫平下	4, 5頭目撃	熊谷信晴	未発表
タッパルリジミ							
記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
2004	6	23	喜入町	千貫平	1♂	福田晴夫, 神園香政行	SAT150
2004	6	18	喜入町	千貫平山頂付近	4♂	木佐貴健二	蝶研フィールド221
タテハモドキ							
記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1957	8	23	谷山市	七ツ島	1頭	竹村芳夫	SAT27
1958	11	9	喜入村	一倉	6頭 7頭目撃	朝倉英輔	SAT19
1960	4	29	喜入町	生見		榎下町鉦敏	鹿博目録
1960	4	29	喜入町	生見	1♀	福田晴夫	SAT27
1960	6	14	喜入町	生見		福田晴夫	鹿博目録
1960	6	15	喜入町	生見	2	福田晴夫	鹿博目録
1960	6	18	喜入町	生見		福田晴夫	鹿博目録
1960	8	28	谷山市	平川付近	1頭	寿福勝典	SAT27
1960	10	27	喜入町	生見		福田晴夫	鹿博目録
1961	10	26		城山	1頭	鳥丸光男	SAT35
1961	11	3	喜入町	生見駅	2頭	坂口邦彦	SAT29
1961	11	3	平川町	平川-烏帽子岳	1♂	田中章	SAT29
1961	11		喜入町	生見	1頭目撃	中村博	SAT35
1961	11	26	宇宿町		1♀	成見和緑	SAT31
1961	11	7		山下小学校	1頭目撃	肥後昌幸	SAT31
1961	11	19	武町		1♀	久木野和暁	SAT31
1961	11	3	平川町	烏帽子岳	田中章1coll	吉国清子	あこり
1962	3	10		武岡	1♂	付属小生徒	SAT31
1962	8	23		紫原	1♀	重田満知子	SAT35
1962	11	24	谷山市	和田干拓地	1頭目撃	中尾健一郎	SAT35
1962	11	2	上之園町	甲南高校近く	1頭目撃	若松茂正	SAT35
1963	3	6	上之園町	甲南高校近く	1頭目撃	若松茂正	SAT38
1963	10	6		千貫平		田中洋	LEBEN7
1964	1	10	喜入町	喜入琵琶山	1♂	堂園正雄	SAT39
1979	5	19	山下町	検察庁	1頭目撃	坂元久米雄	SAT81
1979	8	10	下福元町		蛹1頭	内藤孝道	SAT81
1979	9	24	伊敷町	脇田	1頭目撃	大坪修一	SAT81
1979	9	24		谷山農業試験場		福田晴夫	鹿博目録
1979	9	15	山田町	大川内	1頭	村上貴文	SAT81
1979	9	20	上福元町	県農業試験場	多数	村上貴文	SAT81
1979	9	17		県農業試験場	3♂1♀	湯川淳一	SAT81
1979	9	17		谷山	2	池長裕司	鹿博目録
1979	10	6	伊敷町	脇田	4頭	入佐良二	SAT81
1979	10	2	伊敷町	脇田	1♀	大坪修一	SAT81
1979	10	6	伊敷町	脇田	2♂2♀	大坪修一	SAT81
1979	10	6	伊敷町	新村	1頭目撃	大坪修一	SAT81
1979	10	6	犬迫町		1頭目撃	大坪修一	SAT81
1979	10	30	伊敷町	脇田	1♀目撃	大坪修一	SAT81
1979	10	29	郡元2丁目	鹿大構内	1頭	田口幸治	SAT81
1979	10	24		県農業試験場	1頭	津田勝男	SAT81
1979	10	6	伊敷町	脇田	3頭	中村	SAT81
1979	10	5		鹿児島大学構内	1頭	村上貴文	SAT81
1979	11	4	伊敷町	脇田	1♀目撃	大坪修一	SAT81
1979	11	4	伊敷町	新村	1♀目撃	大坪修一	SAT81
1979	11	2		谷山	5	福田晴夫	鹿博目録
1979	11	8	下福元町		3頭	山崎淑子	SAT81
1980	7	5	下福元町	本城	幼虫3頭 幼虫8頭目撃	内藤孝道	SAT89
1980	7	6	下福元町		1頭	山崎淑子	SAT83
1980	8	9	下福元町	本城	6頭ほか幼虫1頭	内藤孝道	SAT89
1980	8	12	下福元町	本城	1頭ほか9-10頭目撃	内藤孝道	SAT89
1980	8	17	下福元町		1頭	山崎淑子	SAT83
1980	9	末	吉野町	吉野公園	5, 6頭目撃	小島貴志	SAT85
1980	9	15	下福元町	恵比須	7-8頭目撃	内藤孝道	SAT89
1980	9	28	下福元町	恵比須	1頭ほか15-16頭目撃	内藤孝道	SAT89
1980	10	上旬-中旬		鹿児島大学農学部	数頭目撃	大賀康雄	SAT85
1980	10	2	吉野町	少年自然の家	1頭	田中洋	SAT85
1980	10	4	下福元町	恵比須	1頭ほか5-6頭目撃	内藤孝道	SAT89
1980	10	10	下福元町	恵比須	幼虫17頭発見6頭	内藤孝道	SAT89
1980	10	10	下福元町	恵比須	3頭ほか4頭目撃	内藤孝道	SAT89
1980	10	25	下福元町	恵比須	3頭	内藤孝道	SAT89
1981	8	23	下福元町	恵比須	死卵, 卵殻	内藤孝道	SAT89
1982	7	25	上福元町	柿木田	1頭目撃	内藤孝道	SAT89
1982	8	4	上福元町	柿木田	1頭目撃	内藤孝道	SAT89
1982	8	28	山田町	山田下	2頭目撃	内藤孝道	SAT89
1982	8	29	山田町	山田下	4頭ほか13-14頭目撃	内藤孝道	SAT89
1982	9	4	下福元町	南麓	5頭目撃	内藤孝道	SAT89
1982	10	10	下福元町	南麓-諏訪	7-8頭目撃	内藤孝道	SAT89
1982	10	23	下福元町	南麓	1頭ほか5-6頭	内藤孝道	SAT89
1982	10	3	城山町	県立博物館	1頭目撃	二町一成	SAT89
1982	10	25	中山町	山田	1頭目撃	山下透	SAT89
1982	11	3	金生町		1頭目撃	岡村宏章	SAT89
1982	11	3	下福元町	南麓	7-8頭目撃	内藤孝道	SAT89
1982	11	3	桜ヶ丘3丁目		1頭目撃	山下透	SAT89
1982			桜ヶ丘		1頭目撃	山下透	SAT89
1984	10	10	五ヶ別府町		4頭	高木繁	鹿博目録

1984	11	24		星ヶ峯		高木繁	鹿博目録
1985	10	28	五ヶ別府町			高木繁	鹿博目録
1985	10	18	城山町			前野慶蔵	鹿博目録
1986	4	21	喜入町	千貴平	少数	福田晴夫	SAT150
1986	4	6	小野町	射撃練習場付近	1♂	山口薫久	SAT96
1987	7	13	喜入町	千貴平	1頭	福田晴夫,若松茂正	SAT150
1987	11	17	皆与志町	あさぎが丘学園	1頭目撃	田中洋	SAT99
1988	4	7		皇徳寺団地	3頭目撃	熊谷信晴	SAT100
1988	8	19	宇宿町		1♂	西見恵	SAT102
1988	8	24	宇宿町		2♂	西見和博	SAT102
1988	8	7	皆与志町		1♂	川俣奈美	SAT102
1988	10	16		鴨池運動公園	1頭目撃	村岡宏章	SAT100
1988	10	28		与次郎が浜	1頭目撃	村岡宏章	SAT100
1989	11	16	南栄3丁目		1♂	山内園子	SAT102
1989	11	26		天文館	1頭	田中洋	SAT102
1990	10	14	与次郎		1頭目撃	田中昭子	SAT103
1990	10	21		慈眼寺駅	1頭目撃	田中洋	SAT103
1990	10	21		生見駅	1頭目撃	田中洋	SAT103
1990	10	21		前之浜-生見	少数目撃	田中洋	SAT103
1990	10	21		前之浜駅	1頭目撃	田中洋	SAT103
1991	9月8,16,23 10月5,20			甲突川緑地	1頭目撃	津田清	SAT105
1995	5	6		城西	1頭	田中章	SAT112
1995	10	8	五ヶ別府町	三重野	多数目撃	青木卓也	SAT131
1996	6	2	中山町	山之園	1頭目撃	青木卓也	SAT131
1996	10	20	五ヶ別府町	三重野	数頭目撃	青木卓也	SAT131
1996	10	20	中山町	山之田	1頭目撃	青木卓也	SAT131
1997	4	30	松元町	直木	1♀ほか目撃	高橋英樹・郁子	SAT115
1997	5	18	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1997	8	31	松元町	寺脇	3頭目撃	池田和吉	永田川調査
1997	9	21	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1997	9	30	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1997	10	12	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1997	11	9	松元町	寺脇	3頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	5	31	松元町	寺脇	4頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	8	8	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	8	30	松元町	寺脇	3頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	9	13	松元町	寺脇	5頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	9	28	松元町	寺脇	11頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	10	11	松元町	寺脇	3頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	10	28	松元町	寺脇	6頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	11	8	松元町	寺脇	8頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	11	26	松元町	寺脇	4頭目撃	池田和吉	永田川調査
1999	3	6	松元町	寺脇	3頭目撃	池田和吉	永田川調査
1999	8	6	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1999	8	14	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1999	9	30	松元町	寺脇	5頭目撃	池田和吉	永田川調査
1999	10	11	松元町	寺脇	3頭目撃	池田和吉	永田川調査
1999	10	30	松元町	寺脇	3頭目撃	池田和吉	永田川調査
1999	11	10	松元町	寺脇	4頭目撃	池田和吉	永田川調査
1999	12	2	松元町	寺脇	3頭目撃	池田和吉	永田川調査
2001	9	9	五ヶ別府町	三重野	1頭目撃	青木卓也	SAT131
2001	9	9	中山町	山之園	2頭目撃	青木卓也	SAT131
2001	10	3	中山町	山之園	3頭目撃	青木卓也	SAT131
2001	10	7	中山町	山之園	2頭目撃	青木卓也	SAT131
2002	9	16	喜入町	千貴平付近	少数目撃	熊谷信晴	SAT127
2002	11	5		仙巖園	1頭	橋元紋賢	SAT128
2004	11	3		城山	1頭目撃	中峯浩司	鹿博研報25
2004	11	7		城山	2頭目撃	中峯浩司	鹿博研報25
2005	8	13	明和4丁目		1♀	福田晴夫	SAT134
2012	8	19	喜入	生見町	多数目撃	熊谷信晴	SAT149
2014	7	18	吉野町	大宮		成見和総	未発表
2014	10	8	中山町			成見和総	未発表
2014	10	18	中山町			成見和総	未発表
1982, 9, 4発見-1991			山田町	西さん自宅付近	例年目撃	西旨義	SAT104
チャパネセリ (以前から現在まで普通種なので、各年の記録が4件以上の場合、1件表記し残りは件数のみ表に示す)							
記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1955	4	25	平川町	鳥帽子岳	少数	長野和夫	SAT11
1955	6	24	吉野町			竹村芳夫	鹿博目録
1955	8	16		水上坂	1頭	田中洋	鹿県蝶類
1958	8	28		寺山	1頭	田中章	鹿県蝶類
1958年3件省略							
1959	5	3	郡山町	上ノ丸	1♀	田中章	鹿県蝶類
1959年10件省略							
1960	4	29	頤娃町	千貴平	少数目撃	櫛下町純敏	SAT26
1960年7件省略							
1961	4	28	谷山市	慈眼寺	1頭目撃	田中章	鹿県蝶類
1961年4件省略							
1967	6	11	喜入町	千貴平	1頭	今村哲夫	SAT51
1970	5	28	城山		1♀	巢瀬司	SAT111
1970	9	19	城山		1♂	巢瀬司	SAT111
1970	10	19	城山		2頭	巢瀬司	SAT111
1977	6	26	喜入町	千貴平	少数	神園香玲子,福田晴夫	SAT150
1977	7	19	吉野町	寺山		成見和総	未発表
1983	7	3	頤娃町	千貴平	10頭	福田晴夫	鹿博目録

1983	7	3	喜入町	千貫平	多数	福田晴夫	SAT150
1984	10	14	薬師町		1頭	田中昭子	SAT196
1985	6	14	草牟田町		幼虫1頭	田中昭子	SAT96
1985	8	19	喜入町	千貫平		福田晴夫	鹿博目録
1987	7	13	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫,若松茂正	SAT150
1989	7	2	城山町	県博物館		福田晴夫	鹿博目録
1991	9月8,16,23 10月6,19			甲突川緑地	0頭目撃	津田清	SAT106
1992	11		上荒田町	鹿大郡元キャンパス	頭数不詳目撃	中峯敦子	SAT114
1995	5	21	五ヶ別府町		1♂	白谷敏宏	SAT112
1995年7件省略							
1997	8	31	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1997年5件省略							
1998	5	17	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998年12件省略							
1999	6	10	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1999年4件省略							
2000	7	15	喜入町	千貫平	多数	熊谷信晴	SAT150
2001	9	5	五ヶ別府町	三重野	2頭目撃	青木卓也	SAT131
2001	9	22	五ヶ別府町	三重野	1頭目撃	青木卓也	SAT131
2002	7	7	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫,マーキング会	SAT150
2003	7	6	喜入町	千貫平	数頭	福田晴夫,マーキング会	SAT150
2004	9	1	城山		1頭目撃	中峯浩司	鹿博研報25
2004年4件省略							
2005	7	2	喜入町	千貫平	不詳目撃	中峯敦子ほか	SAT133
2006	10	5	東谷山小		1頭	竹之内司 田中大也	鹿博研報28
2007	7	1	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫,マーキング会	SAT150
2011	10	10	平川町	錦江湾公園	6頭目撃	中峯浩司敦子	SAT147
2011	10	9		県庁	9頭目撃	中峯浩司ほか2人	SAT147
2011	10	16		マリンボート	11頭目撃	中峯浩司ほか3人	SAT147
2014	9	16	喜入生見町	千貫平下	少数目撃	熊谷信晴	未発表

チョウセンシロチョウ

記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1924	8	22	清水町		1♀	矢ヶ部望	鹿県蝶類

ツバメシジミ

記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1955	4	5		唐湊	1♀	福田晴夫	鹿県蝶類
1955年3件省略							
1956	7	26		甲突橋-高麗橋	2♂	納光弘(甲南中)	SAT15
1957	4	29		水上坂	1♂2♀	田中章	鹿県蝶類
1957年4件省略							
1958	4	15		水上坂	1♂	田中章	鹿県蝶類
1958年7件省略							
1959	5	31		磯	1♀	田中収	鹿県蝶類
1959年6件省略							
1960	3	15	下伊敷町	梅ヶ淵	1頭	奥江慧	SAT25
1960年7件省略							
1961	3	20	田上町		1♂	櫛下町鉦敏	鹿県蝶類
1961年3件省略							
1962	3	10		武岡	1♂	久木野和暁	SAT31
1963	4	14		紫原	1♂	坂元政寛	SAT38
1963	6	8	上荒田町	農学部	1♀目撃	橋元絃爾	SAT43
1964	3	30		唐湊	4♂1♀	若松茂正	SAT42
1964	5	16	上荒田町	農学部	1♀目撃	橋元絃爾	SAT43
1965	4	6	田上町	唐湊墓地	1♀	若松茂正	BioD1
1965	5	4		烏帽子岳	1♂,1♀	中尾照男	ラサ生短5
1966	3	24	谷山市	烏帽子岳麓	1♂	上之園隆志	SAT45
1967	3	22	鴨池町	唐湊	1♂(勝田政秀)	若松茂正	BioD3
1967年3件省略							
1968	3	27	谷山市	和田海岸	1頭	佐藤憲司	SAT51
1968	4	27	谷山市	和田海岸	少数	佐藤憲司,川原章	SAT51
1968	5	2	谷山市	和田海岸	少数目撃	今村哲夫	SAT51
1970	4	29		城山	1♂1♀	奥瀬司	SAT111
1970年4件省略							
1971	4	18		城山	2♂2♀	奥瀬司	SAT111
1971	4	30		城山	2♀	奥瀬司	SAT111
1973	6	10		烏帽子岳	1♀	中須恒孝	LEBEN12
1974	9	16	喜入町			福田勝則	鹿博目録
1984	4	20	松元町	石谷	2	福田晴夫	鹿博目録
1985	4	13		慈眼寺	2	福田晴夫	鹿博目録
1985	8	26	喜入町	千貫平	1頭	福田晴夫,守山泰司	SAT150
1995	10	8	五ヶ別府町	三重野	数頭目撃	青木卓也	SAT131
1996	4	21	五ヶ別府町	三重野	1♀目撃	青木卓也	SAT131
1996	6	2	中山町	山之園	1♂目撃	青木卓也	SAT131
2001	9	4	五ヶ別府町	三重野	1♂目撃	青木卓也	SAT131
2001年5件省略							
2002	9	15	吉野町	牟礼ヶ丘入り口	1♂	中峯芳郎	SAT127
2004	3	18		城山	1頭目撃	中峯浩司	鹿博研報25
2004年22件省略							
2005	3	29		城山	1頭目撃	中峯浩司	鹿博研報25
2005	3	31		城山	2頭目撃	中峯浩司	鹿博研報25

ツマキチョウ

記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1934	4	2		武岡	不詳	竹村芳夫	SAT89
1956	4	4	谷山市	平川駅付近	6♂2♀	福田晴夫	鹿県蝶類

1958	4	5	山下町		1♂目撃	田中洋	鹿県蝶類
1960	3	28	桜島	袴腰	1♂	田中章	鹿県蝶類
1960	3	15	下伊敷町	梅ヶ淵	1♂	奥江慧	SAT25
1960	3	24		水上坂	1♂	田中洋	鹿県蝶類
1960	3	27		天神ヶ瀬戸	1♂	田中洋	鹿県蝶類
1960	3	15	下伊敷町	梅ヶ淵	1♂	下麦寛	SAT25
1960	4	3		寺山	1♂	田中洋	鹿県蝶類
1960	4	7	薬師町		1♂	田中洋	鹿県蝶類
1961	3	30	谷山市	烏帽子岳中腹	1♀	田中章	鹿県蝶類
1961	3	20	田上町		1♂	櫛下町鉦敏	鹿県蝶類
1961	3	28		水上坂	1♂	田中洋	鹿県蝶類
1961	4	28	桜島	袴腰	1♀	田中章	鹿県蝶類
1961	4	23	桜島	袴腰	幼虫2頭	田中洋・章	鹿県蝶類
1963	3	26		水上坂	1♂	中本正三郎	SAT38
1964	3	22	武町	武岡台地	1♂	若松茂正	SAT42
1966	3	25	上荒田町		1♂	山元向道	SAT45
1966	3	16	上荒田町		1♂(山下勝)	若松茂正	BioD3
1966	3	24		武岡	1♀	若松茂正	BioD3
1967	3	29	照国町		3♂1♀	始良俊弘	SAT48
1970	4	18		城山	2♂4♀	黒瀬司	SAT111
1971	3	21		城山	1♂	島崎隆	SAT59
1972	4	14	武町			成見和総	未発表
1976	3	17	松元町	春山下山	頭数不明目撃	岩崎郁雄	SAT76
1978	4	9		城山	1♂2♀	春田弘昭	鹿博目録
1986	4	6	山田町		1♂	西旨義	SAT123
1986	4	23	山田町		3♂	西旨義	SAT123
1987	3	15	山田町		1♂	西旨義	SAT123
1987	3	21	山田町		1♂	西旨義	SAT123
1990	4	8		田上台		成見和総	未発表
1992	3		上荒田町	鹿大郡元キャンパス	頭数不詳目撃	中峯敦子	SAT114
1992	4	5		城山	1♂ 数頭目撃	田中洋	SAT107
1992	4	26		城山	幼虫1頭	田中洋	SAT107
1995	4	3	五ヶ別府町	三重野	1♂	青木卓也	SAT131
1995	4	8	吉田町	西佐多浦		成見和総	未発表
1996	4	21	五ヶ別府町	三重野	1♂目撃	青木卓也	SAT131
1997	3	31	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1997	4	6	松元町	寺脇	2頭目撃	池田和吉	永田川調査
1997	4	20		城山麓	幼虫6頭	田中洋	SAT132
1997	4		田上町	田上小付近	3頭目撃	藤崎優太	SAT116
1997	4	1	松元町	石谷	1♀ 多数目撃	福田晴夫	SAT115
1997	5		田上町	田上小付近	2頭目撃	藤崎優太	SAT116
1997	5	4	松元町	石谷	幼虫9頭	福田晴夫	SAT115
1998	3	30		照国神社	5♂2♀ 多数目撃	高橋龍	SAT123
1998	4	11	山田町		4♂1♀	西旨義	SAT123
1999	4	29	松元町	寺脇	3頭目撃	池田和吉	永田川調査
2001	3	24	紫原		1♂ほか1♂目撃	金井賢一	SAT123
2001	3	24		上西之谷	2♂	早川信義	SAT123
2001	3	26	大迫町		1♂	福田輝彦	SAT123
2001	4	10		照国神社	1♂	秋葉佳伸	SAT128
2001	4	6	紫原		2♂目撃	金井賢一	SAT123
2001	4	4		照国神社	10♂程度目撃	能谷信晴	SAT123
2001	4	7	五ヶ別府町		1♂目撃	能谷信晴	SAT123
2001	4	10		千年団地	1♀	迫田明郎	SAT123
2001	4	12		錫山	数頭目撃	中峯浩司	SAT123
2001	4	14	吉田町	牟礼ヶ丘	2♂1♀	中峯浩司	SAT123
2001	4	2		平川動物公園	2♂	早川信義	SAT123
2001	4	3		上西之谷	9♂	早川信義	SAT123
2001	4	1	大迫町	健康の森	8♂目撃	福田輝彦	SAT123
2001	3	30		錫山	4♂	中峯浩司	SAT123
2001	3	26	田上町		1♂	早川信義	SAT123
2001	3	26		上西之谷	11♂	早川信義	SAT123
2002	3	31	大迫町	都市農業センター	2♂1♀	野田裕介	SAT127
2002	4	2	大迫町	都市農業センター	4♂2♀	野田裕介	SAT128
2004	3	16		城山	1頭目撃	中峯浩司	鹿博研報25
2004	3	18		城山	2頭目撃	中峯浩司	鹿博研報25
2004	3	23		城山	1頭目撃	中峯浩司	鹿博研報25
2004	3	28		城山	2頭目撃	中峯浩司	鹿博研報25
2004	4	6		城山	4頭目撃	中峯浩司	鹿博研報25
2004	4	9		城山	2頭目撃	中峯浩司	鹿博研報25
2004	4	15		城山	1頭目撃	中峯浩司	鹿博研報25
2004	4	17		城山	1頭目撃	中峯浩司	鹿博研報25
2005	3	27		多賀山公園	1♂目撃	田中洋	SAT136
2005	3	29		城山	1頭目撃	中峯浩司	鹿博研報25
2005	4	1	松元町	石谷	1♂目撃	福田晴夫	SAT132
2012	4	5	吉野町		1♂目撃	畑田健治	SAT148
2012	4	8	吉野町		1♂目撃	畑田健治	SAT148
1985-1987年			山田町	西さん自宅付近	発生目撃	西旨義	SAT104

ツマグロキチョウ

記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1954	9	23	桜島	袴腰	1♂	福田晴夫	鹿県蝶類
1955	3	29		城山→農学部	少数目撃	福田晴夫	SAT11
1955	4	5		唐湊	2♂	福田晴夫	鹿県蝶類
1955	7	1	上荒田町		少数	福田晴夫	鹿県蝶類

1955	7	5	谷山市	慈眼寺	少数	福田晴夫	鹿県蝶類
1955	8	13		武岡	1頭	田中洋	鹿県蝶類
1955	8	14	平川町	烏帽子岳	普通目撃	箱崎勝也	SAT12
1955	夏			鹿児島大学内	幼虫	福田晴夫	鹿県蝶類
1956	8	19	吉野		1♀	福田晴夫	鹿県蝶類
1958	3	23	薬師町		1頭	田中洋	鹿県蝶類
1958	8	22		武岡	1♂	田中洋	鹿県蝶類
1958	8	28		竜ヶ水-上ノ原	1頭	田中章	鹿県蝶類
1959	5	17	冷水		1頭	田中洋	鹿県蝶類
1959	7	31	顔娃町	千貫平	1♂少数	櫛下町鉦敏	SAT26
1959	7	31	薬師町		1頭	田中洋	鹿県蝶類
1959	8	17		寺山	1頭	田中洋	鹿県蝶類
1959	12	23		水上坂	1♀	田中洋	鹿県蝶類
1960	3	28	谷山市	烏帽子岳	1♂少数	櫛下町鉦敏	SAT26
1960	3	24	西田町		1頭目撃	田中洋	鹿県蝶類
1960	4	29	顔娃町	千貫平	2♂少数	櫛下町鉦敏	SAT26
1960	4	24	桜島	袴腰	1頭目撃	田中洋	鹿県蝶類
1960	4	29	喜入町	千貫平	2♂	田中洋	鹿県蝶類
1960	9	1		唐湊	少数	田中洋	鹿県蝶類
1960	9	1		唐湊	幼虫多数	田中洋	鹿県蝶類
1960	11	3		水上坂-田上	少数	田中洋	鹿県蝶類
1961	3	20	田上町		2♂	櫛下町鉦敏	鹿県蝶類
1961	4	16	谷山市	水喰	少数	田中洋	鹿県蝶類
1961	6	24		水上坂	3♂	田中洋	鹿県蝶類
1961	6	25		水上坂	1♂	田中章	鹿県蝶類
1961	9	5		水上坂	卵多数	田中洋	鹿県蝶類
1961	9	26	山下町			田中洋	鹿博目録
1961	11	3	谷山市	平川	2頭	田中章	鹿県蝶類
1962	4	10	宇宿町			成見和総	未発表
1963	2	15		農学部果樹園への道	1♂目撃	橋元紘爾	SAT37
1963	3	10	宇宿町		1頭目撃	田中章	SAT38
1963	4	13		唐湊鹿大農園	卵	橋元紘爾	月刊生研8
1963	4	14	宇宿町		1♀目撃	橋元紘爾	SAT38
1963	4	14	柴原-宇宿町		卵,1齡幼虫3, 5, 18, 19♂ 羽化	橋元紘爾	月刊生研8
1963	5	19	谷山市	烏帽子岳	1♂	橋元紘爾	月刊生研8
1963	11	12	薬師町		1頭目撃	上村千賀	SAT38
1964	2	8	池上町	玉龍高校裏山	少数目撃	田中洋	SAT42
1965	3	17		武岡	多い	若松茂正	BioD1
1965	3	27		武岡	2	若松茂正	BioD1
1966	3	17		武岡	2目	若松茂正	BioD3
1967	3	12	鴨池町	唐湊	2頭(勝田政秀)	若松茂正	BioD3
1967	6	11	喜入町	千貫平	1頭	今村哲夫	SAT51
1968	4	3	鴨池町	唐湊墓地	♂吸水と吸蜜	坂根伸樹	月刊生研21
1970	4	29		城山	1頭	黒瀬司	SAT111
1970	5	4		城山	1♂	黒瀬司	SAT111
1970	10	8		城山	1♂	黒瀬司	SAT111
1971	4	30		城山	1♂	黒瀬司	SAT111
1971	7	2		城山	1♂	黒瀬司	SAT111
1973	4	25		慈眼寺公園遊歩道	1♂	若松茂正,川辺裕樹, 富宿広平	SAT66
1973	6	10		烏帽子岳	♂	占部伸一郎	LEBEN12
1977	7	19	吉野町	寺山		成見和総	未発表
1978	4	9		城山		春田弘昭	鹿博目録
1986	12	11		照国公園		畑田健治	鹿博目録
1995	9	9	西千石町		1頭目撃	高橋英樹	SAT114
1996	4	21	五ヶ別府町	三重野	1頭目撃	青木卓也	SAT131
1997	5	18	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1997	6	12	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1997	6	26	松元町	寺脇	10頭目撃	池田和吉	永田川調査
1997	7	6	松元町	寺脇	16頭目撃	池田和吉	永田川調査
1997	7	28	松元町	寺脇	10頭目撃	池田和吉	永田川調査
1997	8	10	松元町	寺脇	12頭目撃	池田和吉	永田川調査
1997	8	31	松元町	寺脇	10頭目撃	池田和吉	永田川調査
1997	9	21	松元町	寺脇	9頭目撃	池田和吉	永田川調査
1997	9	30	松元町	寺脇	14頭目撃	池田和吉	永田川調査
1997	10	29	松元町	寺脇	5頭目撃	池田和吉	永田川調査
1997	11	9	松元町	寺脇	4頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	5	17	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	5	21	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	5	31	松元町	寺脇	3頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	8	8	松元町	寺脇	3頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	10	28	松元町	寺脇	8頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	11	8	松元町	寺脇	6頭目撃	池田和吉	永田川調査
1999	3	6	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
2000	9	24	喜入町	千貫平付近	極めて普通	熊谷信晴	SAT126
2002	7	7	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫,マーキング会	SAT150
2002	9	16	喜入町	千貫平付近	多数目撃	熊谷信晴	SAT127
2002	9		下福元町	権現ヶ尾	不詳	中峯浩司	SAT127
2002	9	15	吉田町	宮之浦島津 ゴルフクラブ	1♂	中峯芳郎	SAT127
2002	10	13	下福元町	鍋山	1頭目撃	中峯芳郎	SAT127
2002	10	13	喜入町	県道245号線沿い	2♀	中峯芳郎	SAT127
2002	10	15	吉田町	宮之浦島津 ゴルフクラブ	3頭目撃	中峯芳郎	SAT127

2002	10	16	吉野町	菖蒲谷ゴルフ場近く	1♂1♀目撃	中峯芳郎	SAT127
2005	8	21		島津ゴルフ場	不詳目撃	中峯芳郎	SAT133
2006	8	2	上福元町		1♂	竹之内司	鹿博研報28
2014	9	16	喜入生見町	千貫平下	少数目撃	熊谷信晴	未発表
2014	9	16	喜入一倉町	観光農業公園	少数目撃	熊谷信晴	未発表
1981-1991年			山田町	西さん自宅付近	例年目撃	西盲義	SAT104
ツマグロヒョウモン (以前から現在まで普通種なので、各年の記録が4件以上の場合、1件表記し残りは件数のみ表に示す)							
記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1940				武岡	多数	竹村芳夫	SAT89
1953	1	25	西桜島		幼虫数頭	福田晴夫	鹿児島蝶類
1954	6	16	桜島	袴腰	少数	福田晴夫	鹿児島蝶類
1954	11	23	桜島	袴腰	普通	福田晴夫	鹿児島蝶類
1954	11	28	桜島	袴腰	少数	福田晴夫	鹿児島蝶類
1955	2	中旬	下伊敷町		目撃	仙波春樹	SAT11
1955年10件省略							
1958	4	15		水上坂	1♂	田中章	鹿児島蝶類
1958年3件省略							
1959	5	3	郡山町	大浦	1♂	田中洋	鹿児島蝶類
1959年9件省略							
1960	1	24	西桜島村	持木	幼虫6頭	櫛下町鉦敏	鹿児島蝶類
1960年9件省略							
1961	4	16	谷山市	水喰	少数	田中洋	鹿児島蝶類
1961年3件省略							
1963	4	14		紫原	1♀	橋元敏爾	SAT38
1964	3	8	上荒田町		1♂	益山裕美	SAT42
1964年3件省略							
1965	4	26		武岡	1♀	若松茂正	BioD1
1965	6	29	下伊敷町		1♀	今村誠ほか	SAT44
1966	11	11	鴨池町	唐湊	1♂(勝田政秀)	若松茂正	BioD3
1967	6	11	喜入町	千貫平	1♂2♀	今村哲夫	SAT51
1967	11	28	田上町	唐湊	1目	若松茂正	BioD3
1969	8	3		千貫平		生物部	まのせ9
1970	4	29		城山	2♂	奥瀬司	SAT111
1970年8件省略							
1971	4	18		城山	1♂	奥瀬司	SAT111
1971年3件省略							
1973	6	10		鳥帽子岳	1♀	占部伸一郎	LEBEN12
1976	3	31	松元町	春山林道	頭数不明目撃	岩崎郁雄	SAT76
1977	6	26	喜入町	千貫平	普通	神園香玲子, 福田晴夫	SAT150
1977	7	16		寺山		春田弘昭	鹿博目録
1980	5	11	喜入町	千貫平	少数	神園香, 福田晴夫	SAT150
1981	5	18	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫	SAT150
1983	4	25	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫	SAT150
1983	7	3	喜入町	千貫平	普通	福田晴夫	SAT150
1983	10	29	城山町			福田晴夫	鹿博目録
1984	6	18		桜ヶ丘	♂	高木繁	鹿博目録
1984年5件省略							
1985	4	21	薬師町		1頭	田中昭子	SAT96
1985年6件省略							
1986	7	2		甲突川	1♂1♀	畑田健治	鹿博目録
1987	6	22	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫	SAT150
1987	7	13	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫, 若松茂正	SAT150
1987	7	29	伊敷町		少数	大坪修一	SAT102
1988	8	2	喜入町	千貫平	1♂1♀	宮脇洋輔	SAT102
1988	8	2	喜入町	千貫平	1♂1♀	西見和博	SAT102
1988	8	2	喜入町	千貫平	1♂1♀	川俣奈美	SAT102
1990	7	9	喜入町	千貫平	普通	福田晴夫	SAT150
1990	9	10	吉田町	牟礼ヶ岡	♀	立久井昭雄	鹿博目録
1990	12	2	郡山町	三重岳	♂目	永田武志	LEBEN21
1991	4	8		桜ヶ丘	1♂目撃	田中洋	SAT104
1991	6	9	松元町	横見谷	1頭目撃	田中洋, 洋海	SAT104
1991	9月8,16,23 10月5,20			甲突川緑地	1頭目撃	津田清	SAT105
1992	7		上荒田町	鹿大郡元キャンパス	頭数不詳目撃	中峯敦子	SAT114
1992	11		上荒田町	鹿大郡元キャンパス	頭数不詳目撃	中峯敦子	SAT114
1993	5		上荒田町	鹿大郡元キャンパス	頭数不詳目撃	中峯敦子	SAT114
1993	10	10	吉田町	東佐多浦		成見和総	未発表
1994	5	28	顔娃町	千貫平	2♂1♀目撃	高橋英樹	SAT111
1994	6	1	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫, 神園香	SAT150
1995	7	10	吉田町	宮之浦	1♂1♀目撃	高橋英樹	SAT115
1995	10	8	五ヶ別府町	三重野	極めて多数目撃	青木卓也	SAT131
1996	6	16	中山町	山之園	1♂目撃	青木卓也	SAT131
1996年3件省略							
1997	4		田上町	田上小付近	2頭目撃	藤崎優太	SAT116
1997年14件省略							
1998	4	1	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998年18件省略							
1999	4	29	松元町	寺脇	3頭目撃	池田和吉	永田川調査
1999年11件省略							
2000	7	15	喜入町	千貫平	多数	熊谷信晴	SAT150
2000年3件省略							
2001	9	9	五ヶ別府町	三重野	1♂目撃	青木卓也	SAT131
2001年4件省略							
2002	3	23	薬師町		幼虫1頭	田中洋	SAT127
2002年5件省略							

2003	7	6	喜入町	千貫平	1♂1♀	福田晴夫,マーキング会	SAT150
2004	4	15		城山	1頭目撃	中峯浩司	鹿博研報25
2004年15件省略							
2005	7	2	喜入町	千貫平	少数	熊谷信晴	SAT150
2005年3件省略							
2006	6	2		東谷山小	1♂羽化	竹之内司	鹿博研報28
2006	6	2		東谷山小	1♀羽化	竹之内司	鹿博研報28
2006	10	3	喜入町	千貫平	普通	福田晴夫,徳永氏他	SAT150
2007	7	1	喜入町	千貫平	普通	福田晴夫,マーキング会	SAT150
2008	7	13	喜入町	千貫平	普通	福田晴夫,マーキング会	SAT150
2008	10	4	喜入町	千貫平	普通	熊谷信晴	SAT150
2009	7	8	喜入町	千貫平	多数	福田晴夫	SAT150
2011	7	2	喜入町	千貫平	普通	福田晴夫,マーキング会	SAT150
2012	3	3	大泊町	都市農業センター	1♂	山下和彦千尋	SAT147
2012年3件省略							
2013	6	23	喜入町	千貫平	多数	熊谷信晴,中峯夫妻	SAT150
2013	7	21	喜入町	千貫平	普通	福田,熊谷,中峯芳郎	SAT150
2014	9	12	皇徳寺台5丁目		少数目撃	熊谷信晴	SAT151
2014年6件省略							

ツマベニチョウ

記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1969	9	9	山下町	名山小学校	1♂	山下秋厚	SAT56
1972	5	15		天文館地蔵角	1頭目撃	大木洋一	SAT67
1972	8	14	武町		1♂目撃	成見和総	SAT66
1972	10	28	上荒田町	鹿児島大学林園	1頭目撃	坂元幸一	SAT66
1975	11	1	鴨池1丁目		1♀産卵目撃	堀金義	SAT74
1975	11	1	鴨池町	堀金義私宅	1♀産卵	福田晴夫	SAT74:87
1975	11	1	鴨池町			堀金義	鹿博目録
1980	9		永吉町		幼虫3頭	神園香	SAT100
1982	7	23	加治屋町	中央高校校庭	1頭目撃	桃園幸三郎	SAT96
1983	5	27	上福元町	今井貞彦私宅	1♂目	今井氏ご教示	
1983	9	15	原良町	山田	1頭目撃	大山直幸	SAT100
1984	4	20		磯庭園	1♂目撃	田中洋海	SAT96
1984	5	2		磯庭園	1♂目撃	田中洋海	SAT96
1985	4	28		慈眼寺公園	1♂目撃	福田晴夫	SAT96
1986	9	30	紫原6丁目		1♂目撃	幾留秀一	SAT96
1986	9	21	山田町		1♂目撃	西旨義	SAT97
1986	9	15		城山	1頭目撃	熊谷信晴	SAT100
1986	10	11		鴨池港南側	1♂目撃	神園香	SAT96
1986	10	11		黎明館裏	1♂目撃	神園香	SAT96
1987	4	29	山田町		1♂目撃	西旨義	SAT97
1987	6	20		平川動物公園	1♂目撃	熊谷信晴	SAT100
1987	7	25	郡元2丁目	涙橋付近	1♂	永田	SAT98
1987	7	29	鴨池1丁目		1♂	日高俊氏	SAT98
1987	8	16	桜ヶ丘3丁目		15卵,幼虫2	久保清文	SAT98
1987	8	25	与次郎	かごしま熱帯植物園	数頭,蛹,幼虫	中村浩三	SAT98
1988	8	25	永吉町		1♀産卵	神園香	SAT100
1988	8	8	桜ヶ丘7丁目		1♂目撃	田中洋	SAT103
1988	10	20	永吉町		1♀	神園香	SAT100
1988	11	20		平川動物公園	幼虫5頭	守家泰一郎	SAT102
1990	8	18		荒田八幡	1♂	勝田政秀	SAT103
1990	8	21	郡元町	唐湊カクイワタ	1♀	勝田政秀	SAT103
1994	11	3		磯庭園	1頭目撃	福田勝	SAT111
2001	8	22	山田町	自宅庭	1♂	西旨義	SAT128
2001	8	6		千石馬場	1頭	熊谷正弘	SAT125
2003	10	18		広木農協近く	1♂目撃	中峯芳郎	SAT129
2008	7	15	明和4丁目		1♀目撃	福田晴夫	SAT140
2008	7	16	明和4丁目		1♀目撃	福田晴夫	SAT140
2008	7	19	明和4丁目		1♀目撃	福田晴夫	SAT140
2008	8	19	吉野町	花倉	1♂目撃	田中洋	SAT146
2008	10	2	吉野町	磯	1頭目撃	田中洋	SAT146
2009	5	1	平川町	錦江湾公園	1♂目撃	大坪博文	SAT142
2009	9	19	城西2丁目		1♀産卵中目撃	田中章	SAT148
2009	9	22	城西2丁目		卵3個確認	田中章	SAT148
2009	9	29	城西2丁目		幼虫2頭確認	田中章	SAT148
2009	9	28	伊敷	3号線	1♂目撃	田中洋	SAT146
2009	10	30	永吉-原良	甲突川そい	1♂目撃	田中洋	SAT146
2009	10	11	皇徳寺台5丁目		発生	熊谷信晴	SAT143
2010	10	8	緑ヶ丘		1頭目撃	田中洋	SAT146
2010	10	6		慈眼寺公園	1♂目撃	中村京平	SAT144
2010	10	6	城山町	博物館	1♀卵12個	福元正範	SAT144
2010	10	10	郡元町	純心学園	1♂目撃	守山泰司	SAT145
2011	5	13	郡元町	付属小近く	1♂目撃	松元留理子	SAT146
2013	9	7	坂之上		1♂目撃	中峯浩司	SAT152

ツマムラサキマダラ

記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
2004	5	8	明和4丁目		1♂目撃	福田晴夫	SAT134
2004	5	12	明和4丁目		1♂目撃	福田晴夫	SAT134

テングチョウ

記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1954	4	20	吉野町	磯	1頭	八色逸郎	SAT114
1960	3	13		多賀山	1頭	田中幸夫	鹿児島県
1964	4	?		城山		熊谷	鹿博目録
1966	3	30	山田町	広木近く	1頭	川原章	SAT48
1966	4	1	田上町		1頭	今村哲夫	SAT48

1966	4	23		武岡	1頭	川野浩二	SAT48
1967	10	15		城山		?	鹿博目録
1985	5	2		城山		前野慶蔵	鹿博目録
1987	2	20		城山		畑田健治	鹿博目録
1988	7	31		寺山公園	1♂	田中拓	SAT102
1989	2	12		城山		福田晴夫	鹿博目録
1989	4	9		寺山公園	1♀卵1個	田中拓ほか	SAT103
1989	5	4		寺山公園	1頭,幼虫	田中拓ほか	SAT103
1989	5	28		寺山公園	蛹2個	田中拓ほか	SAT103
1995	4	3	五ヶ別府町	井手ヶ宇土	1♀	青木卓也	SAT121
1996	4	21	五ヶ別府町	三重野	1♀	青木卓也	SAT121
1997	3	23		城山	1♂	坂元久米雄	SAT116
1997	5	18		城山	1♂	坂元久米雄	SAT116
1997	5	14		慈眼寺	3頭目撃	出来和法	SAT116
1997	6	26	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1997	10	29	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	6	17	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	6			明和中央公園	幼虫1頭	中峯芳郎	SAT122
1998	7	1	松元町	寺脇	3頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	10	11	松元町	寺脇	4頭目撃	池田和吉	永田川調査
1999	4	21		城山自然遊歩道	1頭目撃	湯田平哲朗	SAT122
1999	5	20		城山自然遊歩道	1頭目撃	湯田平哲朗	SAT122
1999	5	21		城山自然遊歩道	1頭目撃	湯田平哲朗	SAT122
1999	7	4	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1999	10	11	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1999	11	10	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1999	4から6月			城山中腹	3頭目撃	湯田平哲朗	SAT122
2000	5	20		城山自然遊歩道	2頭目撃	湯田平哲朗	SAT122
2002	5	16	明和4丁目		1♀目撃	福田晴夫	SAT134
2002	5	21	明和4丁目	自宅庭	1頭目撃	福田晴夫	SAT128
2003	5	10	明和4丁目		1頭目撃	福田晴夫	SAT134
2003	5	31	明和4丁目		1頭目撃	福田晴夫	SAT134
2003	6	5	常磐町	日枝神社	4頭目撃	勝田政秀	SAT130
2004	3	31		城山付近	1頭目撃	熊谷信晴	SAT130
2004	3	21	明和4丁目		1頭目撃	福田晴夫	SAT134
2004	3	18		城山	1頭目撃	中峯浩司	鹿博研報25
2004	5	15	明和4丁目		1頭目撃	福田晴夫	SAT134
2004	5	23		城山	5頭目撃	中峯浩司	鹿博研報25
2004	9	21		城山	1頭目撃	中峯浩司	鹿博研報25
2005	2	23		城山	1頭目撃	中峯浩司	鹿博研報25
2005	5	28	明和4丁目		1頭目撃	福田晴夫	SAT134
2005	6	25	明和4丁目		1頭目撃	福田晴夫	SAT134
2006	4	29	明和4丁目		幼虫1頭目撃	福田晴夫	SAT134
2006	4	30	明和4丁目		1♀産卵目撃	福田晴夫	SAT134
2006	5	2	明和4丁目		蛹1頭	福田晴夫	SAT134
2006	6	30		東谷山小	1	竹之内司	鹿博研報28
2007	7	1	喜入町	千貫平	1頭	福田晴夫,マーキング会	SAT150
2009	5	14		黎明館裏	1頭目撃	熊谷信晴	SAT142
2012	5	23	原良町	原良小学校	1頭	若松茂正	SAT148
2013	7	6	喜入町	千貫平	1頭	福田晴夫,マーキング会	SAT150
1950年代前半4月			吉野町	磯	1頭	竹村芳夫	SAT14
日時不詳				明和5丁目, 永吉町の境	幼虫	中峯芳郎	SAT122
日時不詳(秋)			明和中付近		よく見かけた。	中峯芳郎	SAT122

トランジミ

記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1967	4	6	田上町	天神ヶ瀬戸	1♀	今村哲夫	SAT48
1995	4	3	五ヶ別府町	井手ヶ宇土	1♀	青木卓也	SAT121
2008	3	10	吉田町	西佐多町元峯	1頭	畑田健治	SAT140

ナガサキアゲハ

(以前から現在まで普通種なので、各年の記録が4件以上の場合、1件表記し残りは件数のみ表に示す)

記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1934	頃			城山	多数	竹村芳夫	SAT125
1942	頃9-10			田上・唐湊	普通	竹村芳夫	SAT125
1954	4	16	上荒田町		少数	福田晴夫	鹿県蝶類
1954	4	16		唐湊	少数	福田晴夫	鹿県蝶類
1955	4	25	平川町	烏帽子岳	少数	長野和夫	SAT11
1955年6件省略							
1957	4	29		水上坂	1♂	田中章	鹿県蝶類
1957年3件省略							
1958	4	16		城西中学校	1♂目撃	田中章	鹿県蝶類
1958	5	4		城山	1♂	田中章	鹿県蝶類
1958	8	28		寺山	1♂	田中章	鹿県蝶類
1959	5	3	郡山町	上ノ丸	1♀	田中章	鹿県蝶類
1958年3件省略							
1960	4	29	願娃町	千貫平	1♂1♀普通	田中洋	SAT26
1960	7	3		水上坂	1頭	田中洋	鹿県蝶類
1961	5	5	草牟田町		1♀目撃	田中洋	鹿県蝶類
1961	5	22	山下町		1♀目撃	田中洋	鹿県蝶類
1963	1	27	伊敷町	その1	蛹28頭	中尾健一郎,田中洋	SAT37
1963年5件省略							
1964	4	15	鴨池町		1♂	田中章	SAT42
1965	4	29	上荒田町		1♂	若松茂正	BioD1
1966	3	5	谷山市	小松原	1♂目撃	中尾輝男	SAT45
1966	4	4		武岡	1♂目(赤い花で吸蜜)	若松茂正	BioD3
1967	5	3	平川町	烏帽子岳	1♂	岩元重喜	BioD3

1967	6	4	吉野町	寺山	1♂	中山圭一	BioD3
1968	4	14		武岡	1♂目撃	田中章	SAT51
1969	4	23		城山	1♂2♀	飯田逸博	SAT59
1970	4	29		城山	3♂2♀	巢瀬司	SAT111
1970年16件省略							
1971	4	18		城山	1♂	巢瀬司	SAT111
1971年4件省略							
1973	4	25		慈眼寺公園遊歩道	1♂目撃	若松茂正, 川辺裕樹, 富宿広平	SAT66
1977	7	19	吉野町	寺山		成見和総	未発表
1979	11	10	城西2丁目	城西中学校	1♀有尾	松山耕久	SAT88
1981	6	8	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫	SAT150
1982	8	18	郡山町		♂	米沢司	鹿博目録
1983	7	3	喜入町	千貫平	普通	福田晴夫	SAT150
1984	5	2	田上町			高木繁	鹿博目録
1984	9	9	薬師町		1頭	田中昭子	SAT96
1985	4	26	薬師町		1頭	田中昭子	SAT96
1985年7件省略							
1986	7	22		城山	1♂	秋田勝巳 西田信夫	HYAKUTORIMUSHI(25)
1986	10	12	原良町	原良小学校	1♀目撃	田中洋	SAT99
1988	7	28	伊敷町		1♂	西見恵	SAT102
1988	7	29	伊敷町		1♂	西見和博	SAT102
1988	8	7	皆与志町		1♂1♀	川保奈美	SAT102
1991	4	21	加治屋町	ライオンズ公園	1♂目撃	田中洋	SAT104
1991	9月8,16,23 10月5,20			甲突川緑地	1頭目撃	津田清	SAT104
1991	9月8,16,23 10月5,21			城山公園	10頭目撃	津田清	SAT104
1992	7		上荒田町	鹿大郡元キャンパス	頭数不詳目撃	中峯敦子	SAT114
1992	9		上荒田町	鹿大郡元キャンパス	頭数不詳目撃	中峯敦子	SAT114
1992	10		上荒田町	鹿大郡元キャンパス	頭数不詳目撃	中峯敦子	SAT114
1993	4		上荒田町	鹿大郡元キャンパス	頭数不詳目撃	中峯敦子	SAT114
1993年3件省略							
1995	10	8	五ヶ別府町	三重野	2頭目撃	青木卓也	SAT131
1996	4	21	五ヶ別府町	三重野	1♀目撃	青木卓也	SAT131
1996	5	25	五ヶ別府町	三重野	数頭目撃	青木卓也	SAT131
1997	5		田上町	田上小付近	2頭目撃	藤崎優太	SAT116
1997年4件省略							
1998	4	27	松元町	寺脇	2頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998年9件省略							
1999	4	29	松元町	寺脇	4頭目撃	池田和吉	永田川調査
1999年5件省略							
2001	9	5	五ヶ別府町	三重野	1♂目撃	青木卓也	SAT131
2001年4件省略							
2002	7	7	玉里団地2丁目	自宅庭	1♂1♀目撃	中峯芳郎	SAT128
2002			玉里団地2丁目	自宅庭	毎年目撃	中峯芳郎	SAT128
2003	7	20	吉野町	自宅庭	訪花多数目撃	安山泰	SAT129
2004	4	15		城山	3頭頭撃	中峯浩司	鹿博研報25
2004年27件省略							
2006	8	11		東谷山小	1♀高橋季央	竹之内司	鹿博研報28
2009	4	15		市役所近く	1♂目撃	熊谷信晴	SAT142
2009	5	14		黎明館堀付近	1♂目撃	熊谷信晴	SAT142
2011	4	29	郡元1丁目	付属小前	1♀目撃	吉田由美子	SAT146
2011	7	2	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫, マーキング会	SAT150
2014	6	28	平川町	錦江湾公園	1♂目撃	熊谷信晴	SAT152
2014年7件省略							

ヒオシショウ

記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1968	5	26	上荒田町	鹿大植物園	3頭 10頭余り目撃	茂木林太郎	SAT55
1968	5	27	上荒田町	鹿大植物園	1頭目撃	茂木林太郎	SAT55
1968	6	3	上荒田町	鹿大植物園	1頭	田中章	SAT55
1969	5	23	上荒田町	大学診療所	1頭	和田むつ子	SAT55
2002	5	27	明和4丁目		1♀	福田晴夫	SAT126

ヒメアカタテハ

(以前から現在まで普通種なので、各年の記録が4件以上の場合、1件表記し残りは件数のみ表に示す)

記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1953	8	9		寺山		春田弘昭	鹿博目録
1954	5	26	上荒田町	鹿児島大		福田晴夫	鹿博目録
1955	2	16	郡元町		1頭目撃	福田晴夫	SAT11
1955	4	11	上荒田町		1♀産卵2卵	福田晴夫	鹿県蝶類
1955	12	3	吉野町		普通	福田晴夫	鹿県蝶類
1958	10	13		城山	1頭目撃	田中洋	鹿県蝶類
1959	5	10	谷山市	平川駅付近	1頭	田中洋	鹿県蝶類
1959	6	4		萩原	普通	田中洋	鹿県蝶類
1959	8	17		寺山	少数	田中洋	鹿県蝶類
1960	3	6	草牟田町		1頭目撃	田中洋	鹿県蝶類
1960	11	3		水上坂	1頭	田中章	鹿県蝶類
1960	11	3	田上町		少数	田中洋	鹿県蝶類
1961	5	25	山下町		1頭目撃	田中洋	鹿県蝶類
1962	12	28		武岡	1頭目撃	田中洋	SAT37
1962	12	29	鴨池町	空港	1頭	久木野和暁	SAT34
1963	1	4	松元町	上谷口	1♀	津之地浪穂	SAT34
1963年5件省略							
1964	1	12	草牟田町		1頭目撃	川元寿子	SAT42

1964年5件省略						
1965	4	11		武岡	1(小型)	若松茂正 BioD1
1966	2	4		高見馬場	1頭目撃	山崎淑子 SAT45
1966	3	24		武岡	多い	若松茂正 BioD3
1966	11	11	鴨池町	唐湊	1頭	若松茂正,勝田政秀 BioD3
1967	6	4	吉野町	寺山	1♀	中山圭一 BioD3
1969	5	28		千貫平		生物部 まのせ9
1984	7	1	喜入町	千貫平	1頭	熊谷信晴 SAT150
1984年3件省略						
1986	5	25	中山町		3頭	前野慶蔵 鹿博目録
1986	7	2		甲突川		畑田健治 鹿博目録
1987	7	13	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫,若松茂正 SAT150
1988	7	29	伊敷町		1♂	宮脇洋輔 SAT102
1988年3件省略						
1990	7	9	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫 SAT150
1992	5		上荒田町	鹿大郡元キャンパス	頭数不詳目撃	中峯敦子 SAT114
1994	6	19	下荒田4丁目		2頭目撃	高橋英樹 SAT111
1995	6	10	喜入町	生見吉見	1頭目撃	高橋英樹 SAT114
1995	10	8	五ヶ別府町	三重野	1頭目撃	青木卓也 SAT131
1997	5		田上町	田上小付近	5頭目撃	藤崎優太 SAT116
1997年5件省略						
1998	6	17	松元町	寺脇	2頭目撃	池田和吉 永田川調査
1998年7件省略						
1999	5	9	松元町	寺脇	2頭目撃	池田和吉 永田川調査
1999年7件省略						
2000	7	15	喜入町	千貫平	2頭	熊谷信晴 SAT150
2000	7	5	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫,山根正気ほか SAT150
2001	9	9	中山町	山之園	2頭目撃	青木卓也 SAT131
2002	7	7	玉里団地2丁目	自宅庭	1頭目撃	中峯芳郎 SAT128
2002	7	7	喜入町	千貫平	普通	福田晴夫,マーキング会 SAT150
2003	11	26	吉田町	東佐多浦		成見和総 未発表
2004	4	2		城山	1頭目撃	中峯浩司 鹿博研報25
2004	6	23	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫,神園香,政行 SAT150
2004	9	14		城山	1頭目撃	中峯浩司 鹿博研報25
2006	8	11		東谷山小	1♀	竹之内司 有村隆 鹿博研報28
2007	7	1	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫,マーキング会 SAT150
2009	7	8	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫 SAT150
2011	7	2	喜入町	千貫平	普通	福田晴夫,マーキング会 SAT150
2012	6	30	喜入町	千貫平	普通	福田晴夫,マーキング会 SAT150
2013	7	21	喜入町	千貫平	1頭	福田,熊谷,中峯芳郎 SAT150
2014	7	18	吉野町	大宮		成見和総 未発表
2014	10	31	五ヶ別府町	笠木東	少数目撃	熊谷信晴 未発表
2014	10	27	郡山町			成見和総 未発表
ヒメウラナミジャノメ (以前から現在まで普通種なので、各年の記録が4件以上の場合、1件表記し残りは件数のみ表に示す)						
記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者 出典
1954	4	10	上荒田町		多数	福田晴夫 鹿県蝶類
1954	4	25		菖蒲谷	多数	福田晴夫 鹿県蝶類
1954	5	2	田上町		多数	福田晴夫 鹿県蝶類
1955	4	25	平川町	鳥帽子岳	多数	長野和夫 SAT11
1955年5件省略						
1957	4	29		水上坂	7頭	田中章 鹿県蝶類
1957年4件省略						
1958	4	15		水上坂	2頭	田中章 鹿県蝶類
1958年6件省略						
1959	5	10	谷山市	平川	1頭	田中洋 鹿県蝶類
1959年13件省略						
1960	4	29	伊敷町		1頭	田中章 鹿県蝶類
1960年8件省略						
1961	4	16	谷山市	水喰	2頭	田中洋 鹿県蝶類
1961年3件省略						
1962	5	5		田中宇都	1♀観察	田中洋 鹿県蝶類
1963	3	25		水上坂	1頭	久木野みちや SAT38
1963	4	21		水上坂	2頭	田中洋 SAT38
1964	3	14		城山	1頭	田中洋 SAT42
1964	4	5	武町	武岡台地	1頭	若松茂正 SAT42
1965	5	4		鳥帽子岳	2♀	中尾健一郎 ラサ生短5
1965	5	4		鳥帽子岳	2♂,1♀	中尾照男 ラサ生短5
1967	5	3	平川町	鳥帽子岳	5	岩元重喜 BioD3
1970	4	18		城山	1頭	巢瀬司 SAT111
1970年17件省略						
1971	4	18		城山	多数	巢瀬司 SAT111
1971年3件省略						
1973	4	25		慈眼寺公園遊歩道	3頭	若松茂正,川辺裕樹,富恒広平 SAT66
1977	7	19	吉野町	寺山		成見和総 未発表
1980	5	11	喜入町	千貫平	少数	神園香,福田晴夫 SAT150
1981	5	18	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫 SAT150
1981	6	8	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫 SAT150
1983	4	25	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫 SAT150
1983	7	3	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫 SAT150
1984	7	1	喜入町	千貫平	普通	熊谷信晴 SAT150
1984	7	7	喜入町	千貫平	普通	熊谷信晴 SAT150
1985	8	19	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫,守山泰司 SAT150
1986	4	21	喜入町	千貫平	1頭	福田晴夫 SAT150

1986	8	10	松元町	横見谷	普通目撃	田中洋昭子慶子 大坪修一	SAT104
1987	7	13	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫,若松茂正	SAT150
1988	7	27	伊敷町		1♂	西見和博	SAT102
1988	7	29	伊敷町		1♂	西見和博	SAT102
1988	8	2	喜入町	千貫平	1♂1♀	川俣奈美	SAT102
1990	7	9	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫	SAT150
1991	6	9	松元町	八之久保	少数目撃	田中洋,洋海	SAT104
1991	9月8,16,23		城山公園		7頭目撃	津田清	SAT105
1992	5		上荒田町	鹿大郡元キャンパス	頭数不詳目撃	中峯敦子	SAT114
1992年4件省略							
1993	4		上荒田町	鹿大郡元キャンパス	頭数不詳目撃	中峯敦子	SAT114
1993	5		上荒田町	鹿大郡元キャンパス	頭数不詳目撃	中峯敦子	SAT114
1993	6		上荒田町	鹿大郡元キャンパス	頭数不詳目撃	中峯敦子	SAT114
1994	6	1	喜入町	千貫平	普通	福田晴夫,神園香	SAT150
1994	9	24		動物園付近 自然遊歩道	普通	田中洋,昭子	SAT112
1995	6	10	喜入町	生見吉見	少数目撃	高橋英樹	SAT114
1995	7	10	吉田町	宮之浦	1頭目撃	高橋英樹	SAT115
1995	10	8	五ヶ別府町	三重野	数頭目撃	青木卓也	SAT131
1996	4	21	五ヶ別府町	三重野	1頭目撃	青木卓也	SAT131
1996	5	25	五ヶ別府町	三重野	多数目撃	青木卓也	SAT131
1997	4	17	松元町	寺脇	7頭目撃	池田和吉	永田川調査
1997年12件省略							
1998	4	27	松元町	寺脇	18頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998年10件省略							
1999	4	29	松元町	寺脇	8頭目撃	池田和吉	永田川調査
1999年8件省略							
2001	8	5	五ヶ別府町	三重野	1頭目撃	青木卓也	SAT131
2001年10件省略							
2002	7	7	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫,マキング会	SAT150
2002			玉里団地2丁目	自宅庭	毎年目撃	中峯芳郎	SAT128
2003	8	20	玉里団地2丁目	自宅庭	1♀目撃	中峯芳郎	SAT129
2003	8	21	玉里団地2丁目	自宅庭	1♀目撃	中峯芳郎	SAT129
2003	11	26	田上町			成見和総	未発表
2004	4	2		城山	2頭目撃	中峯浩司	鹿博研報25
2004年19件省略							
2005	7	2	喜入町	千貫平	不詳目撃	中峯敦子ほか	SAT133
2006	10	3	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫,徳永氏他	SAT150
2007	7	1	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫,マキング会	SAT150
2009	4	6		照国神社	1頭目撃	熊谷信晴	SAT142
2012	7	24	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫,養老猛司	SAT150
2014	7	18	直木町			成見和総	未発表
2014年4件省略							

ヒメキマダラセセリ

記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1955	8	14	平川町	鳥帽子岳頂上	普通目撃	箱崎勝也	SAT12
1956	8	19	吉野町		10頭	納光弘(甲南中)	SAT15
1956	8	13		水上坂	1頭	田中洋	鹿県蝶類
1957	8	7		水上坂	1♂	田中洋	鹿県蝶類
1958	8	8		磯	1♂	田中章	鹿県蝶類
1958	8	28		寺山	1♂1♀	田中章	鹿県蝶類
1958	8	22		水上坂	2♂	田中洋	鹿県蝶類
1959	5	24		水上坂	2♂	田中洋・章	鹿県蝶類
1959	6	7		水上坂	1♂	田中洋	鹿県蝶類
1959	8	17		寺山	2♂	田中洋	鹿県蝶類
1959	8	17		龍ヶ水-坂之上	普通	田中洋	鹿県蝶類
1959	9	3		水上坂	1♀	田中洋	鹿県蝶類
1960	7	30	願娃町	千貫平	1♂少数	櫛下町鉦敏	SAT26
1960	9	20		水上坂	1♀	肥後昌幸	鹿県蝶類
1963	5	13	伊敷町		1♂	橋元紘爾	SAT38
1967	6	11	喜入町	千貫平	1頭	今村哲夫	SAT51
1973	6	10		鳥帽子岳	1♂ 2♀	能間紀夫	LEBEN12
1977	7	19	吉野町	寺山		成見和総	未発表
1981	6	8	喜入町	千貫平	普通	福田晴夫	SAT150
1985	5	20	願娃町	千貫平		福田晴夫	鹿博目録
1985	8	26	喜入町	千貫平		福田晴夫	鹿博目録
1985	8	26	喜入町	千貫平	普通	福田晴夫,守山泰司	SAT150
1991	6	9	松元町	八之久保	1頭	田中洋,洋海	SAT104
1994	5	15	五ヶ別府町	三重野	1♂	青木卓也	SAT131
1995	5	28	五ヶ別府町		2♂	白谷敏宏	SAT112
1995	6	6	五ヶ別府町		1♂1♀	白谷敏宏	SAT112
1995	9	17	五ヶ別府町		1頭目撃	白谷敏宏	SAT112
1997	8	10	松元町	寺脇	4頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	5	3	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
2005	8	23		牟礼ヶ丘登山道	不詳目撃	中峯芳郎	SAT133
2011	7	2	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫,マキング会	SAT150
1981-1991年							
			山田町	西さん自宅付近	例年目撃	西旨義	SAT104

ヒメジャノメ

(以前から現在まで普通種なので、各年の記録が4件以上の場合、1件表記し残りは件数のみ表に示す)

記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1955	7	1	上荒田町			竹村芳夫	鹿博目録
1955	8	14		水上坂	1♂1♀	田中洋	鹿県蝶類
1957	5	3		城山	蛹2頭	田中洋	鹿県蝶類
1957	9	28		水上坂	1♂	田中章	鹿県蝶類
1957	9	8	薬師町		1頭	田中収	鹿県蝶類

1958	5	30	薬師町		1♀	田中洋	鹿県蝶類
1958年11件省略							
1959	5	10	谷山市	烏帽子岳	1頭	田中洋	鹿県蝶類
1959年14件省略							
1960	4	29	願娃町	千貫平	1頭少数	田中洋	SAT26
1960年4件省略							
1961	5	13		広木	幼虫1頭	榑下町鉦敏	鹿県蝶類
1961年4件省略							
1966	11	2	鴨池町	唐湊	1頭	若松茂正, 勝田政秀	BioD3
1970	5	18		城山	4頭	巢瀬司	SAT111
1970年12件省略							
1971	7	2		城山	2頭	巢瀬司	SAT111
1986	5	30	城山町	県博物館		畑田健治	鹿博目録
1987	7	28	伊敷町		1頭	大坪修一	SAT102
1990	7	9	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫	SAT150
1991	6	9	松元町	八之久保	2頭目撃	田中洋, 洋海	SAT104
1995	6	10	喜入町	生見吉見	少数目撃	高橋英樹	SAT114
1996	6	2	中山町	山之園	2頭目撃	青木卓也	SAT131
1997	6	12	松元町	寺脇	2頭目撃	池田和吉	永田川調査
1997年5件省略							
1998	4	27	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	7	22	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	10	28	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
2001	9	22	五ヶ別府町	三重野	1頭目撃	青木卓也	SAT131
2001	9	22	五ヶ別府町	三重野	1頭目撃	青木卓也	SAT131
2002	7	12	玉里団地2丁目	自宅庭	1♂1♀	中峯芳郎	SAT128
2002年3件省略							
2003	6	13	玉里団地2丁目	自宅庭	1♂目撃	中峯芳郎	SAT129
2003年12件省略							
2012	7	24	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫, 養老猛司	SAT150
2013	11	4	明和4丁目		1♂	福田晴夫	SAT151
ベニシジミ (以前から現在まで普通種なので、各年の記録が4件以上の場合、1件表記し残りは件数のみ表に示す)							
記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1932			上荒田町	高等農林付近		竹村芳夫	SAT125
1952	12	23	山下町		産卵目撃	福田晴夫	鹿県蝶類
1953	1	16	山下町		卵	福田晴夫	鹿県蝶類
1954	1	13	上荒田町		幼虫	福田晴夫	鹿県蝶類
1955	4	5		唐湊	少数	福田晴夫	鹿県蝶類
1955	4	5	上荒田町			竹村芳夫	鹿博目録
1955	6	13		城山		福田晴夫	鹿博目録
1956	8	19		古野	1♀	福田晴夫	鹿県蝶類
1957	7	9	薬師町		1頭	田中章	鹿県蝶類
1958	6	15		城山	1頭	田中洋	鹿県蝶類
1959	6	1	上荒田町		卵1個	田中洋	鹿県蝶類
1959年4件省略							
1960	1	13	上荒田町	鹿児島大	終齢2, 4齢1	榑下町鉦敏	LEBEN3
1960年10件省略							
1961	4	23	桜島	袴腰	1頭目撃	田中章	鹿県蝶類
1961	4	16	谷山市	水喰	1頭	田中洋	鹿県蝶類
1963	4	2		水上坂	少数目撃	田中洋	SAT38
1963	7	16	上荒田町	鹿児島大	♀産卵行動観察	橋元紘爾	月刊生研12
1963	12	7	山下町		1頭	田中洋	SAT42
1964	3	12	山下町		1頭目撃	田中洋	SAT42
1964年3件省略							
1965	3	27		武岡	1♀目	若松茂正	BioD1
1965年3件省略							
1967	4	3	鴨池町	唐湊	1頭	若松茂正, 勝田政秀	BioD3
1967	4	18	城山		1♀	若松茂正, 勝田政秀	BioD3
1967	6	11	喜入町	千貫平	2頭	今村哲夫	SAT51
1967	11	28	田上町	唐湊	1頭	若松茂正, 若松昭伸	BioD3
1970	4	29		城山	1♂1♀	巢瀬司	SAT111
1970年3件省略							
1971	4	18		城山	2♀	巢瀬司	SAT111
1971	7	2		城山	2頭	巢瀬司	SAT111
1971	7	11	郡山町	八重山	1頭目撃	大木洋一	甲南生物6
1977	7	19	吉野町	寺山		成見和総	未発表
1978	4	9	冷水町			福田晴夫	鹿博目録
1984	4	20	松元町	石谷		福田晴夫	鹿博目録
1984	7	1	喜入町	千貫平	2頭	熊谷信晴	SAT150
1985	6	16	原良町		2頭	田中昭子	SAT96
1986	8	10	松元町	横見谷	1頭目撃	田中洋, 昭子, 慶子	SAT104
1986	12	15	東桜島町	バス停	1頭	大坪修一	
1987	7	29	伊敷町		少数	勝田政秀	SAT97
1987	7	29	伊敷町		少数	大坪修一	SAT102
1990	7	9	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫	SAT150
1991	6	9	松元町	八之久保	普通目撃	田中洋, 洋海	SAT104
1992	5		上荒田町	鹿大郡元キャンパス	頭数不詳目撃	中峯敦子	SAT114
1992	6		上荒田町	鹿大郡元キャンパス	頭数不詳目撃	中峯敦子	SAT114
1993年4件省略							
1995	10	8	五ヶ別府町	三重野	1頭目撃	青木卓也	SAT131
1996	4	21	中山町	山之園	数頭目撃	青木卓也	SAT131
1996	6	2	中山町	山之園	1頭目撃	青木卓也	SAT131
1996	6	16	中山町	山之園	多数目撃	青木卓也	SAT131
1997	4	6	松元町	寺脇	8頭目撃	池田和吉	永田川調査
1997年5件省略							

1998	4	1	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998年11件省略							
1999	4	29	松元町	寺脇	2頭目撃	池田和吉	永田川調査
1999年7件省略							
2000	7	5	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫,山根正気ほか	SAT150
2002	7	7	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫,マーキング会	SAT150
2004	6	12		城山	1頭頭撃	中峯浩司	鹿博研報25
2004年5件省略							
2006	6	14		東谷山小	1♂1♀	竹之内司	鹿博研報28
2007	7	1	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫,マーキング会	SAT150
2009	7	8	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫	SAT150
2011	7	2	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫,マーキング会	SAT150
2011	10	23	喜入町	千貫平	頭数不明目撃	中峯芳郎	SAT147
2012	6	30	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫,マーキング会	SAT150
2013	6	23	喜入町	千貫平	少数	熊谷信晴,中峯夫妻	SAT150
2013	10	22	清水町	多賀山公園	1頭	松元留理子	SAT151
2014	7	18	直木町			成見和総	未発表
?	12	3	鴨池町		2頭	?	鹿博目録

ホシボシキチョウ

記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1960	10	11	谷山市	水喰	1♂1♀	橋元紘爾	SAT29
1967	10	21		谷山神社裏	1♂	坂根伸樹	SAT49
1967	10	20		谷山神社裏	1♂	山元一裕	SAT49
2002	9	14	下福元町	錦江ゴルフ場付近	1♀	熊谷信晴	SAT127
2002	9	16	下福元町	錦江ゴルフ場付近	1♀	熊谷信晴	SAT127
2002	9	23	下福元町	錦江ゴルフ場付近	5♂5♀ ほか多数目撃	熊谷信晴	SAT127
2002	9	28	下福元町	錦江ゴルフ場付近	2♂2♀	熊谷信晴	SAT127
2002	9	28	下福元町	錦江ゴルフ場付近	2♂1♀	谷俊文	SAT130
2002	9	23	下福元町	権現ヶ尾	1♂	中峯大樹	SAT127
2002	9	21	下福元町	権現ヶ尾	7♂1♀	中峯浩司	SAT127
2002	10	13	下福元町	鎌塚	1♀	熊谷正弘	未発表
2002	10	13	喜入町	県道245号線沿い	2♂	中峯芳郎	SAT127
2002	10	2	下福元町	錦山	1♂1♀	広森俊昭	SAT127

ホソバセリ

記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1935	7	4	田上町		不詳	竹村芳夫	SAT89
1951	7	15		唐湊	1頭	新貝八洲男	SAT14
1955	8			城山	不明	吉留節	SAT14
1958	6	10		水上坂	幼虫2頭蛹1頭	田中洋	鹿県蝶類
1958	6	29		水上坂	1頭	前田茂美	鹿県蝶類
1958	8	4		水上坂	幼虫3頭	田中洋	鹿県蝶類
1959	7	31	願娃町	千貫平	4頭普通	櫛下町鉦敏	SAT26
1959	9	6		水上坂	1頭	田中章	鹿県蝶類
1959	9	3		水上坂	2頭	田中洋	鹿県蝶類
1960	7	30	願娃町	千貫平	1♂1♀普通	櫛下町鉦敏	SAT26
1960	7	3		水上坂	1頭	田中洋	鹿県蝶類
1960	7	3		水上坂	蛹1頭	田中洋	鹿県蝶類
1960	9	16		水上坂	1頭	肥後昌幸	鹿県蝶類
1966	7	11-	田上町		10頭	今村哲夫	SAT48
1995	7	18	五ヶ別府町		1頭目撃	白谷敏宏	SAT112
1997	7	28	松元町	寺脇	5頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	6	27	松元町	寺脇	2頭目撃	池田和吉	永田川調査
2001	7	21	五ヶ別府町	三重野裏手	普通	熊谷信晴	SAT126
2001	9	7	五ヶ別府町	三重野	2頭	青木卓也	SAT131
2001	9	22	五ヶ別府町	三重野	2頭目撃	青木卓也	SAT131
2012	7	16	五ヶ別府町	林道尾立5号線	1♀目撃	熊谷信晴	SAT149

ミカドアゲハ

記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1934	5	13		城山裏果樹園	午前多く午後少ない(クサギ,センダン多い)	菊池立身	生研會誌1
1940	頃 5月			城山夏蔭城	不詳	竹村芳夫	SAT89
1954	3	25	上荒田町		蛹1頭	福田晴夫	鹿県蝶類
1954	5	?		城山	♂	竹村芳夫	鹿博目録
1955	4	下旬	下伊敷町		1頭 1頭目撃	仙波春樹	SAT11
1955	5	上旬	下伊敷町		2頭	仙波春樹	SAT11
1955	9	24		城山	1♀	島田明	SAT15
1957	4	29		水上坂	1頭	田中章	鹿県蝶類
1959	5	3	郡山町	大浦	1♂1♀ 多数目撃	田中章	鹿県蝶類
1959	5	3	郡山町	中福良	1頭目撃	田中洋・章	鹿県蝶類
1959	5	3	郡山町	小浦	1頭目撃	田中洋・章	鹿県蝶類
1959	5	3	郡山町	常盤-小浦	1頭目撃	田中洋・章	鹿県蝶類
1959	5	3	郡山町	常盤小前	1頭目撃	田中洋・章	鹿県蝶類
1959	5	17		城山	三角紙1卵	田中洋	鹿県蝶類
1961	5	4	草牟田町		幼虫普通	櫛下町鉦敏	鹿県蝶類
1961	5	4	山下町		1頭目撃	田中洋	鹿県蝶類
1961	5	31	草牟田町		幼虫	櫛下町鉦敏	鹿県蝶類
1961	11		松元町	春山	1頭不完全	中村博	SAT35
1962	5	5	郡元町		1♀	坂元幸一	SAT31
1962	6	4	上荒田町	鹿兒島大	産卵観察	橋元紘爾,南野しげる	月刊生研9
1962	6	29		城山	1♂	田中幸三	SAT35
1962	6	30		城山	1♂1♀	秋葉岡	SAT35
1962	6	30		城山	2♂	小林敏典	SAT35
1962	6	30		城山	1♂1♀	静谷英夫	SAT35

1962	6	下旬	上荒田町	鹿児島大	終齢3,うち2飼育	橋元絃爾,南野しげる	月刊生研9
1962	7	8		城山	1♂	米丸和幸	SAT34
1962	8	19		榮原	1♀	横山まさかず他	SAT35
1962			上荒田町	鹿児島大	1962. 8. 25,1♀(田中章)	橋元絃爾,南野しげる	月刊生研9
1963	4	28		城山	1頭翅	西谷輝行	SAT38
1963	5	3	谷山市	五位野	1頭	田中収	SAT35
1963	5	18	草牟田町		3頭	米丸和幸	SAT37
1963	6	3	上荒田町	鹿児島大	蛹6	橋元絃爾,南野しげる	月刊生研9
1963	8	29		城山	1頭	篠原清人	SAT37
1964	4	15		城山	4頭	中尾健一郎	SAT43
1964	4	15	武町	武岡台地	1♂1♀	若松茂正	SAT42
1964	4	16		城山	1♀	川元寿子	SAT43
1964	8	19		磯	2♂	中尾健一郎	SAT43
1965	5	21	城山町	城山	1♂1♀	若松茂正	BioD2
1967	5	9	谷山市	浪の平	2♀	川原章	SAT52
1970	5	18		城山	1♀	巢瀬司	SAT111
1970	5	24		城山	1頭	巢瀬司	SAT111
1970	5	28		城山	1♀	巢瀬司	SAT111
1970	5	28		城山	1♂	巢瀬司	SAT88
1971	4	25	平川町		2♂	巢瀬司	SAT88
1971	4	30		城山	1頭	巢瀬司	SAT111
1972	4	27	平川町		1♂	巢瀬司	SAT88
1973	4	25		慈眼寺公園遊歩道	1頭目撃	若松茂正,川辺裕樹, 富宿広平	SAT66
1973	7	3	郡元町		1♂	巢瀬司	SAT88
1974	4	24	郡元町	鹿児島大学林園	1♂赤斑	巢瀬司	SAT88
1974	4	25	郡元町	鹿児島大学林園	2頭目撃	巢瀬司	SAT88
1975	4	26	郡元町	鹿児島大学林園	1頭目撃	巢瀬司	SAT88
1975	4	28	郡元町	鹿児島大学林園	6♂黄斑	巢瀬司	SAT88
1975	4	30	郡元町	鹿児島大学林園	3頭目撃	巢瀬司	SAT88
1976	4/15-5/1		郡元町	鹿児島大学林園	見ない	巢瀬司	SAT88
1977	4/15-4/30		郡元町	鹿児島大学林園	見ない	巢瀬司	SAT88
1977	9	2	松元町	春山林道	1♀	岩崎郁雄	SAT75
1978	4/15-5/3		郡元町	鹿児島大学林園	見ない	巢瀬司	SAT88
1979	4/15-5/1		郡元町	鹿児島大学林園	見ない	巢瀬司	SAT88
1980	4/15-5/2		郡元町	鹿児島大学林園	見ない	巢瀬司	SAT88
1980	5	2	山田町		2頭	西旨義	SAT122
1980	5	7	山田町	西さん自宅付近	2♀	西旨義	SAT104
1981	4	24	郡元町	鹿児島大学林園	1頭目撃	巢瀬司	SAT88
1981	5	18	喜入町	千貫平	1頭	福田晴夫	SAT150
1982	4	13		陸軍墓地(永吉町)		福田晴夫	鹿博目録
1982	4/15-4/26		郡元町	鹿児島大学林園	見ない	巢瀬司	SAT88
1982	7	7	草牟田町		幼虫5頭	守山泰司	SAT88
1982	7	9	永吉町		幼虫10頭目撃	熊谷信晴	SAT90
1983	4	24	郡元	鹿児島大学林園	3♂1♀	巢瀬司	SAT90
1983	4	25	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫	SAT150
1983	4	25	郡元	鹿児島大学林園	1頭目撃	巢瀬司	SAT90
1983	4	28	郡元	鹿児島大学林園	2頭	巢瀬司	SAT90
1984	5	中旬	薬師町		幼虫2頭	田中昭子	SAT96
1985	6	9		城山町		前野慶蔵	鹿博目録
1987	12	3	城山町	県博物館	♂	福田晴夫	鹿博目録
1989	5	14	城山町	県博物館	♀	畑田健治	鹿博目録
1989	5	21	城山町	県博物館	♀	畑田健治	鹿博目録
1990	6	6	城山町	県博物館	♀	畑田健治	鹿博目録
1990	9	7	山田町	西さん自宅付近	♀産卵目撃	西旨義	SAT104
1991	5	5	山田町	西さん自宅付近	♀産卵目撃	西旨義	SAT104
1992	5		上荒田町	鹿大郡元キャンパス	頭数不詳目撃	中峯敦子	SAT114
1992	6		上荒田町	鹿大郡元キャンパス	卵・幼虫目撃	中峯敦子	SAT114
1992	7		上荒田町	鹿大郡元キャンパス	頭数不詳目撃	中峯敦子	SAT114
1993	4	25	山田町		1頭	西旨義	SAT122
1993	5	9	山田町		1頭目撃	西旨義	SAT122
1993	6		上荒田町	鹿大郡元キャンパス	頭数不詳目撃	中峯敦子	SAT114
1994	5	4	山田町		1頭目撃	西旨義	SAT122
1994	9	12		城山	数頭目撃	田中洋ほか	SAT112
1994	9	19		城山	2,3頭目撃	田中洋ほか	SAT112
1995	5	18	山田町		1頭目撃	西旨義	SAT122
1996	5	1	山田町		1頭目撃	西旨義	SAT122
1996	5	2	山田町		1頭目撃	西旨義	SAT122
1996	5	16	山田町		3頭	西旨義	SAT122
1997	3	16	山田町		1頭目撃	西旨義	SAT122
1997	5	3	山田町		1頭	西旨義	SAT122
1997	5	5	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1997	5		田上町	田上小付近	1頭目撃	藤崎優太	SAT116
1997	6		田上町	田上小付近	1頭目撃	藤崎優太	SAT116
1997	7		田上町	田上小付近	1頭目撃	藤崎優太	SAT116
1998	4	25	山田町		2頭 1頭目撃	西旨義	SAT122
1998	4	26	山田町		1頭 1頭目撃	西旨義	SAT122
1999	4	24	山田町		1頭目撃	西旨義	SAT122
1999	4	25	山田町		1頭目撃	西旨義	SAT122
1999	5	31	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1999	6	19	山田町		1頭	西旨義	SAT122
2000	5	11	山田町		1頭目撃	西旨義	SAT122
2002	4	23	明和4丁目	自宅庭	1♀目撃	福田晴夫	SAT128
2002	5	25		城山遊歩道	複数目撃	谷俊文	SAT130
2002			玉里団地2丁目	自宅庭	毎年目撃	中峯芳郎	SAT128

2004	4	15		城山	1頭頭撃	中峯浩司	鹿博研報25
2004	4	28		城山	2頭頭撃	中峯浩司	鹿博研報25
2009	4	15		照国神社	1頭目撃	熊谷信晴	SAT142
2009	4	20		黎明館堀付近	1頭目撃	熊谷信晴	SAT142
2009	4	21		照国神社裏	卵少数目撃	熊谷信晴	SAT142
2009	5	11		探勝園	卵幼虫多数目撃	熊谷信晴	SAT142
2011	8	25		城西	幼虫2頭目撃	田中章	SAT148
2011	8	7		西田町	幼虫5頭	田中章	SAT148
2011	10	26		本港新町	1♀	中峯浩司	SAT147

ミドリヒョウモン

記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1936			郡山市	八重山付近		竹村芳夫	SAT126
1978	10	22	犬迫町		1♀	大坪修一	SAT96
1981	10	10	犬迫町		1♀	大坪修一	SAT97
1994	11	9	松元町	松陽高校	1♀	池田武士	SAT130
1995	10	8	五ヶ別府町	三重野	1♀	青木卓也	SAT130
1996	6	22	喜入町	千貫平	2♂	白谷敏宏	SAT114
1996	7	21	喜入町	千貫平	1♂2♀	中村富夫	SAT115
2014	6	29		千貫平	1♀	守山泰司	SAT152

ミヤマカラスアゲハ

記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1956	8	26		城山	1♀	広井貞敏	SAT15
1959	7	31	願娃町	千貫平	1♂	櫛下町鉦敏	SAT26
1961	6	19	山下町		1♀	田中洋	鹿県蝶類
1962	8	上旬		城山	1♂	西けい子	SAT32
1965	4	25	城山町	城山	1♀	若松茂正,徳永誠治	BioD1
1968	4	18		城山	1♀	島崎隆	SAT56
1969	4	23		城山	1♀	飯田逸博	SAT59
1969	6	14		城山	1♂	島崎隆	SAT56
1985	8	7	城山町			前野慶蔵	鹿博目録
1986	6	28	中山町			高木繁	鹿博目録
1986	7	22		城山	1♂,1♀	秋田勝巳,西田信夫	HYAKUTORIMUSHI(25)
1988	8	2	喜入町	千貫平	1♀	宮脇洋輔	SAT102
1990	7	9	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫	SAT150
1995	6	29	桜ヶ丘1丁目	桜ヶ丘北公園	1♂ 個体数多い	白谷敏宏	SAT112
1995	7	3	五ヶ別府町		1♂ 個体数多い	白谷敏宏	SAT112
1995	7	5	五ヶ別府町		1♂ 個体数多い	白谷敏宏	SAT112
1995	8	19	五ヶ別府町		2♂ 個体数多い	白谷敏宏	SAT112
2001	9	9	五ヶ別府町	三重野	1♂	青木卓也	SAT131
2002	7	7	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫,マーキング会	SAT150
2003	5	26		城山頂上近く	幼虫1頭	秋葉佳伸	SAT128
2003	7	20	吉野町	自宅庭	訪花多数	安山泰	SAT129
2010	10	19		城山観光ホテル	蛹1頭	中村京平	SAT145
2011	8	11	郡元1丁目	鹿児島大学郡元キャンパス	1♂	中村京平	SAT146
2013	6	23	喜入町	千貫平	1頭	熊谷信晴,中峯夫妻	SAT150

ミヤマセセリ

記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1958	4	15		水上坂	1♀	田中章	鹿県蝶類
1966	3	30	山田町	広木近く	1頭	川原章	SAT48

ミヤマチャバネセセリ

記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1962	4	29	谷山市	鳥帽子岳麓	1頭	田中章	SAT31
1967	7	4		谷山慈眼寺	1♂	山元一裕	SAT49
1975	9	14	松元町	春山林道	頭数不明	岩崎郁雄	SAT76
1985	8	19	喜入町	千貫平		福田晴夫	鹿博目録
1995	7	15	五ヶ別府町		1♂1♀	白谷敏宏	SAT112
1995	9	5	五ヶ別府町		2♂	白谷敏宏	SAT112

ムラサキシジミ

(以前から現在まで普通種なので、各年の記録が4件以上の場合、1件表記し残りは件数のみ表に示す)

記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1940			頃	城山	特に多い	竹村芳夫	SAT89
1952	6	26	西桜島	袴腰	幼虫	福田晴夫	鹿県蝶類
1954	6	16	桜島	袴腰	1♀	福田晴夫	鹿県蝶類
1954	6	16	西桜島	袴腰	産卵中♀多い	福田晴夫	鹿県蝶類
1955	3	29		城山→農学部	少数目撃	福田晴夫	SAT11
1955年3件省略							
1957	4	29		水上坂	1頭	田中章	鹿県蝶類
1957	7	29		城山	卵	田中洋	鹿県蝶類
1958	6	29		水上坂	1頭	田中章	鹿県蝶類
1958年6件省略							
1959	4	29		城山	幼虫	田中洋	鹿県蝶類
1959年3件省略							
1960	3	28	谷山市	鳥帽子岳	1♀少数	櫛下町鉦敏	SAT26
1960年11件省略							
1961	3	13	永吉町		1頭目撃	田中章	鹿県蝶類
1961年11件省略							
1962	1	4	小野町		数頭日光浴目撃	田中洋	月刊生研8
1962年17件省略							
1963	2	5	山下町		1♀	田中洋	SAT35
1963年7件省略							
1964	1	11	池上町	玉龍高校裏山	1♀?目撃	田中洋	SAT42
1964年26件省略							
1965	2	13	山下町		数頭目撃	田中洋	SAT45
1965年11件省略							
1966	1	1	上荒田町		2頭	若松茂正	BioD3

1966年12件省略						
1967	4	16	城山町	城山	2♂(中山圭一)	若松茂正 BioD3
1967年3件省略						
1970	4	15		城山	1頭	巢瀬司 SAT111
1970年14件省略						
1971	3	2		城山	4頭	巢瀬司 SAT111
1971	7	2		城山	1頭	巢瀬司 SAT111
1977	7	19	吉野町	寺山	成見和総	未発表
1985	6	11	原良町		1頭	田中昭子 SAT96
1985	6	中旬	原良町		1頭	田中昭子 SAT96
1986	6	28	中山町			高木繁 鹿博目録
1986年4件省略						
1987	7	29	伊敷町		1頭	大坪修一 SAT102
1988	8	23	宇宿町		1♂	川俣奈美 SAT102
1988	8	23	宇宿町		1♀	川俣奈美 SAT102
1988	8	20		城山		畑田健治 鹿博目録
1991	9月8,16,23 10月6,19			城山公園	2頭目撃	津田清 SAT104
1992	11		上荒田町	鹿大郡元キャンパス	頭数不詳目撃	中峯敦子 SAT114
1992	12		上荒田町	鹿大郡元キャンパス	頭数不詳目撃	中峯敦子 SAT114
1993	1		上荒田町	鹿大郡元キャンパス	頭数不詳目撃	中峯敦子 SAT114
1993年3件省略						
1995	6	10	喜入町	生見吉見	3頭目撃	高橋英樹 SAT114
1996	4	21	五ヶ別府町	三重野	1頭目撃	青木卓也 SAT131
1996	10	20	中山町	山之田	1頭目撃	青木卓也 SAT131
1997	6	12	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉 永田川調査
1997年7件省略						
1998	5	31	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉 永田川調査
1998年10件省略						
1999	6	20	松元町	寺脇	3頭目撃	池田和吉 永田川調査
1999年5件省略						
2001	9	4	五ヶ別府町	三重野	数頭目撃	青木卓也 SAT131
2001	9	7	五ヶ別府町	三重野	数頭目撃	青木卓也 SAT131
2001	9	9	五ヶ別府町	三重野	1♀確認(産卵)	青木卓也 SAT131
2003	11	26	下田町		成見和総	未発表
2003	11	26	田上町		成見和総	未発表
2003	11	26	田上町		成見和総	未発表
2004	3	16		城山	3頭頭撃	中峯浩司 鹿博研報25
2004年40件省略						
2005	2	8		城山	1頭頭撃	中峯浩司 鹿博研報25
2005	3	29		城山	2頭頭撃	中峯浩司 鹿博研報25
2005	3	31		城山	4頭頭撃	中峯浩司 鹿博研報25
2011	7	2	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫,マーキング会 SAT150
2014	6	28	平川町	錦江湾公園	少数目撃	龍谷信晴 SAT152
2014	10	2	田上台		成見和総	未発表
2014	10	8	中山町		成見和総	未発表
ムラサキツバメ (以前から現在まで普通種なので、各年の記録が4件以上の場合、1件表記し残りは件数のみ表に示す)						
記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者 出典
1940		頃		城山	特に多い	竹村芳夫 SAT89
1942	頃11月			田上・唐湊	多数	竹村芳夫 SAT125
1952	7	4	上荒田町		幼虫1頭	福田晴夫 鹿県蝶類
1954	3	25		城山	不詳目撃,撮影	葛谷健 SAT8
1954	5	20	上荒田町		幼虫4頭	福田晴夫 鹿県蝶類
1954	11	23	桜島	袴腰	多数	福田晴夫 鹿県蝶類
1955	2	16	郡元町		1頭目撃	福田晴夫 SAT11
1955年5件省略						
1958	1	12	薬師町		1♀目撃	田中洋 鹿県蝶類
1958年10件省略						
1959	2	上旬	平之町		1♀	入来さん 鹿県蝶類
1959年4件省略						
1960	1	5	薬師町		1頭目撃	田中洋 鹿県蝶類
1960年9件省略						
1961	12	5	山下町		1頭目撃	田中洋 鹿県蝶類
1961	12	11	山下町		少数	田中洋 鹿県蝶類
1962	1	10	山下町		1♂目撃	田中洋 鹿県蝶類
1962年14件省略						
1963	1	14	山下町	医学部付属病院	9頭目撃	篠原清人,宮之原栄蔵 SAT35
1963年8件省略						
1964	1	11	上荒田町		数頭目撃	田中章 SAT42
1964年47件省略						
1965	2	10	山下町		1頭目撃	田中洋 SAT45
1965年9件省略						
1966	1	8	上荒田町		1♂目撃	若松茂正 SAT45
1966年7件省略						
1967	6	11	喜入町	千貫平	2頭	今村哲夫 SAT51
1967	11	27	吉野町	竜ヶ水	芭蕉の葉を切られ 20-30頭飛翔	若松茂正 BioD3
1967	11	28	田上町	唐湊	越冬集団(35-40, 7-8,5頭他)	若松茂正 BioD3
1971	3	2		城山	2頭	巢瀬司 SAT111
1973	4	25		慈眼寺公園遊歩道	幼虫13頭	若松茂正,川辺裕樹, 富宿広平 SAT66
1977	7	19	吉野町	寺山		成見和総 未発表
1978	春			花倉	118卵	巢瀬司 SAT85
1979	4	12		花倉	1♀	巢瀬司 SAT87

1979	春			花倉	65卵	巢瀬司	SAT85
1980	春			花倉	0卵	巢瀬司	SAT85
1981	春			花倉	0卵	巢瀬司	SAT85
1986	7	21		城山	1	秋田勝巳,西田信夫	HYAKUTORIMUSHI(25)
1986	7	22		城山	1♂	秋田勝巳,西田信夫	HYAKUTORIMUSHI(25)
1989	12/2~12		永吉町		10頭余り	神園香	SAT103
1991	9月8,16,23 10月6,19			城山公園	1頭目撃	津田清	SAT104
1992	6		上荒田町	鹿太郎元キャンパス	頭数不詳目撃	中峯敦子	SAT114
1992	11		上荒田町	鹿太郎元キャンパス	頭数不詳目撃	中峯敦子	SAT114
1992	12		上荒田町	鹿太郎元キャンパス	頭数不詳目撃	中峯敦子	SAT114
1993	1		上荒田町	鹿太郎元キャンパス	頭数不詳目撃	中峯敦子	SAT114
1995	8	6	吉野町		2, 3頭目撃	田中洋	SAT140
1995年7件省略							
1996	6	25	武町		1頭目撃	田中洋	SAT140
1996年9件省略							
1997	6	12	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1997年15件省略							
1998	7	1	松元町	寺脇	2頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998年21件省略							
1999	3	6	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1999年13件省略							
2000	6	14	宇宿	県道	2頭目撃	田中洋	SAT140
2000年9件省略							
2001	8	22	武町		1頭目撃	田中洋	SAT140
2001年12件省略							
2002	2	1		鴨池港	1頭	田中洋	SAT127
2002年7件省略							
2003	6	20	武町		1頭目撃	田中洋	SAT140
2003年7件省略							
2004	1	11		城山	1頭目撃	田中洋	SAT136
2004年17件省略							
2005	6	25	大迫町		2頭目撃	田中洋	SAT140
2005年4件省略							
2006	2	5		城山	18, 12, 9, 8, 頭, 集団越冬	畑田健治	鹿博研報27
2006年3件省略							
2007	11	11	城山町		3集団,11月下旬 計6集団60頭	畑田健治	鹿博研報27
2008	1	中旬	城山町		1月23日消滅	畑田健治	鹿博研報27
2009	1	6	吉野町	帯道	7頭確認	畑田さち子	SAT148
2009年27件省略							
2010	1	3	田上台4丁目	(日曜日の記録のみを抜粋)	3頭観察	福元正範	SAT150
2010年9件省略							
2011	10	16		マシボート	2-3頭目撃	中峯浩司他3人	SAT150
2014	9	14	吉野町	寺山		成見和総	未発表
2014年5件省略							
メスアカムラサキ							
記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1931	9	10		武岡	1♀目撃	新貝八洲男	SAT11
1933-35年							
			吉野町	雀宮	1♂目	菊池立身	生研会誌2
1934年頃秋							
				武岡	時々	竹村芳夫	SAT125
1936	9	4		武岡	1♂	坂元久米雄	SAT11
1954	10	31	冷水町		1♂	二宮裕	SAT11
1955	7	24	上荒田町		1♂	山口中	SAT11
1955	8	24	吉野町		1♂	朝倉(甲南中)	SAT11
1955	8	21	高麗町		1♀	田中(甲南中)	SAT11
1955	8	25		城山	1♂	中川亮一(山下小)	SAT11
1955	8	26		城山	1♀	中川亮一(山下小)	SAT11
1955	8	21	高麗町		1♀		九州の蝶,SAT27
1955	9	11		城山	1♂	朝倉(甲南中)	SAT11
1955	9	25		城山	1♂	朝倉(甲南中)	SAT11
1955	9	25	吉野町		1♂	三上口(甲南中)	SAT11
1955	10	24	山下町	旧七高	1♂目撃	箱崎勝也	SAT12
1959	7	24	上荒田町		♂	?	鹿博目録
1959	8	22	宇宿町		1♂	竹村芳夫	SAT22
1959	8	28		城山	1♀	田中幸夫	SAT27
1959	8	29	喜入町	前之浜国山	1♂	堂園正雄	SAT35
1959	9	16		城山	♂	?	鹿博目録
1959	9	25	吉野		♂	?	鹿博目録
1959	9	20		寺山	1♂	郡山	SAT27
1959	9	20	郡元町		1♂	浜勇	SAT27
1959	9	24	田上町		1♀	山下	SAT27
1960	7	7		武岡	1♀	四反田勝久	SAT27
1960	8	10		城山	1♂	寿福勝典	SAT27
1960	8	30	田上町		1♂	園田米次	SAT27
1960	8	?	原良町		1♂	七尾勉	SAT27
1960	8	22	田上町		1♂1♀	水元豊	SAT27
1960	9	11	喜入町	千貫平	2♂	田中幸夫	SAT27
1960	10	14	田上町		1♂目撃	榑下町鉦敏	SAT27
1960	10	11	鴨池町		1♂	永坂実	SAT27
1960	10	12	田上町	田上小	1♂目撃	前村義巳ほか	SAT27
1960	11	20		唐湊	1♂目撃	榑下町鉦敏	SAT27

1960	11	2		水上坂	1♂目撃	原田武俊	SAT27
1961	9	9	谷山市	水喰	1♂	橋元絃爾	SAT29
1961	10	22		武岡	1♂	原田武俊	SAT31
1961	10	29		武岡	1♂	久木野和暁	SAT31
1963	10	3	伊敷町		1♀	田中隆二	ラサ生物7
1965	8	29	上荒田町	農学部	1♂	松尾紀一	SAT44
1965	8	27	喜入町	中名	1♂	上之園隆志	ラサ生物7
1965	9	25	上福元町	辻ノ堂	1♀	川原章	SAT48
1965	9	26	上福元町	春日	1♀	川原章	SAT48
1965	9	15	喜入町	中名	1♀	上之園隆志	ラサ生物7
1965	10	18		天保山自動車学校付近	1♂目撃	宮脇憲蔵	SAT44
1965	10	3	上荒田町	農学部	1♀	横小路喜代信	SAT45
1965	10	17		竜ヶ水駅	1♀	中尾健一郎	ラサ生物7
1965	11	3	武町	武岡	1♀目撃	上宮健吉	SAT45
1965	11	7	谷山市	小松原	2♂	屋宮、慶田	ラサ生物7
1965	11	14	谷山市	小松原	2♂	中尾照男	ラサ生物7
1966	8	27	永吉町		1♂	熊谷信晴	SAT47
1966	9			武岡	1♂目撃	今村隆司	SAT48
1966	9	22	永吉町		1♀	熊谷信晴	SAT48
1966	9			城山	1♂	中村文あき	SAT48
1966	10	8	喜入町	中名	1♂	大草浩	SAT48
1966	10	2	喜入町	中名	2♂	川原章	SAT48
1966	10	2	喜入町	中名	1♀	川原章	SAT48
1966	10	8	喜入町	中名	1♂	川原章	SAT48
1966	10	2	喜入町	中名	1♂1♀	郡山立身	SAT48
1966	10	8	喜入町	中名	1♂	郡山立身	SAT48
1967	10	19	鴨池町	工学部大学どおり	1♀目撃	今村啓子	SAT58
1967	10	2	喜入町	中名	1♂	郡山立身	SAT48
1967	10	10	喜入町	中名	1♀	郡山立身	SAT48
1970	7	17	上荒田町		1♀目撃	橋元絃爾	SAT61
1970	8	13	上荒田町		1♂	ルイス S オテロ	SAT61
1970	10	7		農学部	1♂	大原賢二	SAT61
1973	9	4		鹿児島大学構内	1♀	大木洋一	SAT67
1973	9	7	玉里町	護国神社裏	1♂目撃	神園香	SAT68
1973	9	4		鹿児島大学構内	1♀	南雄二	SAT67
1974	9	7	玉里町		1♂目撃	神園香	SAT81
1975	9	20	松元町	春山・下山	1♂目撃	岩崎郁雄	SAT81
1979	10	7	伊敷町	脇田	1♀	入佐良二	SAT81
1983	8	17	田上町		1♀目撃	今田修二	SAT92
1983	10	5		磯	♀	田中洋海	鹿博目録
1985	10	6	田上町		1♀	今村隆夫	SAT95
1985	10	27	宇宿町	下二地区	1♂	今村隆夫	SAT95
1985	10	16		紫原	2♂	桑畑安丈	SAT95
1987	9	13	川上町		1♂	山下寛	SAT98
1987	9	19	吉野町		1♂	山下征人	SAT98
1988	8	17	紫原		1♀	宮脇洋輔	SAT102
1988	8	2	喜入町	千貫平	1♂	川俣奈美	SAT102
1990	8	27	郡山町	三重岳	♂	永田武志	LEBEN21
1991	9	8	喜入町	千貫平	2♂目撃	西旨義	SAT104
2002	11	1	喜入町	生見	1♀	中峯浩司	SAT127

メスグロヒョウモン

記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1934	頃		冷水町	尾根筋	1♂	竹村芳夫	SAT125
1940	頃			武岡	不詳	竹村芳夫	SAT89
1955	10	12	吉野町		3♂	福田晴夫	SAT14
1958	10	11,12	吉野	寺山	♀多し	小坂宗継	LEBEN1
1958	11	2	喜入町		1♀	田中収	鹿児島類
1959	7	31	額娃町	千貫平	1♀少数	櫛下町鉦敏	SAT26
1960	9	18		水上坂	1♂目撃	田中洋	鹿児島類
1960	10	19	額娃町	千貫平	1♂1♀少数	櫛下町鉦敏	SAT26
1961	10	9	五ヶ別府-西別府		1♀	久木野和暁	SAT32
1961	10	15		水上坂	1♀	田中章	鹿児島類
1962	6	30		城山	1♀	秋葉尚	SAT31
1962	10		松元町	春山	2頭	中村博	SAT35
1963	10	13	谷山市	山田部落	1♀	若松茂正	SAT39
1983	6	22		千貫平	1♂	幾留秀一	SAT96
1987	6	26	喜入町	前ノ浜	1♀	松比良邦彦	SAT98
1996	6	22	喜入町	千貫平	1♂	白谷敏宏	SAT114
2001	6	17	喜入町	千貫平	1♀目撃	中峯浩司	SAT147
2001	7	4	喜入町	千貫平	1♀目撃	中峯浩司	SAT147
2004	6	23	喜入町	千貫平	1♀	福田晴夫, 神園香,政行	SAT150
2006	10	3	喜入町	千貫平	1♀	福田晴夫,徳永氏他	SAT150
2008	10	4	喜入町	千貫平	2♀	熊谷信晴	SAT150
2009	7	8	喜入町	千貫平	1♂1♀	福田晴夫	SAT150
2010	6	12	喜入	小田代付近	1♂	鍛冶屋友見	SAT146
2011	6	22	喜入	千貫平	1♂	里中正紀	SAT146
2011	7	2	喜入町	千貫平	1♂1♀ほか	福田晴夫,マーキング会	SAT150

モンキアゲハ

(以前から現在まで普通種なので、各年の記録が4件以上の場合、1件表記し残りは件数のみ表に示す)

記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1932	5	15	伊敷村	小野		竹村芳夫	SAT125
1934	頃			城山	多数	竹村芳夫	SAT125
1954	5	23	桜島	袴腰	1頭目撃	福田晴夫	鹿児島類
1954	6	16	西桜島	袴腰	1♂	福田晴夫	鹿児島類

1955	4	下旬	下伊敷町		普通目撃	仙波春樹	SAT11
1955年5件省略							
1957	4	29		水上坂	目撃	田中洋	鹿県蝶類
1957年6件省略							
1958	6	中旬	薬師町		幼虫1頭	田中章	鹿県蝶類
1958年4件省略							
1959	4	29		城山	1頭	田中洋	鹿県蝶類
1959年12件省略							
1960	4	29	願娃町	生見	普通目撃	櫛下町鉦敏	SAT26
1960年3件省略							
1961	3	30		城山	1頭	前田邦夫	鹿県蝶類
1961年7件省略							
1962	4	20	山下町	鹿児島大学医学部付近	1頭目撃	田中洋	SAT34
1963	1	27	伊敷町	その1	蛸0頭	中尾健一郎, 田中洋	SAT37
1963年4件省略							
1965	4	25	城山町	城山	1♂徳永誠治	若松茂正	BioD1
1965	5	4		烏帽子岳	1♂	橋口	ラサ生短5
1966	4	5	上荒田町		1目ツツジ吸蜜	若松茂正	BioD3
1967	4	18	城山町	城山	普通(勝田政秀)	若松茂正	BioD3
1967年5件省略							
1969	4	23		城山	8頭	飯田逸博	SAT59
1970	4	15		城山	2頭	巢瀬司	SAT111
1970年21件省略							
1971	4	18		城山	2♂2♀	巢瀬司	SAT111
1971年3件省略							
1973	4	25		慈眼寺公園遊歩道	1♀	若松茂正, 川辺裕樹, 富宿広平	SAT66
1977	7	19	吉野町	寺山		成見和絵	未発表
1980	5	11	喜入町	千貫平	少数	神園香, 福田晴夫	SAT150
1980	8	31		明和		福田晴夫	鹿博目録
1981	5	18	喜入町		♂	福田晴夫	鹿博目録
1983	7	3	喜入町	千貫平	普通	福田晴夫	SAT150
1984	8	14	城山町			福田晴夫	鹿博目録
1984	9	下旬	薬師町		幼虫1頭	田中昭子	SAT96
1985	4	5	薬師町		1頭	田中昭子	SAT96
1985年5件省略							
1986	7	21		城山	多い	秋田勝巳 西田信夫	HYAKUTORIMUSHI(25)
1986	7	22		城山	多い	秋田勝巳 西田信夫	HYAKUTORIMUSHI(25)
1988	7	28	伊敷町		1♂	西見恵	SAT102
1988年3件省略							
1989	4	16		西之谷		福田晴夫	鹿博目録
1989	6	20	吉田町			畑田健治	鹿博目録
1990	7	9	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫	SAT150
1990	8	15		城山		畑田健治	鹿博目録
1991	9月8,16,23 10月6,19			城山公園	8頭目撃	津田清	SAT104
1992	7		上荒田町	鹿大郡元キャンパス	頭数不詳目撃	中峯敦子	SAT114
1993	4		上荒田町	鹿大郡元キャンパス	頭数不詳目撃	中峯敦子	SAT114
1993	6		上荒田町	鹿大郡元キャンパス	頭数不詳目撃	中峯敦子	SAT114
1995	7	10	吉田町	宮之浦	2頭目撃	高橋英樹	SAT115
1995	10	8	五ヶ別府町	三重野	数頭目撃	青木卓也	SAT131
1996	5	25	五ヶ別府町	三重野	多数目撃	青木卓也	SAT131
1997	4	17	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1997年12件省略							
1998	4	27	松元町	寺脇	4頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998年3件省略							
1999	4	29	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1999年6件省略							
2000	8	7	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫, 神園, 中峯	SAT150
2001	8	5	五ヶ別府町	三重野	1頭目撃	青木卓也	SAT131
2001年8件省略							
2002	7	7	玉里団地2丁目	自宅庭	2頭目撃	中峯芳郎	SAT128
2002	7	7	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫, マーキング会	SAT150
2003	7	20	吉野町	自宅庭	訪花多数目撃	安山泰	SAT129
2004	4	15		城山	3頭頭撃	中峯浩司	鹿博研報25
2004年19件省略							
2006	6	21		真谷山小	1♂山中仁	竹之内司	鹿博研報28
2006	6	23		東谷山小	1♂深江悠斗	竹之内司	鹿博研報28
2007	7	1	喜入町	千貫平	普通	福田晴夫, マーキング会	SAT150
2008	7	13	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫, マーキング会	SAT150
2009	4	15		黎明館裏	1頭目撃	熊谷信晴	SAT142
2009年3件省略							
2011	7	2	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫, マーキング会	SAT150
2013	7	21	喜入町	千貫平	少数	福田, 熊谷, 中峯芳郎	SAT150
2014	6	28	平川町	錦江湾公園	6-7頭目撃	熊谷信晴	SAT152
2014年11件省略							
モンキチョウ (以前から現在まで普通種なので、各年の記録が4件以上の場合、1件表記し残りは件数のみ表に示す)							
記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1954	4	10	上荒田町		少数	福田晴夫	鹿県蝶類
1955	3	29		城山→農学部	少数目撃	福田晴夫	SAT11
1955	4	6		唐湊		福田晴夫	鹿博目録
1958	5	4		谷山		竹村芳夫	鹿博目録
1959	7	31	願娃町	千貫平	1♂少数	櫛下町鉦敏	SAT26

1960	3	15	下伊敷町	梅ヶ淵	1♂	奥江慧	SAT25
1960年7件省略							
1961	5	25		唐湊		榎下町純敏	鹿博目録
1963	2	17	山下町		1♂目撃	田中洋	SAT38
1963	9	20	山下町	旧七番グラウンド	集団睡眠(3♂1♀)観察	田中洋	月刊生研12
1964	2	7		西鹿児島駅	3♂目撃	久保快哉	SAT42
1964年6件省略							
1965	4	11		武岡	1♀(白型)	若松茂正	BioD1
1965	6	14	上荒田町	鹿児島大	卵3個(7.13と7.14羽化) ニセアカシヤに 産卵、飼育	宮脇憲蔵	月刊生研14
1966	2	28		新川(電車内)	1♂	橋口英博	SAT45
1967	2	2	田上町	唐湊	1♀	若松茂正	BioD3
1967	6	4	吉野町	寺山	2♂	中山圭一	BioD3
1968	5	15	谷山市	和田海岸	幼虫3頭	佐藤憲司	SAT51
1970	5	27		城山	2♂	巢瀬司	SAT111
1970年4件省略							
1977	7	19	吉野町	寺山		成見和総	未発表
1977	10	16		城山		春田弘昭	鹿博目録
1981	5	18	喜入町	千貫平	1頭	福田晴夫	SAT150
1981	6	8	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫	SAT150
1988	7	29	伊敷町		1♀	宮脇洋輔	SAT102
1993	6		上荒田町	鹿大部元キャンパス	頭数不詳目撃	中峯敦子	SAT114
1995	5	27	五ヶ別府町	三重野	1♂	青木卓也	SAT131
1996	3	10	五ヶ別府町	三重野	1♂目撃	青木卓也	SAT131
1996	4	21	中山町	山之園	数頭目撃	青木卓也	SAT131
1997	4		田上町	田上小付近	1頭目撃	藤崎優太	SAT116
1997年6件省略							
1998	4	1	松元町	寺脇	4頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	5	3	松元町	寺脇	6頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998	5	21	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
2004	11	30		城山	1頭頭撃	中峯浩司	鹿博研報25
2005	3	1		城山	1頭頭撃	中峯浩司	鹿博研報25
2005	4	1	松元町	石谷	1♀目撃	福田晴夫	SAT132
2007	7	1	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫、マーキング会	SAT150
2008	7	13	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫、マーキング会	SAT150
2009	7	8	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫	SAT150
2014	6	28	平川町	錦江湾公園	1♂1♀目撃	熊谷信晴	SAT152
2014	9	14	吉野町	寺山		成見和総	未発表
2014	10	27	郡山町			成見和総	未発表
モンシロチョウ (以前から現在まで普通種なので、各年の記録が4件以上の場合、1件表記し残りは件数のみ表に示す)							
記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1954	1	18		農学部	幼虫152頭	福田晴夫	鹿県蝶類
1954	5	2	紫原		2♂	福田晴夫	鹿県蝶類
1954	5	2		唐湊	1♀	福田晴夫	鹿県蝶類
1955	2	18	郡元町		1頭目撃	福田晴夫	SAT11
1955年11件省略							
1957	4	29		水上坂	1♀	田中章	鹿県蝶類
1957年6件省略							
1958	2	19	薬師町		1♀	田中洋	鹿県蝶類
1958年9件省略							
1959	5	3	郡山町	常盤	多数	田中洋	鹿県蝶類
1959年6件省略							
1960	3	15	下伊敷町	梅ヶ淵	2頭	奥江慧	SAT25
1960年15件省略							
1961	4	16	谷山市	水喰	普通	田中洋	鹿県蝶類
1961年6件省略							
1962	3	2		武岡	1頭目撃	久木野和暁	SAT31
1962	3	18	喜入町	千貫平	普通目撃	田中収	SAT31
1962	4	10	宇宿町			成見和総	未発表
1963	3	3	上荒田町	農学部	1頭目撃	嶋洪	SAT38
1963年62件省略							
1964	1	23	田上町		1頭目撃	嶋洪	SAT42
1964年45件省略							
1965	2	13	山下町		2♂以上目撃	田中洋	SAT45
1965年10件省略							
1966	2	14	田上町	唐湊	2♂1目	若松茂正	BioD3
1966年11件省略							
1967	2	2	田上町	唐湊	1目	若松茂正	BioD3
1967年5件省略							
1970	3	24		城山	3♂	巢瀬司	SAT111
1970年17件省略							
1971	3	3		笹貫	1頭	田中洋	SAT59
1971年3件省略							
1972	1	21	鴨池町	鹿児島大学	1頭目撃	田中洋海	SAT62
1972年9件省略							
1973	3	3	郡元町		1頭目撃	飯山梨枝	SAT66
1973年4件省略							
1974	2	12	三和町		目撃	飯山梨枝	SAT68
1974年5件省略							
1977	3	26		原良団地貯水タンク	1♂目撃	岩崎郁雄	SAT81
1977	7	19	吉野町	寺山		成見和総	未発表
1978	4	9	冷水町			?	鹿博目録
1978	5	9		城山		春田弘昭	鹿博目録
1980	3	2		鹿児島大学教育グラウンド	1頭目撃	木野田毅	SAT83

1980	3	12		鹿児島大学	1頭目撃	木野田毅	SAT83
1980	5	11	喜入町	千貫平	1頭	神岡香,福田晴夫	SAT150
1981	5	18	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫	SAT150
1981	6	8	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫	SAT150
1984	4	20	松元町	石谷		福田晴夫	鹿博目録
1985	5	5	裏師町		幼虫1頭	田中昭子	SAT96
1985年18件省略							
1986	4	21	喜入町	千貫平	普通	福田晴夫	SAT150
1986	5	31		山田町	♂	守山泰司	鹿博目録
1986	7	2		甲突川	7頭	畑田健治	鹿博目録
1987	2	9	真砂町		1頭	勝田政秀	SAT97
1987年7件省略							
1988	8	17	紫原		1♂1♀	宮脇洋輔	SAT102
1988年3件省略							
1991	2	25	上福元町	県農業試験場	1頭目撃	田中章	SAT104
1991年4件省略							
1992	5		上荒田町	鹿大郡元キャンパス	頭数不詳目撃	中峯敦子	SAT114
1992年6件省略							
1993	2		上荒田町	鹿大郡元キャンパス	頭数不詳目撃	中峯敦子	SAT114
1993年11件省略							
1994	5	14	五ヶ別府町	三重野	数頭目撃	青木卓也	SAT131
1995	6	10	喜入町	生見吉見	少数目撃	高橋英樹	SAT114
1995	7	10	吉田町	宮之浦	2♂目撃	高橋英樹	SAT115
1995	10	8	五ヶ別府町	三重野	極めて多数目撃	青木卓也	SAT131
1996	3	10	五ヶ別府町	三重野	多数目撃	青木卓也	SAT131
1996年5件省略							
1997	3	31	松元町	寺脇	13頭目撃	池田和吉	永田川調査
1997年19件省略							
1998	4	1	松元町	寺脇	22頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998年18件省略							
1999	3	6	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1999年11件省略							
2001	9	4	中山町	山之園	1頭目撃	青木卓也	SAT131
2001年3件省略							
2002	2	23	明和4丁目	自宅庭	1♂目撃	福田晴夫	SAT128
2002年9件省略							
2003	2	23	平川町		1頭目撃	中峯浩司	SAT131
2003年12件省略							
2004	3	19	桜ヶ丘		1頭目撃	田中洋	SAT136
2004年49件省略							
2005	3	8	西桜島		いない	福田晴夫	SAT132
2005	4	1	松元町	石谷	いない	福田晴夫	SAT132
2005	4	1		横井	2頭目撃	福田晴夫	SAT132
2006	5	18		東谷山小	1♀	竹之内司,道場絵里奈	鹿博研報28
2006	6	7		東谷山小	1♀	竹之内司,宮路優介	鹿博研報28
2007	7	1	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫,マーキング会	SAT150
2009	4	8		ロシア皇太子碑	1♂目撃	熊谷信晴	SAT142
2009年4件省略							
2011	7	2	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫,マーキング会	SAT150
2012	6	30	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫,マーキング会	SAT150
2013	6	23	喜入町	千貫平	普通	熊谷信晴,中峯夫妻	SAT150
2014	3	19	城山町	黎明館裏	1♂目撃	熊谷信晴	未発表
2014年9件省略							
ヤエヤマムラサキ							
記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1966	7	14	喜入町	中名	1頭	玉泉幸一郎	SAT51
ヤクシマルリシジミ							
記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1912	8	8		城山	1♂不詳	不詳	SAT22
1953	11		西桜島村	袴腰	6♂	福田晴夫,戸島修	SAT10
1954	5	23	西桜島村	袴腰	4♂	福田晴夫,戸島修	SAT10
1954	6	16	西桜島村	袴腰	1♂	福田晴夫,戸島修	SAT10
1954	11	17	桜島	袴腰	5♂	福田晴夫	鹿児島県
1954	11	17	西桜島村	袴腰	数頭	福田晴夫	SAT14
1954	11	23	西桜島村	袴腰	2♂目撃	福田晴夫	SAT10
1954	11	28	西桜島村	袴腰	3♂1♀	新川勉,福田晴夫	SAT10
1954	11	28	西桜島村	袴腰	3♂2♀	福田晴夫	SAT14
1954	?	?	桜島町	桜島		福田晴夫	鹿博目録
1959	7	31	願娃町	千貫平	1♂少数	櫛下町鉦敏	SAT26
1959	11	15	裏師町		産卵	田中洋	鹿児島県
1959	11	15	裏師町		1♀	田中収	SAT22
1960	1	24	西桜島村	袴腰	2幼虫	田中洋	SAT25
1960	1	24	桜島	袴腰	幼虫	福田晴夫	鹿児島県
1960	7	30	願娃町	千貫平	4♂2♀少数	櫛下町鉦敏	SAT26
1962	6	25		いづろ電停	1♀目撃	肥後昌幸	SAT31
1962	9	6		寺山付近	1♂	春田正義	SAT32
1962	9		吉野町	上ノ原	1♂	中原勲	SAT35
1962	9		吉野町	上ノ原	♂数頭	中村博	SAT35
1962	10	7	西桜島村	袴腰	卵幼虫普通	田中章	SAT35
1962	10	23		上ノ原	数頭目撃	田中章	SAT35
1962	10	23		竜ヶ水駅付近	卵多数, 幼虫成虫普通	田中章	SAT35
1962	11	2		竜ヶ水(イスノキ)	卵・成虫多い	中尾健一郎,米丸和行	SAT34
1962	11	3		竜ヶ水(イスノキ)	卵・幼虫多い	中尾健一郎,米丸和行	SAT34
1962	11	3		磯(イスノキ)	幼虫少数	中尾健一郎,米丸和行	SAT34

1962	11	3		花倉(イスノキ)	1♀目撃	中尾健一郎,米丸和行	SAT34
1962	11	4		磯(イスノキ)	卵普通,幼虫少数	中尾健一郎,米丸和行	SAT34
1962	11	4		磯(バラ)	幼虫2頭	中尾健一郎,米丸和行	SAT34
1962	11	4		花倉(イスノキ)	卵普通,幼虫多い	中尾健一郎,米丸和行	SAT34
1962	11	4		竜ヶ水(イスノキ)	卵幼虫多数	中尾健一郎,米丸和行	SAT34
1962	11	4		竜ヶ水(バラ)	卵1	中尾健一郎,米丸和行	SAT34
1962	11	4		竜ヶ水駅付近	幼虫卵32	久木野和暁	SAT35
1962	11	10	山下町		幼虫少数	中尾健一郎,米丸和行	SAT34
1962	11	12		照国神社	卵幼虫少数	中尾健一郎,米丸和行	SAT34
1962	11	12	鴨池町		1♀	橋元純爾	SAT35
1962	11	15		照国神社	幼虫普通	中尾健一郎,米丸和行	SAT34
1962	11	18		花倉(イスノキ)	卵少数,幼虫普通	中尾健一郎,米丸和行	SAT34
1962	11	18		竜ヶ水(イスノキ)	幼虫普通	中尾健一郎,米丸和行	SAT34
1962	11	19	薬師町		いない	田中洋	SAT35
1962	11	23	伊敷町		いない	中尾健一郎,米丸和行	SAT34
1962	11	23	谷山市	和田	いない	中尾健一郎,米丸和行	SAT34
1962	11	23		竜ヶ水駅付近	幼虫卵138	久木野和暁	SAT35
1962	11	25		平田公園	幼虫1	中尾健一郎,米丸和行	SAT34
1962	11	28	伊敷町		幼虫1	中尾健一郎,米丸和行	SAT34
1962	11	29	山下町	医学部バラ園	卵1	田中洋	SAT35
1962	12	1	薬師町		卵2	中尾健一郎,米丸和行	SAT34
1962	12	1		谷山市ラサル学園	1♂目撃	久木野和暁	SAT35
1962	12	2	武町	(イスノキ)	幼虫1	中尾健一郎,米丸和行	SAT34
1962	12	2	武町	(バラ)	卵普通	中尾健一郎,米丸和行	SAT34
1962	12	2	武町		卵幼虫3	久木野和暁	SAT35
1962	12	2	薬師町		いない	久木野和暁	SAT35
1962	12	6		城山(バラ)	いない	中尾健一郎,米丸和行	SAT34
1962	12	9	下荒田町		卵普通幼虫少数	中尾健一郎,米丸和行	SAT34
1962	12	9	谷山市	平川付近	いない	中尾健一郎,米丸和行	SAT34
1962	12	9	西桜島村	袴腰-桜島小	卵幼虫普通	中尾健一郎,米丸和行	SAT34
1962	12	9		南鹿児島駅	幼虫少数	中尾健一郎,米丸和行	SAT34
1962	12	15		岩崎谷	なし	中尾健一郎,米丸和行	SAT34
1962	12	15		鹿児島駅付近	幼虫1	中尾健一郎,米丸和行	SAT34
1962	12	16	西桜島村	赤生原	1♀	中尾健一郎,米丸和行	SAT34
1962	12	16	西桜島村	小池	卵多数幼虫普通	中尾健一郎,米丸和行	SAT34
1962	12	16	西桜島村	白浜	なし	中尾健一郎,米丸和行	SAT34
1962	12	16	西桜島村	武	卵普通	中尾健一郎,米丸和行	SAT34
1962	12	16	西桜島村	松浦	卵幼虫少数	中尾健一郎,米丸和行	SAT34
1962	12	16	西桜島村	方崎	卵幼虫少数	中尾健一郎,米丸和行	SAT34
1962	12	16	西桜島村	袴腰	卵幼虫18	久木野和暁	SAT35
1962	12	17	山下町	付中横	幼虫少数	中尾健一郎,米丸和行	SAT34
1962	12	21	山下町	医学部バラ園	卵1	田中洋	SAT35
1962	12	22	原良町		なし	中尾健一郎,米丸和行	SAT34
1962	12	22		護国神社	なし	中尾健一郎,米丸和行	SAT34
1962	12	25	常盤町		卵幼虫少数	中尾健一郎,米丸和行	SAT34
1963	2	22	桜島	袴腰	卵の殻	中尾健一郎	ラサ生物7
1963	3	13		竜ヶ水	1♀	宮之原栄蔵	SAT38
1963	5	25	草牟田町		1♀	坂口謙二	SAT38
1963	7	20		磯公園裏山	1♀	坂口謙二	SAT38
1963	8	11	吉野町	磯	3齢数頭	中尾健一郎	ラサ生物7
1963	8	11	吉野町	竜ヶ水	卵1, 2.3齢多数(イスノキ)	中尾健一郎	ラサ生物7
1963	9	8	吉野町	竜ヶ水	1-2齢11, 4齢2, 卵1	中尾健一郎	ラサ生物7
1963	9	15	吉野町	吉野-竜ヶ水	成虫, 幼虫ともゼロ	中尾健一郎	ラサ生物7
1963	9	15	吉野町	竜ヶ水	卵1, 若齢6, 中1(イスノキ)	中尾健一郎	ラサ生物7
1963	10	7	吉野町	竜ヶ水	1♀(他5), 卵2,	中尾健一郎	ラサ生物7
1963	10	21	吉野町	花倉	卵数個, 幼虫3,	中尾健一郎	ラサ生物7
1963	10	21	吉野町	三船	成虫目	中尾健一郎	ラサ生物7
1963	10	21	吉野町	竜ヶ水	成虫多数,	中尾健一郎	ラサ生物7
1963	10	21	吉野町	竜ヶ水	1齢若多数(イスノキ)	中尾健一郎	ラサ生物7
1963	10	21	吉野町	竜ヶ水	蕾に終齢多数(バラ)	中尾健一郎	ラサ生物7
1963	10	21	吉野町	竜ヶ水-平松	1♀, 幼虫ゼロ	中尾健一郎	ラサ生物7
1963	11	2	吉野町	磯	卵7-8個, 3齢1, 終齢2(イスノキ)	中尾健一郎	ラサ生物7
1963	11	2	吉野町	磯	卵多数(バラ)	中尾健一郎	ラサ生物7
1963	11	2	吉野町	花倉	若齢2, 1♀目	中尾健一郎	ラサ生物7
1963	11	3	浜町	鹿児島駅	卵6個(イスノキ)	中尾健一郎	ラサ生物7
1964	5	27	吉野町	竜ヶ水	卵多数, -3齢(イスノキ) 2♀-4頭	中尾健一郎	ラサ生物7
1964	7	5	吉野町	竜ヶ水	卵-終齢, 多数, 2♀目	中尾健一郎	ラサ生物7
1964	8	19	吉野町	竜ヶ水	2♀目, 卵-若齢多数	中尾健一郎	ラサ生物7
1964	9	14	吉野町	竜ヶ水	1齢幼虫1	中尾健一郎	ラサ生物7
1965	3	18	吉野町	竜ヶ水	卵-幼虫少し	中尾健一郎	ラサ生物7
1965	4	5		竜ヶ水	1♀	若松茂正	SAT46
1965	4	25		竜ヶ水	1♀	若松茂正	SAT46
1965	4	25	吉野町	竜ヶ水	1♀	若松茂正	BioD1
1965	5	2	吉野町	竜ヶ水	卵-1, 2齢幼虫30	中尾健一郎	ラサ生物7
1965	5	2	吉野町	上ノ原-寺山	イスノキ, バラ何もない	中尾健一郎	ラサ生物7
1965	8	14	吉野町	竜ヶ水	卵10, 若齢8	中尾健一郎	ラサ生物7
1965	10	4	吉野町	竜ヶ水	卵, 幼虫多, 2♀, 2♂他	中尾健一郎	ラサ生物7
1965	10	9	城山町	城山	終齢3	中尾健一郎	ラサ生物7
1965	10	10		竜ヶ水	11♂3♀	川崎史郎	SAT43

1965	10	10		竜ヶ水	19♂6♀	若松茂正	SAT43
1965	10	11		竜ヶ水	3♂1♀	川崎史郎	SAT43
1965	10	16		竜ヶ水	1♂	川崎史郎	SAT43
1965	10	17		竜ヶ水	多数	中尾健一郎	SAT44
1966	4	5		竜ヶ水	1♀	若松茂正	BioD3
1966	5	10		寺山	1♂	田中章	SAT48
1967	7	17		照国神社	4♂1♀	島崎隆	SAT56
1967	11	3	上福元町	諏訪神社	1頭	川原章	SAT48
1967	11	27	吉野町	竜ヶ水	卵一若幼虫多数	若松茂正	BioD3
1968	7	22		城山	1♂	春田哲郎	SAT52
1968	9	15		城山	1♀	春田哲郎	SAT52
1970	4	29		城山	1♂	巢瀬司	SAT111
1971	10	24		城山	28卵	川辺裕樹ほか	SAT62
1973	4	25		慈眼寺公園遊歩道	1♀	若松茂正,川辺裕樹, 富宿広平	SAT66
1973	10	3		城山	幼虫3頭	神園政行ほか	SAT68
1974	11	11	郡元町		卵多数,幼虫各齢	常秀樹	SAT70
1976	10	25	郡元1丁目	農学部	幼虫4頭	中川耕人	SAT78
1977	6	26	喜入町	千貫平	普通	神園香希子,福田晴夫	SAT150
1982	8	14	永吉町		1♀,2卵目撃	神園政行	SAT89
1982	8	16	永吉町		3卵目撃	神園政行	SAT89
1982	8	18		永吉公園	幼虫3頭	里中正紀	SAT89
1982	8	24	永吉町		幼虫1頭	神園政行	SAT89
1982	8	初旬		永吉公園	卵多数	里中正紀	SAT89
1983	4	25	喜入町	千貫平		福田晴夫	鹿博目録
1983	4	25	喜入町	千貫平	普通	福田晴夫	SAT150
1983	6	18	喜入町	千貫平		二町一成	鹿博目録
1983	7	3	喜入町	千貫平	普通	福田晴夫	SAT150
1984	7	1	喜入町	千貫平	5♂	熊谷信晴	SAT150
1984	7	7	喜入町	千貫平	8♂2♀	熊谷信晴	SAT150
1985	6	30	喜入町	千貫平	少数	熊谷信晴	SAT150
1986	5	3	五ヶ別府町	皇徳寺団地	1♀卵目撃	熊谷信晴	SAT100
1986	10	5		皇徳寺団地	卵多数幼虫 少数目撃	熊谷信晴	SAT100
1986	12	11		照国公園		畑田健治	鹿博目録
1987	6	22	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫	SAT150
1987	7	13	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫,若松茂正	SAT150
1987	初夏か、晩秋			皇徳寺団地	成虫,卵,幼虫	熊谷信晴	SAT100
1988	6月から 10月 まで			皇徳寺団地	成虫,卵,幼虫	熊谷信晴	SAT100
1992	6		上荒田町	鹿大郡元キャンパス	頭数不詳目撃	中峯敦子	SAT114
1992	7		上荒田町	鹿大郡元キャンパス	頭数不詳目撃	中峯敦子	SAT114
1993	5		上荒田町	鹿大郡元キャンパス	頭数不詳目撃	中峯敦子	SAT114
1994	5	20	東谷山2丁目		1♀,卵4,幼虫1目撃	高橋英樹	SAT111
1995	3	5	吉田町	本名	卵1個目撃	高橋英樹	SAT114
1995	6	10	喜入町	生見吉見	1♂目撃	高橋英樹	SAT114
1996	6	2	中山町	山之園	1♀目撃	青木卓也	SAT131
2000	4	16	平川町	錦江湾公園	5♂	熊谷正弘	未発表
2000	4	22	平川町	錦江湾公園	1♂	熊谷正弘	未発表
2000	7	15	喜入町	千貫平	少数	熊谷信晴	SAT150
2002	5	23	鴨池新町	垂水フコイ一付近	多数目撃	熊谷信晴	SAT126
2002	7	7	玉里団地2丁目	自宅庭	普通目撃	中峯芳郎	SAT128
2002	7	7	喜入町	千貫平	普通	福田晴夫,マキング会	SAT150
2002	11	5		仙巖園	卵多数目撃	橋元絃爾	SAT128
2002			玉里団地2丁目	自宅庭	毎年目撃	中峯芳郎	SAT128
2003	2	6	玉里団地2丁目		1♂	中峯芳郎	
2003	12	14		田上露園	普通目撃	田中洋	SAT136
2004	3	16		城山	2頭頭撃	中峯浩司	鹿博研報25
2004	4	15		城山	1頭頭撃	中峯浩司	鹿博研報25
2004	5	16		城山	2頭頭撃	中峯浩司	鹿博研報25
2004	5	25		城山	1頭頭撃	中峯浩司	鹿博研報25
2004	6	1		城山	3頭頭撃	中峯浩司	鹿博研報25
2004	6	3		城山	1頭頭撃	中峯浩司	鹿博研報25
2004	6	4		城山	2頭頭撃	中峯浩司	鹿博研報25
2004	6	15		城山	2頭頭撃	中峯浩司	鹿博研報25
2004	6	22		城山	1頭頭撃	中峯浩司	鹿博研報25
2004	6	23	喜入町	千貫平	数頭	福田晴夫,神園香,政行	SAT150
2004	7	6		城山	1頭頭撃	中峯浩司	鹿博研報25
2004	7	24		城山	2頭頭撃	中峯浩司	鹿博研報25
2004	8	3		城山	1頭頭撃	中峯浩司	鹿博研報25
2004	10	6		城山	2頭頭撃	中峯浩司	鹿博研報25
2004	10	15		城山	8頭頭撃	中峯浩司	鹿博研報25
2004	11	17		城山	4頭頭撃	中峯浩司	鹿博研報25
2004	11	25		城山	11頭頭撃	中峯浩司	鹿博研報25
2004	11	30		城山	2頭頭撃	中峯浩司	鹿博研報25
2004	12	8		城山	3頭頭撃	中峯浩司	鹿博研報25
2004	12	14		城山	4頭頭撃	中峯浩司	鹿博研報25
2005	7	2	喜入町	千貫平	少数	熊谷信晴	SAT150
2005	7	2	喜入町	千貫平	不詳目撃	中峯敦子ほか	SAT133
2006	6	7		東谷山小	2♀	竹之内司	鹿博研報28
2007	7	1	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫,マキング会	SAT150
2008	7	13	喜入町	千貫平	普通	福田晴夫,マキング会	SAT150
2009	8	16	平川町	錦江湾公園	1♂	熊谷正弘	未発表
2011	7	2	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫,マキング会	SAT150
2013	7	21	喜入町	千貫平	1♂	福田,熊谷,中峯芳郎	SAT150

2014	3	19	城山町	黎明館表	1♂目撃	熊谷信晴	未発表
2014	3	19	城山町	黎明館裏	2♂目撃カエデ花	熊谷信晴	未発表
2014	6	28	平川町	錦江湾公園	1頭目撃	熊谷信晴	SAT152
1981-1991年			山田町	西さん自宅付近	稀1例のみ	西旨義	SAT104
ヤマシジミ (以前から現在まで普通種なので、各年の記録が4件以上の場合、1件表記し残りは件数のみ表に示す)							
記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1932			上荒田町	高等農林付近		竹村芳夫	SAT125
1951	11	22	薬師町		2♂観察	田中洋	鹿児島蝶類
1954	11	17	桜島	袴腰	多数	福田晴夫	鹿児島蝶類
1955	3	29		城山		福田晴夫	鹿博目録
1955年6件省略							
1956	7	26		甲突橋-高麗橋	16♂2♀	納光弘(甲南中)	SAT15
1957	3	31	薬師町		蛹3個	田中洋	鹿児島蝶類
1957年11件省略							
1958	3	8	薬師町		蛹3個	田中洋	鹿児島蝶類
1958年15件省略							
1959	1	1	薬師町		1♀	田中洋	鹿児島蝶類
1959年12件省略							
1960	1	24	桜島	持木	幼虫	田中洋	鹿児島蝶類
1960年14件省略							
1961	4	16	谷山市	水喰	2♂	田中洋	鹿児島蝶類
1961年5件省略							
1962	3	5	薬師町		1♂	田中章	SAT34
1962	11	23	鴨池町	飛行場	2♂	近間英明	SAT34
1963	3	31	上荒田町	農学部	1♂目撃	田中洋	SAT38
1963年8件省略							
1964	1	15		唐湊	1♂	橋元絃爾	SAT42
1964年6件省略							
1965	4	6	田上町	唐湊墓地	1♂	若松茂正	BioD1
1965	4	25	吉野町	竜ヶ水	数頭	若松茂正 成見孝信	BioD1
1966	11	1	鴨池町	唐湊	1♂1♀	若松茂正 勝田政秀	BioD3号
1966	12	24	上荒田町		1♀	宮脇憲蔵	SAT47
1967	5	3	平川町	烏帽子岳	3♂1♀	岩元重喜	BioD3
1967年4件省略							
1968	3	27	谷山市	和田海岸	1頭	佐藤憲司	SAT51
1968	4	27	谷山市	和田海岸	少数	佐藤憲司,川原章	SAT51
1968	5	2	谷山市	和田海岸	少数目撃	今村哲夫	SAT51
1970	4	18		城山	3♂	巢瀬司	SAT111
1970年14件省略							
1971	7	11	郡山市	八重山	目普通	大木洋一	甲南生物6
1973	4	25		慈眼寺公園遊歩道	1頭	若松茂正,川辺裕樹,富宿広平	SAT66
1973	6	10		烏帽子岳	♂	占部伸一郎	LEBEN12
1973	6	10		烏帽子岳	♂	龍間紀夫	LEBEN12
1974	4	29		烏帽子岳	1♂	出水英治	LEBEN13
1977	7	19	吉野町	寺山		成見和総	未発表
1979	1	4	小川町	国鉄鹿児島駅	1♂目撃	福田晴夫	SAT83
1979	2	24	明和4丁目		1♂目撃	福田晴夫	SAT83
1984	4	20	松元町	石谷		福田晴夫	鹿博目録
1984	6	18	山下町	尾下		福田晴夫	鹿博目録
1984	7	7	喜入町	千貫平	少数	熊谷信晴	SAT150
1985	4	13		慈眼寺		福田晴夫	鹿博目録
1985年6件省略							
1986	7	22		城山	多い	秋田勝巳 西田信夫	HYAKU TORIMUSHI(25)
1986	8	10	松元町	横見谷	少数目撃	田中洋昭子慶子 大坪修一	SAT104
1987	7	29	伊敷町		少数	大坪修一	SAT102
1988	8	22	西紫原町		1♂1♀	西見和博	SAT102
1988	8	2	喜入町	千貫平	1♂	川俣奈美	SAT102
1991	9月8,16,23 10月5,20			甲突川緑地	21頭目撃	津田清	SAT105
1991	9月8,16,23 10月5,20			城山公園	5頭目撃	津田清	SAT105
1992	5		上荒田町	鹿太郎元キャンパス	頭数不詳目撃	中峯敦子	SAT114
1992年5件省略							
1993	1	4	上荒田町		1頭目撃	田中昭子	SAT110
1993年5件省略							
1994	9	24		動物園付近 自然遊歩道	普通	田中洋,昭子	SAT112
1995	6	10	喜入町	生見吉見	少数目撃	高橋英樹	SAT114
1995	7	10	吉田町	宮之浦	1♂1♀目撃	高橋英樹	SAT115
1997	4		田上町	田上小付近	9頭目撃	藤崎優太	SAT116
1997年12件省略							
1998	5	31	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998年11件省略							
1999	3	6	松元町	寺脇	4頭目撃	池田和吉	永田川調査
1999年12件省略							
2001	9	4	五ヶ別府町	三重野	数頭目撃	青木卓也	SAT131
2001年8件省略							
2002			玉里団地2丁目	自宅庭	毎年目撃	中峯芳郎	SAT128
2003	11	26	下田町			成見和総	未発表
2003年5件省略							
2004	3	24	桜ヶ丘		1♀目撃	田中洋	SAT136
2004年48件省略							

2006	6	12		東谷山小	1♀	竹之内司,三島有	鹿博研報28
2006	6	19		東谷山小	1♂	竹之内司,南直菜子	鹿博研報28
2006	6	20		東谷山小	1♂	竹之内司,南直菜子	鹿博研報28
2009	4	15		黎明館裏	1頭目撃	熊谷信晴	SAT142
2011	10	23	喜入町	千貫平	頭数不明目撃	中峯芳郎	SAT147
2013	6	23	喜入町	千貫平	2頭	熊谷信晴,中峯夫妻	SAT150
2014	7	18	直木町			成見和総	未発表

2014年9件省略

リュウキュウアサギマダラ

記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1954	8		上荒田町	鹿大学農学部	1♂	福満(甲南中)	SAT12
1983	5	11		磯公園	1頭目撃	田中洋海	SAT92

リュウキュウムラサキ

記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1932	8	26		唐湊天神瀬戸	1♀	新貝八洲男	SAT12
1933-35年			城山			菊池立身	生研會誌2
1933-35年			武岡			菊池立身	生研會誌2
1932	8	26		唐湊	1♀	新貝八洲男	SAT27
1949	9	4		電話局内	1♀	坂元久米雄	SAT12
1956	7	11	上荒田町		1♂	江口(甲南中)	SAT15
1956	7	下旬	上荒田町		1頭目撃	田中(甲南中)	SAT15
1968	8	24	田上町		1♂目撃	今村哲夫氏の姉	SAT52
1969	8	29	喜入町	瀬々串	1♀目撃	木佐貫健二,正明	SAT58
1973	8	8	吉野町	寺山	1♂	大園かつ代	SAT68
1982	8	31		鹿児島大学内農園	1♀	揃田完二	SAT89
1983	8	30	田上町		1♂目撃	今田修二	SAT92
1983	9	25	山田町		1♂	西旨義	SAT92
1983	9	15		木床峠	1♂	前村義巳	SAT92
1983	9	23	山田町		1頭目撃	西旨義	SAT104
1983	10	12		唐湊	1♀目撃	牧野信市	SAT92
1985	9	23		脇田	1♂	西旨義	SAT97
1990	8	27	郡山町	三重岳	♂	金井賢一	LEBEN21
1990	10	13	真砂町		1♀目撃	勝田政秀	SAT103
1991	9	8	喜入町	千貫平	1頭目撃	西旨義	SAT104
1991	10	12	山田町		1頭目撃	西旨義	SAT104
1991	10	6		城西中学校	1♀目撃	田中昭子	SAT105
1995	10	7	平川町	浜平川	1♂目撃	高橋英樹,郁子	SAT113
2003	9	2	喜入町	一倉	1♀	小田優	SAT129
2011	10	16		マリンポート	1♂1♀目撃	中峯浩司	SAT147
2012	8	5	平川町	錦江湾公園	1♂	飯治屋亮彦	SAT148
2014	9	17	田上町	大牧トンネル付近	1♂目撃	熊谷信晴	SAT152

ルリウラナシジミ

記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1999	10	11	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1999	11	8	天保山町		1♂	溝口信彦	SAT125
2003	5	31	明和4丁目	自宅庭	1♂目撃	福田晴夫	SAT129
2009	9	19	喜入	生見	1♀2頭目撃	熊谷信晴	SAT142
2009	9	28	山下町	黎明館裏	10頭程度目撃	熊谷信晴	SAT142
2009	9	30	山下町	黎明館裏-照国神社	多数目撃	熊谷信晴	SAT142
2009	9	27	田上台4丁目		1♀2♂ 1♀目撃	福元正範	SAT142
2009	9	28	城山町		10♂24♀ 多数目撃	福元正範	SAT142
2009	10	29	真砂町		1♂3♀	勝田政秀	SAT145
2009	10	21	原良町		2頭目撃	田中洋	SAT144
2009	10	28	原良町		12頭目撃	田中洋	SAT144
2009	10	30	原良町		58頭(1♂2♀) 目撃	田中洋	SAT144
2009	10	1	田上台4丁目		1♂2♂ 3♀目撃	福元正範	SAT142
2009	10	1	西別府町		6♀ 10頭程度目撃	福元正範	SAT142
2009	11	15	照国町	神社境内	1♂目撃	勝田政秀	SAT145
2009	11	12	山下町	黎明館庭	頭数不明目撃	熊谷信晴	SAT144
2009	11	20-28	山下町	黎明館裏	5-10頭目撃	熊谷信晴	SAT142
2009	11	6	原良町		16頭目撃	田中洋	SAT144
2009	11	7	原良町		19頭目撃	田中洋	SAT144
2009	11	8	原良町		6頭(1♀)目撃	田中洋	SAT144
2009	11	4	西別府町		2♂14♀ 5, 6頭目撃	福元正範	SAT142
2009	11	7	城山町		11♂6♀ 多数目撃	福元正範	SAT142
2009	11	13	城山町		2♂2♀ 10頭程度目撃	福元正範	SAT142
2009	11	14	城山町		8♂11♀ 多数目撃	福元正範	SAT142
2009	11	23	玉里団地3丁目		1頭目撃	中峯芳郎	SAT143
2009	#####	初旬		くず近く至る所	最普通目撃	熊谷信晴	SAT142
2011	10	23	皇徳寺台5丁目		10数頭目撃	熊谷信晴	SAT149
2011	11月一杯		皇徳寺台5丁目		継続の目撃	熊谷信晴	SAT149
2014	10	28	皇徳寺台5丁目	自宅	1♀目撃	熊谷信晴	未発表
2014	10	31	皇徳寺台5丁目	自宅	卵かい観察	熊谷信晴	未発表

2015, March

ルリシジミ (以前から現在まで普通種なので、各年の記録が4件以上の場合、1件表記し残りは件数のみ表に示す)

記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1952	7	5	上荒田町		卵	福田晴夫	鹿県蝶類
1953	4	18	上荒田町		卵幼虫多し	福田晴夫	鹿県蝶類
1953	5	11	上荒田町		蛹あり	福田晴夫	鹿県蝶類
1954	4	9	上荒田町		卵	福田晴夫	鹿県蝶類
1954年3件省略							
1955	2	24	上荒田町	鹿大農学部植物園	1頭目撃	福田晴夫	SAT11
1955年6件省略							
1956	5	10	上荒田町			福田晴夫	鹿博目録
1956年4件省略							
1957	4	29		水上坂	1♀	田中章	鹿県蝶類
1957年3件省略							
1958	4	15		水上坂	1♀	田中章	鹿県蝶類
1958年12件省略							
1959	4	23	上荒田町		幼虫多し	田中洋	鹿県蝶類
1959年9件省略							
1960	3	15	下伊敷町	梅ヶ淵	7♂	奥江慧	SAT25
1960年17件省略							
1961	3	20	田上町		3♂	橋下町鉦敏	鹿県蝶類
1961年15件省略							
1962	3	8	山下町	鹿児島大学 医学部付近	1♂目撃	田中洋	SAT34
1962年9件省略							
1963	2	22	西枝島村	袴腰	♂普通目撃	中尾健一郎	SAT37
1963年9件省略							
1964	2	29		城山	1♂	田中洋	SAT42
1964年7件省略							
1965	3	11	池之上町		1目	若松茂正	BioD1
1965年10件省略							
1966	3	20	吉野町	花倉	多数目撃	中尾健一郎	SAT45
1966年3件省略							
1967	2	3		武岡	1♂1♀	若松茂正	BioD3
1967年12件省略							
1968	3	10	谷山市	和田海岸	1頭	佐藤憲司	SAT51
1968	5	2	谷山市	和田海岸	少数目撃	今村哲夫	SAT51
1969	4	23		城山	1♂	飯田逸博	SAT59
1970	4	15		城山	2♂	巢瀬司	SAT111
1970年11件省略							
1971	3	3		笹貫	1♀	田中洋	SAT59
1971	4	18		城山	2♂3♀	巢瀬司	SAT111
1971	4	30		城山	1♂	巢瀬司	SAT111
1973	4	25		慈眼寺公園遊歩道	1頭	若松茂正, 川辺裕樹, 富信広平	SAT66
1973	6	10		烏帽子岳	1♂ 1♀	能間紀夫	LEBEN12
1973	10	3		城山	卵2個	神園政行ほか	SAT68
1974	4	29		烏帽子岳	1♂	河口貴文	LEBEN13
1974	4	29		烏帽子岳	1♀	出水英治	LEBEN13
1976	3	4	松元町	春山林道	少数	岩崎郁雄	SAT76
1976	4	3		瀧の神	2頭	福田晴夫	鹿博目録
1977	7	19	吉野町	寺山	成見和総	未発表	
1980	5	11	喜入町	千貫平	少数	神園香, 福田晴夫	SAT150
1984	7	7	喜入町	千貫平	2♂	熊谷信晴	SAT150
1985	5	下旬	原良町		1頭	田中昭子	SAT96
1985年4件省略							
1986	7	22		城山	1♂	秋田勝巳 西田信夫	HYAKUTORIMUSHI(25)
1986	12	2		朝日通り	1頭	勝田政秀	SAT97
1988	8	19	宇宿町		1♂	西見和博	SAT102
1990	7	9	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫	SAT150
1991	6	9	松元町	八之久保	少数目撃	田中洋, 洋海	SAT104
1991	9月8, 16, 23 10月6, 19			城山公園	2頭目撃	津田清	SAT105
1992	5		上荒田町	鹿大郡元キャンパス	頭数不詳目撃	中峯敦子	SAT114
1993	4		上荒田町	鹿大郡元キャンパス	頭数不詳目撃	中峯敦子	SAT114
1995	9	18	西千石町		1♀目撃	高橋英樹	SAT114
1995	10	8	五ヶ別府町	三重野	数頭目撃	青木卓也	SAT131
1996	3	10	五ヶ別府町	三重野	1♂目撃	青木卓也	SAT131
1996	4	21	五ヶ別府町	三重野	1♂目撃	青木卓也	SAT131
1997	3	31	松元町	寺脇	3頭目撃	池田和吉	永田川調査
1997年10件省略							
1998	5	17	松元町	寺脇	15頭目撃	池田和吉	永田川調査
1998年8件省略							
1999	3	6	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1999年4件省略							
2001	8	5	五ヶ別府町	三重野	1♂確認	青木卓也	SAT131
2001年4件省略							
2004	3	16		城山	3頭頭撃	中峯浩司	鹿博研報25
2004年14件省略							
2005	3	15		城山	1♂目撃	田中洋	SAT136
2005年4件省略							
2008	7	13	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫, マーキング会	SAT150
2009	3	10		鹿児島医療センター前	1♂目撃	熊谷信晴	SAT142
2011	7	2	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫, マーキング会	SAT150
2014	6	28	平川町	錦江湾公園	少数目撃	熊谷信晴	SAT152
2014年3件省略							

ルリタテハ (以前から現在まで普通種なので、各年の記録が4件以上の場合、1件表記し残りは件数のみ表に示す)

記録年	記録月	記録日	町名	場所	記録内容	採集者・目撃者	出典
1952	4	19	玉里町		1♀	福田晴夫	SAT14
1955	8	14	平川町	鳥帽子岳	少数目撃	箱崎勝也	SAT12
1957	9	12		城山	1頭目撃	田中洋	鹿児島蝶類
1958	10	11,12	吉野	寺山		小坂宗継	LEBEN1
1960	3	15	下伊敷町	梅ヶ淵	1頭	奥江慧	SAT25
1960年4件省略							
1961	3	30	谷山市	鳥帽子岳裏	1♂	田中章	鹿児島蝶類
1961年3件省略							
1962	4	10	宇宿町			成見和総	未発表
1962年3件省略							
1963	3	23		水上坂	頭数不明目撃	中尾健一郎	SAT38
1963	3	6		武岡	1頭目撃	若松茂正	SAT38
1964	3	15	武町	武岡台地	1♂	若松茂正	SAT42
1966	3	20	吉野町	花倉	1頭目撃	中尾健一郎	SAT45
1971	7	11	郡山町	八重山	1目	大木洋一	甲南生物6
1977	7	19	吉野町	寺山		成見和総	未発表
1978	8	9		寺山		春田弘昭	鹿博目録
1988	8	2	喜入町	千貫平	1♂	宮脇洋輔	SAT102
1988	8	24	五ヶ別府町		頭数不詳目撃	熊谷信晴	SAT100
1988	8	17	皆与志町		1♂1♀	川俣奈美	SAT102
1989	8	11	中山町			二町一成	鹿博目録
1991	6	9	松元町	横見谷	1頭目撃	田中洋, 洋海	SAT104
1993	10	10	吉田町	東佐多浦		成見和総	未発表
1994	5	28	願娃町	千貫平	2頭目撃	高橋英樹	SAT111
1998	10	28	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1999	9	30	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1999	11	10	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
1999	12	2	松元町	寺脇	1頭目撃	池田和吉	永田川調査
2001	9	5	五ヶ別府町	三重野	1頭目撃	青木卓也	SAT131
2001	9	7	五ヶ別府町	三重野	1頭目撃	青木卓也	SAT131
2001	9	9	中山町	山之園	1頭目撃	青木卓也	SAT131
2003	6	8	玉里団地2丁目	自宅庭	1頭目撃	中基芳郎	SAT129
2003年10件省略							
2004	6	23	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫, 神岡香, 政行	SAT150
2008	7	13	喜入町	千貫平	少数	福田晴夫, マーキング会	SAT150
2014	9	14	吉野町	寺山		成見和総	未発表
1940	頃			高農裏手林学苗圃	不詳	竹村芳夫	SAT89
1981-1991年			山田町	西さん自宅付近	稀1例のみ	西旨義	SAT104

「SATSUMA」鹿児島昆虫同好会発行「SAT」と略記。「鹿児島県の蝶類」(1962)福田晴夫・田中洋共著「鹿児島蝶類」と略記。「Biology Data」鹿児島高等学校生物同好会発行「BioD」と略記。「鹿児島県立博物館収蔵資料目録1993」鹿児島県立博物館発行「鹿博目録」と略記。「永田川トンネル外調査」池田和吉実施(未発表)「永田川調査」と略記。「鹿児島県立博物館研究報告」鹿児島県立博物館発行「鹿博研報」と略記。「生物研究會會誌」七高等学校造士館発行「生研會誌」と略記。「ラ・サール生物部短報」ラサール学園生物部発行「ラサ生短」と略記。「甲南生物」甲南高等学校生物研究部発行。「月刊生研」鹿児島大学生物研究会発行。「まのせ」加世田高等学校生物部発行。「ラ・サール生物部誌」ラサール学園生物部発行「ラサ生物」と略記。「趣味の博物」鹿児島商業博物アマチュア倶楽部発行。「あこう」鶴丸高等学校生物部発行。「九州の蝶」九州蝶類同好会発行。「蝶研フィールド」蝶研出版刊。

トンボの部

鹿児島市のトンボ

江 平 憲 治

1. トンボはどんな生きものか？

幼虫（やご）の時代を水の中で生活することから、池や川などの水の環境が幼虫の生存に大きな影響を与えている。トンボの種類によって、様々な水の環境に適応しながら生活しているが、トンボにとって好ましい環境が減りつつあるのが現状である。また、成虫になってからは、えさ場など生活するための草地や樹林などの環境も重要になってくる。幼虫の期間は、種類によって様々で、短いものはウスバキトンボの1ヶ月程度から、長いものはムカシトンボで7年程度かかる。成虫の出現期では、冬場を除き長期に見られるものから、時期が限られるものもある。例えば、春はサナエ類やムカシトンボ、シオヤトンボなどが見られ、初夏から夏にかけてハッチョウトンボやチョウトンボなど多くの種類が見られるようになり、秋になるとアカネ類が多くなる。中には秋に羽化して未熟な体色（茶色）のまま越冬し、春に成熟した体色（青色）に変化するホソミイトトンボやホソミオツネントンボもいる。

(1) 幼虫の生息場所

おおまかに分類すると次のようになる。

① 止水域のトンボ：

池、沼、水田、休耕地、湿地、貯水槽、プール（使用していない時期）などに生息する。埋め立てや造成などによる人的環境破壊、また干ばつや増水など天候などの自然の影響を受けやすい。また、トンボの天敵であるブラックバスやブルーギルなどの外来魚やウシガエル、アメリカザリガニなどの帰化動物の捕食による影響も大きい。

・池：

次のように、池の環境によって見られるトンボ類が異なる。一般的に貯水池など植生の少ない深い池より、池の中に抽水植物、浮葉植物、沈水植物があり、池の周囲に草むらや樹林のある環境の方が

多くの種類のトンボが生息する。

- 小さな池：クロスジギンヤンマなど
- 大きな池：ギンヤンマ、オオギンヤンマ、オオヤマトンボ、ウチワヤンマ、タイワンウチワヤンマなど
- 明るい開放的な池：ギンヤンマ、ハラボソトンボ、ショウジョウトンボ、ベニトンボなど多くのトンボ類
- 樹林に囲まれた薄暗い池：モノサシトンボ、オオアオイトトンボ、ヤブヤンマ、カトリヤンマ、クロスジギンヤンマ、コシアキトンボ、オオハラビロトンボ、リスアカネ、アメイトトンボなど

・プール（使用していない時期）：

ウスバキトンボ、タイリクアカネ、ベニトンボなど

・湿地：

コフキヒメイトトンボ、モートンイトトンボ、サラサヤンマ、ハッチョウトンボ、ヒメアカネなど

② 流水域のトンボ：

用水路、溝川、小川、河川などに生息する。河川工事などによる人的影響や、大雨・洪水等の自然の影響を受けやすい。流水域でも、上・中・下流や流れの度合い、水質や底質の違い、周囲の環境などによってすみわけが見られる。

- 上流：アサヒナカワトンボ、ムカシトンボ、クロサナエ、ヤマサナエなど
- 中流：アサヒナカワトンボ、ニホンカワトンボ、ミヤマサナエ、アオサナエ、キイロサナエ、オナガサナエ、ヒメサナエ、コオニヤンマなど
- 下流：ミヤマサナエ、コオニヤンマなど
- レキ質：ムカシトンボ
- 砂質：アオサナエ、オジロサナエ、オナガサナエ、ミナミヤンマ、ミルンヤンマ、コシボソヤンマなど
- 泥質：ヤマサナエ、キイロサナエ、オニヤンマ、シオカラトンボなど

(2) 成虫の見られる季節

(主に時期が限られている種類について)

春：アサヒナカワトンボ、ニホンカワトンボ、ムカシトンボ、サナエトンボ類、ベッコウトンボ、ヨツボシトンボ、シオヤトンボ、トラフトンボなど

初夏：ムカシヤンマ、ハッチョウトンボ、チョウトンボなど

秋：アカネ類、オオアオイトトンボなど

※春～秋（長期間）：アオモンイトトンボ、シオカラトンボ、オオシオカラトンボ、ベニトンボ、ウスバキトンボ、ギンヤンマなど

(3) 成虫の活動時間帯

日中：ほとんどのトンボ類

夕方：薄暗い時間帯：ミルンヤンマ、ネアカヨシヤンマ、マルタンヤンマ、カトリヤンマ、アメイトトンボなど

2. 鹿児島市のトンボの変遷

1950年代

今では見られなくなったニホンカワトンボ、タベサナエ、ミヤマアカネの記録があることから、当時清流の川（溝川？）が市内にあり、川の周囲には草むらや樹木など成虫の生活に適した場所があったと思われる。また、現在では普通種である南方系のトンボであるリュウキュウベニイトトンボが当時は珍しい初記録として報告されていることから、分布が拡大しつつあったものと思われる。

- ・鴨池町でタベサナエの記録がある（1954年）。
- ・武町でミヤマアカネの記録がある（1956年）。
- ・リュウキュウベニイトトンボが記録され始める（1956年）。
- ・常盤町水上坂でニホンカワトンボの記録がある（1957年）。

1960年代

- ・紫原でタベサナエの記録がある（1961年）。
- ・平川烏帽子岳でキヒロサナエの記録がある（1963年）。

1970年代

県内のみならず、全国的にも激減しつつあるモートンイトトンボが谷山方面で記録されており、当時モートンイトトンボに適した水

田や湿地などの環境があったものと思われる。

- ・谷山方面でモートンイトトンボの記録がある（1973年）。
- ・錫山でムカシヤンマの記録がある（1977年）。

1980年代

- ・慈眼寺木之下川上流でネアカヨシヤンマの記録がある（1986年）。

1990年代

アキアカネが見られたのはこの年代までで、2000年代になるとほとんど見られなくなった。水田での農薬使用や水田の基盤整地による乾田化などが原因と言われている。

- ・錫山、犬迫でアオサナエの記録がある（1993年）。
- ・東佐多浦、下福元町、山之田（1993年、1996年）でアキアカネの記録がある。

2000年代

これまで生息していなかったベニトンボが住み着き始めた。もともと台湾に定着していたものが、南西諸島づたいに北上し続け、ついに、2001年には鹿児島市でも発見され、現在は普通種となっている。

- ・鹿児島市でもベニトンボが記録される（2001年）。
- ・千貫平でスナアカネの記録がある（2004年）。

2010年代

2013年に鹿児島市各地で多数のギンヤンマが目撃されたが、台風通過後であったことから、台風によって運ばれてきたのではないかと思われる。

- ・台風後、鹿児島市で多数のギンヤンマが目撃される（2013年）。

3. 鹿児島市にはどんなトンボがいるか？

現在の鹿児島市で記録のあるトンボ類を概観する。

これまで78種が記録されているが、その中で定着種（○）、偶産種（迷トンボ）（△）に区別し、旧市町ごとに既知記録をまとめた（119ページの分布表参照）。

鹿児島市のトンボの記録の詳細及び文献については、120ページから158ページに掲載した。

表. 鹿児島市で記録のあるトンボ一覧

○は定着種, △は偶産種を示す。備考欄の絶滅危惧のランクは, 2003 年に鹿児島県のレッドデータブックで指定したものである。

科名及び種名	旧吉田町	旧郡山町	旧鹿児島市	旧松元町	旧喜入町	桜島	主な幼虫生息場所	備考
イトトンボ科								
1 コフキヒメイトトンボ	○		○		○		湿地	
2 モートンイトトンボ			○				湿地	県)絶滅危惧Ⅱ類
3 ホソミイトトンボ	○		○				湿地・池	
4 キイトンボ	○	○	○		○		湿地・池	
5 リュウキュウベニイトトンボ	○	○	○	○	○		湿地・池	
6 アオモンイトトンボ	○	○	○	○	○	○	池	
7 アジイトンボ			○				湿地・池	
8 クロイトンボ	○	○	○		○		池	
9 ムスジイトンボ	○		○				池	
10 オオイトンボ			○				池・溝川	少ない
モノサシトンボ科								
11 モノサシトンボ	○	○	○			○	池	
アオイトンボ科								
12 オオアオイトンボ			○				池	少ない
13 ホソミオツネイトンボ	○		○				池	
ヤマトトンボ科								
14 ヤクシマゲオトンボ	○		○		○		溪流	
カワトンボ科								
15 ハグロトンボ		○	○	○	○		中流域	
16 ミヤマカワトンボ	○		○	○			上・中流域	
17 アサヒナカワトンボ	○	○	○	○	○		上・中流域	
18 ニホンカワトンボ			○				中流域	県)絶滅危惧Ⅱ類
ムカシトンボ科								
19 ムカシトンボ			○				源流域	県)準絶滅危惧
ムカシヤンマ科								
20 ムカシヤンマ			○				山間の湿った崖	県)準絶滅危惧
サナエトンボ科								
21 ミヤマサナエ		○	○		○		中・下流域	少ない
22 ヤマサナエ	○		○	○	○		上・中流域	
23 キイロサナエ			○?				中流域・溝川	少ない
24 アオサナエ			○				中流域	少ない
25 オナガサナエ			○				中流域	
26 タベサナエ			○				池・溝川	県)絶滅危惧Ⅱ類
27 ダビドサナエ	○		○				上・中流域	
28 クロサナエ			○				源流域	少ない
29 オジロサナエ	○		○	○			上・中流域	
30 コオニヤンマ	○		○		○		中・下流域	
31 タイワンウチワヤンマ			○				池	
オニヤンマ科								
32 オニヤンマ	○	○	○	○	○		中流域・溝川	
ミナミヤンマ科								
33 ミナミヤンマ			○				上流域	少ない
ヤンマ科								
34 サラサヤンマ			○				湿地	
35 コシボソヤンマ			○				中流域・溝川	
36 ミルンヤンマ	○		○		○		上・中流域	
37 ネアカヨシヤンマ			○				池・湿地	少ない
38 カトリヤンマ	○		○				池・湿地	
39 ヤブヤンマ	○		○		○	○	池	
40 オオルリボシヤンマ			△				池・湖	迷入種
41 マルタンヤンマ	○		○		○		池	
42 ギンヤンマ	○	○	○	○	○	○	池	
43 クロスジギンヤンマ	○	○	○	○	○		池	
44 オオギンヤンマ			△		△		池	飛来種
ヤマトンボ科								
45 コヤマトンボ	○		○	○	○		中流域	
46 オオヤマトンボ	○		○		○		池・湖	
エソトンボ科								
47 タカネトンボ		○	○				池	
48 トラフトンボ	○		○				池	

科名及び種名	旧吉田町	旧郡山町	旧鹿児島市	旧松元町	旧喜入町	桜島	主な幼虫生息場所	備考
トンボ科								
49) ハラビロトンボ	○	○	○	○	○		湿地	
50) オオハラビロトンボ			○			○	池	
51) シオカラトンボ	○	○	○	○	○	○	池・湿地・水田	
52) ハラボソトンボ			○				池・湿地・水田	
53) シオヤトンボ	○		○		○		池・湿地・水田	
54) オオシオカラトンボ	○	○	○	○	○	○	池・湿地・水田	
55) ヨツボシトンボ	○		○				池	
56) ベッコウトンボ			○				池	県)絶滅危惧Ⅰ類
57) ハッチョウトンボ	○	○	○	○			湿地	少ない
58) コフキトンボ			○		○		池	少ない
59) ショウジョウトンボ	○	○	○	○	○	○	池	
60) アキアカネ			○		○		池・水田	極めて少ない
61) タイリクアカネ			○				池	
62) ナツアカネ	○		○		○		池・湿地	
63) スナアカネ					△		池・湿地	飛来種
64) マユタテアカネ	○	○	○	○	○		池・湿地	
65) マイコアカネ	○		○		○	○	池・湿地	
66) ヒメアカネ	○	○	○				湿地	
67) ミヤマアカネ			○				緩流	絶滅か?
68) ノシメトンボ			○				池・湿地	
69) コノシメトンボ	○		○		○		池・水田	
70) リスアカネ			○				池	
71) キトンボ			○				池	
72) ネキトンボ	○	○	○				池	
73) ベニトンボ	○	○	○		○		池	移入種
74) コシアキトンボ			○			○	池	
75) アメイロトンボ			△		△		池	飛来種
76) チョウトンボ	○		○		○		池	
77) ハネビロトンボ	○	○	○			○	池	
78) ウスバキトンボ	○	○	○	○	○	○	池・水田	最普通種

4. 鹿児島市のトンボの記録

(1) はじめに

鹿児島市のトンボ類について報告した最も古い記録に、竹村芳夫氏の鹿児島市附近蜻蛉雑録(1936年発行の昆虫界)がある。ここでは、東洋系のもの及び注目すべき種としてハネビロトンボやハラボソトンボなど7種を解説している。その他には、前田重行氏が鹿児島県蜻蛉記(1948年)で、1937年にハッチョウトンボが市内で採集されたことなどを報告している。竹村氏はその後、1950年代に鹿児島地方のトンボとしてSATSUMAにシリーズで4回報告しており、その中に鹿児島市の記録が含まれている。

その後1960年代は成見和総氏、田中洋氏らの他、県外の石田昇三氏、1970年代は山元一裕氏、有村国昭氏、江平憲治らの他、県外の奈良岡弘治氏、1980年代は平嶺宏紀氏、廣森敏昭氏ら、そして1990年代以降は笹原節男氏、松比良邦彦氏らと多くの同好会員からの調査報告がなされてきている。

ここには、これまで報告されたもの及び、未発表となっている記録を含めてまとめてみ

たい。

(2) 凡例

- ・鹿児島市を旧市町ごとに分けて掲載した。ただし、桜島は鹿児島市から切り離して最後に掲載した。
- ・記録は以下の順で記してある。

科名・種名

[旧市町名] 場所(西暦年.月.日,採集した頭数,雌雄または不明,採集者又は記録者)。目撃のみの場合は、目撃と明記した。また各記録の次の()内の数字は、153ページからの文献の番号を示し、(未)は未発表記録を示す。

- ・下記の採集者(記録者)は、略して姓のみを表記した。

有村国昭、石田昇三、江平憲治、笹原節男、竹村芳夫、成見和総、松比良邦彦、平嶺宏紀、廣森敏昭、福田晴夫、山元一裕

(3) トンボ目の採集または目撃記録

イトトンボ科

コフキヒメイトトンボ

[旧吉田町] 吉田 (1977.VI.19, ?, 大木場勲)
(28)

[旧鹿兒島市] 玉里町 (1956.X.14, 2♂; X.15, 1♂, 竹村) (56), 荒田町鹿大農学部池 (1956.X.15, 1♂, 竹村) (未), 城山 (1958.VI.29, ?, 竹村) (未), 城山七高堀 (1959.VII.3, 2♂1♀; 1961.VI.17, 10♂3♀, 石田) (10), 谷山慈眼寺 (1961.VIII.24, 1♂, 成見) (未), 谷山 (1962.IX.23, 2♂2♀, 竹村) (37), 谷山直方池 (1963.VI.23, ♂♀多数; VIII.23, ♂♀多数; 1964.XI.25, 2♂3♀, 成見) (未), 同 (1964.VIII.20, 5♂2♀, 若松茂正) (未), 武町~武岡 (1966.VIII.18, 2♂1♀, 成見) (未), 谷山水喰池 (1970.IV.25, 1♂; V.16, 5♂3♀, 奈良岡弘治) (86), 同 (1970.V.8, 1♀; V.24, 18♂5♀; V.30, 24♂10♀; VI.7, 4♂4♀; VI.13, 23♂1♀; VI.20, 10♂1♀; VI.27, 12♂1♀; VII.4, 12♂1♀; VII.11, 2♂1♀; VII.18, 1♀; VII.25, 1♂; VIII.15, 5♂16♀; IX.1, 3♂5♀; IX.10, 6♂4♀; X.15, 4♂5♀; XI.6, 2♂1♀; XI.8, 1♂; XI.18, 1♂; 1971.IV.29, 1♀, 奈良岡弘治) (未), 同 (1972.VIII.16, 2♂, 大我俊輔) (27), 同 (1972.IX.15, 1♂1♀; 1973.V.15, 3♂3♀; VI.2, 2♀; IX.8, 2♂1♀; X.9, 4♂1♀, 山元) (未), 同 (1975.VII.10, 1♂, 江平) (19), 同 (1976.VI.14, 2♂6♀; IX.18, 1♂, 江平) (22), 同 (1977.V.9, 1♂1♀, 江平) (23), 上荒田町鹿大温室内 (1972.IV.22, 1♀, 南雄二) (未), 谷山塩屋町 (1972.IV.29, 1♂2♀; V.15, 3♂4♀; V.19, ♂♀多数, 山元) (未), 上荒田町鹿大構内 (1972.V.13, 1♀; 1973.VI.7, 1♂, 山元) (未), 同 (1973.VI.22, 1♀, 河口貴史) (未), 下田町 (1973.VIII.2, 16頭, 山下秋厚) (127), 川上町 (1973.VIII.9, 1♀, 川上小学校3年塙山孝治) (1973年昆虫展), 小野町 (1973.VIII.17, 1♂1♀, 川上小学校5年片山徹之) (1973年昆虫展), 田上町 (1976.V.31, 7♂10♀, 江平) (22), 伊敷町田入道 (1976.VI.18, 4♂7♀, 有村; 同, 8♂2♀, 江平) (22), 同 (1976.VII.5, 7♂, 有村) (22), 照国神社池 (1976.IX.15, 1♂, 江平) (22), 中山町山之園 (1985.VI.8, 3♂3♀, 高木繁) (37), 同 (1985.VI.18, 1♀, 高木繁) (37), 中山 (1986.VI.28, 1♀, 高木繁) (37)

[旧喜入町] 旧市 (1973.VIII.7, 2♂; 1974.V.10, 2♂1♀, 有村) (未)

分布: 国内では九州, 四国以南に分布する。
形態: 小さなイトトンボで, 雄の胸部は成熟すると白粉を吹く。雌は未成熟時は赤色で成熟すると緑色になる。全長 21~27mm 程度。

生態: 丈の低い植生の多い池沼, 湿地, 水田などに生息する。成虫の出現期間は 4~11 月。

備考: 普通種だが, 1990 年代以降の記録がなく減少傾向か?

モートンイトトンボ

[旧鹿兒島市] 城山下 (1937.IX.16, 1♂, 竹村) (41), 谷山塩屋町 (1972.IV.16, 1♀; 1973.V.15, 1♂, 山元) (131), 谷山慈眼寺附近 (1973.VI.2, 1♂, 山元) (131)

分布: 本州, 四国, 九州に分布するが, 全国各地で減少している。県本土では上記の他, 数か所産地があったが, 現在は消滅したと思われる。

形態: 小さなイトトンボで, 雄の腹端部は鮮やかな橙色。雌は未成熟時は橙黄色で, 成熟すると緑色になる。全長 23~32mm 程度。

生態: 丈の低い植生の多い池沼, 湿地, 水田などに生息する。成虫の出現期間は 4~9 月。

備考: 国の準絶滅危惧種 (NT), 県の絶滅危惧 II 類に指定されている。

ホソミイトトンボ

[旧吉田町] 西佐多浦

(2002.V.13, 2006.VII.17, 2014.VI.7, ?, 成見) (未)

[旧鹿兒島市] ? (1956.V.6, 1♂, 竹村) (37), 上福元町真方の池 (詳細不明, 竹村) (57), 鹿兒島大学農学部池 (1956.X.15, 1♀; 1957.IV.26, ? 越冬種, 竹村) (未), ? (1958.IV.5, 1♀, 竹村) (37), 水上坂 (1958.XII.4, 1頭, 田中洋) (未), 同 (1959.IX.3, ?, 田中章) (未), 城山 (1961.X.29, 1♀, 田中章) (未), 谷山水喰池

(1970.IV.25,4♀,奈良岡弘治)(85), 同(1971.IV.2,4♂1♀,奈良岡弘治)(未), 同(1972.IV.29,2♂,山元)(未), 谷山上塩屋町(1972.IV.29,1♂,山元)(未), 西別府町西の谷(1972.VII.9,2♂,大我俊輔)(27), 吉野長井田(1973.VIII.2,1♀,山元)(未), 五ヶ別府町三重野(1997.III.30,3♂確認;2001.IX.22,2♂,青木卓也)(1), 県庁内の人工池(2004.IV.16,2♂1♀(うち連結1対)目撃,松比良)(未), 同(2005.IV.1,1♂目撃;IV.8,10♂目撃;IV.14,1♂目撃;IV.15,2♂2♀(産卵)目撃;IV.18,3♂2♀目撃;IV.19,1♂目撃;IV.21,1♂目撃;IV.26,2♂目撃;IV.27,3♂目撃;V.20,1♂目撃;VI.16,1♀(未熟)目撃;VII.7,1♀目撃;VIII.10,1♂目撃;VIII.16,1♂目撃,松比良)(未), 平川町(2014.VII.6,?,成見)(未)

分布: 本州の関東以西, 四国, 九州, 甕島, 種子島, 屋久島に分布する。

形態: 腹部がとても細長いイトトンボで, 成虫越冬する越冬型と春に羽化する夏型がある。越冬型は秋に羽化して淡褐色の体色のまま林縁で冬を越し, 春になると成熟して体色が青色になり, 水辺で交尾・産卵行動を行う。夏型は小型で緑色みが強い。全長30~38mm程度。

生態: 植生の多い池沼, 湿地, 水田などに生息する。成虫の出現期間は一年中。

備考: 成虫越冬するのは, 県内には本種とホソミオツネイトンボがいる。

キイトンボ

[旧吉田町] 吉田(1977.V.22,?,大木場勲)(28), 西佐多浦(2006.VII.17,?,成見)(未), 同(2014.VI.7,?,成見)(未), [旧郡山町] 郡山(1961.VI.18,1♀,竹下律子)(未), 市農村センター(2014.VI.1,?,成見)(未)

[旧鹿兒島市]? (1956.V.20,1♀,竹村)(56), 城山(1958.VI.29,?,竹村)(未), 宇宿町(1961.VI.21,1♂,成見)(未), 岩崎谷(1961.VIII.5,1♂,中尾健一郎)(未), 谷山水喰池(1962.VI.18,3♂1♀,中尾健一郎)(未), 同(1970.V.16,2♂3♀;VI.13,7♂;VI.27,13♂2♀;VII.4,1♂3♀;VII.18,4♂1

♀;VIII.24,12♂1♀;IX.1,28♂7♀;IX.21,6♂1♀,奈良岡弘治)(未), 同(1972.VII.11,1♂;VIII.16,2♂1♀,大我俊輔)(27), 同(1972.IX.15,多数;1973.V.15,4♂;IX.8,2♂;X.8,1♂;X.9,1♂1♀;山元)(未), 同(1975.VII.29,1♀,平川力)(19), 同(1976.VI.14,1♀,江平)(22), 同(1977.V.9,1♀,江平)(23), 谷山(1962.IX.13,1♂1♀,竹村)(37), 谷山直方池(1963.V.26,多数;VI.23,多数;VIII.23,多数;1964.IV.29,多数,成見)(未), 同(1964.VIII.20,1♂,若松茂正)(未), 谷山塩屋町(1972.IV.29,1♂;V.15,1♂1♀,他に多数;V.19,多数;VI.10,多数,山元)(未), 照国神社池(1972.V.22,1♂;X.4,6♂3♀,山元)(未), 西別府町西の谷(1972.VII.9,1♂,大我俊輔)(27), 岡之原町(1972.VII.16,1♂,川上小)(1972年昆虫展), 原良町(1972.VIII.13,1♀,川上小)(1972年昆虫展), 原良小学校(1972.VIII.25,1♀,このゆうろう;VIII.29,1♂1♀,村田修)(1972年昆虫展), 上荒田町鹿兒島大学構内(1973.V.10,1♀,山元;VI.28,1♀,氏原邦博)(未), 玉里町(1973.VI.22,1♂,山元)(未), 同(1973.VII.2,3♂,草牟田小6年上山栄一)(1973年昆虫展), 下田町(1973.VI.24,100頭目撃;VIII.2,80頭目撃,山下秋厚)(127), 川上町(1973.VIII.9,1♂,川上小3年堅山孝治)(1973年昆虫展), 小野町(1973.VIII.17,1♂,川上小5年片山徹之)(1973年昆虫展), 田上町(1974.VIII.8,1♂,江平)(37), 寺山(1978.VIII.9,1♂,春田満弘)(37), 中山町山之園(1985.VI.8,1♂,高木繁)(37), 紫原(1988.VIII.4,1♂1♀,川俣奈美)(29), 五ヶ別府町三重野(1996.VIII.9,1♂確認,青木卓也)(1), 県庁内の人工池(2005.VIII.11,1♂目撃;VIII.16,1♂目撃,松比良)(未)

[旧喜入町] 前之浜(1973.VII.20,1♂,有村)(未)

分布: 本州, 四国, 九州, 甕島, 種子島, 馬毛島, 屋久島, 口永良部島に分布する。

形態: 雄雌とも体色は黄色。雌は成熟すると緑色みが強くなる。全長♂31~44mm, ♀33~48mm程度。

生態: 植生の多い池沼, 湿地などに生息する。成虫の出現期間は4月~10月。

備考：普通種だが，同属のリュウキュウベニイトトンボの勢力に押されて減少傾向か？

リュウキュウベニイトトンボ

[旧吉田町] 吉田 (1977.VI.5, ?, 大木場勲) (28), 東佐多浦 (1993.X.10, ?, 成見) (未), 西佐多浦 (2006.VII.17, ?, 成見) (未), 同 (2014.VI.7, ?, 成見) (未)

[旧郡山町] 岳の池 (2014.VIII.3, ?, 成見) (未)

[旧鹿児島市] 鹿児島大学農学部池 (1956.X.15, ?, 竹村) (未), 城山 (1959.VII.3, 2♂; 1961.VI.17, 1♂, 石田) (10), 谷山 (1962.IX.13, 1♂1♀, 竹村) (37), 谷山直方池 (1963.VI.23, 多数; VIII.23, 多数; 1964.V.12, 1♂2♀; XI.11, 多数, 成見) (未), 谷山水喰池 (1970.VII.25, 1♂; IX.1, 1♂; IX.21, 1♂, 奈良岡弘治) (未), 同 (1972.IX.15, 1♂, 山元) (未), 同 (1976.X.10, 2♂, 江平) (22), 同 (2005.V.5, 5♂ (出始め), 松比良) (117), 慈恩寺 (1972.V.19, 数頭; VI.10, 数頭, 山元) (未), 照国神社池 (1976.IX.15, 3♂, 江平) (22), 鶴丸城跡堀 (1976.IX.30, 2♂, 江平) (22), 中山 (1986.VI.28, 1♂1♀, 畑田健治) (37), 伊敷町 (1987.VII.29, 3♂, 大坪修一; 1988.VII.29, 1♂1♀, 宮脇洋輔; 同, 2♂, 西見和博) (29), 松ヶ野 (1992.VIII.22, 1♀, 笹原) (44), 中山町山之園 (1996.VI.2, 1♂確認; VI.16, 1♂; 青木卓也) (1), 五ヶ別府町三重野 (2001.IX.5, 2♂確認; IX.7, 1♀確認; IX.9, 1♀確認, 2頭目撃, 青木卓也) (1), 城山町 (2001.X.27, ?, 廣森) (104), 照国神社探勝園池 (2002.IV.29, ?, 成見) (未), 県庁内の人工池 (2005.V.19, 1♂目撃; V.20, 1♂目撃; V.23, 2♂目撃; V.26, 2♂1♀目撃; V.27, 4♂1♀目撃; V.30, 3♂1♀目撃; V.31, 3♂目撃; VI.1, 4♂目撃; VI.3, 2♂1♀目撃; VI.6, 2♂目撃; VI.13, 3♂1♀目撃; VI.16, 1♂目撃; VI.17, 1♂目撃; VI.22, 4♂1♀目撃; VI.28, 3♂目撃; VI.29, 1♂目撃; VI.30, 1♂目撃; VII.1, 2♂目撃; VII.5, 2♂2♀目撃; VII.7, 1♂目撃, VII.11, 1♂目撃; VII.15, 2♂目撃; VII.19, 2♂目撃; VIII.22, 1♀目撃; VIII.29, 1♀目撃; VIII.30, 1♂1♀目撃; IX.2, 1♂目撃; IX.8, 1♂

目撃; IX.21, 2♂目撃; X.19, 1♂目撃; X.27, 1♂目撃, 松比良) (未), 東谷山小 (2006.VI.30, 2頭, 南直菜子) (48), 新栄町 (2011.IX.5, 1頭目撃, 松元留理子) (121)

[旧松元町] 平田里山 (2005.VII.25, ?, 成見) (未)

[旧喜入町] 千貫平 (1988.VIII.3, 1♂1♀, 川俣奈美) (29)

分布：九州南部（熊本，宮崎が北限）以南に分布する。九州本土に南方から侵入してきたのは、1956年ごろと推測される。

形態：雄雌とも体色は朱赤色。雌は成熟するとくすんだ茶色みが強くなる。全長 34～47mm 程度。

生態：植生の多い池沼，湿地，溝川などに生息する。成虫の出現期間は4月～10月。

備考：普通種。近縁のベニイトトンボの記録は市内にはない。

アオモンイトトンボ

[旧吉田町] 東佐多浦 (1993.X.10, ?, 成見) (未), 西佐多浦 (2002.V.13, ?, 成見) (未)

[旧郡山町] 市農村センター (2014.VI.1, ?, 成見) (未), 岳の池 (2014.VIII.3, ?, 成見) (未)

[旧鹿児島市] ? (1956.IX.?, 1♂, 竹村) (56), 鹿大農学部池 (1956.X.15, 多数, 竹村) (未), 同 (1963.IX.15, 2♂1♀, 成見) (未), 鹿大農学部, 教育学部内 (1964.VII.28, 多数, 成見) (未), 上荒田町 (1959.VII.3, 1♀, 田中洋) (未), 城山 (1960.VI.5, 1♂1♀; 1961.VI.17, 3♂1♀, 石田) (10), 鴨池町 (1961.IX.5, 1♂1♀; 1967.V.5, 1♂, 成見) (未), 谷山 (1962.IX.23, 1♂2♀, 竹村) (37), 谷山直方池 (1963.VI.23, 多数; VIII.23, 多数, 成見) (未), 旧七高跡堀 (1967.V.8, 9♂1♀, 石田) (13), 武町, 田上町 (1967.VIII.12, 2♂2♀, 成見) (未), 谷山水喰池 (1970.IV.5, 1♀; IV.18, 2♂; IV.25, 7♂13♀; V.8, 9♂25♀; V.16, 6♂12♀; V.24, 9♂; V.30, 3♂; VI.13, 4♂1♀; VI.20, 1♂; VI.27, 1♀; VII.18, 1♂1♀; VII.25, 1♀; VIII.15, 1♂2♀; IX.1, 5♂; IX.10, 8♂4♀; IX.21, 10♂1♀; X.15, 15♂4♀; XI.11, 1♂1♀; XI.18, 1♂, 奈良岡弘治) (未), 同

(1971.IV.1,1♂,奈良岡弘治)(86), 同
(1972.IV.8,1♀;IV.29,多数;V.15,多数;IX.15,
多数,山元)(未), 同(1972.IV.16,多数,山元,
成見)(未), 同(1972.VII.11,1♀;IX.15,1♂
1♀,大我俊輔)(27), 同(1976.IX.16,4♂2
♀;X.30,1♀,江平)(22), 同(1977.V.9,2♀,
江平)(23), 同(2005.V.5,交尾態,未成熟等
多数目撃,松比良)(117), 上塩屋電停附近
の水田(1972.IV.16,2♂2♀,山元,成見)(未),
同(1972.IV.22,多数;IV.29,多数;V.15,1
♀;VI.10,数頭,山元)(未), 鹿児島大学教養
部の池(1972.IV.18,4♂3♀;IV.19,多数;V.15,
多数,山元)(未), 照国神社池(1972.IV.28,
多数(産卵,交尾観察),山元)(未), 同
(1976.IX.15,1♀,江平)(22), 鹿児島大学
医学部構内の池(1972.IV.28,4♂,山元)(未),
鶴丸城跡の堀(1972.IV.28,2♂;V.22,数頭,
山元)(未), 鹿大農学部(1976.VI.6,1♂1
♀,江平)(22), 鹿大教育学部(1976.VI.21,4
♂2♀,江平)(22), 鹿児島大学内
(1977.IV.28,1♂,江平)(23), 吉野町寺山
(1977.VII.19,?,成見)(未), 紫原
(1988.VIII.4,1♀,川俣奈美)(29), 照国神
社探勝園池(2003.IV.29,?,成見)(未), 県
庁内の人工池(2004.III.25,1♂1♀(同色型
♀)目撃;III.26,1♀目撃;III.29,4♂1♀目撃;
IV.5,15♂15♀以上目撃;IV.6,27♂17♀目撃;
IV.16,30頭以上及び羽化殻1頭目撃;XI.9,2
♂1♀目撃;XI.10,5♂2♀目撃;XI.11,5♂目
撃;XI.12,4♂目撃;XI.15,3♂目撃;XI.16,1♂
1♀目撃;XI.19,3♂目撃;XI.21,1♂目
撃;XI.24,1♂目撃;XI.25,2♂目撃;XI.30,1♂
目撃;XII.2,2♂1♀目撃;XII.16,1♂目撃,松
比良)(未), 同(2005.III.21,1♂1♀(未熟)
目撃;III.29,1♀(未熟)目撃;IV.1,1♂2♀目
撃;IV.5,3♂3♀目撃;IV.6,4♂1♀目撃;IV.7,4
♂1♀目撃;IV.8,6♂2♀目撃;IV.11,18♂6♀
目撃;IV.14,32♂24♀目撃;IV.15,多数目撃;
IV.18,28♂17♀目撃;IV.19,39♂21♀目撃;
IV.21,26♂17♀目撃;IV.22,69♂33♀目撃;
IV.26,多数目撃;IV.27,45♂28♀目撃;V.10,
多数目撃;V.11,30♂18♀目撃;V.17,50♂25
♀目撃;V.19,71♂42♀(うち同色型1♀)目
撃;V.20,72♂42♀目撃;V.23,37♂22♀目撃;
V.26,46♂24♀目撃;V.27,40♂30♀目撃;

V.30,47♂23♀目撃;V.31,38♂15♀目撃;
VI.1,51♂31♀目撃;VI.3,48♂33♀目撃;
VI.6,23♂17♀目撃;VI.13,36♂35♀目撃;
VI.16,31♂21♀目撃;VI.17,21♂16♀目撃;
VI.22,17♂14♀目撃;VI.27,15♂9♀目撃;
VI.28,10♂3♀目撃;VI.29,9♂12♀目撃;
VI.30,8♂9♀目撃;VII.1,8♂4♀目撃;VII.4,9
♂4♀目撃;VII.5,8♂4♀目撃;VII.7,16♂2♀
目撃;VII.11,14♂8♀目撃;VII.15,6♂5♀目
撃;VII.19,4♂1♀目撃;VII.27,8♂5♀目撃;
VII.28,7♂3♀目撃;VIII.1,5♂6♀目撃;
VIII.3,5♂2♀目撃;VIII.5,3♂2♀目撃;
VIII.10,2♂2♀目撃;VIII.16,9♂3♀目撃;
VIII.22,5♂4♀目撃;VIII.29,5♂7♀目撃;
VIII.30,8♂2♀目撃;IX.2,8♂5♀目撃;IX.8,6
♂4♀目撃;IX.15,7♂9♀(うち同色型1♀)
目撃;IX.21,46♂23♀(うち同色型1♀)目撃;
IX.22,52♂29♀目撃;X.19,16♂9♀目撃;
X.20,10♂4♀目撃;X.21,5♂1♀目撃;X.25,5
♂目撃;X.27,10♂4♀(うち2♀未熟)目撃;
XI.8,2♀目撃;XI.21,3♀目撃;XI.30,1♂目
撃;II.1,1♂目撃,松比良)(未), 五ヶ別府町
三重野(2005.V.15,多数目撃,青木卓也)(3),
平川町(2014.VII.6,?,成見)(未)

[旧松元町] 平田里山(2005.VII.25,?,成見)
(未)

[旧喜入町] 米倉(1960.IV.30,1♀,田中洋)(未),
生見(1972.VI.1,1♀,生見小学校)(未), 中
名(1972.VIII.14,1♀,鹿児島市立川上小学
校)(未), 旧市(1973.VIII.7,2♀,有村)(未),
喜入(1975.XII.8,5♂,有村)(19)

[旧鹿児島市桜島] 園山池(1972.VII.14,2♂,
大我俊輔)(27), 同(1979.VIII.31,1♂2♀,
平嶺)(101)

分布：本州以南に分布する。

形態：雄は腹部の第8節と9節腹面が青色。

雌の胸部から腹部前方は未熟時は橙色だ
が、成熟するとくすんだ褐色になる。雌に
は雄と同じような体色・斑紋をもつタイプ
もいる。全長は29～38mm程度。

生態：植生の多い池沼，溝川などに生息する。

成虫の出現期間は3月～12月。

備考：イトトンボ類では最も多い普通種であ
る。

アジイトトンボ

[旧鹿児島市] 玉里町 (1956.X.14,1♂,竹村) (56), 照国神社境内 (1962.VIII.14,?,成見) (未), 谷山 (1962.IX.23,1♂1♀,竹村) (37), 谷山水喰池 (1970.IV.11,27♂17♀;IV.25,48♂30♀;V.8,6♂1♀;V.9,6♂2♀;V.16,23♂19♀;V.20,11♂3♀;V.24,3♂1♀;VI.13,16♂3♀;VI.20,24♂7♀;VI.27,63♂24♀;VII.4,90♂57♀;VII.11,17♂13♀;VII.18,17♂8♀;VII.25,28♂21♀;VIII.15,18♂7♀;IX.1,40♂24♀;IX.10,8♂1♀;IX.21,12♂16♀;X.15,3♂;XI.8,2♂;1971.IV.1,22♂10♀;IV.2,5♂;IV.5,1♂6♀;IV.7,5♂4♀;IV.11,2♂3♀;IV.21,10♂;IV.29,3♂,奈良岡弘治) (未), 同 (1970.IV.18,2♂;XI.18,2♂;1971.III.28,6♂5♀,奈良岡弘治) (86), 同 (1974.III.6,1♂,山元;同,1♀,有村) (5), 同 (1976.III.22,1♂1♀;IV.14,2♀;IX.16,1♀,江平) (22), 同 (1977.III.14,1♀;III.25,3♂4♀;IV.5,1♂1♀,江平) (23), 西別府町西の谷 (1972.VII.9,1♀,大我俊輔) (27), 慈眼寺自然遊歩道 (1994.IX.20,2♂,他にも多数目撃,江平) (未), 県庁内の人工池 (2004.III.15,1♂(羽化個体)目撃;III.25,1♂目撃,松比良) (未), 同 (2005.VII.28,1♂目撃,松比良) (未)

分布: 日本各地に分布する。

形態: 雄は腹部の第9節と第8, 10節の腹面が青色。雌の胸部から腹部前方は未熟時は橙色だが, 成熟すると淡緑色になる。全長は24~34mm程度。

生態: 植生の多い池沼, 湿地, 溝川などに生息する。成虫の出現期間は3月~11月。

備考: 1994年に慈眼寺自然遊歩道で多数目撃したが, アジア大陸からの飛来個体と思われる。

クロイトトンボ

[旧吉田町] 吉田 (1977.VI.12,?,大木場勲) (28), 西佐多浦 (2003.IV.28,?,成見) (未) [旧郡山町] 市農村センター (2014.VI.1,?,成見) (未), 岳の池 (2014.VIII.3,?,成見) (未)

[旧鹿児島市] 照国神社池と旧七高前の濠(戦

前よくいた,竹村) (55), ? (1956.VI.3,1♂,竹村) (56), 城山 (1959.VIII.10,1♀,田中洋) (未), 同 (1961.VI.17,1♂1♀,石田) (10), 同 (1967.VI.20,1♂1♀,山元) (未), 同 (1971.IV.4,1♀,奈良岡弘治) (未), 照国神社池 (1961.VI.18,1♂,田中洋) (未), 同 (1967.V.10,多数目撃,石田) (13), 同 (1972.III.26,2♂1♀;IV.11,♂数頭2♀目撃;IV.17,♂♀多数目撃;V.22,数頭目撃(交尾観察),山元) (未), 同 (1976.VI.11,4♂3♀,江平) (22), 照国神社探勝園池 (2001.IV.1,?,成見) (未), 同 (2003.IV.29,?,成見) (未), 谷山 (1962.IX.23,1♂1♀,竹村) (37), 谷山直方池 (1963.VI.23,多数;VIII.23,多数;1964.V.12,多数;XI.11,多数,成見) (未), 平川烏帽子岳 (1968.VI.8,1♂,山元) (未), 谷山水喰池 (1970.IV.11,24♂46♀;IX.21,2♂;1971.III.28,1♂1♀,奈良岡弘治) (86), 同 (1970.IV.18,14♂13♀;IV.25,14♂16♀;V.8,13♂3♀;V.9,16♂30♀;V.16,15♂24♀;V.24,26♂23♀;V.30,14♂19♀;VI.13,33♂5♀;VI.27,8♂3♀;VII.4,2♀;VII.18,2♂3♀;VII.25,18♂24♀;VIII.15,26♂27♀;IX.1,12♂19♀;1971.IV.2,2♂4♀;IV.5,5♂4♀;IV.7,5♀;IV.11,2♂1♀;IV.12,2♂3♀;IV.29,17♂4♀,奈良岡弘治) (未), 同 (1971.V.7,?,成見) (未), 同 (1972.III.21,1頭;III.23,2頭;IV.2,2♂5♀;IV.8,4♂2♀;IV.16,多数;IV.29,多数,他に2♂死体を発見;V.15,多数;VI.10,多数;IX.15,多数(羽化直後のものが多い),山元) (未), 同 (1976.III.22,1♂;IX.16,1♂;X.10,2♀,江平) (22), 同 (1977.IV.5,1♂;V.9,1♂,江平) (23), 鹿児島大学構内 (1972.V.15,多数,山元) (未), 慈眼寺 (1972.V.19,♂♀数頭;VI.10,数頭,山元) (未), 鶴丸城跡の堀 (1972.V.22,数頭,山元) (未), 吉野町寺山 (1977.VII.19,?,成見) (未), 東谷山小 (2006.VI.30,1頭,南直菜子;同,1頭,三島有珠) (48)

[旧喜入町] 生見 (1972.V.1,1♂,生見小学校) (未), 中名 (1972.VIII.14,1♂,鹿児島市立川上小学校) (未)

分布: 北海道~九州, 甕島, 種子島, 屋久島に分布する。

形態: 雄は成熟すると黒化し青白色の粉を吹

く。全長は 27~38mm 程度。

生態：植生の多い池沼、溝川などに生息する。

成虫の出現期間は 3 月~11 月。

備考：アオモンイトトンボほど多くないが普通種である。

ムスジイトトンボ

[旧吉田町]西佐多浦(2002.V.13,?,成見)(未)

[旧鹿児島市]照国神社池と旧七高前の濠(戦前よくいた,竹村)(55),鹿児島大学農学部池(1956.X.15,1♂,竹村)(未),谷山(1962.IX.23,1♂1♀,竹村)(37),照国神社池(1967.V.10,多数目撃,石田)(13),谷山水喰池(1970.IV.18,22♂23♀;IV.25,42♂40♀;1971.IV.29,3♀;V.8,51♂35♀;V.9,2♂;V.16,17♂15♀;V.24,16♂8♀;V.30,11♂6♀;VI.13,17♂1♀;VII.25,1♂;VIII.15,2♂;IX.1,2♂2♀,奈良岡弘治)(未),同(1970.XI.11,2♂;1971.IV.5,1♀,奈良岡弘治)(86),同(1973.V.15,1♂1♀,山元)(22),同(1976.IX.16,2♂,江平)(22),鹿児島大学玉利池(1977.IX.27,3♂2♀,江平)(23),県庁内の人工池(2005.VI.3,3♂1♀目撃;VI.13,16♂目撃;VI.28,1♂目撃;VII.4,1♂目撃;VII.5,1♂目撃,松比良)(未)

分布：本州~南西諸島に分布する。

形態：雄の腹端(第8節~10節)が青色で、腹部各節前縁に青色斑がある。全長は 30~39mm 程度。

生態：浮葉植物や沈水植物の多い池沼、溝川などに生息する。成虫の出現期間は 4 月~11 月。

備考：オオイトトンボやセスジイトトンボに似るので同定に注意。クロイトトンボと混生することが多いが、クロイトトンボほど多くない。

オオイトトンボ

[旧鹿児島市]?(1956.VI.8,1♀,竹村)(56),谷山(1962.IX.13,1♂,竹村)(37),谷山水喰池(1970.IV.25,3♂2♀;IX.10,2♂1♀;1971.IV.1,8♂10♀,奈良岡弘治)(86),同(1970.V.5,1♂;V.8,2♀;V.9,1♀;V.16,25♂2♀;V.24,2♂1♀;V.30,7♂1♀;VI.13,2♂2

♀;VI.27,7♂2♀;VII.4,14♂9♀;VII.25,12♂5♀;VIII.15,8♂;IX.1,6♂5♀;1971.IV.7,2♂1♀;IV.11,6♂10♀;IV.12,1♂1♀;IV.21,22♂4♀;IV.29,4♂5♀,奈良岡弘治)(未),同(1972.IV.16,1♀,山元)(未),鹿児島大学構内の池(1972.IV.19,1♂;V.15,1♂2♀,山元)(未),城山(1972.V.15,1♀,南雄二)(未)

分布：北海道~九州、甌島に分布する。

形態：雄の腹端(第8節~10節)が青色で、腹部各節前縁に青色斑がある。全長は 27~42mm 程度。

生態：浮葉植物や沈水植物の多い池沼、溝川などに生息する。成虫の出現期間は 4 月~10 月。

備考：ムスジイトトンボやセスジイトトンボに似るので同定に注意。市内では 1970 年代までの記録しかなく、絶滅した可能性もある。県内でも産地は限られ、県の準絶滅危惧種に指定されている。

モノサシトンボ科

モノサシトンボ

[旧吉田町]吉田(1977.VI.9,?,大木場勲)(28)

[旧郡山町]岳の池(2014.VIII.3,?,成見)(未)

[旧鹿児島市]?(1956.VI.11,1♂1♀,竹村)(56),?(1957.VIII.30,1♂,竹村)(37),原良町(1957.IX.9,?,田中洋)(未),下荒田町(1962.VI.?,1頭,西谷輝行)(未),谷山(1962.IX.23,1♀,竹村)(37),谷山直方池(1963.VI.23,多数;VIII.23,多数;1964.V.12,多数,成見)(未),磯(1965.IV.?,1♂,今村博子)(未),谷山水喰池(1970.V.8,1♂3♀;V.9,4♂3♀;V.16,5♂1♀;V.24,2♂2♀;V.30,9♂11♀;VI.27,9♂4♀;VII.18,5♂1♀;VIII.15,6♂6♀;IX.1,5♂2♀;IX.21,4♂1♀,奈良岡弘治)(未),同(1970.IX.10,3♂1♀;1971.IV.29,2♂,奈良岡弘治)(86),同(1972.IX.15,1♀,大我俊輔)(27),岡之原町(1972.VII.15,1♂2♀,川上小学校)(未),照国神社池(1975.V.6,1♂1♀;V.23,2♂1♀,江平)(19),同(1976.VI.11,3♂,江平)(22),城山町(2001.X.27,?,廣森)(104)

[旧鹿児島市桜島]園山池(1980.V.24,1♂,肥後昌幸)(102)

分布：北海道～九州，長島に分布する。
 形態：雄は成熟すると斑紋が水色になる。雄雌とも秋に出現する個体は小さい。全長は38～51mm程度。
 生態：周囲に樹林のある池沼，溝川などに生息し，ややうす暗い所を好む。成虫の出現期間は4月～10月。
 備考：普通種だが，市内では生息できる環境が減少している。

アオイトトンボ科

オオアオイトトンボ

〔旧鹿兒島市〕照国神社池（1961.V.10,1♀羽化;1963.V.18,2♂1♀,成見）（未），城山町（2002.X.10,目撃,成見）（93），鴨池町（1961.V.11,飼育 1♂羽化;1963.V.1,1♀,成見）（未），鹿大構内池（1973.VI.4,1♂,坂元幸一）（未），同（1976.X.10,1♂,江平）（22），谷山水喰池（1976.X.30,2♂,江平）（22），県庁内の人工池（2005.XI.21,5♂目撃,松比良）（未）

分布：北海道～九州，屋久島に分布する。
 形態：雄雌とも，体に金属緑色部がある。雄雌とも秋に出現する個体は小さい。全長は40～55mm程度。
 生態：岸辺から樹木の枝が水面に張り出した池沼，湿地などに生息する。夏に羽化した成虫は，薄暗い林内で過ごし，秋に成熟すると水辺にもどり生殖活動を行う。産卵は水面に張り出した樹木の枝に，連結したまま集団で行うことが多い。成虫の出現期間は5月～11月。
 備考：羽は半開きのまま止まっていることが多い。限られた環境を好むため，産地は多くない。

ホソミオツネトンボ

〔旧吉田町〕西佐多浦（2002.V.13,?;2003.IV.28,?,成見）（未）
 〔旧鹿兒島市〕谷山水喰池（1970.IV.25,1♂,奈良岡弘治）（未），同（1971.III.28,1♂,奈良岡弘治）（86），照国神社（1992.XII.9,1♂,笹原）（44），県庁内の人工池（2004.III.24,4♂1♀目撃;III.26,1♂目撃;III.29,3♂1♀

目撃;IV.5,3♂1♀目撃;IV.6,5♂3♀目撃;IV.16,5頭目撃,松比良）（未），同（2005.III.29,1♂1♀（連結）目撃;IV.8,2♂4♀目撃;IV.14,1♂1♀目撃;IV.18,2♂2♀目撃;IV.19,1♂目撃;IV.21,1♂1♀目撃;IV.22,1♂目撃;IV.27,1♂目撃,松比良）（未）

分布：北海道～九州，長島，甌島，種子島，奄美大島に分布する。
 形態：成虫越冬する越冬型と夏に羽化する夏型がある。越冬型は秋に羽化して淡褐色の体色のまま林縁で冬を越し，春になると成熟して体色が青色になり，水辺で交尾・産卵行動を行う。全長33～42mm程度。
 生態：植生の多い池沼，湿地，水田などに生息する。成虫の出現期間は一年中。
 備考：成虫越冬するのは，県内には本種とホソミイトトンボがいる。

ヤマイトトンボ科

ヤクシマトゲオトンボ

〔旧吉田町〕？（1983.VI.11,2♂,江平）（37），西佐多浦（1992.VI.21,?;2001.VII.2,?,成見）（未）
 〔旧鹿兒島市〕木床峠（1960.VI.5,6♂2♀,石田）（10），同（1962.V.14,1♂,石田）（14），平川烏帽子岳（1963.VI.9,?,室屋辰夫）（未），同（1968.VI.8,1♂,山元）（未），同（1973.VI.10,2♂3♀,有村）（18），同（1975.V.13,1♂,江平）（124）
 〔旧喜入町〕？（1981.V.18,3♂1♀,福田）（37）

分布：九州及び屋久島に分布する。
 形態：腹部第9節の背面に小さな突起がある。九州本土個体群と屋久島個体群には形態に差異が認められる。全長♂41～51mm，♀37～44mm程度。
 生態：樹林に囲まれた河川の源流域に生息する。止まっている時は，羽を半開きにする。成虫の出現期間は4月～7月。
 備考：甌島にはコシキトゲオトンボ，奄美諸島にはアマミトゲオトンボが特産する。日本特産種。

カワトンボ科

ハグロトンボ

[旧郡山町] 郡山 (1977.VI.24, ?, 大木場勲) (28)

[旧鹿児島市] ? (1957.VII.29, 1♂, 竹村) (37), 城山 (1961.VIII.21, 1♂, 中尾健一郎) (未), 田上町 (1963.VI.9, ?, 成見他) (未), 護国神社 (1967.VII.3, 1♀, 橋元祥一) (未), 山田町 (1970.VII.7, 1♂, 奈良岡弘治) (86), 谷山 (1972.VI.4, 1♀, 松尾たかし; VII.16, 1♀, 松尾昇一) (未), 下田町 (1973.VI.24, 2頭, 山下秋厚) (127), 伊敷町 (1976.VI.15, 2♀; VIII.31, 2♀, 有村) (22), 同 (1988.VII.29, 1♂1♀, 川俣奈美; 同, 1♂1♀, 宮脇洋輔; 同, 1♀, 西見和博) (29), 錫山 (1977.VI.19, 1♀, 江平) (23), 吉野町寺山 (1977.VII.19, ?, 成見) (未), 慈眼寺 (1993.VII.10, 1♂, 笹原) (45), 中山町山之園 (1995.X.8, 多数目撃; 1996.IX.8, 多数目撃; 2001.IX.9, 1頭目撃; IX.18, 数頭目撃; IX.22, 1頭目撃; X.3, 1頭目撃; X.7, 2頭目撃, 青木卓也) (1), 山之田 (1996.VII.21, 1頭目撃, 青木卓也) (1), 五ヶ別府町三重野 (1996.VIII.9, 数頭目撃; 2001.VIII.5, 2頭目撃; IX.4, 数頭目撃; IX.5, 数頭目撃; IX.7, 多数目撃; IX.9, 3頭目撃; IX.15, 4頭目撃; IX.18, 1頭目撃; IX.22, 数頭目撃; X.3, 数頭目撃; X.7, 1頭目撃, 青木卓也) (1), 下福元町錫山 (2001.VII.8, ?, 成見) (未)

[旧松元町] 直木町 (2014.VII.18, ?, 成見) (未), 伊敷町梅ヶ渕 (2012.VII.1, ?, 成見) (未), 平川町 (2014.VII.6, ?, 成見) (未), 中山町ふれあいスポーツセンター (2014.X.8, ?, 成見) (未), 中山町谷山北 (2014.X.18, ?, 成見) (未)

[旧喜入町] 前之浜貝底川 (1973.VII.9, 1♀; VII.11, 1♀; VII.22, 1♂, 有村) (未)

分布: 本州～九州, 長島, 甌島, 種子島, 馬毛島, 屋久島に分布する。

形態: 羽が黒色で, 雄雌とも縁紋がない。全長♂57～68mm, ♀54～66mm程度。

生態: 植生の多い河川の中流域や用水路, 溝川などに生息する。成虫の出現期間は5月～11月。

備考: 普通種だが, 河川改修工事などの影響を受け易い。

ミヤマカワトンボ

[旧吉田町] 西佐多浦 (1978.?.?.?, 多数目撃, 平嶺) (100), 同 (2001.VI.16, ?, 成見) (未), 同 (2002.V.13., 2014.VI.7, ?, 成見) (未), 吉田 (1977.V.22, ?, 大木場勲) (28)

[旧鹿児島市] 谷山 (1958.V.26, 1♀, 竹村) (未), 同 (1972.VII.16, 1♂1♀, 松尾昇一) (未), 竜ヶ水 (1963.IX.8, 1♂, 中尾健一郎) (未), 谷山烏帽子岳 (1965.V.23, 成虫目撃, 若松茂正) (137), 同 (1974.VI.20, 1♂, 有村) (123), 下福元町 (1968.V.25, 1♀, 竹村) (56), 平川中茶屋 (1970.VII.5, 5♂2♀, 奈良岡弘治) (86), 慈眼寺 (1972.V.15, 1♂; V.19, 1♀(写真), 山元) (未), 錫山 (1992.VI.15, 多数目撃; 1993.V.16, 極めて多数目撃; V.24, 極めて多数目撃; V.30, 極めて多数目撃; VI.4, 多数目撃; VI.9, 多数目撃; VI.24, 多数目撃; IX.13, 多数目撃, 笹原) (44)(45), 同 (2008.VII.24, 多数目撃, 菊川浩行) (未), 松ヶ野 (1992.IX.4, 1♂1♀, 笹原) (44), 五ヶ別府町三重野 (1994.V.15, 1♂; 1995.V.27, 3♂, 多数目撃; X.8, 1♀目撃; 1996.VI.16, 多数目撃; VII.21, 数頭目撃; VIII.9, 多数目撃; IX.8, 1♀目撃; 2001.IX.5, 1♀確認; IX.7, 1♀確認, 青木卓也) (1), 下福元町錫山 (2001.VII.8, ?, 成見) (未), 火之河原 (2001.VII.21, 1♂, 出来和法) (76)

[旧松元町] 平田里山 (2005.VII.25, ?, 成見) (未)

分布: 北海道～九州に分布する。

形態: 羽が褐色で, 大きなカワトンボである。雌には白い偽縁紋がある。全長♂65～80mm, ♀63～77mm程度。

生態: 樹林に囲まれた河川の中流域や上流域に生息する。成虫の出現期間は4月～10月。

備考: 山間部では普通に見られる。日本特産種。

アサヒナカワトンボ

[旧吉田町] 教育センター (1970.V.23, ?, 成見) (未), 吉田 (1977.VI.10, ?, 大木場勲) (28), ? (1983.V.7, 1♂2♀, 江平) (37), 宮之浦 (1986.VI.9, 2♂1♀, 畑田健治) (37),

東佐多浦 (1992.V.10, ?, 成見) (未), 西佐多浦 (2001.VI.16, ?, 成見) (未), 同 (2002.V.13, ?, 成見) (未), 同 (2014.VI.7, ?, 成見) (未), 松元町平田里山 (2005.VII.25; 成見)

[旧郡山町] 常盤 (1959.V.3, 1♂透明型, 田中章) (62)

[旧鹿兒島市] ? (1954.IV.10, 1♂透明型, 竹村) (56), 平川烏帽子岳 (1956.IV.15, 1♀; 1968.IV.29, 2♂透明型, 竹村) (56), 同 (1959.V.10, 1♀, 田中洋) (62), 同 (1961.IV.29, 1♂透明型, 田中章) (62), 同 (1963.V.19, 透明型 1 頭, 1♂褐色型, 田中章) (62), 同 (1963.VI.1, 透明型 3 頭, 2♂褐色型, 嶋洪, 橋元紘爾) (62), 同 (1965.V.4, 3♂2♀ (1♂透明型, 2♂褐色型), 中尾健一郎) (未), 同 (1965.V.23, 12♂6♀ (6♂透明型, 6♂褐色型), 若松茂正) (137), 同 (1967.V.3, 数頭目撃, 若松茂正) (296), 同 (1968.IV.29, 1♂透明型, 竹村薫) (未), 同 (1973.VI.10, 3♂3♀, 有村) (18), 同 (1973.XII.1, 幼虫 16 頭, 山元他) (4), 同 (1974.III.8, 幼虫 3 頭終齡 2 頭中齡, 山元, 有村) (7), 同 (1974.IV.20, 2♂3♀ (2♂褐色型), 山元; VI.20, 6♂2♀ (4♂透明型, 2♂褐色型), 有村) (123), 同 (1974.IV.27, 幼虫 6 頭終齡, 山元, 有村) (7), 同 (1975.V.2, 2♂3♀, 江平) (124), 同 (1977.I.21, 幼虫 1 頭中齡, 江平) (23), 常盤町水上坂 (1957.IV.29, 1♀, 田中章) (62), 伊敷町 (1963.V.18, 2♂ (1♂透明型, 1♂褐色型), 田中章) (62), 同 (1976.VI.15, 4♂1♀ (2♂透明型, 2♂褐色型), 有村) (22), 平川町木床峠 (1960.VI.5, 8♂3♀ (2♂透明型, 6♂褐色型), 石田) (50), 同 (1963.V.3, 14 頭, 西谷輝行) (未), 同 (1983.IV.25, 多数目撃, 福田) (108), 慈眼寺 (1961.IV.28, 6♂1♀ (5♂透明型, 1♂褐色型), 田中章) (62), 同 (1975.VI.3, 1♀, 江平) (19), 同 (1985.IV.13, 2♂, 福田) (37), 慈眼寺駅裏の木之下川 (1999.III.28, 1♂褐色型; III.31, 1♂褐色型目撃; IV.1, 羽化殻数頭目撃; IV.24, 3~4 頭目撃; V.8, 7~8 頭目撃, 江平) (未), 下福元町 (1962.IV.29, 1♂褐色型, 竹村) (56), 護国神社 (1964.V.2, 2 頭, 西谷輝行) (未), 田上川の上流 (1964.VI.4, 1♂褐色型, 西谷輝行) (未), 磯

(1965.V.10, 1 頭, 今村博子) (未), 五位野中茶屋 (1970.VII.5, 2-forma♂; 1971.IV.11, 5-forma♂, 奈良岡弘治) (86), 同 (1971.IV.18, 1♀; IV.19, 1-forma♂; IV.21, 1♀; IV.24, 4-forma♂3♀; IV.30, 1-forma♂; VII.5, 1♂2-forma♂, 奈良岡弘治) (未), 同 (1971.IV.27, 49♂ (24♂透明型, 25♂褐色型) 目撃, 奈良岡弘治) (86), 谷山 (1972.VI.4, 1♂1♀ (1♂褐色型), 松尾たかし; 1972.VII.16, 2♂1♀, 松尾昇一) (未), 伊敷町田入道 (1974.V.24, 18♂ (6♂透明型, 12♂褐色型), 山元, 有村, 江平) (6), 山之田 (1989.V.12, 1♀, 畑田健治) (37), 錫山 (1992.VI.15, 多数目撃; 1993.V.5, V.14, V.16, V.24, V.30, 共に極めて多数目撃; VI.4, VI.6, VI.7, VI.9, VI.24, 共に多数目撃, 笹原) (44) (45), 田上町西の谷 (1992.VI.27, 1♂, 田上小3年早川信義) (1992年昆虫展), 平川動物公園 (1993.V.30, 2♂ (透明型), 田中洋) (未), 下福元町木ノ下川 (1993.V.31, 数頭目撃, 笹原) (45), 五ヶ別府町三重野 (1994.V.14, 1♂2♀; V.19, 2♂; 1996.IV.21, 数頭目撃; VI.16, 1♂, 数頭目撃; 1997.III.30, 2♂確認, 青木卓也) (1), 下福元町錫山 (2001.VII.8, ?, 成見) (未)

[旧松元町] 平田里山 (2005.VII.25, ?, 成見) (未)

[旧喜入町] 生見 (1972.IV.15, 1♂; IV.21, 1♂; VI.2, 1♂, 生見小学校) (未), ? (1981.V.18, 2♂3♀, 福田) (37)

分布: 本州 (関東以西), 四国, 九州, 長島, 甌島に分布する。

形態: 雄は透明翅型と褐色翅型 (九州南西部のみ) がいるが, 甌島では褐色翅型は見つかっていない。雌は透明翅型のみ。全長♂43~66mm, ♀42~58mm 程度。

生態: 樹林に囲まれた河川の中流域や上流域に生息する。成虫の出現期間は3月~8月。

備考: 山間部では, 春に多く見られる普通種である。日本特産種。

ニホンカワトンボ

[旧鹿兒島市] 吉野町台地 (1933.IV.?, 不透明斑のある橙色型 1♂, 竹村) (53), 常盤町

水上坂(1957.IV.29,不透明斑のある橙色型1♂,田中洋)(135)

分布:北海道~九州に分布するが,局地的である。

形態:本県では雄は不透明斑のある橙色翅型と淡橙色翅型の2タイプがあり,雌は淡橙色翅型のみがいる。全長♂50~68mm,♀47~61mm程度。

生態:近くに樹林のある植生の多い河川の中流域に生息する。成虫の出現期間は3月~6月。

備考:県の絶滅危惧Ⅱ類。市内では絶滅した可能性が高い。

ムカシトンボ科

ムカシトンボ

[旧鹿兒島市]平川烏帽子岳(1956.IV.15,8♂1♀,竹村,佐々木博)(51)(34),同(1963.V.3,目撃,西谷輝行)(未),同(1965.V.4,3♂1♀,中尾健一郎)(未),同(1968.IV.29,1♂,竹村)(56),同(1972.IV.22,1♂,山元)(未),同(1973.IV.29,1♂,幼虫3頭中齢,成見)(未),同(1973.XII.1,幼虫1頭中齢1頭若齢,山元)(4),同(1974.III.8,幼虫5頭,山元,有村)(7),同(1974.IV.28,1♂1♀,成見)(未),同(1976.V.3,1♂目撃,幼虫3頭中齢,成見)(未),同(1989.X.15,幼虫,成見)(未)

分布:北海道~九州に分布する。

形態:複眼は少し離れ,翅の基部は葉柄化する。全長♂48~56mm,♀45~53mm程度。

生態:樹林に囲まれた河川の源流域に生息する。成虫の出現期間は3月~5月と短い。

備考:県の準絶滅危惧種に指定されている。市内では,平川の烏帽子岳に1980年代まで記録がある。日本特産種。

ムカシヤンマ科

ムカシヤンマ

[旧鹿兒島市]錫山(1977.V.22,1♂,池田秀樹)(21),同(1977.VI.19,目撃,有村)(9)

分布:本州および九州に分布する。

形態:複眼は黒褐色で少し離れる。全長♂64~78mm,♀63~80mm程度。

生態:山間の道路わきなどの湧水のある斜面

などで,湿った土やコケなどのあるような所に生息する。成虫の出現期間は4月~7月。

備考:県の準絶滅危惧種に指定されている。

市内では,1977年に記録があるのみである。日本特産種。

サナエトンボ科

ミヤマサナエ

[旧郡山町]入来峠近く(1992.VIII.10,1♂,鹿大附属小3年村山光宏)(1992年昆虫展)

[旧鹿兒島市]吉野町(1986.?.?.1♀,畑田健治)(37),平川動物公園(1992.VII.19,1♂,松田亘平)(未)

[旧喜入町]千貫平(1990.VII.9,1♀,福田)(37),同(1993.V.30,1♀,鮫島利尚)(未)

分布:本州~九州に分布する。

形態:腹部第7~9節が広がり第8節に大きな黄色斑がある。全長50~59mm程度。

生態:河川の流れの緩やかな中・下流域に生息する。成虫の出現期間は5月~10月。

備考:山頂付近で若い個体が見られることがある。

ヤマサナエ

[旧吉田町]西佐多浦(1992.VI.21,?,成見)(未),同(2001.VI.16,?,成見)(未),同(2002.V.13,?,成見)(未),同(2006.VII.17,?,成見)(未),同(2014.VI.7,?,成見)(未),東佐多浦(1993.VI.20,?,成見)(未)

[旧鹿兒島市]平川烏帽子岳(1957.IV.29,1♀,竹村)(37),同(1961.IV.29,1♂,田中章)(未),同(1973.IV.28,1♀,山元)(128),同(1974.VI.20,1♂1♀,有村)(123),同(1975.V.2,1♀;V.13,1♂;V.25,1♀;VI.15,2♂,江平)(124),同(1975.V.2,羽化殻4頭,江平)(37),同遊歩道(2009.V.2,未熟1♀撮影,大坪博文)(30),城山(1957.V.20,?,竹村)(未),同(1964.V.3,1頭,西谷輝行)(未),同(1968.V.19,1♀,模原寛)(128),鴨池町(1960.IV.16,1♂,成見)(未),木床峠(1960.VI.5,1♂,石田)(50),宇宿町(1961.IV.16,1♂,成見)(未),紫原(1961.IV.18,1♂1♀,成見)(未),慈眼寺(1961.IV.28,1♂1♀,田中章)(未),同

(1968.V.15,1♂,田中章;同,1♀,橋元祥一)
(128), 同 (1972.V.15,1♂,山元) (128), 同
(1985.IV.25,1♂,福田) (37), 慈眼寺駅裏
の木之下川 (1999.V.8,5~6 頭目撃,江平)
(未), 常盤町水上坂 (1962.IV.22,1♂;V.5,1
♂,中尾健一郎) (未), 同 (1962.V.3,1♂1
♀,成見,成見孝信;同,2♂,田中章;V.13,2♂1
♀,成見) (未), 同 (1964.V.9,1♂,西谷輝行)
(未), 磯 (1962.V.6,1♀,田中章) (未), 伊敷
町 (1963.VI.9,1♀,成見) (未), 護国神社
(1964.V.2,1 頭,西谷輝行) (未), 下福元町
(1968.V.12,1♂,竹村) (56), 平川町中茶屋
(1971.IV.27,1♂,奈良岡弘治) (86), 同
(1974.IV.20,幼虫 4 頭終齡 1 頭中齡,山元,
有村) (7), 上伊集院茂頭 (1972.V.3,1♂,
山元) (128), 山田 (1977.V.22,1♂,平川)
(23), 錫山 (1993.V.14,1♂,羽化殻 6 頭;V.16,
多数目撃;V.24,2♂,数頭目撃;V.30,2
♂;VI.9,4♂1♀,笹原) (45), 五ヶ別府町三
重野 (1994.V.15,数頭目撃;V.19,1
♂;1995.V.27,数頭目撃;1996.V.25,1♂1♀,
多数目撃,青木卓也) (1)

[旧松元町] 松元町 (1977.VI.5,2♂,江平) (23)
[旧喜入町] 生見 (1972.VI.1,1♀,生見小学校)
(未)

分布: 本州~九州, 長島, 甌島に分布する。
形態: 雄雌とも翅胸部側面に 2 本の黒条があ
り, 翅胸部前面の L 字状黄斑は太く丸みがある。
全長 62~73mm 程度。
生態: 河川の上・中流域に生息する。成虫の
出現期間は 4 月~8 月。
備考: 山間部などで普通に見られる。日本特
産種。

キイロサナエ

[旧鹿児島市] 平川烏帽子岳 (1963.VI.9,?,
室屋辰夫) (未)

分布: 本州 (関東以西) ~九州, 種子島に分
布する。
形態: 雄雌とも翅胸部側面に 2 本の黒条があ
り, 翅胸部前面の L 字状黄斑は細い。全長
60~69mm 程度。
生態: 河川や溝川の緩やかな流れに生息する。
ヤマサナエより泥質の多い環境を好む。成

虫の出現期間は 5 月~7 月。

備考: ヤマサナエに比べて産地は限られる。
記録地の平川烏帽子岳は, 酷似するヤマサ
ナエの多産地で, この 1 例のみの記録であ
ることから, 同定ミスの可能性がある。日
本特産種。

アオサナエ

[旧鹿児島市] 錫山 (1977.VI.19,1♂,有村) (9),
同 (1993.V.28,8♂,他に数頭目撃;V.30,3 頭
目撃,笹原) (45), 錫山八丈橋 (1992.VI.18,1
♂,津田清) (未), 同 (1993.V.30,1♂,他に 1
♂目撃,笹原) (45), 犬迫 (1992.VI.28,1♂,
桑山) (未)

分布: 本州~九州に分布する。
形態: 成熟すると雄雌ともに, 腹部~腹部前
半の斑紋が鮮やかな黄緑色になる。全長
57~65mm 程度。
生態: 砂底の河川中流域に生息する。成虫の
出現期間は 4 月~7 月。
備考: 産地は限られる。日本特産種。

オナガサナエ

[旧鹿児島市] 鹿児島市内でも採れるそうで
ある(53), 松ヶ野 (1992.VIII.24,1♂,笹原)
(44), 火之河原 (2001.VIII.7,1♀;VIII.18,1
♂1♀,出来和法) (76), 同 (2001.VIII.25,1
♂,上野修一) (17)

分布: 本州~九州, 種子島に分布する。
形態: 雄の尾部付属器が長い。全長♂58~
66mm, ♀55mm~62mm 程度。
生態: 河川中流域に生息する。成虫の出現期
間は 6 月~10 月。
備考: 記録は少ない。日本特産種。

タベサナエ

[旧鹿児島市] ? (1954.IV.?,1♀,竹村) (56),
鴨池町 (1959.IV.23,1 頭,田中洋) (未), 紫
原 (1961.IV.13,1♂1♀,成見) (未)

分布: 本州 (中部以南) ~九州に分布する。
形態: 小型で翅胸部前面に L 字状の黄斑があ
り, 翅胸部側面の黒条は 1 本。全長 43mm
~47mm 程度。
生態: 平地, 低山地の流れの緩やかな浅い流

れや池沼に生息する。成虫の出現期間は4月～6月。

備考：市内では、上記の1954～1961年に記録があるのみで、絶滅した可能性がある。県内の産地もごく限られる。

ダビドサナエ

[旧吉田町] 思川(1967.III.28,1♂,山元)(未),
西佐多浦(1992.VI.21,?,成見)(未)
[旧鹿児島市] 紫原(1961.IV.13,?,成見)(未),
下福元町(1973.VI.25,1♂1♀,竹村)(56),
平川烏帽子岳(1975.V.2,1♂,江平)(124),,
五ヶ別府町三重野(1994.V.19,1♂,青木卓也)(1), 慈眼寺駅裏の木之下川(1999.III.28,
羽化直後の3頭目撃,羽化殻5頭;III.31,羽
化直後の7～8頭目撃(そのうち1♂1♀を
採集), 成熟1♂目撃,羽化殻2頭;IV.1,羽化
直後の3頭目撃,羽化殻4頭;IV.24,3♂1♀目
撃,江平)(未)

分布：本州～九州, 西表島に分布する。

形態：小型で翅胸部前面にハ字状の黄斑があり, 翅胸部側面の黒条は2本あるが, 1本の上端は消失傾向があり細くなる。全長♂43mm～51mm, ♀40mm～47mm程度。

生態：河川の上・中流域に生息する。成虫の出現期間は4月～7月。

備考：同じダビドサナエ属のクロサナエより産地は多い。日本特産種。

クロサナエ

[旧鹿児島市] 平川烏帽子岳(1956.IV.15,1♂,竹村)(51)(56), 同(1972.IV.5,1♂,竹村薫)(未), 同(1972.V.5,1♂,竹村)(56), 同(1973.XII.1,幼虫9頭若齢,山元他)(4), 同(1974.II.16,幼虫1頭中齢6頭若齢;III.8,幼虫4頭;IV.20,幼虫5頭終齢24頭中齢;IV.27,幼虫1頭若齢,山元,有村)(7), 同(1974.IV.20,2♀,有村)(123), 同(1974.IV.20,1♂2♀,山元)(未), 同(1977.I.21,幼虫1頭終齢,江平)(23), 中茶屋(1971.IV.11,1♀;IV.27,1♂,奈良岡弘治)(86), 五位野中茶屋(1974.IV.20,幼虫2頭中齢,山元,有村)(7)

分布：本州～九州に分布する。

形態：小型で翅胸部前面にハ字状の黄斑があり, 翅胸部側面の黒条は2本。全長♂38mm～51mm, ♀36mm～46mm程度。

生態：河川の源流域に生息する。成虫の出現期間は4月～7月。日本特産種。

備考：ダビドサナエより上流域に見られる。産地は限られて少ない。

オジロサナエ

[旧吉田町] 西佐多浦(思川の支流)(1978.VII.26,1♂,他に1頭目撃,平嶺)(100), 吉田(1992.VII.30,2♂,吉田小4年税所航一朗)(1992年昆虫展)
[旧鹿児島市] 平川烏帽子岳(1974.VI.20,幼虫1頭終齢1頭中齢,山元,有村)(7), 火之河原(2001.VIII.18,1♂1♀;2002.VI.16.1♂,出来和法)(76), 開陽高校(西谷山一丁目)(2013.VI.28,未熟な1♂の死体採集,江平)(26)

[旧松元町] ?(2005.VII.25,1♂写真,成見)(96)

分布：本州～九州, 甑島に分布する。

形態：小型で翅胸部前面にハ字状の黄斑があり, 翅胸部側面の黒条はY字状。全長41mm～47mm程度。

生態：河川の源流域に生息する。幼虫は河川を流下し, 河川の中・下流で羽化する個体も多い。成虫の出現期間は5月～9月。

備考：同じオジロサナエ属のチビサナエより, 産地は多い。日本特産種。

コオニヤンマ

[旧吉田町] ?(1989.VII.13,2♂,畑田健治)(37), 西佐多浦(1992.VI.27,?,成見)(未), 同(2001.VI.16,?,成見)(未)

[旧鹿児島市] 宇宿町(1961.VI.21,1♂,成見)(未), ?(1964.VI.2,1♂,竹村)(56), 田上町(1964.VI.14,1♀,西谷輝行)(128), 平川烏帽子岳(1974.VI.20,1♀,有村)(123), 同(1975.VI.15,1頭,江平)(37), 下福元町(1979.IX.1,1♂,竹村)(56), 下福元町松ヶ野(1992.VIII.24,1♀;1993.III.14,幼虫5頭,笹原)(44)(45), 下福元町大久保(1993.III.14,幼虫3頭,笹原)(45), 下福元町錫山

(2001.VII.8, ?, 成見) (未), 火之河原
(2001.VII.21, 2♂; VIII.7, 1♂, 出来和法)

(76)

[旧喜入町] 千貫平 (2004.VII.23, ?, 成見) (未)

分布: 北海道～九州, 種子島, 屋久島に分布する。

形態: 大型だが, 頭部は小さく, 後肢の腿節が長い。全長♂81mm～93mm, ♀75mm～90mm程度。

生態: 河川の中・下流域に生息する。成虫の出現期間は5月～9月。

備考: 広く分布し, 少なくない。

タイワンウチワヤンマ

[旧鹿児島市] 旧七高濠 (1957.VIII.30, ? ♀, 鹿大文学部学生) (52), 草牟田町 (1960.VII.19, 1♂, 川元寿子) (未), 谷山水喰池 (1970.VII.25, 2♂, 奈良岡弘治) (未), 同 (1970.IX.10, 1♂; 10月中旬にも目撃, 奈良岡弘治) (86), 同 (1972.VIII.16, 1♀, 大我俊輔) (27), 同 (1975.VII.29, 1♂, 平川力) (19), 同 (1977.VIII.23, 1♂, 江平) (23), 同 (1991.VII.4, 少数目撃, 江平) (未), 県庁内の人工池 (2005.VI.21, 羽化殻 1 頭目撃; VI.27, 1♂目撃; VII.4, 羽化殻 1 頭目撃; VII.15, 羽化殻 1 頭目撃; VII.19, 2♂羽化殻 1 頭目撃; VII.25, 1♂(ウスバキトンボ成虫を捕食)目撃; VII.27, 1♂目撃; VII.28, 1♂目撃; VIII.1, 1♂目撃; VIII.3, 1♂目撃; VIII.5, 1♂目撃; VIII.10, 1♂目撃; VIII.16, 1♂目撃; VIII.22, 2♂目撃; VIII.29, 2♂目撃; VIII.30, 2♂目撃; IX.2, 1♂目撃; IX.8, 1♂目撃; IX.15, 1♂目撃; X.20, 1 頭目撃, 松比良) (未)

分布: 本州 (南西部)～九州, 長島, 甕島, 南西諸島に分布する。

形態: 大型で腹部第8節にウチワ状の突起がある。全長♂70mm～81mm, ♀71mm～77mm程度。

生態: 植生の多い池沼に生息する。成虫の出現期間は5月～10月。

備考: 近年, 本州での生息域が北上しつつある。

オニヤンマ科

オニヤンマ

[旧吉田町] 吉田町 (1970.VII.6, 1♂, 奈良岡弘治) (未), 西佐多浦 (1992.VI.21, ?, 成見) (未), 同 (1992.VI.27, ?, 成見) (未), 同 (2006.VII.17, ?, 成見) (未), 吉田町東佐多浦 (1993.VI.20, ?, 成見) (未)

[旧郡山町] 岳の池 (2014.VIII.3, ?, 成見) (未)

[旧鹿児島市] 城山 (1959.VII.3, 1♂1♀, 石田)

(50), 同 (1961.VIII.8, 1♀; VIII.22, 1♀, 中尾健一郎) (未), 同 (1963.VI.12, ?, 成見) (未),

同 (1965.VIII.25, 1♀, 石田) (12), 鴨池町 (1961.VII.20, ?, 成見) (未), 照国神社

(1962.X.8, 成虫目撃, 坂元幸一) (43), 同 (1964.VI.22, 1♂, 石田) (11), 城山町

(2002.VI.8, 目撃, 成見) (93), 下伊敷町 (1963.VI.9, ?, 成見) (未), 谷山直方池

(1963.VI.23, ?; VIII.23, ?, 成見) (未), 平川町中茶屋 (1970.VII.5, 1♀, 奈良岡弘治)

(未), 伊敷町 (1973.VII.1, 1♀の羽化殻; VII.2, 1♂, 山元) (130), 同 (1988.VII.29, 1♀, 西見和博) (29), 平川烏帽子岳

(1973.XII.1, 幼虫1頭終齢2頭若齢, 山元他) (4), 同 (1974.II.16, 幼虫1頭中齢3頭若齢, 山元, 有村) (7), 谷山 (1977.VI.15, ?, 大木場勲) (28), 吉野町寺山 (1977.VII.19, ?, 成見) (未), 同 (2014.IX.18, ?, 成見) (未),

西別府町 (1988.VIII.28, 1♂, 宮脇洋輔) (29), 下福元町大久保 (1993.VII.11, 1♂, 笹原) (45), 下福元町木之下川 (1993.VIII.14, 幼虫1頭, 笹原) (45), 下福元町松ヶ野 (1993.VIII.14, 幼虫2頭, 笹原) (45), 五ヶ別府町三重野 (1996.VIII.9, 1♂確認; 2001.IX.7, 2♂確認; IX.22, 1頭目撃, 青木卓也) (1), 下福元町錫山 (2001.VII.8, ?, 成見) (未), 唐湊 (2009.IV.28, 羽化間もない1♀目撃, 今村久雄) (未), 伊敷町梅ヶ渚 (2012.VII.1, ?, 成見) (未), 平川町 (2014.VII.6, ?, 成見) (未), 中山町谷山北 (2014.X.18, ?, 成見) (未)

[旧松元町] 直木町 (2014.VII.18, ?, 成見) (未)

[旧喜入町] 千貫平 (2004.VII.23, ?, 成見) (未)

分布: 北海道～九州, 長島, 甕島, 黒島, 種子島, 屋久島, 口永良部島, 奄美大島, 加計呂麻島, 沖縄島に分布する。

形態：大型で，複眼は点で接する。奄美や沖縄の個体には変異が見られる。全長♂82mm～103mm，♀91mm～114mm程度。
生態：林縁の小川や湿地などに生息する。成虫の出現期間は6月～10月。
備考：産地は少なくない。

ミナミヤンマ科

ミナミヤンマ

〔旧鹿児島市〕谷山玉利部落西（1955.？.？.1♀（死体，竹村）（50），平川町高野（1956.V.2.1♀；1958.VI.8.4♂，永仮実）（未），谷山高野（1956.V.25.1♀，他に数頭目撃，永仮実）（51），谷山五位野（1956.V.25.？，永仮実）（未），谷山冠岳（1957.VI.15.？.T.Higo）（未），平川烏帽子岳（1958.VI.8.1♂，竹村）（56），同（1958.？.？.4♂2♀，永仮実）（53），同（1963.VI.9.4♂3♀，室屋辰夫）（未），同（1968.VI.8.♂♀目撃；VI.9.1♀，山元）（未），同（1973.VI.10.1♀，菊川良男；同，1♀，中須恒孝）（18），同（1974.VI.16.7♂3♀，群飛目撃，山元）（134），同（1974.VI.20.1♂，有村）（123），同（1975.VI.15.1♂，江平）（124），平川町木床峠（1960.VI.5.8♂21♀，群飛目撃，石田）（50）（14），平川町中茶屋（1970.VII.5.1♀，奈良岡弘治）（未），中山町山の園（1986.VI.28.1♀，高木繁）（125），平川町（2014.VII.6.？，成見）（未）

分布：四国（南部），九州（南部），黒島，種子島，屋久島，口永良部島，口之島，中之島，奄美大島，加計呂麻島，請島，与路島，徳之島に分布する。

形態：雌の翅の前縁に黒色条があり，南の離島ほど黒色条の発達が大きい。全長♂70mm～83mm，♀72mm～88mm程度。

生態：河川の上流域に生息する。成虫の出現期間は5月～8月。

備考：沖縄島産のカラスヤンマの別亜種とされている。産地は限られる。日本特産種。

ヤンマ科

サラサヤンマ

〔旧鹿児島市〕西紫原中学校（1997.IV.17.1♀，中村京平）（82），春山町城（2005.V.13.1♂

他に1頭目撃，青木卓也）（3），県庁内の人工池（2005.V.23.1♂（未熟個体死体）目撃，松比良）（未），唐湊（2006.V.30.1♂，中村京平）（82），天文館天神馬場通り（2009.VI.1.21時過ぎ明かりにきた1♂を捕獲後逃がした，中村京平）（83），谷山中央の住宅地（2010.V.9.1♀撮影，矢田悠人）（80），東開町のコンビニ（2012.V.3.1♂，松元音旺）（120），新栄町自宅マンション入り口付近の駐車場（2012.V.3.1♀，松元環大）（120）（121）

分布：北海道～九州，種子島，屋久島に分布する。

形態：ヤンマ科の中で最も小さい。全長♂60mm～68mm，♀57mm～63mm程度。

生態：山間の湿地などに生息する。成虫の出現期間は4月～8月。

備考：産地はやや限られる。

コシボソヤンマ

〔旧鹿児島市〕原良町（1948年以前，詳細不明，水田に多いらしい，前田重行）（111），宇宿町（1960.VII.22.1♀，竹村）（未），西田町（1972.VIII.18.1♀，こやなぎりゅういち）（1972年昆虫展），火之河原（2001.VIII.7.1♀（朽ちた流木に産卵），出来和法）（76）

分布：北海道～九州，種子島，屋久島に分布する。

形態：腹部第3節が著しくくびれる。全長♂77mm～89mm，♀80mm～92mm程度。

生態：樹林に囲まれた河川の中流域や溝川に生息している。成虫の出現期間は6月～9月。

備考：産地はやや限られる。

ミルンヤンマ

〔旧吉田町〕西佐多浦（1978.VIII.24.1♂，平嶺）（100），東佐多浦（1993.X.10.？，成見）（未）

〔旧鹿児島市〕平川烏帽子岳木床峠（1960.VI.5.幼虫2頭，石田）（50），谷山（1961.VIII.27.1♂，竹村）（37），平川（1967.X.21.1♂，山元）（未），平川烏帽子岳（1973.IV.8.幼虫2頭終齢5頭若齢，山元）（未），同（1973.XII.1.幼虫16頭，山元他）（4），同

(1977. I. 21, 幼虫 1 頭中齡; III. 14, 幼虫 1 頭中齡 4 頭若齡, 江平) (23), 吉野町寺山 (1977. VII. 19, ?, 成見) (未), 山之田川上流 (1987. IX. 3, 1 ♀, 他に 4 頭目撃, 畑田健治) (99), 松ヶ野 (1992. IX. 4, 1 ♀; IX. 27, 1 ♀, 笹原) (44), 谷山神社 (1993. IX. 23, 1 ♂, 笹原) (45), 火之河原 (2001. VIII. 9, 1 ♀, 出来和法) (76), 五ヶ別府町三重野 (2001. X. 7, 1 ♀, 青木卓也) (1), 平川町 (2014. VII. 6, ?, 成見) (未), 中山町谷山北 (2014. X. 18, ?, 成見) (未)

[旧喜入町] 前之浜川上 (1973. VII. 23, ?, 有村) (未), 千貫平 (1985. VIII. 19, 2 ♀, 福田) (37)

分布: 北海道 (南部) ~ 九州, 長島, 甌島, 黒島, 種子島, 屋久島, 口永良部島, 中之島に分布する。

形態: 腹部第 3 節が著しくくびれる。全長 61mm ~ 80mm 程度。

生態: 山間の上流域に生息している。成虫の出現期間は 6 月 ~ 11 月。

備考: 日本特産種。産地は少ない。日本特産種。

ネアカヨシヤンマ

[旧鹿児島市] 下福元町慈眼寺木ノ下川の上流 (1986. VII. 21, 1 ♀, 神園剛) (24)

分布: 本州 ~ 九州, 甌島に分布する。

形態: 腹部第 3 節はくびれず太い。全長 75mm ~ 88mm 程度。

生態: 森林近くの池沼, 湿地などに生息している。成虫の出現期間は 6 月 ~ 8 月。

備考: 国の準絶滅危惧種。産地は限られる。

カトリヤンマ

[旧吉田町] 西佐多浦 (1978. VII. 26, 1 ♂; VIII. 16, 1 ♂; VIII. 24, 1 ♂, 平嶺) (100), 同 (1992. VI. 21, ?, 成見) (未)

[旧鹿児島市] ? (1957. X. 15, 1 ♂, 竹村) (37), 城山 (1961. VIII. 21, 1 ♂, 中尾健一郎) (未), 水上坂 (1962. VI. 29, 1 ♀, 西谷輝行) (未), 谷山小松原 (1962. X. 22, 1 ♂, 中尾健一郎) (未), 谷山水喰 (1970. VIII. 15, 1 ♂, 奈良岡弘治) (86), 緑ヶ丘 (1973. IX. 3, 1 ♂, 川上小学校 3 年中窪和久) (1973 年度昆虫展より),

吉野町寺山 (1977. VII. 19, ?, 成見) (未), 五ヶ別府町三重野 (1996. VIII. 9, 1 頭目撃; X. 8, 1 ♂確認; 2001. IX. 7, 2 頭目撃, 青木卓也) (1), 伊敷町梅ヶ渕 (2012. VII. 1, ?, 成見) (未)

分布: 北海道 (南部) ~ 九州, 黒島, 種子島, 屋久島, 口永良部島, 中之島, 奄美大島, 請島, 与路島, 徳之島, 沖永良部島, 沖縄諸島に分布する。

形態: 腹部第 3 節が著しくくびれる。胸部は成熟すると雄雌とも淡褐色からきれいな緑色になる。全長 66mm ~ 77mm 程度。

生態: 山間の植生の多い池・沼, 湿地, 水田の細流などに生息している。成虫の出現期間は 6 月 ~ 11 月。

備考: 産地は少ない。

ヤブヤンマ

[旧吉田町] 吉田町 (1977. VII. 1, ?, 大木場勲) (28), 西佐多浦 (1978. VII. 26, 1 ♀, 平嶺) (100)

[旧鹿児島市] ? (1957. VII. 15, 1 ♂, 竹村) (56), 宇宿町 (1958. VII. 1, 1 ♀, 竹村) (56), 常盤町水上坂 (1963. V. 14, 1 ♀, 西谷輝行) (未), 薬師町 (1964. VII. 20, 1 ♂, 田中尚義) (103), 同 (1968. VII. 18, 1 ♂, 上村千賀) (37), 吉野町 (1967. VI. 9, 1 ♀, 竹村) (56), 下福元町 (1972. VI. 27, 1 ♂, 肥後昌幸) (56), 吉野町寺山 (1977. VII. 19, ?, 成見) (未), 紫原 (1988. VIII. 4, 1 ♀, 川俣奈美) (29)

[旧喜入町] 生見 (1972. V. 1, 1 ♀, 生見小学校) (昆虫展より), 前之浜 (1973. VII. 23, 1 ♂, 有村) (22)

[旧桜島町] 袴腰 (1980. V. 23, 1 ♀, 肥後昌幸) (102)

分布: 本州 ~ 九州, 甌島, 種子島, 屋久島, 口永良部島, 口之島, 中之島, 奄美大島, 与路島, 徳之島, 沖縄島に分布する。

形態: 胸部に太い黒色条がある。全長 79mm ~ 93mm 程度。

生態: 樹林に囲まれた池沼に生息している。成虫の出現期間は 5 月 ~ 9 月。

備考: 産地は少ない。

オオルリボシヤンマ

[旧鹿児島市] 鹿児島南郵便局3階事務室内
(2003.VII.?, 1♂, 上野修一(未))

分布: 北海道, 本州, 九州に分布する。本県では, 霧島山系のみに生息している。

形態: 胸部に太い黒色条がある。全長 76mm ~ 94mm 程度。

生態: 山間の大きな池に生息している。成虫の出現期間は6月~10月。

備考: 市内には本来生息していないため, 何らかの理由で飛来し, 飛び込んできたものと思われる。

マルタンヤンマ

[旧吉田町] 吉田町 (1973.IX.5, 1♂, 吉田小4年上田真) (1973年昆虫展より), 宮之浦町の道路の地面近く (2012.VII.26, 1♀, 長利京美) (81)

[旧鹿児島市] ? (1955.IX.1, 1♀, 山下小3年泊節生) (37), ? (1956.VIII.3, ?, 蒲山(未)), 原良町 (1961.VIII.4, ?, 池田耕太郎) (昆虫展より), 城山 (1961.VIII.16, 1♀, 中尾健一郎) (77), 易居町 (1962.VIII.24, 1♂, 名山小6年児玉敏男) (38), 薬師町 (1963.IX.22, ?, 田中尚義(未)), 谷山水喰池 (1970.VIII.25, 1♀, 奈良岡弘治) (86), 同 (1973.VII.11, 1♀, 山元) (未), 下福元町影原 (1972.季.27, 1♂, 肥後昌幸) (未), 伊敷町田入道 (1973.VII.12, 1♀, 山元) (未), 天文館 (1994.VII.31, 1♂, 仮屋豊) (未), 照国町 (1994.VII.31, 1♂, 大迫) (未), 山之田 (1996.VIII.9, 1♀目撃, 青木卓也) (1), 火之河原 (2001.VIII.10, 1♂, 出来和法) (76), 城山町黎明館の池 (2009.X.9, 1♂, 長利貴大) (81)

[旧喜入町] 旧市 (1973.VIII.7, 1♂2♀, 有村) (22)

分布: 本州~九州, 長島, 甕島, 種子島, 屋久島, 奄美大島に分布する。

形態: 胸部に太い濃褐色条がある。雄の複眼は成熟すると鮮やかな青色になる。全長♂ 65mm~81mm, ♀ 72mm~84mm 程度。

生態: 植生の多い池沼, 湿地に生息している。成虫の出現期間は5月~10月。

備考: 産地は少なくない。

ギンヤンマ

[旧吉田町] 東佐多浦 (1993.X.10, ?, 成見) (未), 西佐多浦 (2014.VI.7, ?, 成見) (未)

[旧郡山町] 市農村センター (2014.VI.1, ?, 成見) (未)

[旧鹿児島市] 照国神社池と旧七高前の濠(戦前よく見た, 竹村) (55), 城山堀跡 (1961.VI.17, 1♂, 石田) (50), 照国神社 (1962.X.8, 成虫目撃, 坂元幸一) (43), 同 (1977.VII.1, ?, 大木場勲) (28), 宇宿町 (1961.VI.18, 1♂, 竹村) (56), 鴨池町 (1961.VII.28, ?, 成見孝信) (未), 同 (1961.IX.5, ?, 1962.V.10, ?, VII.10, ?, VIII.25, ?, 成見) (未), 同 (1988.VIII.19, 1♀; VIII.31, 1♀, 西見和博) (29), 原良町 (1962.IV.10, ?, 成見) (未), 上荒田町 (1962.IV.13, ?, 成見) (未), 下福元町 (1962.IX.23, 1♀; 1964.V.31, 1♂, 竹村) (56), 同 (1972.V.3, 羽化殻1頭, 竹村) (未), 谷山 (1962.IX.28, 1頭, 竹村) (33), 谷山直方池 (1963.VI.23, ?, VIII.23, ?, 成見) (未), 田上町 (1963.VI.30, ?, 成見) (未), 城山 (1965.VIII.25, 1♂, 石田) (12), 谷山水喰池 (1970.V.24, 1♂; V.30, 1♂; VII.4, 2♂; VII.23, 1♂; IX.10, 1♂; IX.21, 2♂; 1971.IV.7, 2♂; IV.29, 2♂; IV.30, 1♂, 奈良岡弘治) (未), 同 (1971.IV.1, 1♂, 奈良岡弘治) (86), 同 (1972.VII.11, 1♂; VIII.16, 2♀; IX.15, 1♀, 大我俊輔) (27), 同 (1973.VII.11, 3♂, 他に2♂2♀目撃, 山元) (129), 同 (1973.IX.8, 1♀, 山元) (133), 同 (1975.VII.29, 1♀, 江平) (19), 同 (1991.VII.4, 少数目撃, 江平) (未), 同 (2005.V.5, 3♂羽化殻30頭位, 松比良) (117), 希望ヶ丘町牟田池 (1971.V.7, ?, 成見) (未), 下田町 (1973.VIII.2, 1頭目撃, 山下秋厚) (127), 中山町山之園 (1994.V.19, 1♂; 1996.VI.2, 1頭目撃; VIII.9, 1♂目撃, 青木卓也) (1), 山之田 (1996.VII.21, 数頭目撃, 青木卓也) (1), 五ヶ別府町三重野 (1996.VIII.9, 2♂目撃, 青木卓也) (1), 県庁内の人工池 (2004.XI.9, 1♂目撃, 松比良) (未), 同 (2005.IV.15, 1♀目撃; IV.19, 1♂羽化殻目撃; IV.21, 1♂目撃;

V.11,羽化殻 3 頭目撃;V.19,1♀目撃;V.20,1♂目撃;V.23,1♂目撃;V.30,1♂目撃;V.31,1♂目撃;VII.4,羽化殻 7 頭目撃;VII.5,1♂1♀目撃;VII.7,2♂2♀目撃;VII.11,2♂2♀目撃;VII.15,5♂目撃;VII.19,2♂2♀目撃;VII.27,2♂2♀目撃;VII.28,1♀目撃;VIII.1,2♂1♀及び羽化殻 3 頭目撃;VIII.3,1♀目撃;VIII.10,1♂1♀目撃;VIII.16,1♂目撃;VIII.29,1♂目撃;VIII.30,1♂目撃;IX.2,1♂目撃;IX.8,1♂目撃;IX.15,2♂目撃;IX.21,2♂1♀(連結・産卵)目撃;X.20,1♂1♀目撃;X.27,1♂目撃,松比良(未),新栄町(2012.IX.26,1頭目撃,松元留理子)(121),伊敷台 6 丁目(2013.IX.4,1頭;IX.5,1♂目撃その後 1 ペア及び単独の 8 頭目撃,山下秋厚)(109),上之平町?(2013.IX.4,大量に産卵行動目撃,博物館への電話)(109),魚見町(2013.IX.4,単独の 10 頭目撃,上村俊雄)(109),宇宿(2013.IX.4,車に飛び込んだ 1 ペア目撃,白谷敏宏)(109),鹿児島女子高付近(2013.IX.4,4 ペア目撃,鍛冶屋光代(伝聞))(109),鹿児島中央駅~鶴丸高校(2013.IX.4,4~5 ペア目撃,中峯大樹)(109),鴨池町(県庁)(2013.IX.4,5 ペア及び単独の 5 頭目撃,鍛冶屋光代)(109),同(2013.IX.6,3 ペア及び単独の 5 頭目撃,成見和総)(109),鴨池町水産学部(2013.IX.4,多数目撃,宇野誠一)(109),玉龍高校(2013.IX.4,多数目撃,吉田悠馬)(109),五位野(福平小)(2013.IX.4,多数目撃;IX.5,プールで 32 頭溺死目撃,大坪博文)(109),甲突川(2013.IX.4,3 ペアと単独の 3 頭目撃,山下千尋の父)(109),郡元(中郡小)(2013.IX.4,多数目撃,教室やトイレに多数入ってきた,中峯芳郎)(109),郡元鹿児島大学(2013.IX.4,多数目撃,台風 17 号が来る前から見ていた,山根正氣)(109),小松原(2013.IX.4,多数目撃,長利貴大)(109),坂元~吉田町(2013.IX.4,運転中に数頭目撃,長利京美)(109),城山町照国公園(2013.IX.4,5 ペア採集他に 10 ペア及び♂多数目撃,金井賢一)(109),高見馬場電停(2013.IX.4,1 頭目撃,田中洋)(109)(72),城西のマンション(2013.IX.4,8 階までの各階に多数のウスバキトンボに混じって

各階に 1~2 頭ずつ止まっているのを目撃,田中章)(109)(60),永吉町(2013.IX.4,1 ペア及び 1 ♀採集,妹尾拓美)(109)(73),武 1 丁目(2013.IX.4,多数目撃,博物館への電話)(109),谷山(2013.IX.4,5 ペアの写真,鍛冶屋光代(伝聞))(109),玉里団地(2013.IX.4,夜庭のエノキに止まっている 1♂採集,中峯芳郎)(109),中央町都通電停そば(2013.IX.4,1♂,長利京美)(109),天文館アーケード内(2013.IX.4,1 ペア及び単独 2 頭を目撃,田中洋)(109)(72),唐湊(2013.IX.4,単独の 5~6 頭目撃,白尾裕子)(109),直木町(2013.IX.4,1 ペア及び 1 頭目撃;IX.5,大量の単独個体目撃,富山清升)(109),南風病院~田上路上(2013.IX.4,10 ペア及び単独の 15 頭目撃,成見和総)(109),田上(2013.IX.4,1 ペア及び 3♂目撃,福元正範)(109),同(2013.IX.4,1 ペア及び単独の 5 頭目撃(携帯写真),大竹山(若松伝聞))(109)(136),真砂(2013.IX.4,?目撃,白尾裕子)(109),南小~パース通り(2013.IX.4,驚くほどの多数目撃,松元留理子)(109),紫原(2013.IX.4,?目撃,白尾裕子)(109),明和空き地・公園(2013.IX.4,6 ペア及び単独数頭目撃,福田)(109),薬師町~郡元(大学)(2013.IX.4,ペア多数及び単独の 5 頭目撃,河野太祐)(109),黎明館~磯(2013.IX.4,多数目撃,吉田悠馬の母)(109),和田(2013.IX.4,単独の 4~5 頭目撃,中峯知樹)(109),玉里邸園内(2013.IX.5,複数のペア及び単独の個体撮影,堀脇盛一)(109)(71),鹿児島駅~城山町(2013.IX.5,1 ペア及び単独の 4 頭目撃他,金井賢一)(109),健康の森(2013.IX.5,グランドゴルフ場に多数目撃,山下秋厚)(109),田上(2013.IX.5,1 ペア目撃,池田和吉)(109),同(2013.IX.5,5 ペア及び単独の 3 頭目撃,成見)(109),天文館道路上(2013.IX.5,1 ペアが車に産卵目撃,保元裕一郎)(109),紫原志學館中学(2013.IX.5,5 ペア及び単独の 9 頭目撃,山下千尋)(109),かけごし(2013.IX.6,2♂目撃,福田,中峯浩司)(109)(110),産業道路入口(南中学校前)(2013.IX.6,1♂目撃,福田,中峯浩司)(109)(110),マリポート鹿児島島の芝生

(2013.IX.6,1 ペア及び 2♂目撃,福田,中峯浩司) (109)(110), ラサール高校付近 (2013.IX.6,1 ♂目撃,福田,中峯浩司) (109)(110), サンライフプール付近 (2013.IX.6,1 ♂目撃,福田,中峯浩司) (109)(110), 西別府町池田学園 (2013.IX.5~6,校庭や校舎で目撃及び教室内に飛び込んだ 2 頭目撃,若松良衣) (109)(136), 犬迫町 (2013.IX.7,3 ペア及び単独の 5 頭目撃,山下千尋の父) (109), 田上八丁目 (2013.IX.13,1♂を拾う,若松昭伸) (136), 小山田町甲突川沿いの田んぼ (2013.X.6,1 ペア目撃,若松良衣) (136), 平川町 (2014.VII.6,?,成見) (未), 吉野町寺山 (2014.IX.18,?,成見) (未), 中山町ふれあいスポーツセンター (2014.X.8,?,成見) (未)

[旧松元町] 春山町 (2013.IX.12,単独の 3 ♀目撃,池田和吉) (109)

[旧喜入町] 前之浜貝底川 (1973.VIII.25,1 ♂,有村) (未), 千貫平 (2013.IX.5,30 分で 20 頭目撃,熊谷正弘) (109), 中名入口 (2013.IX.6,1 ♂目撃,福田,中峯浩司) (109)(110), 喜入・あらさ川水田地帯 (2013.IX.6,2 ペア及び 5♂目撃,福田,中峯浩司) (109)(110), 生見小学校前 (2013.IX.6,1 ペア及び 4♂目撃,福田,中峯浩司) (109)(110)

[旧鹿児島市桜島] 園山池 (1979.VIII.25,1 ♂;VIII.31,1♂2♀,平嶺) (101)

分布：北海道～九州，南西諸島など各地に広く分布する。

形態：胸部は黄緑色で，雄は腹部第 2～3 節に水色の斑紋をもつ。全長 65mm～84mm 程度。

生態：植生の多い開放的な池沼，人工池などに生息している。成虫の出現期間は 3 月～11 月。

備考：ごく普通に見られる。2013 年 9 月 4 日はおびただしい数が目撃され，台風の影響と推測される。

クロスジギンヤンマ

[旧吉田町] 西佐多浦 (2003.IV.28., 2014.VI.7,

?,成見) (未)

[旧郡山町] 岳の池 (2014.VIII.3,?,成見) (未)

[旧鹿児島市] 冷水町 (1956.V.?,1♀,二宮)

(53), ? (1956.V.3,1♂,竹村) (56), 宇宿町

(1961.IV.16,1♀,成見) (89), 照国神社

(1961.V.17,1♂,他に 1 頭目撃;V.18,1♀,成

見) (89), 同 (1963.V.3,1♂,成見) (90), 同

(1964.VI.22,1♂,石田) (11), 同 (1967.V.8,1

♀;V.10,多数目撃,石田) (13), 同

(1975.V.19,1♂;VI.9,1♀,江平) (19), 同

(1977.VII.1,?,大木場勲) (28), 武岡台

(1962.V.2,?,成見) (未), 常盤町水上坂

(1962.V.3,2♂1♀,幼虫 8 頭;V.13,5♂1♀,

他に多数目撃;1963.IV.2,幼虫 26 頭;1965.

I.15,幼虫 3 頭,成見) (90), 同 (1963.V.19,1

♂,西谷輝行) (未), 紫原～南港電停

(1963.V.14,脱皮殻 1 頭,成見) (90), 山下

町 (1963.V.?,2♂,米丸) (90), 護国神社の

池 (1964.V.2,1♀;V.?,2♀,西谷輝行) (未),

吉野町磯 (1964.V.3,2♂1♀,成見,若松) (90),

天保山町 (1964.VI.9,1♀,竹村) (56), 鴨池

町 (1966.V.5,1♂目撃,成見) (90), 下福元

町 (1968.V.12,1♀,竹村) (56), 谷山水喰池

(1971.IV.5,1♀,奈良岡弘治) (86), 同

(1971.IV.8,1♂,奈良岡弘治) (未), 同

(1971.V.7,?,成見) (未), 同 (1975.VI.3,1

♂,江平) (19), 鹿大教育学部貯水槽

(1977.III.14,幼虫 3 頭終齢,江平) (23), 照

国神社探勝園池 (2001.IV.1,?,成見) (未),

同 (2003.IV.29,?,成見) (未), 県庁内の人

工池 (2004.IV.5,羽化殻 1 頭,松比良) (未),

同 (2005.V.20,1♀目撃,松比良) (未), 五ヶ

別府町三重野 (2005.V.15,多数目撃,青木卓

也) (3), 東谷山小 (2006.V.26,1 頭,山中仁)

(48)

[旧松元町] 松元町 (1977.VI.5,1♂,岩崎郁雄)

(23)

[旧喜入町] 前之浜 (1975.III.28,1 頭,羽化殻

1 頭,有村) (8), 同 (1975.III.28,幼虫 1 頭終

齢 3 頭中齢,有村) (19)

分布：北海道(南部)～九州，甌島，種子島，

奄美大島に分布する。

形態：胸部は黄緑色で側面に 2 本の黒色条が

ある。雄は腹部第 2～3 節に水色の斑紋を

もつ。全長♂68mm～87mm, ♀64mm～

81mm 程度。

生態: 周囲に樹林のある池沼に生息している。

成虫の出現期間は 4 月～9 月。

備考: 普通種だがギンヤンマほど多くない。

オオギンヤンマ

[旧鹿児島市] 照国神社 (1964.VI.22, 1♂, 石田) (11), 同 (1966.?.?.?, 石田) (14), 同 (1973.VII.2, 1♂; VII.4, 1♀; VII.23, 1♀ 目撃; VII.26, 2♀ 目撃, 山元) (129), 谷山水喰池 (1970.VII.4, 1♂; VII.23, 4♂, 奈良岡弘治) (86), 同 (1973.VII.10, 2♂ 1♀ 目撃; VII.14, 2♂, 他に 3♂ 目撃, 山元) (129), 同 (1973.IX.8, 1♂, 山元) (133), 同 (1975.VII.10, 1♂, 江平; VII.14, 1♂, 有村; VII.29, 1♂, 江平) (19), 上福元町県農業試験場内の水田 (1988.V.2, 1♂; V.6, 1♂; V.23, 1♀, 松比良) (115), 宇宿町 (1992.VIII.8, 1♂, 青木卓也) (2)

[旧喜入町] 貝底川 (1973.VII.11, 1♀; VII.13, 1♂; VII.14, 1♂, 有村) (129), 前之浜 (1994.VI.25, 1♂ 目撃, 松比良) (116)

分布: 南西諸島に分布するが, 移動性が強く, 全国各地で飛来記録がある。

形態: 雌雄とも頭部前額に黒色条がない。全長♂79mm～90mm, ♀75mm～85mm 程度。

生態: 植生の多い開放的な池沼に生息している。成虫の出現期間は 5 月～11 月。

備考: 南方からの迷トンボである。

ヤマトンボ科

コヤマトンボ

[旧吉田町] 西佐多浦 (1978.VII.26, 1♂, 平嶺) (100)

[旧鹿児島市] 常盤町水上坂 (1959.V.24, ?, 田中章) (未), 宇宿町 (1959.VII.26, 1♂, 竹村) (37), 同 (1961.IV.29, 1♀, 竹村) (56), 田上川の上流 (1964.VI.14, 2♂, 西谷輝行) (未), 武岡 (1964.VIII.19, 1♂, 中尾健一郎) (未), 平川鳥帽子岳 (1968.VI.9, 1♀, 和田むつ子) (未), 同 (1973.VI.10, 1♂, 菊川良男) (18), 同 (1974.VI.20, 1♀, 有村) (123), 三重岳 (1973.V.20, 1♀, 菊川良男) (未), 五位野中茶屋 (1974.IV.20, 幼虫 1 頭中齢, 山元,

有村) (7), 慈眼寺公園 (1992.VIII.3, 1♂, 笹原) (44), 下福元町大久保 (1993.III.14, 幼虫 2 頭, 笹原) (45), 平川動物公園 (1993.V.30, 2♂, 田中洋) (未), 中山町山之園 (1996.VI.16, 2♂, 青木卓也) (1), 下福元町錫山 (2001.VII.8, ?, 成見) (未), 火之河原 (2001.VIII.7, 1♂; VIII.9, 1♀; VIII.10, 1♀, 出来和法) (76), 五ヶ別府町三重野 (2001.IX.4, 1 頭目撃, 青木卓也) (1), 唐湊 (2008.VI.23, 新鮮な 1♀ の死骸, 中村京平) (84)

[旧松元町] 松元町 (1977.VII.3, 1♂, 岩崎郁雄) (23)

[旧喜入町] 前之浜 (1973.VII.26, 1♀ 死体, 有村) (未), 千貫平 (1981.V.18, 1♀, 福田) (34)

分布: 本州～九州, 長島, 種子島, 屋久島に分布する。

形態: やや大型で体色は光沢のある金属緑色。頭部前面に 1 本の黄色条がある。全長 67mm～81mm 程度。

生態: 河川の中流域に生息している。成虫の出現期間は 4 月～7 月。

備考: 産地は少なくない。

オオヤマトンボ

[旧吉田町] 西佐多浦 (2002.V.13, ?, 成見) (未)

[旧鹿児島市] 平川鳥帽子岳 (1963.VI.9, ?, 室屋辰夫) (未), 武岡 (1964.VIII.19, 1♀, 田中洋) (未), 谷山水喰池 (1971.IV.?, 1♂, 奈良岡弘治) (86), 同 (1972.VII.11, 2♂, 大我俊輔) (27), 照国神社池 (1977. I. 11, 幼虫 2 頭終齢, 江平) (23), 城山町城山 (2002.V.12, ?, 成見) (未), 県庁内の人工池 (2005.V.23, 1♂ 目撃; VIII.22, 1♂ 羽化殻目撃, 松比良) (未)

[旧喜入町] 千貫平 (1981.V.18, 1♀, 福田) (37), 千貫平山系・新牧林道 (1985.VII.4, 1♀, 平原洋司) (64)

分布: 北海道～九州, 長島, 種子島, 屋久島, 奄美大島, 喜界島, 徳之島, 与論島, 沖縄諸島に分布する。

形態: コヤマトンボより大型で, 体色は光沢のある金属緑色。頭部前面に 2 本の黄色条がある。全長 78mm～92mm 程度。

生態:水面の開けた池沼や湖に生息している。

成虫の出現期間は4月～10月。

備考:産地は少なくない。

エゾトンボ科

タカネトンボ

[旧郡山町] ? (1992.VIII.16, 1♂, 桜丘中2年
青木卓也) (1992年昆虫展)

[旧鹿児島市] 谷山五ヶ別府町 (1962.VIII.
13, 1♂, 久木野みちや) (40), 五ヶ別府町三
重野 (1993.VIII.4, 1♂, 上野くらら) (未),
錫山 (1993.IV.11, 幼虫11頭(その内羽化し
た個体: V.18, 1♀; V.20, 1♀; V.21, 1♀; V.23, 1
♂; V.24, 1頭; V.29, 1♂), 笹原) (45)

分布: 北海道～九州, 屋久島に分布する。

形態: 中型で体色は光沢のある金属緑色。頭
部前面は黒色部が多い。全長 53mm～
65mm 程度。

生態: 樹林に囲まれた池沼に生息している。

成虫の出現期間は5月～10月。

備考: 産地は少ない。

トラフトンボ

[旧吉田町] 西佐多浦 (2003.IV.28, ?, 成見)
(未)

[旧鹿児島市] 谷山水喰池 (1971.III.27, 1♀,
奈良岡弘治) (86), 同 (1971.III.28, 1♀; IV.2, 1
♀; IV.12, 4♂1♀; IV.29, 1♂; IV.30, 2♂, 奈良岡
弘治) (未), 同 (1971.V.7, ?, 成見) (未),
同 (1999.V.8, 少数目撃, 江平) (未), 同
(2001.V.12, ?, 成見) (未)

分布: 本州～九州に分布する。

形態: 体色は黄色と黒色の縞模様。全長 50mm
～58mm 程度。

生態: 植生の多い池沼に生息している。成虫
の出現期間は3月～6月。

備考: 春に出現し, 出現期間は長くない。

トンボ科

ハラビロトンボ

[旧吉田町] 吉田 (1977.V.22, ?, 大木場勲) (28),
宮之浦 (1986.VI.9, 3♂2♀, 畑田健治)
(37), ? (1989.VI.25, ?, 岡野公一) (31),
西佐多浦 (2002.V.13, ?, 成見) (未), 同
(2006.VII.17, ?, 成見) (未), 同

(2014.VI.7, ?, 成見) (未)

[旧郡山町] 岳の池 (2014.VIII.3, ?, 成見) (未)

[旧鹿児島市] ? (1952.VIII.10, 1♀, 不明) (37),
鹿大農学部池 (1956.V.12, ?, 竹村) (未), ?
(1956.VI.8, 1♂, 竹村) (56), ?
(1958.VI.29, 1♂1♀, 竹村) (37), 宇宿町
(1961.IV.16, ?, 成見) (未), 同 (1988.VIII.23,
川俣奈美) (29), 鴨池町 (1961.IV.21, ?,
成見孝信; 1963.V.15, ?, 成見; VI.8, ?, 成見)
(未), 紫原 (1961.V.18, ?, VI.21, ?, 成見) (未),
慈眼寺 (1962.IV.28, ?, 田中章) (未), 谷山
直方池 (1963.IV.26, ?, VI.23, ?; VIII.23, ?,
成見) (未), 郡元町 (1963.V.10, ?; VI.7, ?,
成見) (未), 上荒田町 (1963.VI.9, ?, 成見)
(未), 城山 (1963.VI.9, ?, 成見) (未), 谷山
水喰池 (1970.V.9, 1♀; V.16, 1♂; V.30, 2♂1
♀; VI.13, 1♂; VI.20, 1♀, 奈良岡弘治) (未),
同 (1971.IV.29, 1♂, 奈良岡弘治) (86), 同
(1972.VII.11, 2♂, 大我俊輔) (27), 同
(1975.VII.29, 1♂1♀, 平川力) (19), 同
(1976.VII.7, 4♂, 有村) (22), 同 (1977.V.9, 1
♂, 江平) (23), 同 (2005.V.5, 1♂, 松比良)
(117), 岡之原町 (1972.VII.15, 1♀, 川上小
学校) (未), 西別府町西の谷 (1972.VII.9, 2
♂, 大我俊輔) (27), 下田町 (1973.VI.24, 10
頭目撃, 山下秋厚) (127), 田上 (1976.V.31, 1
♀, 江平) (22), 田上町江口 (1992.VI.29,
多数目撃, 笹原) (44), 小野町 (1983.VI.14, 2
♂, 福田) (37), 中山町山之園 (1985.VI.8, 12
♂, 高木繁) (37), 中山 (1986.VI.26, 2♂, 畑
田健治; VI.28, 1♂2♀, 高木繁) (37), 伊敷町
(1988.VII.29, 1♂1♀, 西見和博; 同, 1♂1♀,
宮脇洋輔; 同, 1♂1♀, 川俣奈美; 同, 1♂, 西見
恵) (29), 平川動物公園 (1993.V.30, 2♂,
田中洋) (未), 中山町山之園 (1996.VI.2,
多数目撃; VI.16, 数頭目撃, 青木卓也) (1),
五ヶ別府町三重野 (1996.VII.21, 1♂目撃,
青木卓也) (1), 同 (2005.V.15, 多数目撃,
青木卓也) (3), 県庁内の人工池
(2005.VI.28, 1♂目撃, 松比良) (未), 東谷
山小 (2006.VIII.11, 1頭, 竹ノ内司) (48),
平川町 (2014.VII.6, ?, 成見) (未)

[旧松元町] 平田里山 (2005.VII.25, ?, 成見)
(未)

[旧喜入町] 生見 (1960.IV.29, 1♂1♀, 田中洋)

(未), 同 (1972.VI.2,1♀;VI.5,1♂;VIII.2,1♀,生見小学校より)(未), 喜入町 (1973.IV.19,1♀,南)(未), 前之浜川中 (1973.VI.29,2♂,有村)(未)

分布: 北海道(南部)~九州, 甌島, 種子島, 馬毛島に分布する。
形態: 腹部が扁平で幅広い。雄は成熟すると黒化する。全長♂33mm~42mm, ♀32mm~39mm 程度。
生態: 植生の多い池や湿地に生息している。
成虫の出現期間は4月~10月。
備考: 普通種で各地に見られる。

オオハラビロトンボ

[旧鹿児島市] 坂元町 (詳細不明,1940 年昆虫作品展より) (15), 照国神社 (1971. VII. 29,1♂,奈良岡弘治) (86), 武 (1991.VIII.17,1♂,若松茂正) (未), 五ヶ別府町三重野 (2001.IX.7,1♂;IX.22,1♀,青木卓也) (1), 伊敷町梅ヶ渚 (2012.VII.1,?,成見) (未)
[旧鹿児島市桜島] 高免町 (1994.VI.26,1♂,横川美緒;VI.27,1♀,若松茂正)(南日本新聞に掲載)

分布: 九州(南部), 甌島, 徳之島, 沖縄諸島に分布する。
形態: 腹部が扁平で幅広い。雄の腹部背面は赤色。全長39mm~46mm 程度。
生態: 樹林に囲まれたやや暗い植生の多い池沼に生息している。成虫の出現期間は6月~8月。
備考: 産地は限られるが, 近年生息地が増えつつある。

シオカラトンボ

[旧吉田町] 教育センター (1970.V.23,?,成見) (未), 西佐多浦 (1978.?.?.数頭目撃, 平嶺) (100), 本名 (1986.VI.9,1♀,畑田健治) (37), 東佐多浦 (1993.X.10,?,成見) (未), 西佐多浦 (2003.IV.28,?,成見) (未)
[旧郡山町] 岳の池 (2014.VIII.3,?,成見) (未), 郡山町市農村センター (2014.VI.1,?,X.27,?,成見) (未)
[旧鹿児島市] 照国神社池と旧七高前の濠(戦前よく見た,竹村) (55), 照国神社池 (1964.

VI.22,1♀,石田) (11), 同 (1967.V.10,成虫目撃,石田) (13), 同 (1977. I.11,幼虫1頭終齡,江平) (23), 城山 (1961.VIII.18,1♂;VIII.21,1♀,中尾健一郎) (未), 同 (1963.V.18,?,成見) (未), 同 (1965.VIII.25,2♂1♀,石田) (12), 城山池 (1993.V.1,数頭目撃,笹原) (45), ? (1959.VII.3,1♀;1961.VI.17,2♂,石田) (50), 城山町 (2001.X.27,?,廣森) (104), 城山町探勝園池 (2002.IV.10,1頭目撃;V.12,3頭目撃;V.24,6頭目撃;VI.8,3頭目撃;VI.20,4頭目撃;VII.17,2頭目撃;VII.26,4頭目撃;VIII.8,5頭目撃;VIII.28,4頭目撃;IX.10,4頭目撃;IX.22,5頭目撃;X.5,1頭目撃,成見) (93), 照国神社探勝園池 (2003.IV.29,?,成見) (未), 旧七高堀前 (2002.V.12,1頭目撃;V.24,4頭目撃;VI.8,1頭目撃;VIII.8,1頭目撃;VIII.28,1頭目撃;IX.22,1頭目撃,成見) (93), 黎明館池 (2002.V.12,2頭目撃;V.24,2頭目撃;VI.8,2頭目撃;VI.20,2頭目撃,成見) (93), 宇宿町 (1959.III.31,1♂,竹村) (37)(56), 同 (1961.IV.16,?,成見) (未), 同 (1988.VIII.19,1♀,西見恵;VIII.31,1♂,西見和博) (29), 鴨池町 (1961.IX.5,?;1962.V~IX,多数目撃;1963.V.5,?;V.14,?;V.28,?,成見) (未), 谷山水喰池 (1962.VI.18,1♂,中尾健一郎) (未), 同 (1970.IV.11,1♀;XI.8,1♂,奈良岡弘治) (86), 同 (1970.IV.25,1♀;V.24,2♂1♀;V.30,6♂3♀;VI.13,2♂1♀;VI.27,7♂1♀;VIII.15,4♂;IX.10,3♂;IX.21,2♂;1971.IV.29,2♂;V.7,1♂,奈良岡弘治) (未), 同 (1971.V.7,?,成見) (未), 同 (1972.VIII.16,1♂;IX.15,1♂,大我俊輔) (27), 同 (1977.IV.5,1♂,江平) (23), 同 (2005.V.5,2♂成熟 1♂未熟 1♀未熟,松比良) (117), 下伊敷町 (1963.V.3,?;VI.9,?,成見) (未), 紫原 (1963.V.14,?,成見) (未), 郡元町 (1963.V.28,?,成見) (未), 山下町 (1963.VI.9,?,成見) (未), 同 (1964.VIII.8,1♂,中尾健一郎) (未), 平川町中茶屋 (1970.VII.5,2♂,奈良岡弘治) (86), 西別府町西の谷 (1972.VII.9,1♂,大我俊輔) (27), 下田町 (1973.VI.24,5頭目撃;VIII.2,2頭目撃,山下秋厚) (127), 吉野町寺山 (1977.VII.19,?,成見) (未), 天文館公園

(1978.VII.26,1♀,春田満弘)(37), 吉野町(1986.V.31,1♂,畑田健治)(37), 中山(1986.VI.28,1♀,高木繁)(37), 伊敷町(1988.VII.29,1♂1♀,宮脇洋輔;同,1♀,西見和博;同,1♂1♀,川俣奈美;同,1♀,西見恵)(29), 中山町山之園(1995.X.8,数頭,青木卓也)(1), 五ヶ別府町三重野(1996.V.25,1♂目撃;VII.21,1♂確認;VIII.9,1♀目撃;2001.VIII.5,1♀目撃,青木卓也)(1), 山之田(1996.VII.21,1♂目撃,青木卓也)(1), 下福元町錫山(2001.VII.8,?,成見)(未), 県庁内の人工池(2004.IV.5,1♀羽化殻;IV.16,1♂(テリトリー)目撃;XI.12,1♂目撃,松比良)(未), 同(2005.IV.11,1♀(未熟)目撃;IV.19,1♂目撃;IV.21,1♂目撃;IV.22,1♂目撃;IV.26,2♂1♀(産卵)目撃;IV.27,2♂目撃;V.10,5♂目撃;V.11,3♂目撃;V.17,4♂1♀目撃;V.19,4♂1♀目撃;V.20,3♂1♀目撃;V.23,5♂1♀目撃;V.26,4♂2♀(1♀同色型)目撃;V.27,5♂目撃;V.30,6♂2♀目撃;V.31,4♂2♀目撃;VI.1,3♂1♀目撃;VI.3,3♂1♀目撃;VI.6,2♂目撃;VI.13,4♂目撃;VI.16,3♂目撃;VI.17,6♂2♀目撃;VI.22,羽化殻6頭目撃;VI.27,3♂1♀目撃;VI.28,6♂目撃;VI.29,7♂及び羽化殻3頭目撃;VI.30,7♂及び羽化殻1頭目撃;VII.1,6♂及び羽化殻3頭目撃;VII.4,7♂1♀及び羽化殻10頭目撃;VII.5,9♂目撃;VII.7,3♂目撃;VII.11,4♂目撃;VII.15,5♂1♀目撃;VII.19,5♂目撃;VII.27,13♂2♀目撃;VII.28,7♂目撃;VIII.1,10♂目撃;VIII.3,9♂2♀目撃;VIII.5,8♂(うち未熟1♂)目撃;VIII.10,8♂1♀目撃;VIII.16,5♂2♀目撃;VIII.22,2♂1♀(産卵)目撃;VIII.29,2♂目撃;VIII.30,2♂目撃;IX.2,2♂目撃;IX.8,2♂目撃;IX.15,2♂目撃;IX.22,1♂目撃,松比良)(未), 東谷山小(2006.VIII.1,1頭,山下紘生)(48), 平川町(2014.VII.6,?,成見)(未), 吉野町大宮(2014.VII.18,?,成見)(未)

[旧松元町] 松元町(1977.VI.5,1♀,江平)(23), 直木町(2014.VII.18,?,成見)(未), 中山町ふれあいスポーツセンター(2014.X.8,?,成見)(未), 中山町谷山北(2014.X.18,?,成見)(未)

[旧喜入町] 前之浜(1973.VI.29,1♂;VII.19,1♂,有村)(未)

[旧鹿児島市桜島] 園山池(1972.VII.14,1♂,大我俊輔 V(27), 同(1979.VIII.25,1♂1♀;VIII.31,2♂,平嶺)(101)

分布: 北海道~九州, 南西諸島など各地に広く分布する。

形態: 雌や未成熟な雄は黄褐色だが, 成熟した雄は白粉を吹く。全長 47mm~61mm 程度。

生態: 池沼や湿地, 水田などの止水域に生息している。成虫の出現期間は 3 月~11 月。

備考: 各地にごく普通に見られる。

ハラボソトンボ

[旧鹿児島市] 戦前は市内にもいた(53)(55)(49), 武町(1998.X.19,?,成見)(未), 山形屋デパート屋上(2001.VI.30,1♀,田中貴大,田中直邦)(74), 城山探勝園(2001.VIII.22,数頭目撃;IX.7,1♂,他に 5 頭目撃;X.27,2♂,他に 5 頭目撃,廣森)(104), 城山町県立博物館前鯉池(2001.X.27,?,成見)(未), 城山町探勝園池(2002.IV.29,4 頭目撃;V.12,8 頭目撃;V.24,5 頭目撃;VI.8,5 頭目撃;VI.20,1 頭目撃;VII.17,2 頭目撃;VII.26,5 頭目撃;VIII.8,4 頭目撃;VIII.28,5 頭目撃;IX.10,4 頭目撃;IX.22,5 頭目撃;X.5,7 頭目撃;X.10,4 頭目撃,成見)(93), 同(2002.XI.1,5~6 頭目撃,廣森)(107), 同(2003.IV.29,?,成見)(未), 城山町照国川親水水路(2001.X.27,1♂,他に 4 頭目撃,廣森)(103)(104), 旧七高堀池(2002.V.12,2 頭目撃,成見)(93), 黎明館池(2002.V.12,3 頭目撃;V.24,2 頭目撃;VI.20,4 頭目撃;VII.17,2 頭目撃;VII.26,1 頭目撃;VIII.8,1 頭目撃;X.10,1 頭目撃,成見)(93), 県庁内の人工池(2004.XI.5,5 頭目撃;XI.9,7 頭目撃;XI.10,4♂目撃;XI.11,3♂1♀(1♀産卵)目撃;XI.12,4♂目撃;XI.15,2♂3♀目撃;XI.16,3♂目撃;XI.19,3♂目撃;XI.21,1♂目撃;XI.25,1♂目撃,松比良)(未), 同(2005.V.10,1 頭目撃;V.11,1♂目撃;V.23,2♂目撃;V.26,1♂目撃;V.27,2♂目撃;V.30,3♂目撃;V.31,4♂目撃;VI.1,3♂目撃;VI.3,2♂目撃;VI.6,3♂目撃;VI.13,3♂1♀目撃;VI.16,3♂1♀目撃;VI.17,3♂1♀目撃;VI.22,羽化殻 5 頭目

撃;VI.27,3♂目撃;VI.28,3♂目撃;VI.29,3♂
1♀目撃;VI.30,5♂目撃;VII.1,5♂目撃;VII.
4,5 頭目撃;VII.5,8 頭目撃;VII.7,5♂1♀目
撃;VII.11,2♂目撃;VII.15,4♂1♀目撃; VII.
19,1♂1♀(交尾)目撃;VII.27,1♂1♀目撃;
VIII.10,2♂目撃;VIII.16,1♂(未熟)目撃;
VIII.22,3♂目撃;VIII.29,1♂目撃;VIII.30,4
♂1♀(1♀産卵)目撃;IX.2,7♂目撃;IX.8,4♂
(うち 1♂未熟)目撃;IX.15,4♂目撃;IX.21,8
♂2♀(うち連結 1 対)目撃;IX.22,7♂目
撃;X.19,8♂1♀(うち交尾 1 対)目撃;X.20,7
♂目撃;X.21,5♂2♀目撃;X.25,10♂1♀目
撃;X.27,6♂1♀(うち交尾 1 対)目撃;XI.8,5
♂1♀目撃;XI.21,4♂目撃;XII.1,1♂目撃,松
比良) (未)

分布:九州,南西諸島などに分布する。

形態:雄雌とも腹部がひじょうに細い。全長
48mm~62mm 程度。

生態:池沼や湿地,水田などの止水域に生息
している。成虫の出現期間は3月~11月。

備考:各地に普通に見られる。

シオヤトンボ

[旧吉田町]東佐多浦(1992.V.10,?,成見)(未),
西佐多浦(2002.V.13,?,成見)(未)

[旧鹿兒島市]玉里町(1956.V.6,1♂,竹村)(56),
玉里池(1956.V.16,?,竹村)(未),宇宿町
(1961.IV.16,?,成見)(未),下伊敷町
(1963.V.3,?,成見)(未),護国神社
(1964.V.2,1頭,西谷輝行)(未),谷山水喰
池(1970.V.24,1♂,奈良岡弘治)(86),同
(1970.IV.25,1♂;1971.IV.2,1♂,奈良岡弘治)
(未),平川町中茶屋(1971.IV.10,1♂,奈良
岡弘治)(86),五ヶ別府(1986.IV.28,3♂,
高木繁)(37),錫山(1993.V.16,1♀,笹原)
(45),五ヶ別府町三重野(1994.V.14,多数
目撃;1996.IV.21,1 頭目撃;V.25,多数目
撃;1997.III.30,1 頭目撃,青木卓也)(1),同
(2005.V.15,多数目撃,青木卓也)(3)

[旧喜入町]生見(1972.IV.16,1♀;VI.2,1♀,
生見小学校)(未)

分布:北海道~九州,長島,種子島,馬毛島,
屋久島に分布する。

形態:雄は成熟すると白粉を吹く。全長♂

40mm~49mm, ♀36mm~46mm 程度。

生態:池沼や湿地,水田などの止水域に生息
している。成虫の出現期間は3月~6月。

備考:春ごろ,各地で普通に見られる。日本
特産種。

オオシオカラトンボ

[旧吉田町]西佐多浦(1978.?,?,多数目撃,
平嶺)(100),同(2006.VII.17,?,成見)(未),
吉田町(1989.VI.4,幼虫採集,岡野公一)(31),
東佐多浦(1993.X.10,?,成見)(未)

[旧郡山町]岳の池(2014.VIII.3,?,成見)(未)

[旧鹿兒島市]照国神社と旧七高前の濠(戦
前よくいた,竹村)(55),伊敷町玉里池
(1956.X.14,?,竹村)(未),伊敷町
(1988.VII.29,1♂1♀,西見和博;同,1♂1♀,
川俣奈美;同,1♂1♀,宮脇洋輔;同,1♂1♀,
西見恵)(29),薬師町(1958.VI.19,?,田中
中洋)(未),城山,照国神社(1961.V.17,?,成
見)(未),照国神社(1964.VI.22,3♂4♀,
石田)(11),同(1975.V.23,1♂,江平)(19),
同(1977.I.11,幼虫 2 頭終齡,江平)(23),
城山(1959.VII.3,1♂1♀,脱皮殻 1 頭,石田)
(50),同(1961.IX.18,1♂,中尾健一郎)(未),
同(1965.VIII.25,2♂,石田)(12),城山池
(1993.X.1,1♂1♀目撃,笹原)(45),城山町
(1974.III.5,1♀目撃,山元)(132),照国神
社探勝園池(2001.IV.1,?,成見)(未),城
山探勝園池(2002.V.12,1 頭目撃;V.24,6 頭
目撃;VI.8,4 頭目撃;VI.20,3 頭目撃;VII.17,5
頭目撃;VII.26,1 頭目撃;VIII.8,5 頭目
撃;VIII.28,2 頭目撃;IX.10,2 頭目撃;IX.22,3
頭目撃;X.10,1 頭目撃,成見)(93),旧七高
堀前(2002.V.24,9 頭目撃;VI.8,36 頭目
撃;VI.20,6 頭目撃;VII.17,9 頭目撃;VII.26,2
頭目撃;VIII.8,2 頭目撃;VIII.28,4 頭目
撃;IX.10,2 頭目撃;IX.22,2 頭目撃,成見)(93),
黎明館池(2002.VI.20,1 頭目撃,成見)(93),
宇宿町(1961.VI.21,多数,成見)(未),同
(1981.VI.8,1♀;VI.9,1♂;VII.1,1♂,竹村)
(56),紫原(1963.V.14,?,成見)(未),下伊
敷町(1963.VI.9,?,成見)(未),郡元町
(1963.VI.18,?,成見)(未),鴨池町
(1963.VI.19,?,成見)(未),上荒田町
(1963.VI.20,?,成見)(未),中山

(1971.VII.30,1♂,畑田健治)(37), 西別府町西の谷(1972.VII.9,3♂,大我俊輔)(27), 谷山水喰池(1970.V.30,1♂;VI.13,1♂;VII.4,2♂;IX.11,1♂;X.15,1♂,奈良岡弘治)(未), 同(1972.VII.11,1♂,大我俊輔)(27), 下田町(1973.VIII.2,2 頭目撃,山下秋厚)(127), 上荒田町(1976.VI.14,1♂,芝敏晃)(22), 吉野町寺山(1977.VII.19,?,成見)(未), 同(2014.IX.18,?,成見)(未), 中山町山之園(1985.VI.8,1♂,高木繁)(37), 中山町(1986.VI.28,1♂,高木繁)(37), 錫山(1993.IX.13,1♂,笹原)(45), 桜ヶ丘(鹿大歯学部内)(1994.II.28,未熟1♂,?) (未), 中山町山之園(1995.X.8,数頭目撃,青木卓也)(1), 山之田(1996.VII.21,1♂目撃;IX.8,2♂目撃;X.8,1♂目撃,青木卓也)(1), 五ヶ別府町三重野(1996.VIII.9,2♂目撃;2001.IX.9,1♂1♀目撃;IX.22,1♂1♀目撃,青木卓也)(1), 下福元町錫山(2001.VII.8,?,成見)(未), 県庁内の人工池(2004.XI.12,1♂目撃,松比良)(未), 同(2005.VI.20,2♂目撃,松比良)(未), 東谷山小(2006.VIII.1,1 頭,田中大也)(48), 伊敷町梅ヶ渕(2012.VII.1,?,成見)(未), 平川町(2014.VII.6,?,成見)(未), 中山町ふれあいスポーツセンター(2014.X.8,?,成見)(未), 中山町谷山北(2014.X.18,?,成見)(未)

[旧松元町] 平田里山(2005.VII.25,?,成見)(未), 直木町(2014.VII.18,?,成見)(未)

[旧喜入町] 前之浜川中(1973.VI.29,1♂1♀,有村)(未), 喜入(1977.VI.19,?,大木場勲)(28), 千貫平(1990.VII.9,1♂,福田)(37)

[旧鹿児島市桜島] 園山池(1972.VII.14,1♂,大我俊輔)(27), 同(1979.VIII.31,1♀,平嶺)(101)

分布：北海道～九州，南西諸島など各地に分布する。

形態：雄は成熟すると青色の粉を吹く。全長49mm～61mm程度。

生態：池沼や湿地，水田などの止水域に生息している。成虫の出現期間は3月～11月。

備考：各地にごく普通に見られる。

ヨツボシトンボ

[旧吉田町] 西佐多浦(2002.V.13,?,成見)(未), 同(2003.IV.28,?,成見)(未), 同(2014.VI.7,?,成見)(未)

[旧鹿児島市] 中山町牟田池(水喰池)(2005.V.5,10 頭位目撃,松比良)(117), 五ヶ別府町三重野(2005.V.15,2♂他に2 頭目撃,青木卓也)(3)

分布：北海道～九州に分布する。

形態：雄雌とも前翅，後翅の結節部分に褐色斑がある。全長38mm～52mm程度。

生態：植生の多い池沼に生息している。成虫の出現期間は4月～6月。

備考：ベッコウトンボと似た環境に生息する。

ベッコウトンボ

[旧鹿児島市] 谷山水喰池(1970.IV.25,2♂1♀;1971.IV.5,2♂1♀,奈良岡弘治)(86), 同(1970.V.9,2♂1♀;V.16,2♂;V.24,5♂;V.30,1♂;1971.IV.7,3♂;IV.12,2♂1♀;IV.21,3♂;IV.23,1♂1♀;IV.29,3♂1♀;V.7,1♂,奈良岡弘治)(未), 同(1971.V.7,?,成見)(未), 同(1975.VI.3,1♂1♀,江平)(19), 同(1977.IV.5,1♀,江平)(23), 同(2001.V.12,?,成見)(未), 同(2005.V.5,2♂1♀(うち1 交尾態)目撃,松比良)(117)(112), 同(2006.V.18,3♂1♀目撃,成見)(113), 同(2008.IV.30,2♂目撃,成見)(114), 慈眼寺(1975.IV.24,1♀,江平)(19)

分布：本州，九州に分布するが，全国的に激減し，産地はかなり限られる。

形態：雄雌とも前翅，後翅に3 個の褐色斑がある。全長39mm～45mm程度。

生態：植生の多い池沼に生息している。成虫の出現期間は4月～6月。

備考：国及び県の絶滅危惧Ⅰ類。

ハッチョウトンボ

[旧吉田町] 西佐多浦塩柚(1973.VII.1,50～60 頭位目撃,武田輝夫)(91), 上宇都谷,石下谷,孤迫(1977.詳細不明,大木場勲,平嶺)(28), 吉田(1977.V.22,?,大木場勲)(28), 同(1989.VI.3,?,岡野公一)(31), 西佐多浦(1989.VI.3.?,成見)(未), 同

(1992.VI.21. ?;VI.27. ?,成見) (未), 同
(2001.VI.16. ?;VII.2. ?,成見) (未), 同
(2002.V.13. ?;V.27.(羽化撮影), ?,成見)
(未), 同 (2003.V.19. ?;V.20. ?,成見) (未),
同 (2005.VII.12. ?;VII.20. ?,成見) (未),
同 (2007.V.2. ?,成見) (未), 同 (2008.V.3. ?,
成見) (未), 同 (2014.VI.7. ?,成見) (未), ?
(1992.詳細不明,成見,税所一彦) (94), 東
佐多浦 (1993.VI.20. ?,成見) (未), ? (1993.
詳細不明,成見,野村豊久) (94), ? (1994.
詳細不明,成見,有村克孝) (94), ? (1995
~1997.詳細不明,成見;1998.詳細不明,成見,
成見昌樹;1999.詳細不明,成見,成見香代
子;2000~2001.詳細不明,成見,成見昌樹)
(94), ? (2002.詳細不明,成見,永井三享,
平野康) (94), ? (2003.詳細不明,成見,成
見昌樹;同,詳細不明,成見,山田優樹)
(94), ? (2005.VII.12,交尾等生態写真撮影,
成見) (95)

[旧郡山町] 郡山町 (1977. ? . ? . ?,大木場勲,
平嶺) (28)

[旧鹿児島市] 下伊敷町日当平 (1937,詳細不
明,坂元久米雄) (111), 同 (1938~1940,詳
細不明,坂元久米雄) (50)(87)(88), 伊敷
(1939.V.27. ?,本吉健作) (15), 南林寺町
(1940.VII.4. ?,坂元久米雄) (15), 小野町
北枝 (1972.VII.中旬,20~30 頭位目撃,中間
和之) (91), 小野町 (1974.VI.2,2♂2♀,神
園香) (37)(34), 同 (1983.VI.14,5♂1♀,福
田) (37), 同 (1989.V.30,1♂,福森翼) (35),
下田町 (1973.VI.24,150 頭位目撃;VIII.2,28
頭目撃(♀少なし),山下秋厚) (127), 伊敷
町田入道 (1976.VI.15,1♂;VI.18,13♂4
♀;VII.5,7♂1♀,有村) (22), 同
(1976.VI.18,15♂8♀,江平;VII.3,5♂5♀,
平川力) (22), 同 (1977.VI.8,1♂1♀,平川
力) (23), 伊敷町 (1987.VII.29,4♂1♀,大
坪修一;1988.VII.28,1♀,宮脇洋輔;VII.29,1
♂,宮脇洋輔;同,1♂1♀,西見和博;同,2♂1
♀,川俣奈美;同,2♂,西見恵) (29), 同 (2003.
詳細不明,大石康樹) (94), 玉里町
(1973.VI.14(未),目撃,附属小 6 年小原敏
樹) (91), 同 (1973.VI.21,400 頭位目撃,成
見他) (91), 川上地区,伊敷町一帯 (詳細不
明,成見) (91), 小野町,田上,西別府,伊敷,

谷山,岡之原,皆与志,下田 (1977. ? . ? . ?,
大木場勲,平嶺) (28), 谷山 (1979.VII.16,1
♀,坂元久米雄) (37), 中山町山之園
(1985.VI.8,6♂,高木繁) (37), 同
(1989.VIII.11,5♂3♀,畑田健治,福田輝彦)
(35), 中山 (1986.VI.28,1♀,高木繁;同,2♂,
畑田健治) (37), 清水町多賀山
(1988.VII.26,4♂,清水小教諭) (未), 同
(1989.VI.4. ?,成見) (未), 犬迫町栗之迫
(1991.VI.30,1♂,田中拓) (ta31), 犬迫町
健康の森公園 (1991.VIII.4. ?,畑田健治)
(36), 田上町西之谷 (1991.VII.14,20 頭位
目撃,若松茂正) (36), 田上町江口
(1992.VI.29,2♂8♀,笹原) (44), 慈眼寺
(1991.IX.3,1 頭,川原巖) (36), 西別府町
(田上川上流の休耕田) (1992.VI.24,200~
300 頭目撃,内山民憲) (1992.6.25 付けの南
日本新聞に掲載), 中山町山之園
(1996.VI.2,4♂1♀;VI.16,1♀,青木卓也)
(1), 五ヶ別府町三重野 (1996.VII.21,2♂,
青木卓也) (1)

[旧松元町] 松元町 (1977.VI.5,11♂8♀,幼虫
10 頭位,江平) (23), 横見谷の奥 (1991.VI.9,3
♂♀,他に少数目撃,田中洋,田中洋海) (65),
平田里山 (2005.VII.25. ?,成見) (未)

分布: 本州~九州に分布する。

形態: 国内最小のトンボ。雄は成熟すると全
身が赤色になる。全長 17mm~21mm 程度。
生態: 谷あいの湧水のある湿地, 休耕田など
に生息している。成虫の出現期間は 5 月~
9 月。

備考: 産地は限られ, 生息地は減少している。

コフキトンボ

[旧鹿児島市] 鹿児島大学農学部 (1956.V.12,1
♂,竹村) (未), 城山堀跡 (1960.VI.5,2♂1
♀;1961.VI.17,2♀,石田) (50), 七高堀
(1962.VII.12,2♂,中尾健一郎) (未), 谷山
水喰池 (1972.VII.11,1♀,大我俊輔) (27),
同 (1975.VI.15,2♂1♀,江平) (19)

[旧喜入町] 旧市 (1973.VII.26,1♂,有村) (未)

分布: 北海道~九州, 種子島, 中之島, 喜界
島, 奄美大島, 沖永良部島, 沖縄島, 久米
島に分布する。

形態：成熟すると雄雌とも白粉を生じる。全長 37mm～48mm 程度。

生態：植生の多い池沼に生息している。成虫の出現期間は 5 月～10 月。

備考：1970 年代までの記録しかなく，減少していると思われる。

ショウジョウトンボ

[旧吉田町] 西佐多浦 (2014.VI.7, ?, 成見) (未)

[旧郡山町] 郡山町市農村センター (2014.VI.1, ?, 成見) (未)

[旧鹿児島市] ? (1928.VIII.16, 1♂; 1952.IX.1, 1♂, 不明) (37), 照国神社池と旧七高前の濠(戦前よく見た, 竹村) (55), 城山 (1960.IV.27, ?, 1961.V.17, ?, 成見) (未), 同 (1961.VIII.24, 1♂, 中尾健一郎) (未), 照国神社池 (1961.V.17, ?, 成見) (未), 同 (1967.V.10, 成虫目撃, 石田) (13), 同 (1976.IX.15, 1♂, 江平) (22), 城山町 (2002.V.24, 目撃, 成見) (93), 玉里町 (1956.X.14, 1♂, 竹村) (56), 天保山 (1958.VIII.21, 1♀, 田中章) (未), 谷山 (1962.VI.12, 1♂, 中尾健一郎) (未), 谷山水喰池 (1962.VI.18, 1♂, 中尾健一郎) (未), 同 (1970.XI.8, 1♂; 1971.IV.11, 1♀, 奈良岡弘治) (86), 同 (1970.V.9, 2♂1♀; V.16, 3♂2♀; V.24, 1♂3♀; V.30, 1♂3♀; VI.13, 1♂1♀; VI.27, 1♂2♀; VII.4, 2♂; VIII.15, 1♀; VIII.25, 1♀; IX.1, 1♂; IX.10, 2♂; IX.21, 1♂; X.15, 2♂, 奈良岡弘治) (未), 同 (1971.V.7, ?, 成見) (未), 同 (1972.VII.11, 1♂; VIII.16, 2♂1♀; IX.15, 2♂, 大我俊輔) (27), 同 (1975.VII.29, 2♂, 平川力) (19), 同 (1976.VII.7, 6♂, 有村; X.10, 1♀, 江平) (22), 同 (1977.IV.5, 1♀, 江平) (23), 同 (2005.V.5, 2♂, 羽化殻 1 頭, 松比良) (117), 谷山直方池 (1963.VI.23, ?, VIII.23, ?, 成見) (未), 紫原 (1963.V.14, ?, 成見) (未), 護国神社 (1964.V.2, 1♂, 西谷輝行) (未), 郡元町 (1972.IX.10, 1♂; IX.20, 1♂, 成見) (未), 武町 (1972.IX.15, 1♂, 成見) (未), 下田町 (1973.VIII.2, 3 頭目撃, 山下秋厚) (127), 鹿大教育学部貯水槽 (1977.III.14, 幼虫数頭, 江平) (23), 吉野町寺山 (1977.VII.19, ?,

成見) (未), 同 (1978.VIII.16, 1♂, 不明) (37), 中山町山之園 (1985.VI.8, 10♂, 高木繁) (37), 田上町 (1988.VIII.13, 1♂1♀, 宮脇洋輔) (29), 宇宿町 (1988.VIII.24, 1♂, 西見和博; VIII.27, 2♂, 川俣奈美; VIII.31, 1♂, 西見和博; 同, 1♂, 西見恵) (29), 原良町 (1992.V.30, 1♀, 田中洋) (未), 五ヶ別府町三重野 (1996.V.25, 1♂目撃, 青木卓也) (1), 県庁内の人工池 (2005.V.10, 1 頭目撃; V.17, 1♂目撃; V.19, 1♂目撃; V.20, 1♂目撃; V.26, 1♀目撃; V.30, 1♂目撃; VI.27, 1♂目撃; VIII.10, 1♂目撃; IX.22, 1♂目撃, 松比良) (未), 平川町 (2014.VII.6, ?, 成見) (未)

[旧松元町] 平田里山 (2005.VII.25, ?, 成見) (未)

[旧喜入町] 前之浜川上 (1973.VII.4, 1♂, 有村) (未), 旧市 (1973.VIII.7, 1♂, 有村) (未)

[旧桜島町] 小池 (1972.VII.29, 1♂, 横山ななみ, ひろみ) (未)

[旧鹿児島市桜島] 園山池 (1979.VIII.?, 2♂目撃, 平嶺) (101)

分布：北海道(南部)～九州，長島，甌島，種子島，馬毛島，屋久島，口永良部島に分布する。

形態：成熟すると雄は全身が鮮やかな赤色になる。全長♂41mm～55mm，♀38mm～50mm 程度。

生態：植生の多い池沼や湿地などに生息している。成虫の出現期間は 4 月～10 月。

備考：各地に見られる普通種である。トカラ列島以南の個体は別亜種(タイリクショウジョウトンボ)になる。

アキアカネ

[旧吉田町] 吉田 (1977.VIII.5, ?, 大木場勲) (28), 東佐多浦 (1993.X.10, ?, 成見) (未)

[旧鹿児島市] 五ヶ別府町 (1955.XI.3, 1♀, 竹村) (56), 木床峠 (1960.VI.5, 1♂, 石田) (50), 鴨池町 (1961.XI.19, ?, 1962.X.8, ?, 1963.VII.25, ?, 成見) (未), 郡元町 (1963.X.19, ?, 成見) (未), 慈眼寺 (1963.XI.1, 1♂1♀, 山元) (未), 紫原 (1963.XI.1, 2♂2♀, 山元) (未), 鹿児島大学農学部の池 (1963.XI.20, 多数, 成見) (未), 下福元町 (1964.V.31, 1♂, 竹村)

(56), 同 (1993.VI.17,1♀,笹原) (45), 谷山水喰池 (1970.VI.13,1♂;VII.14,4♂;XII.5,5♂1♀,奈良岡弘治) (86), 同 (1970.XI.6,6♂7♀;XI.8,15♂11♀;XI.11,27♂19♀;XI.18,6♂2♀;XI.25,16♂;XII.14,4♂,奈良岡弘治) (未), 同 (1975.VI.15,1♀,江平) (19), 同 (1976.X.16,1♀,平川力) (22), 平川町中茶屋 (1970.VII.5,1♂,奈良岡弘治) (86), 鹿児島大学内の池 (1976.XI.1,1♂,江平) (22), 平川烏帽子岳 (1974.VI.20,1♀,有村) (123), 山之田 (1996.VII.21,1♀,青木卓也) (1)

[旧喜入町] 喜入町 (1977.VI.11,2♀,江平) (23), 千貫平 (1988.VIII.2,2♀,川俣奈美) (29)

分布：北海道～九州に分布するが、全国各地で激減している。

形態：成熟すると雄は黄色みを帯びた朱赤色になる。全長 32mm～46mm 程度。

生態：植生の多い池沼や湿地、水田などに生息している。成虫の出現期間は 6 月～12 月。

備考：本県でも激減し、現在ではほとんど見ることができなくなった。

タイリクアカネ

[旧鹿児島市] ? (1955.XI.6,1♂,竹村) (56), 城山公園 (1956.V.20,1♀,竹村) (51), 城山町 (2002.V.24,目撃,成見) (93), 平川烏帽子岳 (1958.V.23,?,竹村) (未), 薬師町 (1958.X.29,?;1959.V.20,?,田中章) (未), 鹿児島大学教育学部内 (1963.VI.5,20 数頭羽化,成見) (未), 谷山水喰池 (1970.V.24,6♂1♀;XII.5,1♂1♀;XII.14,2♂,奈良岡弘治) (86), 同 (1970.V.30,1♂1♀;VI.13,1♂;X.15,3♂3♀;XI.6,4♂2♀;XI.8,9♂5♀;XI.11,15♂8♀;XI.18,5♂5♀;XI.25,3♂1♀,奈良岡弘治) (未), 同 (1977.X.17,1♀,江平) (23), 鹿児島大学内の池 (1976.X.10,1♂1♀,江平) (22), 玉里町 (詳細不明,吉留) (50), 城山町城山 (2002.V.12,?,成見) (未), 県庁前 (2003.XII.18,1♂目撃,松比良) (25), 県庁内の人工池 (2003.XII.14,1♂目撃;XII.17,1♂目撃,松比良) (未), 同 (2004.XI.10,1♂目撃;XI.11,1♂目撃;XI.15,3♂目撃;XI.16,2

♂目撃;XI.19,2♂目撃;XI.21,1♂目撃,松比良) (未), 同 (2005.V.27,1♂(未熟)目撃;X.19,1♂目撃;X.20,2♂目撃;X.21,2♂1♀(産卵)目撃;X.25,3♂目撃;X.27,5♂1♀(うち1♀産卵)目撃;XI.8,4♂目撃;XI.21,5♂目撃;XI.30,3♂目撃;XII.1,1♂目撃,松比良) (未), 山下町中央公園 (2011.VIII.30,1♀,塚田拓) (75)

分布：北海道～九州、長島、甌島、屋久島に分布する。

形態：成熟した雄は赤化しても、頭部、胸部は褐色である。全長 39mm～49mm 程度。

生態：池沼などの止水域に生息している。成虫の出現期間は 5 月～12 月。

備考：産地は多くなく、海岸に近い水域で見かけることが多い。

ナツアカネ

[旧吉田町] 東佐多浦 (1993.X.10,?,成見) (未)
[旧鹿児島市] 五ヶ別府町 (1955.XI.3,1♂1♀,竹村) (56), 鴨池町 (1961.XI.19,?,成見) (未), 和田町 (1962.XI.24,1♂,中尾健一郎) (未), 紫原 (1963.VIII.15,?,成見) (未), 平川烏帽子岳 (1968.VI.9,1♂,山元) (未), 谷山 (1970.XI.8,2♀;XI.11,3♂2♀,奈良岡弘治) (未), 鹿児島大学内の池 (1976.X.10,1♂,江平) (22), 中山町 (1977.X.22,?,成見) (未), 金生町山形屋立体 P A 横 (1996.VI.28,1♀未熟,桑山健一) (未), 下福元町錫山 (2001.VII.8,?,成見) (未), 火之河原 (2001.VIII.18,1♂,出来和法) (76), 五ヶ別府町三重野 (2001.IX.22,1♂,他に1♂1♀確認;X.7,1♀確認,青木卓也) (1), 中山町山之園 (2001.X.3,2♂確認,2 頭目撃,青木卓也) (1), 城山町 (2001.X.27,?,廣森) (104), 中山町谷山北 (2014.X.18,?,成見) (未)

[旧喜入町] 喜入町 (1975.XII.8,1♂,有村) (19)

分布：北海道～九州、甌島、種子島、奄美大島に分布する。

形態：成熟すると雄は頭部、胸部、腹部とも赤みを帯びる。全長 33mm～43mm 程度。

生態：植生の多い池沼や湿地、水田などに生息している。成虫の出現期間は 6 月～12

月。

備考：産地は少なくない。

スナアカネ

[旧喜入町] 千貫平 (2004.VII.23, ?, 成見) (未)

分布：国内では、各地で記録されるが、大陸からの飛来個体と考えられる。

形態：胸部が灰青色で、複眼の下面も青みを帯びる。全長 37mm~46mm 程度。

生態：植生の多い池沼や湿地に生息している。成虫は 9 月~11 月に記録されることが多い。

備考：偶産種で、海岸線に近い場所で見つかることが多い。

マユタテアカネ

[旧吉田町] 吉田町 (1983.VI.20, 羽化殻 1 頭, 江平) (37), 東佐多浦 (1993.X.10. ?, 成見) (未), 同 (2003.XI.26, ?, 成見) (未), 西佐多浦 (2003.XI.26. ?, 成見) (未), 同 (2006.VII.17, ?, 成見) (未)

[旧郡山町] 岳の池 (2014.VIII.3, ?, 成見) (未)

[旧鹿児島市] 稲荷町 (1940.VII.1, ?, ?) (15), 五ヶ別府町 (1955.XI.3, 1♂, 竹村) (56), 常盤町 (1957.X.2, ?, 竹村) (未), 城山 (1961.VIII.16, 1♂, 中尾健一郎) (未), 郡元町 (1963.VII.23, ?, 成見) (未), 慈眼寺 (1963.XI.1, 1♀; 1967.X.20, 1♀, 山元) (未), 平川鳥帽子岳 (1965.IX.12, 1♂2♀, 中尾照男) (未), 谷山水喰池 (1970.VI.27, 1♂, 奈良岡弘治) (86), 同 (1970.IX.8, 6♂; XI.11, 5♂1♀, 奈良岡弘治) (未), 同 (1976.IX.16, 1♂1♀, 江平) (22), 平川町中茶屋 (1970.VII.5, 1♂, 奈良岡弘治) (86), 下田町 (1973.XI.3, 4 頭目撃, 山下秋厚) (127), 中山町 (1977.X.22, ?, 成見) (未), 伊敷町 (1988.VII.29, 1♂1♀, 宮脇洋輔) (29), 五ヶ別府町三重野 (1995.X.8, 多数目撃; 2001.X.3, 1♀確認, 青木卓也) (1), 城山町 (2001.X.27, ?, 廣森) (104), 同 (2002.IX.22, 目撃, 成見) (93), 県庁内の人工池 (2004.XI.15, 1♂目撃; XI.21, 1♂目撃, 松比良) (未), 吉野町寺山 (2014.IX.18, ?, 成見) (未), 中山町ふれあいスポーツセン

ター (2014.X.8, ?, 成見) (未)

[旧松元町] 平田里山 (2005.VII.25, ?, 成見) (未)

[旧喜入町] 喜入町 (1975.XII.8, 1♂, 有村) (19), 千貫平 (1988.VIII.2, 2♂, 川俣奈美) (29)

分布：北海道~九州, 長島, 甌島, 種子島, 馬毛島, 屋久島, 口永良部島, 中之島に分布する。

形態：雄雌とも額に眉状の 2 つの黒斑がある。全長 30mm~43mm 程度。

生態：植生の多い池沼や湿地, 水田, 溝川などに生息している。成虫の出現期間は 6 月~12 月。

備考：アカネの中では、各地でもっとも普通に見られる。

マイコアカネ

[旧吉田町] 東佐多浦 (1993.X.10. ?, 成見) (未), 同 (2003.XI.26, ?, 成見) (未), 西佐多浦 (2006.VII.17, ?, 成見) (未)

[旧鹿児島市] 冷水町 (1959.VII.27, 1♀, 竹村) (54), 和田町 (1962.XI.24, 1♀, 中尾健一郎) (未), 慈眼寺 (1963.X~XI.1♀, 西谷輝行) (未), 谷山水喰池 (1970.VII.4, 1♀; XI.25, 1♂, 奈良岡弘治) (86), 同 (1970.VIII.15, 1♂; XI.6, 8♂2♀; XI.8, 1♂2♀; XI.11, 6♂1♀; XI.18, 2♂1♀, 奈良岡弘治) (未), 同 (1976.X.30, 1♂1♀, 江平) (22), 同 (1977.VII.1, 1♀, 江平) (23), 中山町 (1977.X.22, ?, 成見) (未), 五ヶ別府町三重野 (1995.XI.19, 2♂; 1996.X.8, 多数目撃; 2001.X.8, 2♂確認, 青木卓也) (1)

[旧喜入町] 喜入町 (1975.X.17, 2♂, 江平; XII.8, 17♂, 有村) (19), 同 (1977.VI.11, 2♀, 江平) (23), 同 (1977.VI.19, ?, 大木場勲) (28), 中名 (1976.XI.6, 5♂, 池田慎太郎) (22), 千貫平山頂 (1984.IX.12, 1♂, 平原洋司) (64)

[旧鹿児島市桜島] 園山池 (1979.VIII.31, 1♂, 平嶺) (101)

分布：北海道~九州, 甌島に分布する。

形態：成熟した雄の額は青白色。全長 29mm~40mm 程度。

生態：植生の多い池沼や湿地, 水田などに生

息している。成虫の出現期間は 6 月～11 月。

備考：産地はあまり多くない。

ヒメアカネ

[旧吉田町] 吉田 (1977.VIII.5, ?, 大木場勲) (28), 西佐多浦 (2003.XI.26, ?, 成見) (未)
[旧郡山町] 岳の池 (2014.VIII.3, ?, 成見) (未)
[旧鹿児島市] 谷山 (1955.XI.3, ?, 竹村) (50), 同 (1972.VI.4, 1♂, 松尾たかし) (未), 玉里町 (1956.X.14, 1♂, 竹村) (56), 宇宿町 (1958.XI.3, 1♀, 竹村) (37)(53), 冷水町 (1959.VII.27, 2♂1♀, 竹村) (53), 伊敷町 (詳細不明, 1♂) (53), 同 (1988.VII.29, 1♂1♀, 宮脇洋輔) (29), 平川町中茶屋 (1970.VII.5, 1♂, 奈良岡弘治) (86), 谷山水喰池 (1975.VI.15, 1♀, 江平) (19), 同 (1976.VII.7, 1♂, 有村) (22), 同 (1976.IX.16, 1♀; X.30, 1♀; XII.1, 2♂, 江平) (22), ? (1956.X.14, 1♂; 1959.VII.27, 1♂1♀, 竹村) (未), 三重岳 (1983.IX.25, 1♀, 篠崎) (37), 中山 (1986.VI.28, 1♀, 高木繁) (37), 坂元町 (1994.XI.21, 1♂, 田尻昌也) (未), 五ヶ別府町三重野 (2001.IX.22, 1♀確認, 青木卓也) (1), 県庁内の人工池 (2004.XI.15, 1♂目撃; XI.21, 1♂目撃, 松比良) (未), 中山町ふれあいスポーツセンター (2014.X.8, ?, 成見) (未)

分布：北海道～九州，長島，甌島，屋久島に分布する。

形態：成熟した雄の額は白色。全長 28mm～38mm 程度。

生態：植生の多い湿地，休耕田などに生息している。成虫の出現期間は 6 月～12 月。

備考：産地は少なくない。

ミヤマアカネ

[旧鹿児島市] 武町亀川 (1956.VIII.11, ?, 竹村) (未)

分布：北海道～九州に分布する。

形態：雄雌とも翅端近くに褐色斑がある。全長 30mm～41mm 程度。

生態：低山地～山地の緩やかな流れや溝川な

どに生息している。成虫の出現期間は 6 月～12 月。

備考：市内の記録は下記の 1 例のみ。薩摩半島では南限の記録になる。

ノシメトンボ

[旧鹿児島市] 武岡 (1940.VIII.16, ?, ?) (15), 鹿大農学部池 (1956.VIII.16, ?, 蒲山) (未), 県庁内の人工池 (2004.XI.12, 1♂目撃, 松比良) (未)

分布：北海道～九州，甌島に分布する。

形態：雄雌とも翅の先端に黒色斑がある。胸部の黒条は上縁まで伸びる。全長 37mm～52mm 程度。

生態：植生の多い池沼，湿地，水田などに生息している。成虫の出現期間は 6 月～11 月。

備考：県内の産地は少なくないが，市内での記録は少ないようである。

コノシメトンボ

[旧吉田町] 東佐多浦 (2003.XI.26, ?, 成見) (未)

[旧鹿児島市] 五ヶ別府町 (1955.XI.3, 1♂1♀, 竹村) (56)(50), 和田町 (1962.XI.24, 1♀, 中尾健一郎) (未), 平川川帽子岳 (1967.X.21, 1♂1♀, 山元) (未), 下福元町錫山 (2001.VII.8, ?, 成見) (未), 城山町 (2002.IX.22, 目撃, 成見) (93), 県庁内の人工池 (2003.XII.14, 1♂目撃, 松比良) (未), 同 (2004.XI.5, 1♂目撃; XI.12, 2♂目撃; XI.15, 1♂目撃; XI.16, 2♂目撃; XI.19, 1♂1♀目撃, 松比良) (未), 同 (2005.X.19, 2♂目撃; X.20, 3♂目撃; X.21, 1♂目撃; X.25, 1♂目撃; X.27, 5♂1♀目撃; XI.8, 5♂2♀(1♀産卵)目撃; XI.30, 2♂目撃; XII.1, 2♂1♀目撃, 松比良) (未), 中山町ふれあいスポーツセンター (2014.X.8, ?, 成見) (未)

[旧喜入町] 喜入の森 (2003.XII.23, 1♂目撃, 浜田照代) (25)

分布：北海道～九州，長島，甌島，種子島に分布する。

形態：雄雌とも翅の先端に黒色斑がある。胸部の 2 本の黒条は途中で融合する。全長

36mm～48mm 程度。

生態：植生の多い池沼，水田などに生息している。成虫の出現期間は6月～12月。

備考：市街地の公園やプールで見かけることがある。

リスアカネ

[旧鹿児島市] 玉里町 (1955.XI.5, ?, 吉留; XI.6, ?, 竹村) (50), 同 (1956.X.14, 1♂1♀, 竹村) (56), ? (1955.XI.7, 1♂, 竹村) (56), 谷山 (1964.V.31, 1♂, 竹村) (未), 城山 (1965.VIII.25, 6♂, 石田) (12), 城山町 (1994.VIII.26, 1♂, 江平) (未), 同 (2002.IX.10, 目撃, 成見) (93), 照国神社 (1965.VIII.25, 1♂, 石田) (14), 同 (1976.IX.28, 1♂1♀, 江平) (22), 平川町中茶屋 (1970.VII.5, 1♂, 奈良岡弘治) (86), 谷山水喰池 (1970.VII.18, 1♂, 奈良岡弘治) (86), 同 (1970.X.15, 2♂, 奈良岡弘治) (未), 同 (1975.VI.15, 1♂; VIII.27, 1♂, 江平) (19), 同 (1976.IX.16, 1♂; IX.18, 2♂, 江平) (22), 鹿児島大学内の池 (1976.X.10, 1♂, 江平) (22)

分布：北海道～九州，甕島，屋久島に分布する。

形態：雄雌とも翅の先端に黒色斑がある。胸部の黒条は上縁に届かない。全長 31mm～46mm 程度。

生態：樹林に囲まれた池沼などに生息している。成虫の出現期間は6月～12月。

備考：アカネの中では，わりとよく見かける種である。

キトンボ

[旧鹿児島市] 高農（現在の鹿大農学部）内の池 (1936.X.26, ?, 竹村) (55), 武岡（詳細不明, 1940 年昆虫作品展より）(15), 宇宿町 (1959.X.19, 1♂, 竹村) (56), 照国神社池 (1963.XI.3, 目撃, 成見) (未), 同 (1964.VI.22, 1♂, 石田) (未), 水喰池 (1964.?.?.?, 成見) (未), 同 (1970.X.15, 2♂; XI.8, 2♂, 奈良岡弘治) (未), 同 (1970.XI.11, 1♂, 奈良岡弘治) (86), 同 (1976.X.10, 3♂1♀, 江平) (22), 同

(1977.X.10, 1♂, 江平) (20), 中山町 (1976.XII.5, ?, 成見) (未), 同 (1977.X.22, ?, 成見) (未), 玉里町（詳細不明, 吉留）(50), 上荒田町（詳細不明）(50), 城山町 (2001.X.27, ?, 廣森) (104), 県庁内の人工池 (2004.XI.11, 1♀目撃, 松比良) (未)

分布：北海道～九州に分布する。

形態：雄雌とも翅の前縁と基部が橙黄色になる。全長 34mm～47mm 程度。

生態：樹林に囲まれた池沼などに生息している。成虫の出現期間は6月～12月。

備考：産地は少ない。

ネキトンボ

[旧吉田町] 西佐多浦 (1992.VI.27, ?, 成見) (未)

[旧郡山町] 岳の池 (2014.VIII.3, ?, 成見)

[旧鹿児島市] 下田町 (1961.VIII.26, 1♂, 谷口好治) (未), 谷山水喰池 (1970.VI.27, 1♀; XI.6, 1♀, 奈良岡弘治) (86), 同 (1970.VII.4, 1♂, 奈良岡弘治) (未), 同 (1976.X.10, 3♂2♀; X.30, 1♀, 江平) (20)(22), 五ヶ別府町三重野 (1995.X.8, 数頭目撃; 1996.VIII.9, 1♂; IX.8, 1♀ 確認; 2001.IX.7, 2頭目撃; IX.9, 数頭目撃; IX.18, 2頭目撃; IX.22, 1♂確認, 2頭目撃; X.3, 1頭目撃; X.7, 2頭目撃; X.8, 1♂確認, 数頭目撃, 青木卓也) (1), 火之河原 (2001.VIII.16, 1♀; VIII.18, 1♂, 出来和法) (76), 中山町山之園 (2001.X.3, 1♂目撃, 青木卓也) (1), 城山町 (2001.X.27, ?, 廣森) (104), 同 (2002.VII.17, 目撃, 成見) (93), 県庁内の人工池 (2005.X.21, 1♂目撃; X.25, 4♂目撃, 松比良) (未)

分布：本州(東北地方を除く)～九州，甕島，黒島，屋久島，中之島に分布する。

形態：雄雌とも翅の基部に橙赤色がある。胸部に太い黒条がある。全長 38mm～48mm 程度。

生態：樹林に囲まれた池沼などに生息している。成虫の出現期間は5月～11月。

備考：アカネの中では，わりとよく見かける種である。

ベニトンボ

- [旧吉田町] 西佐多浦 (2003.XI.26, ?, 成見) (未)
- [旧郡山町] 岳の池 (2014.VIII.3, ?, 成見) (未)
- [旧鹿児島市] 火の河原 (2001.VII.4, 1♀, 廣森) (103), 伊敷町 (2001.VII.22, 1♂, 東翔次郎) (16), 中山町山之園 (2001.IX.18, 1♂, 青木卓也) (1), 甲東中学校プール (2001.IX.25, 1♂, 林利樹; IX.28, 4♂ 目撃, 成見) (122), 同 (2001.IX.26, 1♂; IX.27, 1♂, 林利樹; IX.28, 4♂, 成見) (92), ? (2001.IX.25, 4♂ 目撃, 林利樹) (16), 和田町 (2001.IX.30, 1♂; X.6, 2♂ 目撃, 笹原) (16), 城山町(黎明館前) (2001.X.12, 1♂, 成見) (92), 城山町(博物館前) (2001.X.25, 1♂, 山元幸夫) (92), 城山町 (2001.X.25, 1♂; X.26, 3♂; X.27, 4♂; XI.2, 1♀, 成見) (92), 同 (2001.X.27, 1♂, 他に 1♂ 目撃, 廣森) (103), 同 (2002.V.12, 目撃, 成見) (93), 城山町探勝園 (2002.V.19, 1♂, 妹尾隆太郎) (105), 城山町親水水路 (2002.V.31, 1♂ 目撃, 廣森) (105), 同 (2002.IX.19, 1♂ 目撃; XI.1, 2♂ 目撃, 廣森) (106), 甲南高校近く川 (2002.VI.2, 5♂, 他にも数頭目撃, 中村京平) (105), 錫山 (2002.IX.20, 1♀ 目撃, 廣森) (106), 吉野公園 (2004?, 年月日不明, 1♂他に 2♂1♀ 目撃, 安山泰) (126), 県庁内の人工池 (2004.XI.4, 2♂ 1♀ 目撃; XI.5, 2♂ 目撃; XI.12, 2♂ 目撃; XI.15, 2♂ 目撃; XI.16, 2♂ 目撃; XI.19, 1♂1♀ (産卵) 目撃; XI.25, 1♂ 目撃, 松比良) (未), 同 (2005.V.23, 1♂ 目撃; V.26, 1♀ 目撃; V.27, 1♂ 目撃; V.31, 1♂ 目撃; VI.17, 1♂ 目撃; VII.1, 1♂ 目撃; IX.7, 1♂ 目撃; IX.15, 2♂ 目撃; IX.21, 1♂ 目撃; IX.22, 2♂ 目撃; X.19, 5♂ 目撃; X.20, 1♀ 10♂ 目撃; X.21, 7♂ 目撃; X.25, 4♂ 目撃; X.27, 10♂ 目撃; XI.8, 7♂ 目撃; XI.21, 9♂ 1♀ 目撃; XI.30, 2♂ 目撃; XII.1, 2♂ 目撃, 松比良) (未), 新栄町 (2011.VI.3, 1♀ 目撃, 松元留理子) (121)
- [旧喜入町] 喜入 (2001.X.1, 1♂, 丸野拳士朗) (103), 前之浜 (2001.X.14, 1♂, 廣森) (103)

分布：四国，九州，甌島，南西諸島に分布する。

形態：成熟した雄は全身が紅色になる。全長

32m～43mm 程度。

生態：広範囲の止水域や河川の淀みなどに生息している。成虫の出現期間は 4 月～12 月。

備考：1980 年代以降，分布域が台湾から南西諸島づたいに北上し，現在では市内でも普通に見られる。

コシアキトンボ

- [旧鹿児島市] 照国神社池と旧七高前の濠(戦前よく見た, 詳細不明, 竹村) (55), 城山 (1961.V.17, 目撃, 成見) (未), 同 (1961.VI.17, 1♂, 石田) (50), 同 (1961.VIII.6, 1♂, 中尾健一郎) (未), 同 (1967.VI.20, 1♂; VI.27, 1頭, 山元) (未), 同 (1976.V.26, 1♀, 芝敏晃) (22), 城山町 (1994.VIII.26, 1♂, 鶴屋) (未), 照国神社 (1961.VI.10, ?, 成見) (未), 同 (1964.VI.22, 羽化殻, 石田) (11), 同 (1977.VII.1, ?, 大木場勲) (28), 同 (2002.V.24, 目撃, 成見) (93), 鴨池町 (1961.VI.10, 目撃; IX.5, ?; 1962.VII.18, ?; 1963.VI.10, ?, 成見) (未), 紫原 (1961.VI.21, 多数, 成見; VIII.8, ?, 成見孝信) (未), 山下町 (旧七高内) (1962.VI.11, 13, ?, 成見) (未), 宇宿町 (1962.VII.18, ?, 成見) (未), 谷山 (1962.IX.23, 1♂, 竹村) (37), 伊敷町高野 (1963.VI.9, ?, 成見) (未), 田上町 (1963.VI.30, ?, 成見) (未), 護国神社 (1964.V.2, 1♂, 西谷輝行) (未), 郡元町南港の谷 (1964.V.15, 5頭, 山元) (未), 鹿児島大学内 (1967.VI.9, 2頭, 山元) (未), 新川 (1967.VI.15, 1頭, 山元) (未), 慈眼寺 (1967.VII.4, 1♀, 山元) (未), 谷山水喰池 (1970.V.16, 1♀; VI.13, 1♂ 1♀; VI.27, 1♀; VII.4, 2♂; VII.18, 1♂, 奈良岡弘治) (未), 同 (1970.V.24, 1♂1♀, 奈良岡弘治) (86), 同 (1972.VII.11, 1♀, 大我俊輔) (27), 同 (1977.VI.3, 1♂, 内田俊樹) (23), 同 (1991.VII.4, 多数目撃, 江平) (未), 郡元町 (1976.VII.16, 1♀, 竹村) (56), 平川動物公園 (1993.V.30, 2♀, 田中洋) (未), 七高堀 (2013.VI.4, 避暑行動と思われる 1頭を目撃, 成見) (98)

- [旧鹿児島市桜島] 園山池 (1979.VIII.?, 1♂ 目撃, 平嶺) (101)

分布：本州～九州，長島，種子島，屋久島，石垣島，西表島に分布する。

形態：腹部に白色部がある。全長 40mm～50mm 程度。

生態：樹林に囲まれた池沼などに生息している。成虫の出現期間は 6 月～10 月。

備考：各地にわりと普通にみられる。

アメイトンボ

[旧鹿児島市] 谷山水喰池 (1970.VII.23, 1♂; VII.25, 2♂; VIII.20, 1♂, 奈良岡弘治) (86), 照国神社池 (1973.VII.2, 1♂, 他に 1♂1♀目撃; VII.7, 2♂1♀, 他に 1♂2♀目撃; VII.11, 1♂目撃, 山元) (129), 鴨池新町県庁舎裏の池 (2007.IX.22, 1♂, 鍛冶屋友見, 鍛冶屋亮彦) (39)

[旧喜入町] 前之浜貝底川 (1973.VII.8, 1♂; VII.11, 1♂, 有村) (129)

分布：南西諸島に分布し，本州～九州の記録は南方から飛来した偶産と思われる。

形態：成熟した雄の後翅に褐色斑と白色斑がある。全長 42mm～48mm 程度。

生態：植生の多い池沼や溝川などに生息している。成虫の出現期間は 3 月～12 月。

備考：市内では偶産種で，たまに記録される。

チョウトンボ

[旧吉田町] 東佐多浦 (1993.X.10, ?, 成見) (未)

[旧鹿児島市] ? (1928.VIII.16, 1♂1♀, 不明) (37), 城山 (1958.VI.29, ?, 竹村) (未), 同 (1967.VI.27, 1 頭, 山元) (未), 紫原 (1961.VIII.8, ?, 成見孝信) (未), 鹿児島大学医学部の庭 (1963.VI.21, 1 頭目撃, 田中洋) (61), 下福元町 (1964.V.31, 2♂; 1969.VI.16, 1♂1♀, 竹村) (56), 谷山水喰池 (1962.V.18, 1♂, 中尾健一郎) (未), 同 (1970.V.24, 1♂1♀; VII.18, 1♂, 奈良岡弘治) (86), 同 (1970.V.30, 2♂; VI.13, 5♂1♀; VII.4, 2♂, 奈良岡弘治) (未), 同 (1972.VII.11, 2♂; VIII.16, 2♂, 大我俊輔) (27), 同 (1975.VI.3, 2♂; VI.15, 5♂1♀; VII.1, 3♂2♀, 江平) (19), 同 (1975.VII.29, 1♂, 平川力) (19), 同 (1976.VII.7, 7♂, 有村) (22), 旧七高内 (1962.VII.11, 13, ?, 成見) (未), 谷山

直方池 (1963.VI.23, 多数; 1964.V.29, ?, 成見) (未), 宇宿町 (1988.VIII.24, 1♂, 西見和博; 同, 2♂, 川俣奈美) (29), 中山町山之園 (1996.VII.21, 1 頭目撃, 青木卓也) (1), 桜ヶ丘 (2003.IX.24, 1 頭目撃, 田中洋) (69), 県庁内の人工池 (2005.VI.17, 1 頭目撃, 松比良) (未)

[旧喜入町] 旧市 (1973.VII.26, 1♂, 有村) (未), 喜入町 (1977.VI.19, ?, 大木場勲) (28)

分布：本州～九州，長島，甕島，種子島，屋久島に分布する。

形態：後翅の基部が幅広く，翅のほとんどが青紫色で光沢がある。全長♂34mm～42mm，♀31mm～38mm 程度。

生態：樹林に囲まれた池沼や溝川などに生息している。成虫の出現期間は 6 月～10 月。

備考：各地で見られ，少なくない。

ハネビロトンボ

[旧吉田町] 牟礼ヶ岡 (1990.VIII.17, 1♂, 畑田健治) (37), 西佐多浦 (2006.VII.17, ?, 成見) (未)

[旧郡山町] 郡山町市農村センター (2014.VI.1, ?, 成見) (未), 岳の池 (2014.VIII.3, ?, 成見) (未)

[旧鹿児島市] 鹿児島市附近 (1936 年頃の記録, 竹村) (49), 田上町天神瀬戸 (詳細不明, 戦前秋によくとれた, 竹村) (55)(58), 伊敷町玉里池 (1956.X.14, ?, 竹村) (未), 水上坂 (1962.IX.15, 1 頭目撃, 中尾健一郎) (78), 照国神社池 (1962.X.8, 1 頭, 坂元幸一) (43), 谷山直方池 (1963.VIII.23, 目撃, 成見) (未), 武岡 (1964.IX.16, 1 頭目撃, 田中章) (59), 城山 (1964.IX.16, 1 頭目撃, 田中章) (59), 同 (1999.VIII.30, 1 頭目撃, 田中洋) (68), 平川 (1969.VIII.31, 1 頭目撃, 田中洋) (63), 谷山 (1970.VII.11, 1♂, 奈良岡弘治) (86), 宇宿町 (1988.VIII.23, 1♀, 川俣奈美) (29), 下福元町大久保 (1993.IX.23, 1 頭目撃, 笹原) (45), 五ヶ別府町三重野 (1996.VIII.9, 1 頭目撃; 2001.IX.9, 1 頭目撃; IX.22, 1♂, 1 頭目撃, 青木卓也) (1), 桜ヶ丘 (1997.VIII.28, 1 頭目撃, 田中洋) (67), 鴨池新町県庁の人工の池 (1997.X.14, 1 頭目撃, 田中洋) (67), 中

山町山之園 (2001.IX.22, 1 頭目撃, 青木卓也) (1), 城山町 (2001.X.27, ?, 廣森) (104), 同 (2002.V.24, 目撃, 成見) (93), 小野町 (2004.VIII.7, 1 頭, 田中洋) (70), 県庁内の人工池 (2004.XI.9, 1 頭目撃, 松比良) (未), 同 (2005.V.26, 1 頭 (未熟) 目撃; V.27, 1 頭目撃; V.31, 1 頭目撃; VI.13, 1 頭目撃; IX.21, 1 頭目撃; X.19, 1 頭目撃; X.20, 2 頭目撃; X.21, 1 頭目撃; X.27, 1 頭目撃; XI.21, 1 頭目撃, 松比良) (未), 平川町 (2014.VII.6, ?, 成見) (未), 中山町ふれあいスポーツセンター (2014.X.8, ?, 成見) (未), 中山町谷山北 (2014.X.18, ?, 成見) (未)

[旧鹿児島市桜島] 園山池 (1979.VIII.31, 1 頭, 平嶺) (101)

分布: 四国, 九州, 長島, 甌島, 南西諸島に分布する。

形態: 後翅の基部が幅広く, 後翅の基部に濃褐色斑がある。全長 51mm~58mm 程度。

生態: 植生の多い池沼などに生息している。

成虫の出現期間は 4 月~11 月。

備考: 各地で見られ少なくない。

ウスバキトンボ

[旧吉田町] 総合教育センター (1989.VII.11, ?, 岡野公一) (31), 東佐多浦 (1993.X.10, ?, 成見) (未), 西佐多浦 (2003.XI.26, ?, 成見) (未), 同 (2006.VII.17, ?, 成見) (未)

[旧郡山町] 郡山町市農村センター (2014.VI.1, ?, 成見) (未), 同 (2014.X.27, 成見) (未), 岳の池 (2014.VIII.3, ?, 成見) (未)

[旧鹿児島市] 鹿大農学部内 (1956.X.14, ?; 1957.IV.26, ?, 竹村) (未), 伊敷町玉里池 (1956.X.15, ?, 竹村) (未), 伊敷町 (1988.VII.29, 1 頭, 川俣和博; 同.2 頭, 川俣奈美; 同.1 頭 1 頭, 宮脇洋輔) (29), 田上町 (1956.XI.4, ?, 竹村) (未), 田上町江口 (1992.VI.29, 多数目撃, 笹原) (44), 宇宿町 (1957.IV.25, ?, 竹村) (未), 同 (1959.X.19, 1 頭, 竹村) (37), 同 (1962.IX.30, 1 頭, 竹村) (56), 同 (1988.VIII.31, 1 頭, 西見恵) (29), 同 (1991.III.14, 1 頭目撃, 田中洋) (66), 同 (1994.VI.20, 1 頭目撃, 田中洋) (66), 同 (2013.III.14, 7, 8 頭目撃, 松元留理子) (118),

城山 (1959.VII.3, 1 頭 1 頭, 石田) (50), 同 (1961.VIII.12, 1 頭; VIII.19, 1 頭, 中尾健一郎) (未), 同 (1999.VIII.30, 多数目撃, 田中洋) (68), 城山町 (1994.VIII.26, 1 頭, 佐野明子; 同.1 頭, 花木由香; 同.1 頭, 永吉真子) (未), 同 (2002.VII.26, 115 頭目撃; VIII.8, 100 頭目撃, 成見) (93), 鴨池町 (1961.VI.15, ?, IX.5, ?; 1962.VIII.2, ?, 成見) (未), 旧七高内 (1962.VII.11, 13, ?, 成見) (未), 水上坂 (1962.IX.15, 成虫目撃, 中尾健一郎) (78), 谷山直方池 (1963.VI.23, ?; VIII.23, 集団を目撃, 成見) (未), 紫原 (1963.VIII.24, ?, 成見) (未), 西紫原町 (1988.VIII.1, 1 頭, 西見和博) (29), 谷山沖 (1965.VIII.25, 数頭目撃, 石田) (12), 西別府町西の谷 (1972.VII.9, 2 頭, 大我俊輔) (27), 照国神社 (1975.V.6, 1 頭, 江平) (19), 吉野町寺山 (1977.VII.19, ?, 成見) (未), 同 (2014.IX.18, ?, 成見) (未), 谷山水喰池 (1977.XII.13, 1 頭, 江平) (23), 吉野町 (1989.VII.6, 1 頭, 畑田健治) (37), 錫山 (1992.VI.15, 多数目撃; 1993.IX.13, 極めて多数, 笹原) (44)(45), 原良町甲突川 (1991.XI.3, 1 頭目撃, 田中洋) (66), 同 (1994.VI.24, 1 頭目撃; VI.30, 1 頭目撃; VII.2, 数頭目撃; VII.4, 10 数頭目撃; VII.13, 多数目撃; VII.22, 10 数頭目撃; VIII.20, 数頭目撃, 灯火に 1 死体; VIII.29~31, 数頭目撃, 田中洋) (66), 紫原~宇宿~桜ヶ丘 (1992.VI.24, 数頭目撃, 田中洋) (66), 桜ヶ丘 (1992.XI.5, 数頭目撃, 田中洋) (66), 同 (1993.XI.2, 数頭目撃, 田中洋) (66), 小野町甲突川 (1994.VI.25, 1 頭目撃, 田中洋) (66), 小野町健康の森公園 (1994.VII.20, 数頭目撃, 交尾 1 組目撃, 田中洋) (66), 五ヶ別府町三重野 (1995.X.8, 多数目撃; 1996.VIII.9, 極めて多数目撃; 2001.IX.4, 数頭目撃; IX.5, 多数目撃; IX.7, 数頭目撃; IX.9, 1 頭確認, 数頭目撃; IX.18, 数頭目撃; IX.22, 数頭目撃; X.8, 数頭目撃, 青木卓也) (1), 中山町山之園 (1995.X.8, 多数目撃; 1996.VI.16, 多数目撃; IX.8, 極めて多数目撃; 2001.IX.4, 数頭目撃; IX.9, 数頭目撃, 青木卓也) (1), 山之田 (1996.VII.21, 多数目撃; VIII.9, 極めて多数目撃; IX.8, 極めて多数目撃; X.8, 数頭目撃,

青木卓也) (1), 五ヶ別府町 (1999.III.27,1 頭, 白谷亮裕) (46), 慈眼寺駅裏の木之下川 (1999.III.28, 羽化中の3 頭目撃, 江平) (未), 宇宿 (2004.IV.19,5 頭目撃, 浜田和彦) (25), 県庁内の人工池 (2004.XI.9,2 頭目撃; XI.12,2♂1♀(交尾)目撃; XI.15,1 頭目撃, 松比良) (未), 同 (2005.IV.26,1 頭目撃; V.17,1♂1♀(産卵)目撃; V.19,2♂目撃; V.20,2♂目撃; V.30,1♂目撃; VI.3,1 頭目撃; VI.16, 羽化殻 1 頭目撃; VI.17,1♀(未熟)及び羽化殻 6 頭目撃; VI.21, 羽化殻 15 頭目撃; VI.22,90 頭以上目撃; VI.24, 羽化殻 30 頭目撃; VI.27, 羽化殻 33 頭目撃; VI.28,10 頭及び羽化殻 6 頭目撃; VI.29,2 頭及び羽化殻 6 頭目撃; VI.30, 羽化殻 2 頭目撃; VII.1, 羽化殻 5 頭目撃; VII.4,20 頭以上目撃; VII.5,30 頭目撃; VII.7,5 頭目撃; VII.11,4 頭目撃; VII.15,1 頭目撃; VII.19,4 頭及び羽化殻 3 頭目撃; VII.25,1 頭目撃; VII.27,1♂1♀(交尾)目撃; VII.28,6 頭(連結)目撃; VIII.1,4 頭(交尾)目撃; VIII.3,4 頭目撃; VIII.10,30 頭目撃; VIII.16,4 頭(交尾)目撃; VIII.22,1 頭目撃; VIII.29,5 頭目撃; IX.2,1 頭目撃; IX.8,1 頭目撃; IX.15,1♀(産卵)目撃; IX.21,1 頭目撃; IX.22,4 頭目撃; X.19,1 頭目撃; X.21,2 頭(うち未熟1 頭)目撃; X.25,2 頭目撃, 松比良) (未), 東谷山小 (2006.VI.16,1 頭, 深江悠斗; 同,1 頭, 中園真希) (48), 田上台田上団地 (2007.IV.4, ?, 成見) (未), 同 (2014.X.1, ?; X.2, ?; X.6, ?; X.8, ?; X.15, ?, 成見) (未), 慈眼寺公園 (2010.III.8, 未熟1♀採集他にも10 頭以上目撃, 松元留理子) (97)(119), 桜ヶ丘大学病院構内 (2010.III.8,4 頭目撃, 駿河幸男) (97)(47), 谷山小学校内 (2010.III.9,1 頭撮影, 中峯敦子, 矢田悠人) (79), 平川町錦江湾高校内 (2010.III.11,1♂, 徳重祐子) (42), 新栄町 (2010.VI.23,1 頭目撃, 松元留理子) (121),

鹿児島中央駅～鶴丸高校 (2013.IX.4, 死んでいた 20～30 頭を目撃, 中峯大樹) (109), 城西のマンション (2013.IX.4,8 階までの各階に止まっている 100 頭くらいを目撃, 田中章) (60), 谷山～伊作峠 (2013.IX.4, 多数目撃, 中峯浩司) (109), 県民交流センターと鶴丸城跡との交差点 (2009.III.24,5 頭目撃, 塚田拓) (未), 平川町 (2010.III.14,1 頭目撃, 大坪博文) (未), 与次郎のテニスコート (2011.V.2,1 頭目撃, 中峯浩司) (未), 唐湊3 丁目 (2011.V.2,1 頭目撃, 中村京平) (未), 唐湊 (2013.VI.13,10 頭位目撃, 白尾裕子) (未), 平川町 (2014.VII.6, ?, 成見) (未), 吉野町大宮 (2014.VII.18, ?, 成見) (未), 中山町ふれあいスポーツセンター (2014.X.8, ?, 成見) (未), 中山町谷山北 (2014.X.18, ?, 成見) (未)

[旧松元町] 直木町 (2014.VII.18, ?, 成見) (未)

[旧喜入町] 前之浜川中 (1973.VI.27,2♂, 有村) (未), 千貫平 (1993.IX.4, 無数ともいえる数を目撃, 笹原) (45), 喜入町の山 (2004.IV.20, 多数目撃, 浜田照代) (25)

[旧桜島町] 桜島町 (2005.IX.20, ?, 成見) (未)

[旧桜島町 or 旧鹿児島市桜島?] 中之島 (1965.IX.12, 多数目撃, 鹿屋高校生物部員) (32)

[旧鹿児島市桜島] 園山池 (1979.VIII.25,1♂, 平嶺) (101)

分布: 全土に広く分布する。

形態: 体は全体的に橙黄色。全長 44mm～54mm 程度。

生態: さまざまな止水域に生息している。成虫の出現期間は4 月～12 月。

備考: 世界で最も広く分布し、各地いたるところで見られる最普通種である。

5 鹿児島市のトンボの記録の文献一覧

(五十音順に古いものから順に並べた。)

- 1 青木卓也 (2004) 鹿児島市山之田川流域におけるトンボ類の記録. SATSUMA, 130 : 80-84.

- 2 青木卓也 (2004) 鹿児島市と東市来町におけるオオギンヤンマの記録 (1992 年・1994 年). SATSUMA, 130 : 102.

- 3 青木卓也 (2005) 鹿児島市山間部におけるトンボ2種の記録. SATSUMA, 133 : 215.
- 4 有村国昭 (1974) 烏帽子岳でのトンボ幼虫採集報告と形態測定. Leben, 12 : 14-15.
- 5 有村国昭 (1974) アジアイトトンボの初見記録. SATSUMA, 68 : 54.
- 6 有村国昭, 江平憲治 (1974) 高隈のトンボ類採集報告. SATSUMA, 68 : 56-58.
- 7 有村国昭 (1975) 1974 年のトンボ幼虫採集記録と飼育記録. SATSUMA, 69 : 16-18.
- 8 有村国昭 (1975) クロスジギンヤンマの初見記録. SATSUMA, 70 : 88.
- 9 有村国昭 (1977) アオサナエを錫山で採集. SATSUMA, 74 : 116.
- 10 石田昇三 (1962) 鹿児島県下で採集したトンボ. SATSUMA, 30 : 65-69.
- 11 石田昇三 (1966) 琉球トンボ採集記その2. Odonata, 19 : 1-14.
- 12 石田昇三 (1966) 琉球トンボ採集記その3. Odonata, 20 : 1-15.
- 13 石田昇三 (1967) 琉球 (第4次), 台湾トンボ採集日誌その1. Odonata, 21 : 1-11.
- 14 石田昇三 (1969) 原色日本昆虫生態図鑑 (II) トンボ編. 保育社 : 1-261.
- 15 井之口希秀 (1992) 昆虫目録 I. タテハモドキ, 28 : 8-19.
- 16 今村久雄 (2001) 北上が著しいベニトンボの県内分布状況. SATSUMA, 124 : 169-172.
- 17 上野修一 (2002) ベニトンボを始良郡吉松町で採集. SATSUMA, 125 : 84.
- 18 占部伸一郎 (1974) 烏帽子岳採集報告. Leben, 12 : 12-14.
- 19 江平憲治 (1976) 1975 年のトンボ採集報告 (1). Leben, 14 : 14-18.
- 20 江平憲治 (1977) キトンボとネキトンボの雑交. SATSUMA, 75 : 134.
- 21 江平憲治 (1977) ムカシヤンマ薩摩半島で採集さる. SATSUMA, 75 : 135.
- 22 江平憲治, 平川 力 (1977) 1976 年のトンボ採集報告. Leben, 15 : 2-11.
- 23 江平憲治, 平川 力 (1978) 1977 年のトンボ採集報告. Leben, 16 : 3-11.
- 24 江平憲治 (1993) 本県産ネアカヨシヤンマの記録について. SATSUMA, 110 : 37-38.
- 25 江平憲治 (2004) トンボ類の終見及び初見の記録 (2003 年 12 月 ~ 2004 年 5 月). SATSUMA, 130 : 90-92.
- 26 江平憲治 (2014) オジロサナエを開陽高校 (鹿児島市西谷山) の屋内で採集. SATSUMA, 151 : 120.
- 27 大我俊輔, 永富 昭 (1973) 鹿児島湾周辺の池沼におけるトンボ類と水棲昆虫. 鹿児島湾周辺地域自然保護基本調査 (昭和 47 年度調査). 鹿児島県自然愛護協会報告 : 203-222.
- 28 大木場勲 (1977) 中学校における動物教材の利用法と管理の研究. 鹿児島県教育センター長期研修報告書. 38, 44-46.
- 29 大坪修一, 川俣奈美他 (1990) 鹿児島県内で採集した昆虫の記録 (1988 年). SATSUMA, 102 : 8-10.
- 30 大坪博文 (2009) ヤマサナエを鹿児島市南部で確認. SATSUMA, 142 : 232.
- 31 岡野公一 (1989) 路傍の自然から学ぶ理科学習 ― 昆虫を中心にして ―. 鹿児島県総合教育センター長期研修報告書. 8-13.
- 32 鹿児島県立鹿屋高等学校生物部 (1967) 桜島の中ノ島の生物相調査. 脈, (2) : 5-10.
- 33 鹿児島県立博物館 (1972) A Catalogue of the insect in the Kagoshima Prefectural Museum (昆虫標本目録) : 1-5.
- 34 鹿児島県立博物館 (1983) 鹿児島県内博物館等自然史部門所蔵資料集. 鹿児島県立博物館研究報告, 2 : 89pp.
- 35 鹿児島県立博物館 (1990) ハッチョウトンボ. 調べよう鹿児島の自然, 3 : 14.
- 36 鹿児島県立博物館 (1992) ハッチョウトンボ, ベニトンボ. 調べよう鹿児島の自然, 5 : 53-55.
- 37 鹿児島県立博物館 (1992) 収蔵資料目録, 第 I 集 : 211-253.
- 38 鹿児島昆虫同好会編 (1962) 記録標本箱 [3]. SATSUMA, 33 : 24-25.
- 39 鍛冶屋友見, 鍛冶屋亮彦 (2011) アメイロトンボを鹿児島市鴨池新町で採集. SATSUMA, 146 : 226.

- 40 久木野和暁 (1962) タカネトンボを谷山市で採集. SATSUMA, 32 : 24.
- 41 小林嗣夫 (1941) 九州並びに長崎県未記録の蜻蛉類. 昆虫界, 9 (85) : 157-162.
- 42 小溝克己 (2010) 3月11日に鹿児島市平川にてウスバキトンボ採集. SATSUMA, 144 : 220.
- 43 坂元幸一 (1963) 照国神社でハネビロトンボを採集. SATSUMA, 35 : 29-30.
- 44 笹原節男 (1993) 九州南部で採集したトンボ類の採集報告. 鹿児島県立博物館研究報告, 12 : 19-31.
- 45 笹原節男 (1994) 九州南部におけるトンボ類の採集報告. SATSUMA, 111 : 58-77.
- 46 白谷敏宏, 白谷亮裕 (1999) 鹿児島市で3月にウスバキトンボを採集. SATSUMA, 120 : 135.
- 47 駿河幸男 (2010) 3月8日に鹿児島市桜ヶ丘でウスバキトンボを目撃. SATSUMA, 144 : 220.
- 48 竹ノ内司 (2009) 鹿児島市立東谷山小学校及びその周辺の昆虫採集記録. 鹿児島県立博物館研究報告, 28 : 85-91.
- 49 竹村芳夫 (1936) 鹿児島市附近蜻蛉雑録. 昆虫界, 4 (25) : 197-198.
- 50 竹村芳夫 (1956) 鹿児島地方のトンボ (I). SATSUMA, 13 : 1-2.
- 51 竹村芳夫 (1957) 鹿児島地方のトンボ (II). SATSUMA, 15 : 1-3.
- 52 竹村芳夫 (1957) 鹿児島地方のトンボ (III). SATSUMA, 16 : 7-9.
- 53 竹村芳夫 (1959) 鹿児島地方のトンボ (IV). SATSUMA, 20 : 7-14.
- 54 竹村芳夫 (1959) マイコアカネを鹿児島市内で採集. SATSUMA, 22 : 19.
- 55 竹村芳夫 (1983) 鹿児島の昆虫 一古い記録から (1) ー. SATSUMA, 89 : 179-181.
- 56 竹村芳夫 (1985) 鹿児島県産昆虫所蔵標本目録 (1) トンボ. SATSUMA, 93 : 38-44.
- 57 竹村芳夫 (2001) 「鹿児島の昆虫」昔ばなし PART I トンボ編. SATSUMA, 124 : 166-168.
- 58 竹村芳夫 (2002) 鹿児島の昆虫昔ばなし PART II 昆虫採集こと始め編, SATSUMA, 125 : 80-84.
- 59 田中 章 (1965) 1963 年秋と 1964 年秋のハネビロトンボ. SATSUMA, 43 : 83.
- 60 田中 章 (2014) 台風 13 号後のギンヤンマとウスバキトンボ. SATSUMA, 151 : 117.
- 61 田中 洋 (1963) チョウトンボの初見記録. 月刊生研, 2 (4) : 2.
- 62 田中 洋, 田中 章, 嶋 洪 (1964) カワトンボかつ色型の分布調査. SATSUMA, 38 : 177-178.
- 63 田中 洋 (1970) ハネビロトンボを指宿と平川で目撃. SATSUMA, 56 : 14.
- 64 田中 洋 (1991) 南薩のトンボ類の採集記録. SATSUMA, 104 : 34-35.
- 65 田中 洋, 田中洋海 (1991) 松元町でハッチョウトンボを採集. SATSUMA, 104 : 36-37.
- 66 田中 洋 (1996) 1994 年の鹿児島市におけるウスバキトンボの記録. SATSUMA, 112 : 60.
- 67 田中 洋 (1998) 1997 年, 鹿児島市のハネビロトンボの目撃記録. SATSUMA, 116 : 101.
- 68 田中 洋 (2002) 1999 年のハネビロトンボの記録. SATSUMA, 125 : 85.
- 69 田中 洋, 橋元紘爾 (2004) 新・記録標本箱 [II] 2003 年. SATSUMA, 131 : 140-141.
- 70 田中 洋, 橋元紘爾編 (2006) 新・記録標本箱 [III]. SATSUMA, 134 : 82-83.
- 71 田中 洋 (2014) 鹿児島市の玉里邸園内でギンヤンマが撮影された記録. SATSUMA, 151 : 116.
- 72 田中 洋 (2014) 鹿児島市天文館を飛び回るギンヤンマ. SATSUMA, 151 : 117.
- 73 田中 洋 (2014) 2013 年 9 月 4 日のギンヤンマの記録 (鹿児島市). SATSUMA, 151 : 117.
- 74 田中貴大, 田中直邦 (2001) 鹿児島市内のビル屋上でハラボソトンボを採集. SATSUMA, 123 : 54.
- 75 塚田 拓 (2011) 鹿児島市山下町でタイリクアカネを確認. SATSUMA, 146 : 223.
- 76 出来和法 (2002) 2001 年～2002 年の南薩のトンボの採集記録. SATSUMA, 126 :

- 170-176.
- 77 中尾健一郎(1962)マルタンヤンマ採集. SATSUMA, 32 : 192.
- 78 中尾健一郎 (1962) 鹿児島市水上坂でハネビロトンボを目撃. SATSUMA, 33 : 20.
- 79 中峯敦子, 矢田悠人 (2010) ウスバキトンボを鹿児島市谷山で 3 月 9 日に撮影. SATSUMA, 144 : 221.
- 80 中峯敦子, 矢田悠人 (2010) サラサヤンマ♀を鹿児島市谷山の住宅地で撮影. SATSUMA, 144 : 221.
- 81 長利貴大, 長利京美 (2012) 鹿児島市内でのマルタンヤンマ♂♀採集. SATSUMA, 148 : 202.
- 82 中村京平 (2007) サラサヤンマの採集記録. SATSUMA, 136 : 113.
- 83 中村京平 (2010) 天文館で採集したサラサヤンマ. SATSUMA, 144 : 201.
- 84 中村京平 (2010) 鹿児島県におけるコマトンボの記録. SATSUMA, 144 : 223.
- 85 奈良岡弘治 (1971) ホソミイトトンボの体型. 昆虫と自然, 6 (3) : 21-22.
- 86 奈良岡弘治(1972)薩摩半島のトンボ類. New Entomologist, 21 (1) : 7-13.
- 87 成見和総 (1958) 志布志産のハッチョウトンボ. SATSUMA, 17 : 13-17.
- 88 成見和総 (1958) 志布志産のハッチョウトンボ. 新昆虫, 11 (13) : 29-30.
- 89 成見和総 (1961) 鹿児島市のクロスジギンヤンマ. SATSUMA, 28 : 10.
- 90 成見和総 (1968) 鹿児島産クロスジギンヤンマについて. SATSUMA, 50 : 40-46.
- 91 成見和総 (1974) 鹿児島県のハッチョウトンボ I ~ VIII. SATSUMA, 67 : 1-16.
- 92 成見和総 (2001) 鹿児島市街地の昆虫 ~ トンボ 2 題 ~ (第 1 報). SATSUMA, 124 : 177-179.
- 93 成見和総 (2002) 鹿児島市街地~トンボ 3 題~ (第 2 報) ~オオシオカラトンボ・ハラボソトンボ・シオカラトンボ. SATSUMA, 127 : 277-279.
- 94 成見和総 (2004) 鹿児島県産ハッチョウトンボ X ~鹿児島郡吉田町産中心の県産集約~. SATSUMA, 130 : 71-79.
- 95 成見和総 (2005) 鹿児島市 (街地) の昆虫 第三報~鹿児島市のハッチョウトンボ~. SATSUMA, 133 : 185-186.
- 96 成見和総(2005)トンボ 6 衰態. SATSUMA, 133 : 211.
- 97 成見和総 (2010) ウスバキトンボの県本土初記録. SATSUMA, 144 : 219.
- 98 成見和総 (2013) コシアキトンボの避暑行動 V ~橋下の往来~. SATSUMA, 150 : 165.
- 99 畑田健治 (1987) アオビタイトンボ, チョウトンボ, ミルンヤンマの採集報告. SATSUMA, 98 : 69.
- 100 平嶺宏紀 (1979) オジロサナエを鹿児島郡吉田町で採集. SATSUMA, 79 : 30.
- 101 平嶺宏紀 (1980) 桜島の園山池に飛来していたトンボ類. SATSUMA, 81 : 154-155.
- 102 平嶺宏紀 (1981) 鹿児島県のトンボ分布資料一離島編一. SATSUMA, 85 : 143-172.
- 103 廣森敏昭 (2001) 2001 年に鹿児島市, 喜入町, 池田湖で採集したベニトンボ. SATSUMA, 124 : 174-175.
- 104 廣森敏昭 (2001) 鹿児島市城山町でハラボソトンボの交尾・産卵を確認. SATSUMA, 124 : 176-177.
- 105 廣森敏昭 (2002) 2002 年は 5 月から見られたベニトンボ. SATSUMA, 126 : 177-178.
- 106 廣森敏昭 (2002) 2002 年秋のベニトンボ. SATSUMA, 127 : 290.
- 107 廣森敏昭 (2002) 鹿児島市内で 2002 年 11 月もハラボソトンボ確認. SATSUMA, 127 : 290.
- 108 福田晴夫 (1984) 1983 年の見られなかった虫たち. SATSUMA, 91 : 80-83.
- 109 福田晴夫, 金井賢一 (2014) 鹿児島に飛来したギンヤンマ大群の記録総括. SATSUMA, 151 : 113-115.
- 110 福田晴夫, 中峯浩司 (2014) 2013 年 9 月 6 日の薩摩半島東部のギンヤンマ状況. SATSUMA, 151 : 118.
- 111 前田重行(1948)鹿児島県蜻蛉記. 1-96.
- 112 松木和雄 (2006) 自然保護委員会報告 2005 年度ベッコウトンボ部会報告. Pterobosca, 12A : 3-7.

- 113 松木和雄 (2007) 2006 年度自然保護委員会報告 ベッコウトンボ部会報告. *Pterobosca*, 13A : 8-11.
- 114 松木和雄 (2009) 2008 年度自然保護委員会活動報告 ベッコウトンボ部会 2008 年度報告. *Pterobosca*, 14B : 24-27.
- 115 松比良邦彦 (1988) オオギンヤンマを 5 月に採る. *SATSUMA*, 100 : 332-333.
- 116 松比良邦彦 (1996) 川辺郡知覧町のファームpondにおけるオオギンヤンマの羽化観察例. *SATSUMA*, 113 : 97-101.
- 117 松比良邦彦 (2005) 鹿児島市中山町でベッコウトンボの生息を確認. *SATSUMA*, 132 : 49-51.
- 118 (2013) 2013 年のウスバキトンボ初見記録. *SATSUMA*, 149 : 162.
- 119 松元音旺, 松元留理子 (2010) 慈眼寺公園でウスバキトンボを初見. *SATSUMA*, 144 : 221.
- 120 松元音旺, 松元環大 (2012) サラサヤンマを同じ日に鹿児島市の 2 箇所で採集. *SATSUMA*, 148 : 183.
- 121 松元留理子 (2012) 鹿児島市新栄町のマンションで見られた昆虫の記録 (2009 年 7 月~2012 年 9 月). *SATSUMA*, 148 : 275-277.
- 122 南日本新聞 (2001) 「ベニトンボ発見」の記事. 2001 年 10 月 1 日付け.
- 123 南 雄二 (1975) 烏帽子岳採集報告. *Leben*, 13 : 15.
- 124 宮原克敏 (1976) 烏帽子岳採集報告. *Leben*, 14 : 20.
- 125 守山泰司 (1986) 鹿児島市で採集されたミナミヤンマ. *SATSUMA*, 95 : 43.
- 126 安山 泰 (2004) 鹿児島市吉野町でベニトンボを確認. *SATSUMA*, 131 : 189.
- 127 山下秋厚 (1974) 昆虫類の保護を考えるー下田町の昆虫調査ー. *SATSUMA*, 67 : 40-42.
- 128 山元一裕 (1973) 鹿児島市のサナエ類の記録. *SATSUMA*, 66 : 95.
- 129 山元一裕 (1973) 1973 年の迷トンボについて. *SATSUMA*, 66 : 96-99.
- 130 山元一裕 (1973) オニヤンマの羽化場所について. *SATSUMA*, 66 : 100.
- 131 山元一裕 (1974) モートンイトトンボとセスジイトトンボの記録. *SATSUMA*, 67 : 39.
- 132 山元一裕 (1974) オオシオカラトンボの初見記録. *SATSUMA*, 67 : 56.
- 133 山元一裕 (1974) ギンヤンマ属の異種間交尾 (?) の目撃. *SATSUMA*, 67 : 56.
- 134 山元一裕 (1974) ミナミヤンマの群飛を目撃. *SATSUMA*, 68 : 53.
- 135 山元一裕 (1974) カワトンボ橙色型(♀)を採集. *SATSUMA*, 68 : 55.
- 136 若松昭伸, 若松良衣 (2014) 2013 年秋の鹿児島市でのギンヤンマ記録. *SATSUMA*, 151 : 117.
- 137 若松茂正 (1965) カワトンボ (褐色型と透明型) の採集記録. *Biology data*, 2 : 4-5.
- 138 若松茂正 (1967) カワトンボ (褐色型と透明型) の採集記録. *Biology data*, 3 : 7-9.

気をつけて探して欲しいトンボたち

過去に記録があるものの、現在生息が確認できていないトンボたち。でも、もしかしたら見つかるかも知れないので気を付けてほしい。写真解説の（ ）は撮影者を示します。



モートンイトトンボ

1970年代に谷山方面で記録があり、湿地や無農薬の水田などで見つかるかもしれない。コフキヒメイトトンボよりやや大きい。市内では過去4月中旬から9月中旬の記録がある。

左：交尾（杉村光俊）、右上：♂、右下：♀



ニホンカワトンボ

水生植物の多い清流の河川で見つかるかもしれない。アサヒナカワトンボに似るが雄の羽は橙色で不透明斑がある。過去常磐町水上坂の記録は1957年4月下旬の記録。（江平憲治）



タベサナエ

樹林に囲まれた池沼や緩やかな流れに生息する。過去には鴨池（1956年）や紫原（1961年）で記録があるが、市街地郊外で探せば見つかるかもしれない。（江平憲治）



ミヤマアカネ

山地性のトンボで、市内では唯一武町（1956年）で記録されている。羽に帯模様があるのが特徴である。（江平憲治）



オオイトトンボ

オスとメス（右）が連結したまま、メスが水中の水草に産卵をしている。水草などのあるようなきれいな溝川や池に棲む。市内では1972年までしか記録がない。（江平憲治）



ベッコウトンボ

植生の多い池沼に生息する。過去には谷山の池や慈眼寺で記録があり、4月～5月に見られるので、探してみしてほしい。左：未成熟♂、右：成熟♂（左右共に江平憲治）



アキアカネ

平地から山地の水田、池沼、湿地で見つかるかもしれない。秋に気を付けて欲しい。

県庁の池のトンボ

—平成 16～17 年「市街地のオアシス」に出現したトンボ類—

松比良 邦彦

1. はじめに

平成 8 年に鹿児島市山下町から鴨池新町に移転した県庁南側には、25m×20m 程度の小さな人口池が造られている（図 1）。この池は建物から集められた雨水を一時的に貯水する調整池的な役割を担っているが、周辺の緑化と合わせ公園の一部を構成している。一時的に貯めマ스에集められた雨水が、一定レベルで超過すると池に流入する仕掛けのようである。流入した水は傾斜を伝って、幅 1m 程度のせせらぎを伴いながら、最終的に池に流入する。池の底部はコンクリートで塗られ、水深 50cm 程度の極めて浅い池である。置き石も数個あり池の内部に入ることもできる。周囲はクス、ツバキ、サクラ、ヤシ類、ソテツなど様々な樹種が植栽され、花壇とともに憩いの場になっているが、池そのものは開放的で明るい環境となっている。トンボは、羽化後成熟するまで林間等に移動する種も多く、水深の浅い池と緑地を併せ持った県庁の池はトンボにとっては格好の生息環境を提供していると思われる。池には、底部、水が流れ付く下流部などに泥が堆積していき、ヒメガマやショウブなど多年生の抽水植物がまばらに生育しているほか、浮遊植物などほとんど生えていない（図 2）。貯まった泥は年 1 回程度冬季に清掃されている。

筆者は、平成 16～17 年にかけて、県庁勤務の昼食時間を利用し、この池に生息、出現したトンボを調べた。日別のデータは別項に記載してあるので、ここでは、観察期間中に見られたトンボの種類数と特徴的な種について解説を加えた。鴨池新町に突然出現した人工池に、8 年から 9 年経過後、どのようなトンボが繁殖できたか？どのようなトンボが侵入してきたか？など、興味深いところであり、今後の人工的な水環境を作出してトンボ類を呼び込むための参考に供することにできれば

幸いである。

2. 記録された種類と優占種

記録された種は以下の 6 科 29 種である。鹿児島市で記録されたトンボが 78 種であるので、ここにはそのうちの 37.1%が記録されたことになる。

・イトトンボ科

キイトトンボ、リュウキュウベニイトトンボ、ムスジイトトンボ、ホソミイトトンボ、アオモンイトトンボ、アジアイトトンボ

・アオイトトンボ科

ホソミオツネイトンボ、オオアオイトトンボ

・サナエトンボ科

タイワンウチワヤンマ

・ヤンマ科

サラサヤンマ、ギンヤンマ、クロスジギンヤンマ

・エゾトンボ科

オオヤマトンボ

・トンボ科

チョウトンボ、ノシメトンボ、タイリクアカネ、コノシメトンボ、ヒメアカネ、マユタテアカネ、ネキトンボ、キトンボ、ハネビロトンボ、ショウジュトンボ、ウスバキトンボ、ベニトンボ、ハラビロトンボ、ハラボソトンボ、シオカラトンボ、オオシオカラトンボ

表に調査期間中に観察された種の旬別出現状況を集計した。観察された全種個体数から各々の種類毎の割合を算出して優占種を割り出すことも考えたが、種ごとの縄張り範囲や観察した時間が正午付近に偏っていたため適当ではないと判断し、旬ごとに●が多かった種を優占種とした。すると優占種は、アオモンイトトンボ、ギンヤンマ、シオカラトンボ、



図 1. 県庁の池の俯瞰図
(Google Earth より切り取る)



図 2. 県庁の池近影 (平成 17 年 6 月 16 日撮影)

表. 県庁の池におけるトンボの旬別目撃種数 (平成 16 年～17 年)

種名	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月																			
ホソミイトトンボ		●●●	●	●	●	●	●●																						
キイトンボ						●																							
リュウキュウベニイトンボ			●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●																				
アオモンイトトンボ		●●	●●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●																			
アジアイトトンボ	●●	●				●																							
ムスジイトンボ				●●	●																								
オオアイトトンボ									●																				
ホソミオツネイトンボ	●	●●●																											
タイワンウチワヤンマ					●	●●●	●●●	●●																					
サラサヤンマ				●																									
ギンヤンマ		●●●	●●	●●	●	●●●	●●●	●●	●																				
クロスジギンヤンマ		●	●	●		●●●	●●●	●●																					
オオヤマトンボ				●			●																						
ハラビロトンボ					●																								
シオカラトンボ	●	●●●	●	●●	●●	●●●	●●●	●●●		●																			
ハラボソトンボ		●	●●	●●	●●	●●●	●●●	●●●	●●	●●																			
オオシオカラトンボ				●	●	●	●	●	●	●																			
ショウジョウトンボ			●●	●		●		●																					
タイリクアカネ				●					●●	●●																			
マユタテアカネ									●●	●●																			
ヒメアカネ									●●	●●																			
ノシメトンボ									●●	●●																			
コノシメトンボ									●●	●●																			
キトンボ								●●	●	●●																			
ネキトンボ									●																				
ベニトンボ			●●	●	●	●	●●●	●●	●●	●																			
チョウトンボ				●	●			●●	●●																				
ハネビロトンボ				●	●	●	●	●	●	●																			
ウスバキトンボ			●	●	●	●	●	●	●																				
旬別種数	0	1	3	5	6	4	10	12	6	11	9	10	7	7	8	8	8	8	7	9	0	9	10	8	12	8	4	2	0

ハラボソトンボ、ウスバキトンボなどが挙げられ、いずれも明るい環境を好む種であり、開放的な県庁の池のトンボとして特徴づけられた。

これら優占種の出現時期は、アオモンイトトンボは3月下旬～12月上旬までにほぼ連続して出現し、羽化数も頻繁に観察されたことから、この池で繁殖する最も優占的な種であ

った。

ギンヤンマは4月中旬から現れ、6月を除き、11月上旬まで観察された。しかし、目撃した個体数は少なく、ほとんどが飛翔中の雄か連結した雌雄であった。産卵は数回認められ、羽化殻は少数が確認されたため、繁殖している個体も含まれていたと思われる。

シオカラトンボは、4月上旬～9月下旬までと11月中旬にも観察された。羽化殻も確認されたことからこの池で繁殖していたと思われる。

ハラボソトンボは5月上旬～12月上旬にかけてほぼ連続して見られた。同属の前種シオカラトンボより初発時期は1カ月程度遅かったが、出現期間は本種で長かった。両種ともに置き石の上で雄が静止しながら縄張りを形成しており、生態的な競合種であると思われる。置き石の上での雄の縄張りは、夏季にベニトンボ、ショウジョウトンボ、秋季にはコノシメトンボ等のアカネ属も利用し、雄成虫の縄張り場所として重要であった。なお、秋季のアカネ属の置き石の役割は、雄の縄張りのほか、体温を維持するために石の輻射熱を利用する役割も大きい。

ウスバキトンボの初発時期は、4月下旬であり、連続して11月中旬まで観察されたが、そのほとんどは飛翔中の個体であった。しかし、6月には羽化個体も確認されたので(図3)、この池で繁殖していたことは確実である。本種は海外飛来性の種であり、冬季には国内越冬できず死滅するとされる。毎年南方から飛来して国内に侵入するため、初発時期については年次間変動があると思われるが、その飛翔能力から、このような小さな池にも容易に飛来して繁殖ができるのであろう。本県では人工池を造ると真っ先に侵入するパイオニア種と思われる。

3. 1回または数回しか確認できた種

1回または数回しか確認できなかった種に、キイトンボ、アジアイトンボ、オオアイトンボ、サラサヤンマ(図4)、オオヤマトンボ、ハラビロトンボ、オオシオカラトンボ、マユタテアカネ、ヒメアカネ、ノシメトンボ、キトンボ、ネキトンボ、チョウトンボ

の5科13種があり、観察された種の多くを占めた。これらの種は、①雄成虫が同種雌を求めて飛来した、②産卵を目的に雌成虫または雌雄タンデム個体が飛来した、③この池で羽化した、などの理由が考えられた。オオヤマトンボは羽化殻を確認しているの、この池で繁殖したことは確実ではあるが、本種は大型種であり餌要求量も大きい。また、雄成虫の縄張り範囲も広いので、多くの個体を養うには池が狭すぎたと思われる。秋季にはアカネ属 *Sympetrum* が多くを占め、多様な種が池を訪れた。このような狭い池で多くの同属種が居たせいか、コノシメトンボとマユタテアカネの自然交雑種と思われる個体が採集された(図5)。

4. 普通種でありながら観察されなかった種

モノサシトンボ、クロイトトンボ、コフキヒメイトトンボ、ナツアカネ、リスアカネ、マイコアカネ、コシアキトンボ、アオビタイトンボなどは、県内では比較的普通に見られるが、今回の調査では全く確認できなかった。モノサシトンボ、リスアカネ、コシアキトンボなどは成虫、幼虫ともに暗い環境を好むことから、大きな樹を池際に植栽するなど、暗い環境があれば今後、侵入してくる機会が増えると思われる。クロイトトンボは産卵基質としての浮遊植物があれば発生する可能性は高いが、同じ様な選好性を示す同属のムスジイトトンボはヒメガマの枯れ葉等に産卵し、この池で発生したので、クロイトトンボが観察されなかった要因は他にあるのかも知れない。その他、種間競争関係や飛翔能力と飛来源からの距離など、トンボの生態に関して不明な点もあり、植生等を豊富にするだけで多くのトンボを呼べるほど単純ではないかも知れない。

5. おわりに

平成17年までに比較的多くのトンボが確認された県庁の池も、現在では人為的に放されたと思われるアメリカザリガニの繁殖による捕食で激減している。休日には子供や親子連れがアメリカザリガニを釣っている光景も見受けられ、これはこれで憩いの場であるこ

とは違いないかも知れない。アメリカザリガニの繁殖がトンボに大きなダメージを与えた事例は、静岡県桶ヶ谷沼が有名で、この池は国内では数少ないベッコウトンボの繁殖地であった。

今後、人工的な池に多くのトンボを呼び込むにはアメリカザリガニやブラックバス等の捕食者を入れないことを前提に、植生や水深の多様化、明るい場所と暗い場所を造る、池の周囲に未熟成虫が過ごす樹木を植生するなど、種ごとに好む多様な環境を創出すれば、飛翔能力の強い種から、順次多くのトンボを呼び寄せることが期待される。呼び寄せたト

ンボを繁殖させるには、水質の維持、植生の多様化による隠れ家の提供など、幼虫期の環境確保にも配慮しなければならない。しかしながら、多様な植生を適度に維持することは容易ではない。富栄養化による水質悪化を避けるためとトンボの縄張り空間を維持することを目的に、繁殖しすぎた植物を抜き取るなどの作業が必要となるからである。県庁の池では水の流入が頻繁にあったことや冬季の清掃作業による適度な環境のリセットが、結果的に多くのトンボを呼び寄せる環境を維持できたと考えられる。



図 3. 県庁の池で羽化したウスバキトンボ
(平成 17 年 6 月 24 日)



図 4. 県庁の池で確認されたサラサヤンマ♀未熟個体 (平成 17 年 5 月 23 日)



図 5. コノシメトンボとマユタテアカネの自然交雑種と思われる個体
(平成 17 年 11 月 16 日)



図 6. ヒメガマの枯れ葉に産卵するムスジイトトンボ

統括と提案

[総括と提案]

鹿児島市のチョウやトンボと、どのように付き合うか

福田 晴 夫

昆虫は小さくて種類が多く、現在世界に100万種、全動物の2/3も知られており、未発見の種を加えると1000万種にも達するという。鹿児島県産の昆虫のリストはまだ作成されておらず、何種がいるのか不明であるが、例えば屋久島には約3000種が発見されており、調査が進めば4000種を超えると推定される。とはいえ、鹿児島県のチョウやトンボはよく調査されているから、県の新記録種は、偶然に迷い込む国外からの種程度しか期待できない。種類だけでなく、分布や生態も細かく調査されている。それ故、変動の実態がよく捉えられ、近年は変動が激し過ぎることが懸念されるわけである。

これは個体数の増減も同様で、鹿児島市に限定しても、消滅、激減した種だけでなく、増加した種もいる。以下にその様子を見て、これからの課題を考えよう。

1. チョウとトンボの盛衰とその原因

チョウ類

- ・草原性チョウ類が消滅、激減する傾向が大きい。鹿児島市の気候では、草原や草地は、地滑り、洪水、山火事などで一時的に形成されるが、近年はほとんどヒト（動物の1種：ホモ・サピエンス）の攪乱によって生成、消滅しているので、ここを生活の場として利用するチョウにとっては住みにくい環境となっている。
- ・森林性のチョウも激減しているが、これもヒトの攪乱----古い樹林の大規模伐採と、近年の里山での伐採地の減少----が大きく関わっている。
- ・消滅種、希少種、激減種は、ほとんどが北方系の分布南限種で、食餌植物を含む生息地の変化の影響が大きい。しかし個体数が少ない原因の究明は簡単ではない。

- ・南方系のチョウでは、消滅種のシルビアシジミ、激減種のタイワンツバメシジミがいる一方、増加種（ヤクシマルリシジミ）、新侵入種（タテハモドキ、クロボシセセリ）がいる。消滅・減少の要因は未詳部分が多いが、増加・侵入の原因はヒトの攪乱によると見られる。

- ・いずれの場合も、温暖化は無関係ではなかろうが、今のところ直接的影響は認められない。

1) 消滅種（5種） すべて草原性のチョウである。

シルビアシジミ：全国的な激減で、原因未詳。草地環境の変化か？

ウラギンスジヒョウモン：ごく近年に消滅、全国的な要因か。草原の変化？

ウラギンヒョウモン：草原環境の変化か？
ジャノメチョウ：草地環境の変化。草地の消滅。（県北部には生息している）

*オオウラギンヒョウモン：千貫平で2014年1頭が採種されたが、発生地は不明。全国的に激減・消滅した。原因は草地環境の変化によるというが？

2) 希少種（10種）草原性が3種、森林性が7種。

ミヤマセセリ（コナラ林の減少）、ギンイチモンジセセリ（草地の変化）、ミヤマチャバネセセリ（草原性、原因不明）、オナガアゲハ（食樹ミカン科の変化？、原因未詳）、キシシマドリシジミ（高地のアカガシ帯が少ないから）、トラフシジミ（食樹ウツギの減少？、要因未詳）、カラスシジミ（食樹ハルニレの減少）、コツバメ（食樹アセビの減少）、サカハチチョウ（食草コアカソの変化？、原因未詳）、ヒオドシチョウ（あちこちで突発的に発生する、原因不明）。

3) 激減した種 (1980 年代以降) (4 種) 草原性が 3 種, 森林性 1 種。

オオチャバネセセリ (食草ササ原の減少?), タイワンツバメシジミ (食草シバハギと越冬場となるススキ類のセットの減少), コムラサキ (食樹ヤナギの減少), サトキマダラヒカゲ (食草ササ原, タケ藪の減少)

4) 増えた種 (1 種)

ヤクシマルリシジミ (1950 年ごろから, 原因不明)。

*クロマダラソテツシジミ (ソテツの害虫) が 2007 年から毎年発生しているが, 今のところ定着はしていない。

5) 新しく侵入, 定着した種 (1945 年以降) (3 種)

タテハモドキ (1950 年代後半からイネの早期栽培による食草の増加), ツマベニチョウ (ギョボクの植栽増加による), クロボシセセリ (ヤシ類が食樹。2013 年から発生が確認されている。今後定着するか。北上の原因未詳)。

トンボ類

消滅種は河川, 水田, 湿地など多様な環境に生息しているが, ヒトの攪乱の影響が大きい点で共通している。希少種の生息環境はさらに多様性が高く, いろいろな小さな環境が大事なことを示唆している。増加種, 新侵入種, 偶産種には南方系の種が多く, 温暖化の影響もあると思われるが, それ以外の要因も検討する必要がある。偶産種には南方からの他, 中国大陸からの飛来がある点で注目される。

1) 消滅種 (5 種)

モートンイトトンボ: 全国的に激減している種。もともと希少種であるが, 宅地造成等による湿地の減少, 水田での箱処理剤など農薬による影響で減少したと思われる。

ニホンカワトンボ: もともと希少種で清流の緩やかな河川等に生息するが, 河川の護岸工事等による生息環境の破壊や水質の悪化が影響と思われる。

タバサナエ: 池沼や緩やかな流れの用水路等に生息するが, 護岸工事等による生息

環境の破壊や水質の悪化が影響と思われる。

ミヤマアカネ: 元来, 霧島山系や大隅半島の丘陵地など, 山地に多く見られる種である。緩やかな流れの用水路や小川等に生息するが, 護岸工事等による生息環境の破壊や水質の悪化が影響と思われる。

ベッコウトンボ: 全国的に激減している絶滅危惧種である。ガマやマコモなどの植生が豊富で水深の浅い池に生息するが, 植生遷移に伴う陸地化や埋め立てによる環境の悪化, また外来魚等の天敵の侵入が考えられる。

2) 希少種 (もともと記録の少ない種)

オオイトトンボ: 県内でも確実な産地は限られている。ヒシ類などの浮遊植物や沈水植物がある池や緩やか池や緩やかな溝川などにみられる。

オオアイトトンボ: 樹木に産卵するため, 樹林に囲まれた池に生息する。

ムカシトンボ: 溪流性のトンボで, 4 月中旬ごろがピークで出現期間が短い。

ムカシヤンマ: コケ類の生えているような湿った崖などに幼虫が生息する。

アオサナエ: 砂底で, 河川の中流域に生息。

オナガサナエ: 河川の中流域に生息する。

クロサナエ: 溪流性のトンボで, 春に見られる。ムカシトンボのいる環境に生息していることが多い。

キイロサナエ: ヤマサナエの多い産地での記録なので, 同定ミスの可能性もある。ヤマサナエが山間の河川を好むのに対し, 平地, 丘陵地の緩やかな流れに生息する。

ミヤマサナエ: 砂泥底で, 河川の中流域に棲む。ミヤマサナエ (砂泥底で, 河川の中流域。夏季に山頂で見られる場合がある。)

ネアカヨシヤンマ: 周囲に樹林のある植生の多い池や沼が生息地。

オオハラビロトンボ: 樹林に囲まれた池や沼に生息する。

コフキトンボ: 開放的な池や沼に見られる。

ハッチョウトンボ: 浅い水位の湿地や休耕田などで発生。

3) 激減した種 (1980 年代以降) (1 種)

アキアカネ：1990 年代後半から全国各地で激減している。水田や池沼、湿地などに生息するがアキアカネ(1990 年代後半から全国各地で激減している。水田や池沼、湿地などに生息するが、水田においては、イネの育苗箱に処理される箱処理剤の影響が最も大きいと考えられている。

4) 増えた種 (1 種)

ハラボソトンボ：戦前は市内にもいたという記載はあるものの、具体的な記録はなく、市内では 1998 年以降に確実な記録がある。九州以南に生息する南方系の種で、本県本土では霧島や指宿、山川などの温泉地帯に限って見られていたものが、1990 年代後半から市内でも多く見られるようになった。温暖化の影響も考えられる。

5) 新しく侵入、定着した種 (1945 年以降) (2 種)

リュウキュウベニイトトンボ：1958 年に吹上町正円池で記録されたものが、九州本土初の記録として報告されている。しかし、鹿児島市ではすでに未発表記録ではあるが 1956 年の記録があり、この頃から定着したと思われる。現在では、本県各地で普通に見られ、熊本、宮崎県でも定着している。

ベニトンボ：もともと本県では池田湖、鰻池のみ生息していたが、1980 年代以降台湾から分布域が急速に北上し、市内でも 2001 年に初記録されて以降各地で見られるようになった。現在では、九州、四国各地に生息し、本州でも散発的に見つかるようになってきている。池田湖、鰻池の個体群は、台湾の個体群に比べて小型で雌の黒色斑が発達するなど差異がみられたが、北上した個体群と混棲し、池田湖、鰻池の個体群の特徴は喪失した。

6) 偶産種 (4 種)

オオルリボシヤンマ：産地である霧島方面からの迷入と思われる。

オオギンヤンマ：南方からの飛来種。

スナアカネ：中国大陸からの飛来種。秋の北西の季節風に乗って飛来するが、定着

はしていない。

アメイトンボ：南方からの飛来種。夏南からの季節風や台風によって飛来するが、定着はしていない。

(以上：トンボの項は江平憲治・松比良邦彦氏による)

2. 激変の時代

消滅種、激減種、希少種の中には、個体数変動の原因は鹿児島市だけでなく、県下全域あるいは全国共通と思われるものもある。これらは生息地の消滅や変質のほか、気候、天敵などの異変による場合、あるいは種そのものの持つ何らかの要因による場合もあるかも知れない。しかし、これらにヒトの攪乱が関わることも確かである。以下に消滅や激減、増加を「ヒトの生活の変化→環境の変化→チョウやトンボの変化」という図式で検討する。

近年の大きな変化期とされる明治維新では政治、経済、教育などヒトの社会が大きく変わったが、自然はあまり変わっていないし、農業を含めたヒトの自然とのつき合い方もさほど変化はなかった。チョウやトンボ関係で言えば、虫とのつき合いに昆虫採集が加わったことくらいか。そしてこれは戦中も戦後 10 年もほぼそのままであった。本稿ではこれらの時代を「昔」と表現する。

自然の激変は、昭和 30～50 年 (1955～1975 年) の約 20 年間、いわゆる日本経済の高度成長期に起こった。これは全国的傾向であるが、鹿児島市でも同様である。もちろん、自然環境には直接関与しない変化も多かった。冷蔵庫、電話、テレビ、マイカー、ポリ袋、合成繊維の衣類、建築材などなど、今ではありふれた衣食住の道具類が、この時期に一般家庭に普及した。

したがって、現在の 60 歳か 70 歳以上の人 (人間) とそれ以下の人とは、自然体験、生活体験の内容が、まるで戦争体験者とそうでない人との違いのように、違い過ぎる時代になっている。人の生活の変化は体験世代から話を聞けば、より若い世代にもある程度理解してもらえるだろう。しかし、動植物たちの激変は、体験しないと分かってもらえないと思う。昔はそれほどまでに多様性が高かつ

た。このことは、多くの人が“知っている”ことであるが、何が、どう変わったか、まとめて記述、関東した例はあまりないので、以下にチョウとトンボを素材に、筆者の体験をもとに記述する。

3. 森林の変化

1) **古い照葉樹林**の伐採が進んだ。パルプ材としての需要、団地の造成などのためだったが、これを促進したのはチェーンソーの普及と運搬技術の改良、林道の新設などであった。これにより樹林の細切れ化、隔離も進んだ。

その結果、一時的にできた**伐採地**は、切り株からの芽生え、草地の増加で、チョウが増えた。若葉はアゲハチョウ類の大好物であり、草地の花は蜜を供給した。**林道**は山の水分の調整作用に影響したが、マイカーの普及と相まって、これで採集、調査が格段にやりやすくなった。ただし、これらの舗装が進むと、チョウたちの水飲み場は減少し、あれほど多かったチョウの吸水集団は少なくなった。林床の乾燥化も早まった。もちろん、伐採地がスギ林になり、造成されてさら地になれば、虫たちの生息地は失われた。照葉樹林は前述のように、チョウは必ずしも多くないが、ここに混生する落葉樹（後述）も共に伐採された影響は甚大であった。

2) **照葉樹林の中の落葉樹**（キハダ、ハマセンダン、カラスザンショウ、エノキ、ハルニレなど）や**人里の落葉樹**（コナラ、クヌギなど）は、北方系チョウ類の食餌植物として重要で、多くの希少種（カラスシジミ、ヒオドシチョウチョウ、ミヤマカラスアゲハなど）が利用する。里山の樹林が伐採されて生じた明るい環境では、いわゆるパイオニア植物としてこれらの若木がたくさん生じて、これを利用するアゲハチョウ類などが増加するが、やがてシイ、カシ類が優占するようになると、枯死して減少する。

照葉樹林中にがんばっていたエノキやハルニレなどは共に伐採されて減少するが、クヌギのように人為的に導入されてシイタケ栽培などにも使われるものは植栽が促進された時期があった。これらを利用するミヤマセセリ、ミズイロオナガシジミ（鹿児島市は未発

見）はこれで勢いを盛り返しそうであるが、若木時代に皆伐されることが多いので、かえって消滅の方向にいったと思われる。彼らのように年1回しか発生しないチョウたちには、古い樹林の存在も不可欠なのである。

3) 人家に近いいわゆる**里山の樹林**は、薪炭材や堆肥となる落ち葉の供給源であったが、薪や炭がガスに変わって不要となり、耕耘機が普及して牛馬が少なくなり、自作の堆肥も減った。ここは伐採されてスギなどの植林が進んだところと、放棄林に分かれた。**スギ林**はチョウにとって生活しにくい環境である。放棄は伐採地の減少で、アゲハチョウ類などの増加のチャンスをなくした。

4) 川べり、湖沼の縁の**ヤナギ類**はコムラサキの食樹であるが、河川堤防の工事や湖沼の埋め立てなどで、邪魔者扱いされて大事にされなくなった。甲突川べりには上流から種子などが流れつくのか、幼木が生えてある程度まで成長するが、洪水対策では有害とされ、伐採されて大木までにはならない。川内川程度の大きな川では河畔林として大事にされ、今もコムラサキが舞っている。鹿児島市街地のヤナギ並木も減った。以前は学校にシダレヤナギがよく植えてあったが、近年はほとんど残されていない。多くの虫がつくことが嫌われたという話もある。あの時代は、平安時代の書家、小野道風が、枝に飛びつこうと、カエルが繰り返して努力するのをみて発奮したという話が修身の教科書にあった。それもあって、校庭に植えてあったか？ 修身科の復活で、ヤナギも戻り、コムラサキが帰ってくるだろうか。

5) **クロマツ林**は今も天保山の川べりに残されているが、ここにハルゼミの声はない。戦後は城山でも松が多く、ハルゼミが多産したというが、戦後の松食い虫（外来種マツノザイセンチュウ）による枯死で消滅した。以前は、今の与次郎一帯の松林にはウマノスズクサ類が生え、ジャコウアゲハがいたらしい。埋め立てられずに残った松林は殺虫剤の散布で、虫のすめない環境となった。

4. 草地・草原の変化

6) 各地に古くからあった**牧**、牛馬の放牧、

餌の**草刈場**はほとんどが不要となり、新しい牧場には外来の飼料作物が栽培されるようになった。混入種子によると見られる雑草エゾノギシギシではベニシジミシジミが発生している。以前はときにレッドクロバーなどが植えられて、これを食草とするモンキチョウが増え、花には多くのチョウが群がったものであるが、近年のイネ科の飼料はときにイチモンジセセリなどがつく程度で、チョウには無縁の環境となった。

7) 屋根葺き用の**茅場(かやば)**も、屋根が瓦、スレートなどに替わって不要となり、耕作地やスギ植林地に変わって、あるいは放棄されて森林への遷移が進んだ。比較的広い草原に住むヒョウモンチョウ類などの生息地がこれで失われた。

8) これらほどの広くまとまった草地でなくとも、田畑の**土手**、**畦道**、**農道**の周辺、などの狭い草地、鉄道線路の土手、車道の土手、**河川の堤防**など細長い草地は、イネ科各種やスマレ、マメ科などの食草とアザミなどの吸蜜植物が豊富で、多くの草原性チョウ類の生息地であった。

もちろんこれらの草地は今も存在し、維持のための草刈は昔も今も必要な作業であるが、動力草刈機と除草剤の使用で様相が激変した。一斉に広範囲に、根際まで深く刈り込む、それを定期的に実施することで、それに耐える草しか残らなくなり、草原の多様性が減少した。帰化植物の繁茂がどう関わるか。残念ながら、これに伴う昆虫相、とくにバッタ・コオロギ類の激変を詳細に調査した例はないが、チョウ類では絶滅危惧種のタイワンツバメシジミの盛衰で検討が進められている(別項参照)。原良団地の土手の草地はかなり広いが、年2回の定期的な草刈で、チョウも鳴く虫もほとんど生息できない(別項参照)。草地に近い「藪」も重要な環境であるが、これも同じ運命をたどった。

5. 湿地・水辺の変化

9) **湿地**、**湿原**は田んぼにも不適な場所として厄介者扱いで、放置されていたが、トンボ天国であり、草花にはチョウも多かった。しかし、今はほとんどが埋め立てられたり、排

水工事がなされたりして減少した。放棄田が一時的にはこの役割を担っている。

10) 鹿児島市には大きな**湖沼**はないが、各地に農業用の**溜め池**があり、**防災用の池**もできた。その多くは堰き止め湖で、水はよく湛えられている。しかし、トンボ類も他の水生昆虫も少ない。その原因は、冬期に排水して整備されることと、水草相が貧弱なことである。それに外来魚や鯉の放流が駄目を押す。これらはそれぞれの池の用途を勘案しながら、対応の検討が必要であろう。

11) **河川**は整備されて、水の流れにも、岸边にも多様性が減り、流水性のトンボは少ない。

6. 耕作地の変化

田畑は人のための植物を育てる場であるが、ここを利用するチョウやトンボにとっては草原のひとつである。栽培種は少なく均一な環境になり、とくに収穫という作業で激変するが、雑草の世界が多様性を加える。

12) **畑地**は、昔は各農家単位で必要な自給自足用の多様な作物が植えられていた。冬から初夏のアブラナ、ムギ(チョウの食草ではない)、夏から秋のサツマイモ、ダイズ、ソバ(蜜源)、陸稲、アワなどがその例で、ここに生える雑草と共に、幼虫の食餌や成虫の蜜源を供給する。害虫となるチョウを含むが、強い殺虫剤や除草剤などは使われていなかったもので、多くのチョウの生息地となっていた。

しかし、近年は換金作物の栽培が中心となり、作物の種類が減り、均一化が促進され、栽培法も改良されて、マルチ栽培、適切な農薬使用などで、上記のように土手の草地まで多様性を失い、チョウの生息地としての利用率は低下した。もちろん、ハウス栽培は周辺部の草地しか利用できない。

13) **水田**はトンボ類の生息地としては重要なものであるが、次のようなことが問題となる。

構造改善事業により、**用水路**、**排水路**が整備され、コンクリート**三面張り**の単純な水路に変わった。唱歌の“春の小川”の風景がなくなった。さらにこれらは夏にしか水が流されず、いわゆる**年間通水**がされなくなった。

これにより流水性のトンボは激減した。近年は用水路を使わず、蛇口を捻って水をとる方式（パイプライン）が多くなり、排水路だけが下流の大きな河川との連絡路として残る。

田んぼそのものが変わった。水を張ってイネを植えることに変わりはないが、その時期が多様化し、1950年代後期から始まった早期栽培（3～4月田植え）と従来からの普通栽培（6月下旬田植え）の他に、**田植えの時期**がまちまちになった。これで害虫とされるイチモンジセセリの出現状況が大きく変化しており、鹿児島昆虫同好会では目下その調査を行っている。これには時期の他、苗に浸透させる殺虫剤、その後の農薬散布、さらに飼料イネの参入など多くの問題がある。秋から冬の水田利用の形態も多様化し、昔のようなレンゲ田は少なくなり、チョウ相は貧弱になった。

放棄田、休耕田がふえた。**無農薬栽培田**も出現しているが、ここには多数のイチモンジセセリが発生している。山間の棚田的水田では一番奥に沼地、湿田が残り、トンボの発生源になることもある。ビオトープとして活用が図られるところも少しずつ増えてきた。

7. 人里・人の居住地の変化

14) **農村の人里、都市郊外の人の居住地**は、チョウやトンボの多い環境だったが、今は家も菜園も庭も道路も激変し、虫たちを閉め出している。中でも**家庭菜園**の減少は、とくにキャベツなどアブラナ科野菜を植えなくなって（購入して間に合わせる）、モンシロチョウが激減した。かつては初夏に大群をなして鹿児島湾を渡っていたあの姿はもう見られない。**庭にミカン類**が少なくなり、**カラタチの垣根**もなくなって、アゲハチョウ、ナガサキアゲハが少なくなった。柿やビワなどの果実は収穫されずに放置され、腐果としてこれを好むチョウにはプラスになるであろうが、肝心のチョウそのものは少なくなっていて、そのような風景はあまり見られない。**花壇**は鉢植えの花は多彩になったが、蜜が乏しいのか、訪れるチョウは少ない。もちろん放し飼いのニワトリもいないから、その糞に訪れるアオバセセリもない。農道でも**牛馬の糞**が落ちていることはないから、これに群がっていたチ

ョウたちの姿はもうない。**庭の舗装**は、その間隙にかろうじて生えるカタバミを食草とするヤマトシジミの生息を許すだけである。

15) 都市の中心、**市街地**はいわゆるコンクリートジャングルであるが、緑地帯、公園、学校などが樹木、花壇の多い環境として点在し、それらをつなぐように街路樹や花壇もある。クスノキではアオスジアゲハが、マテバシイではムラサキツバメが、ソテツではクロマダラソテツシジミが発生し、庭先の小さな池にはリュウキュウベニイトトンボがよく飛来する。決して多くはないが、市街地上空をかなりの種類が“上空侵犯”していることは確かである。これは校舎の窓に飛び込む虫の調査で確認できる。これはよい環境さえ造れば、多くの虫たちと共存できるということを示唆する。

8. これからどうする？

ヒトはこれからも（今までも？）、チョウやトンボを必要とするだろうか。これらも全くなりなくなると（それはないけど）困る、適当にいて欲しいと言うだろうか。私たちが市の本事業に応募したのは、これにより両者の関係をよりよい方向に向ける一助にしたいという願いからである。市の意向もこれに合致していると思う。

ヒトと虫のつき合いの経過

最初に鹿児島にやってきたヒトの生活の仕方は、自然からの採取であった。植物を採取し、魚や鳥獣などを捕らえて利用していたが、チョウやトンボは対象外であったろう。やがて、栽培、飼育が主となり、害虫、益虫なるものは出てきたが、生活に余裕が出来たとき、昆虫は「遊び」の対象となったであろう。絵画や詩歌の題材になり、子供たちの遊び相手になった。トンボ釣りは戦後しばらくまで残っていたし、鳴く虫の飼育は今も盛んだ。明治時代以降の教育のお陰で昆虫採集をする「昆虫少年」も誕生し、また昆虫が**科学の素材**として活発に研究されるようになった。高度成長期の環境激変後も、子供たちはカブトムシ・クワガタムシの採集・飼育に熱中し、そして昆虫は**環境問題に関わる素材**として新たに注目され始めた。環境アセスメントは必

須とされ、採集禁止条例などもできて、虫たちとのつき合い方も難しくなった。

現状はこうだ

昨年、ある会社の学習帳（ノート）の表紙から虫の写真が消えた。今、昆虫は嫌だという人が多く、利用者減につながるからだという。これに関して「昨今昆虫は人気がない」という新聞記事もあった。瞬発的に起こった好き嫌いの感情は、そういう傾向があるかもしれない。そしてこれも大事ではあるのだが、幼年、少年期の子供たちや、目覚めたように子供といっしょに捕虫網を振る保護者たちを見ていると、簡単に割り切るわけにはいかないと思う。

虫に興味を示す幼児期、少年期はあるが、彼らの自然への関心はやがて消え、大人たちと同じく無関心派が増加する。これは遊び相手としての重要性が落ちたとも言えよう。チョウやトンボより面白いことが多すぎるし、映像や図書などであり余る知識、情報が「分かったこと」として与えられる。だから、遊びのために、さらに「知る」ことの必要性が失われた。身近に虫が少なくなったことがそれを促進している。一方、経済優先の風潮のせい、過度の採集家（乱獲屋）やモラル無視のコレクターも増えて、世のひんしゆくを買っていることも困った問題である。

いずれにしても、生きものとしての昆虫を見ることが出来なくなった人たちの増加が起きている。というより、多くの人はそんなことは考えたこともない---のではなかろうか。この無関心派の増加、これが心配だ。

しかし、世界的にみると、もちろん国内でも県や市町村レベルでも、ヒトのために生物多様性は大事だというし、私たちもそう思う。その理由は生物多様性関係の条例、解説などには、次のように出ている。

生物多様性の高い自然、多種多様な動植物のいる自然は、ヒトにとって有用な資源となり（供給サービス）、安定した安全な生活を保証し（調整サービス）、地域の文化を育て（文化的サービス）、生態系の安定（基盤サービス）に重要不可欠である。

要するに、チョウやトンボの種類が多いことも、ヒトのためには大事だというわけだが、

ムカシトンボの存在が、ヒトの生存に関わるという実感はなく、いまひとつ説得力を欠く。平凡なことのようだが、希少種の大事さを理解することは容易でない。

では、チョウやトンボの種類数でなく個体数が多いことはどうか。個体数が増えると、虫とヒトがふれ合うチャンスが広がる。チョウは少し害虫とされるが、トンボはそれを食う益虫ということで、そういう損得勘定はここではゼロにしよう。

ヒトがチョウやトンボたちとふれ合うということは、とくに幼年期、少年期に虫と遊ぶということは、生と死の体験、いのちあるものが、やがてそれを失うという現象を直接体験する機会を持つことであろう。これはもちろん他の動植物でも可能であるが、“虫けら同然の命”とよく言われるいのちを持つ昆虫は、身近にたくさんいて、手にとってそれを体感できる得がたい素材である。いのちの大事さを本当に理解できることから安全な社会が生まれると思う。これが残酷な心をもつ人間を生むという意見もあろうし、このような体験はなくても、人は立派に育つという意見もあるだろう。私もそれを否定はしないが、それでも前者の体験を通した教育の方がより効果的で重要だと言いたい。虫を手にとって生きものの不思議にふれることは、科学への目を開かせる。これはノーベル賞受賞者の中に、若き日の昆虫少年が多いことからもうなずける。

でも、現実には虫の種類数も個体数も少なくなった。これではいけないというかけ声は高く、そういう教育も実施されてはいる。しかし、実効はあまり上がっていないのでないか。鹿児島市の多くの学校で、昆虫採集をする児童は減少しているし、中学や高校の生物部は今、絶滅危惧状態ではないか。公民館講座でも虫の学習会はほとんどない。よく自然観察会みたいなものはあるが、調べる活動まで突っ込むのはごく希ではいか。このままでは、鹿児島市の虫たちが今どういう状況にあるかを調べる人は激減する。

これに関する施策の遂行で“妨げ”になるのは、予算よりも“住民の意見”であろう。それほどまで人の生活が自然から離れてしま

っている。これが便利、安全、快適さを求めて私たちがたどった道である。土手や車道沿いの草刈が徹底しないと文句を言い、多様な豊かな「藪」を嫌う。家は防虫網を張り巡らし、庭も舗装し、簡単に除草剤を撒く。セミもウルサイという。まるで生まれつきであるように虫嫌いな人が増えてきたように見える。このような無関心、過潔癖性の人が多数を占め、人にすぐ役立つ生物たちとだけ付き合う社会が、普通のこととして継承されていく。どうにもならないかも知れないが、それでよいのか。

でも、私たちは思う。そんな人もいくらかはいるが、実際は**食わず嫌いの人が多い**のではないかと。だから、なんとかしたいし、なんとかなる。

9. いくらかの提言

自然は一過性だから、チョウもトンボも前と同じ状態には戻らない。昔と今は変わり過ぎてしまった。それでも、失われた希少種を戻す努力は惜しむまい。それと同時に、普通種でよいから、身近にもっとチョウやトンボ、バッタ、セミなどの個体数を増やそう。身近にたくさんいると必ず、まず子供たちが関心を示し、おとなたちも見直す。そして、これはそれほどお金（予算）を使わなくて可能だと思ふ

1) 草原を大事にする

草刈の方法を再検討したい。「千貫平」の項で述べたように、草地の管理は、昔のように放牧も、鎌で刈ることも、火入れも無理な時代になった。動力草刈り機を使うことになるが、その方法は試行錯誤が続くだろう。

刈る時期、回数、方法----深く根元から刈るか、高く残して刈るか、一斉に広範囲に刈るか、斑刈りをするか、草地を区切って、何年かおきに刈るローテーション式----など多様な方策がある。いずれにしても、草たちの種類や表情を読み、そこに住む動物たちの様子も見ながら、専門家と作業員の共同作業で進めないと成功しないであろう。予算を組んで、業者に任せるだけでは駄目な時代になっている。よかれと思って大人がやっている公園の草刈が、子供たちが言う“バッタジャングル”

(バッタの多産地)を破壊していることに気付いて欲しい。もちろん、単に草がたくさん生えているからよい、というものではない。多種類の草花が四季折々に咲き誇るものが欲しい。

2) 樹木を植える

庭木、公園木にチョウの食樹を増やす。ミカドアゲハが発生するオガタマノキは神社の神木として大事なもので、庭園木としてもっと各地に植えてほしい(照國神社にあったオガタマノキ大木は近年、伐採されてなくなった！)。危ないといわずに、どこかにカラタチの垣根を復活して、アゲハチョウ類を増やしたい。そのような食樹のリストを作成し(46頁参照)、造園業者の協力を得ながら育成、植栽していきたい。校庭にもシダレヤナギやエノキの大木を復活出来ないか。虫がたくさんついて困る、では困る。明和小学校の「ハルニレ」は希少種カラスシジミが発生した貴重なものである。ビオトープほど大仕掛けのものでなくても、数本の樹木を植えるだけですむ。

お奨めのセットは、例えばハルニレ、ハマセンダン、エノキ、ヤナギ、オガタマノキはいかがだろう。これらは大木になるが、剪定には強い。市内に多いケヤキの代わりにハルニレはどうだろう。

3) 花いっぱい運動の工夫

蜜源になる花を植えよう。市街地の屋上にミツバチを呼ぼうという計画もある。ツツジ、パンジーなど花壇は多い。しかし、よく観察すると、チョウやハチ、アブなどがよく吸蜜に集まる花とそうでない花がある。鮮やかな色なのに、蜜が少ないのか、虫の来ない花が多すぎるのではないのか。

春のシマフジバカマ、秋にフジバカマ、ヒヨドリバナ、アザミ類を植えると、移動中のアサギマダラがよく立ち寄ってくれる。ツツジ類はアゲハチョウ類の好物だが、彼らは地味な花のヤマツツジに群がる。チョウの好む花はだいたい分かっており、例えば、ブットレア、三尺バーベナ、ランタナ、ヒャクニチソウなどがある。果実をつける木を植えて野鳥を呼ぶように、チョウを集める新しいタイプの学校花壇コンクールもあってよい。

4) 水辺を大事にする

現在は以前に比べて自然の池や湿地、水田など水辺の環境が次第に減少し、河川や用水路などは三面側溝などの改修工事等によりトンボの住める環境が減ってしまった。これからは、今ある少ない環境をどう残すかを考えたり、また公園などに新しく水辺の環境を取り入れたビオトープを作ったりすることなども大切ではなかろうか。その際、流水域から池や湿地などの止水域と変化を持たせると生息できるトンボの種類も増える。水域だけではなく、トンボの餌を供給し、成虫が成熟するまで利用できる、周辺の森や草地などを保護することも忘れてはならない。

ただ池の中にコイなどの観賞魚やブラックバスなどの外来魚を入れてしまうと、トンボの幼虫や成虫が捕食されトンボにとってすみにくくなってしまうので注意が必要である。現在、かごしま健康の森公園内の自然観察園はビオトープとしてトンボやホタルの観察場所となっているし、慈眼寺公園では流水性のトンボが見られる。市街地では、県庁後ろに作られた池でも、今回の記録にもあるように多くの種類が生息または飛来してきているのがわかる。しかし、多くの種類が確認されていた県庁の池も現在ではアメリカザリガニの繁殖によりトンボは激減しており、照国神社横の探勝園池はかつてトンボ類の良い生息場所となっていたが、ここも現在はコイがトンボなどの生息を妨げている。

また学校のプールなどで、一時的ではあるがトンボの繁殖場所となっている事例もあり、多くのトンボを呼ぶには、貯水を保ちながら、水面に産卵場所となる木の枝などを浮かべるなどの工夫をしておく、ギンヤンマなどがすぐ産卵に訪れるであろう。

小さな溝川などでは、涸れることなく年間通水の工夫がなされれば、そこに生息できるトンボも現れることになる。今後は失われたものを回復させるこうした取組が必要なのではなかろうか。(以上、トンボ関係は江平憲治・松比良邦彦氏による)

5) 施策の展開

市からの適切な情報提供と、施策に市民が主体的に参加・活動するのが望ましい。施策

を示して市民が応募する形を活用したい。本事業はその一つと評価できる。応募事項の例としては次のようなものが考えられる。

- ・チョウのくる花と食樹を植えたい場所。家庭、学校、公民館、集落、ビルの屋上の花壇でもよい。チョウの舞う街路樹もよい。小さな庭でも虫たちの多様性が断然違ってくる。
- ・休耕田や放棄田をビオトープにしたい農家。
- ・水田の用水路・排水路を年間通水にしてみたい集落。
- ・草刈を区切って年ローテーション式でやってみたい団地、藪を作ってみたい団地。
- ・市の残したい自然 100 選に選ばれた地域の中から、動植物の調査地を選定し、それに呼応した地元と調査者が共同で調査する。

とはいっても、これらへの応募は思うようにはいかないであろう。まずは、市が比較的自由に出来る場所を選んで、モデル地区を作るとよい。まずは環境未来館の庭や前の甲突川べりなどはどうか。動物園の片隅などは活用できないだろうか。

自然観察会や自然に関する講座を増やすことも大事であるが、その内容を再検討したい。虫や草木の名前を知るだけでも悪くないし、名前を知ることは親しむ第一歩となる。だが、採集して来た虫や草木の名前(種名)を図鑑で調べる作業は意外に困難である。かつて県立博物館でやっていた「路傍 300 種に親しむ運動」は、虫や貝、草木、岩石の名前や特徴を知った上で、野外に探しに出る運動であった。これは採集してから種名を調べるという作業の逆の発想で、好評を博した。復活はどうか。他に、コンクール用の標本作りもあってよいが、記録を残すことを大事にした新しいやり方も工夫したい。初心者向けの調査会の奨めである。〇〇池でトンボを調べた記録が、標本や印刷物となって残る喜びも捨てがたい。

自然とのつき合い方、関心を深める施策は、災害復旧のような緊急性はないが、無策ではボクシングのボデーブローのように取り返しのつかないダメージを受ける。とはいえ、人の意識を変えることは極めて困難な時代になっている。いずれも簡単にはないだろう。し

かし動植物との付き合いの大事さに異議を唱える人はいない。もしいたら、それは勉強不足、討議不十分な場合であろう。これは全員一致できるテーマでもある。だから不可能ではないし、やらないといけないことだと思う。まずは、出来ることから一步を踏み出そう。これはアメリカで今も最も人気の高い故ケネディ大統領が、冷戦解消という難問への挑戦を呼びかけたあの就任演説の一節「これは100日かかっても、1000日でも、私の在任期間にも、いや我々の一生の間にも成し遂げられないかも知れない。“But let us begin.”」に通じるものである。

謝 辞

本稿は本事業に関わった諸氏や、二町一成会長の意見を、私なりにまとめたものである

が、とくにトンボの項は江平憲治、松比良邦彦氏の作である。ここに改めて謝意を表したい。しかし、内容の責任はもちろん筆者にある。

付 記

- 1) チョウの食餌植物や訪花植物の供給態勢を整えることが望ましいが、具体的な相談には鹿児島昆虫同好会でも応じられると思う。
- 2) 郷土の昆虫の名前調べや、標本づくり、飼育方法、記録の取り方などは、本会会員が作成した次の図鑑を活用して欲しい。

「昆虫の図鑑 採集と標本の作り方」

福田晴夫・山下秋厚・福田輝彦・江平憲治・
二町一成・大坪修一・中峯浩司・塚田拓・
共著：南方新社、2012年：3,500円+税